

# 松山高等學校受入〈獨逸租借期青島所藏書籍〉略報

- 序 1-66頁      ●所用略號・引用論著目録 67-73頁      ●凡例 73頁  
●松山高等學校受入〈獨逸租借期青島所藏書籍〉略報 74-143頁  
●補註 143-62頁(1.一高宛寄贈〈獨逸租借期青島所藏書籍〉のうちの既搜到書名速報[不全:143-45頁]  
2.持井・古市・Scherrmann 2009a.に就ての訂正[145-49頁] 3.1905年初頭青島家屋號一覽[149-51頁]  
4.大正8[1919]年12月10日付松山高等學校購入獨語書籍[152-62頁])      ●追記 162頁

持井 康孝  
古市 大輔  
Sylke U. Scherrmann

## ●序

本稿は、大日本帝國青島守備軍が松山高等學校<sup>1</sup>(愛媛縣温泉郡道後村；簡稱「松山高校」或は「松山高」)宛寄贈して、全高等學校が1922[大正11]年9月8日付で受入登録を行なった〈獨逸租借期青島所藏書籍〉<sup>2</sup>(簡稱「獨逸租借期青島所藏書籍」)384冊に對して2012年度に實施した訪査結果の略報である。箇々の書冊に遺された諸痕蹟を入力した原稿も略々作製済みながら、周邊事情の説明に紙数を費さざるを得ず、加えて當號論集の紙幅にも限り有るので、當該諸痕蹟に就ては、その概略を當(●序)に於て簡介するに止め、今回はその書名のみを紹介とした。又、此處に所謂「獨逸租借期青島所藏書籍」とは、獨逸帝國が大清帝國[1912年以降は中華民國]山東半島南部に位置する膠州灣一帯の地を租借・實効支配していた時期[1898-1914]に、その總督府の所在地たる青島に於て所藏されていた書籍を指して筆者が呼ぶ總稱であり、當該書籍を繞る諸概況に就ては、既に略報しておいたので、<sup>3</sup>基本的な事柄に就ては、それを御覽頂きたい。

扱、この松山高校受入獨逸租借期青島所藏書籍の調査に際し、筆者は、受領者側の資料、即ち全校圖書課が作製してその後繼機關たる愛媛大學附屬圖書館が現藏する寄贈書登録簿<sup>①</sup>(松山高附屬圖書館簿洋1930.+) [本稿3頁を請参照]に基いてその當面の調査作業を開始した。調査開始時に於て、寄贈者側の資料、即ち青島守備軍が作製して松山高校宛寄贈書籍と共に添送した筈の全高校宛寄贈書籍目録4種6冊<sup>②</sup>に訂正表1冊の都合7冊(全●●)；訪査後發見の松山高校宛添送●●(圖書1920.III.)<sup>③</sup>に就ては、次頁所掲挿圖1.を請参照；相同諸冊●●(●●)の表紙に就ては、孰れも他機關のものながら、持井・古市・Scherrmann 2012., 60-7頁に挿圖1-5として一括圖示しておいたので、請参照)のうち、全校後繼機關たる愛媛大學の附屬圖書館に於る現藏を確認し得たものは、松山高校への具體的寄贈冊數<sup>④</sup>に書名を明示せぬ青島守備軍陸軍參謀部[編]:「鹵獲書籍及圖面目録」<sup>⑤</sup>(圖書1920.II.)<sup>⑥</sup>(全前)の●本のみで、いまひとつ寄贈書登録簿<sup>⑦</sup>(松山高附屬圖書館簿洋1919.+) [全前]に登録されていた青島守備軍參謀部:「大正九年三月鹵獲書籍追加目録」<sup>⑧</sup>(圖書1920.III.)<sup>⑨</sup>(全前)；●本/●本孰れか不明)に就ても、近年に於る國立大學の獨立行政法人化前後に、痛みが激しいとの理由で「除籍」處理され、<sup>4</sup>爾餘の寄贈書目<sup>⑩</sup>に訂正表に就ては、孰れも未登録・未搜到たりしが故の次善の策である。<sup>5</sup>

<sup>1</sup> 職員録1921[大正10]., 457頁。

<sup>2</sup> 松山高校に於る受贈書籍登録原簿として現存する●●(松山高附屬圖書館簿洋1919.+)及び●●(松山高附屬圖書館簿洋1930.+) [孰れも本稿3頁を請参照]のうちの●●(松山高附屬圖書館簿洋1930.+)が用意されたのは、昭和5[1930]年以降のことであって、實際の受入年[1922(大正11)]は、當該原簿への記帳開始年[1930(昭和5)]を遡ること8年程前のことである。又、〈獨逸租借期青島所藏書籍〉の概容に就ては、持井・古市・Scherrmann 2007., 全2008., 全2009., 全2009a., 全2010., 全2011., 及び全2012.を請参照。

<sup>3</sup> 持井・古市・Scherrmann 2010., 1-15頁。

<sup>4</sup> 仙波行茂氏(齋藤圖書齋)の御教示に據る(2012.VI/VII.)

<sup>5</sup> ●●Paul Doenzit編・青島守備軍參謀部訂:「Bücher-Verzeichnis der Kiautschou-Bibliothek August 1911.」[BvAKB1920.+]；本稿3頁を請参照)が●●(松山高附屬圖書館簿洋1930.+)に未登録な理由に就ては、不詳。或は實際の受入年[1922(大正11)]とその記帳年[1930(昭和5)]との間に於る混亂に起因するのかもしれない。又、全●●(圖書1922.+)に全●●(圖書目録1922.+)が全●●(松山高附屬圖書館簿洋1930.+)に未登録な理由に就ても、不詳。或は、事務用書類として扱われた結果かと推測してはみたものの、いまひとつ鮮りせぬ。

大正九年二月

松山高等學校

# 函獲書籍及圖面目錄

函時書籍  
赤澤録

青島守備軍陸軍參謀部

實有洋書 五九冊  
 德華學堂洋書 三冊  
 聯州圖書館洋書 三七冊  
 合計 九九冊

挿圖 1.: <圖書1920.II> 国本(縦 26.5x 横 19.5x 厚 6.0 cm)

叙述の都合上、青島守備軍所製寄贈書籍目錄並に訂正表(①・⑤)、及び松山高校宛獨租期青島所藏書籍の調査に際し、當簡報執筆時迄にその關聯資料として愛媛大學圖書館から提供を得た書目(④・⑧)並に帳簿類(①・②、④・⑤、⑧・⑨、①・②\*)、(①・②)に就て、首ず列記しておく。斯る帳簿類(①・②、④・⑤、⑧・⑨、①・②\*)のうちの①松山高贈書籍號簿和



◀青島守備軍が松山高校宛寄贈を明示した書籍>〔編目補1922.-; 34點, 番號447\*未搜到〕

- ◆1. “分配 松山 舊9003 新1873 著譯者名 Ludwig, E., Die Reise nach Afrika. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 10頁 松山 登錄 番號 695
- ◆2. “分配 松山 舊9111 新1893 著譯者名 Cromer, E., Das heutige Aegypten. I. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 10頁 松山 登錄 番號 449
- ◆3. “分配 松山 舊9359 新1915 著譯者名 Adolf Friedrich Herzog zu Meskl., Vom Kongo zum Niger und Nil. I. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 10頁 松山 登錄 番號 696
- ◆4. “分配 松山 舊9360 新1916 著譯者名 [Graf Schlieffen,] // [Friedrich der Große.] II. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 10頁 松山 登錄 番號 697
- ◆5. “分配 松山 舊9395 新1944 著譯者名 v. Lindequist, Deutsch-Ostafrika als Siedlungsgebiet für Europäer. I. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 10頁 松山 登錄 番號 694
- ◆6. “分配 松山 舊9396 新1945 著譯者名 Langheld, W., Zwanzig Jahre in deutschen Kolonien. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 11頁 松山 登錄 番號 699
- ◆7. “分配 松山 舊9398 新1943 著譯者名 Karstedt, Deutsch-Ostafrika. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 11頁 松山 登錄 番號 693
- ◆8. “分配 松山 舊9613 新1961 著譯者名 Ritter, K., Neukamerun. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 11頁 松山 登錄 番號 700
- ◆9. “分配 松山 舊30005 新3627 著譯者名 Geißler, M., Führer durch die deutsche Literatur des zwanzigsten Jahrhunderts. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 28頁 松山 登錄 番號 418
- ◆10. “分配 松山 舊30028 新3643 著譯者名 Busse, B., Das Drama II. Von Versailles bis Weimar. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 28頁 松山 登錄 番號 448
- ◆11. “分配 松山 舊30030 新3644 著譯者名 Spiro, H., Geschichte der deutschen Lyrik seit Claudius 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 28頁 松山 登錄 番號 447\*
- ◆12. “分配 松山 舊30063 新3670 著譯者名 Harden, M., Köpfe. II. Teil 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 28頁 松山 登錄 番號 687
- ◆13. “分配 松山 舊30064 新3671 著譯者名 [Harden, M.] // [Köpfe.] III. // [Teil.] 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 28頁 松山 登錄 番號 1555
- ◆14. “分配 松山 舊30065 新3672 著譯者名 Eulenberg, H., Neue Bilder aus Literatur, Kunst und Geschichte. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 28頁 松山 登錄 番號 575
- ◆15. “分配 松山 舊33191 新4021 著譯者名 —Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack I. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 30頁 松山 登錄 番號 558
- ◆16. “分配 松山 舊33192 新4022 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] II. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 30頁 松山 登錄 番號 559
- ◆17. “分配 松山 舊33193 新4023 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] III. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 30頁 松山 登錄 番號 560
- ◆18. “分配 松山 舊33194 新4024 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] IV. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 30頁 松山 登錄 番號 561
- ◆19. “分配 松山 舊33195 新4025 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] V. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 30頁 松山 登錄 番號 562
- ◆20. “分配 松山 舊33196 新4026 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] VI. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 30頁 松山 登錄 番號 563
- ◆21. “分配 松山 舊33197 新4027 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] VII. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 30頁 松山 登錄 番號 564
- ◆22. “分配 松山 舊33198 新4028 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] VIII. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 31頁 松山 登錄 番號 565
- ◆23. “分配 松山 舊33199 新4029 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] IX. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 31頁 松山 登錄 番號 566
- ◆24. “分配 松山 舊33200 新4030 著譯者名 [—Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] X. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 31頁 松山 登錄 番號 567
- ◆25. “分配 松山 舊42695 新5058 著譯者名 Reisiger, H., Jakobsland 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 39頁 松山 登錄 番號 529
- ◆26. “分配 松山 舊42696<sup>ab</sup> 新5059<sup>ab</sup> 著譯者名 Raff H., Der Nebelreiter und andere Geschichte 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 39頁 松山 登錄 番號 557
- ◆27. “分配 松山 舊47361 新5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 43頁 松山 登錄 番號 656
- ◆28. “分配 松山 舊47362 新5611 著譯者名 Richter, O., Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutschen-dänischen Kriege von 1864. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 43頁 松山 登錄 番號 655
- ◆29. “分配 松山 舊47363 新5612 著譯者名 [Richter, O.], Wie unsere Kolonien Südafrika, Kamerun u. Togo erworben. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 43頁 松山 登錄 番號 634
- ◆30. “分配 松山 舊47364 新5613 著譯者名 [Richter, O.], Die Forschungsreise Sr. Maj. Korvette „Gazelle“ 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 43頁 松山 登錄 番號 635
- ◆31. “分配 松山 舊47365 新5614 著譯者名 [Richter, O.], Die ältesten Schiffe der preussisch-deutschen Marine. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 43頁 松山 登錄 番號 654
- ◆32. “分配 松山 舊47366 新5615 著譯者名 [Richter, O.], Unsere Marine in China 1900/01. I. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 43頁 松山 登錄 番號 652
- ◆33. “分配 松山 舊47367 新5616 著譯者名 [Richter, O.] // [Unsere Marine in China 1900/01.] II. 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 43頁 松山 登錄 番號 653
- ◆34. “分配 松山 舊47368 新5617 著譯者名 Richter, O., Unsere Marine bei der Unterdrückung des Herero-Aufstandes (1904/ 05) 卷號及口” 膠 圖 編目補1922.-, 44頁 松山 登錄 番號 651

斯る帳簿類(①②, ①②, ①-A, ①-Q, \*1.-\*2.)の名稱からも明らかな如く, 松山高校に於る圖書受入登録は, 寄贈書に就ては前掲①<松山高校寄贈簿和1919.>並に全②<松山高校寄贈簿洋1930.>への記帳, 又, 購入書に就ては全③<松山高校寄贈簿和1919.>並に全④<松山高校寄贈簿洋1932.>への記帳という如く, 各々その入手形態の別に應じた圖書受入登録が行なわれていたので, 今次訪査に於ては, 前掲②<松山高校寄贈簿洋1930.>に於る登録第377-第753号, 全第934(④)号, 全第1555号の諸書(冊)1922(大正11.IX.8.)をその具體的の捜査・調査対象として暫定した。當該第377, 第396, 第430, 第463, 第497, 第532, 第568, 第603, 第637, 第672, 第703, 第730, 第934, 第1555号の寄贈者名欄に, 各々“Headquarters” (第377号), “The Headquarters” (第396号), “The Headquarters” (第430, 463, 497, 532, 568, 603, 637, 672, 703, 730, 934, 1555号)の如き填記が黒色洋筆で施されていたが故である。因に, 前掲青島守備軍所製寄贈書籍目録並に訂正表(前掲①-⑤)のうちでその寄贈豫定先を既印した⑤<圖書目録1922.>に於て“松山高”と表示された諸冊(前頁所掲<青島守備軍が松山高校宛寄贈を明示した書籍>)も, 全てこの登録第377-第753号, 全第934(④)号, 及び全第1555号の諸書のなかに含まれているうえ, 前掲②<松山高校寄贈簿洋1930.>所載當該書籍の既搜到諸冊に當った結果も, 全て所謂<獨租期青島所藏書籍>であった。

具體的な捜査作業並に書誌情報の採録は, 愛媛大學附屬圖書館書庫第6層(最上階)に在設“松山高等學校文庫”(通稱<松高文庫>)をその當面の搜索箇所としつつ, 漸時その範圍を全大圖書館の所謂“日本十進分類法第6版に據る配架書架”に全6層, 及び“雜誌書架”に1層に擴げた。又, これと併行して, 愛媛大學が前年度末(2012.III.)迄に書類上“廢棄處理”しつつも館内に遺留していた書籍に對する搜索を仙波行茂氏(齋藤益壽)に委託して6冊を救出し, 當該6冊を含めた全搜到書冊に就ての書誌情報を採録した。訪査期間は, 2012年6月下旬から7月初旬にかけての約2週間で, その後12月上旬に追加調査を數日行なった。今次訪査終了時點に於る未搜到書籍は全5冊。この未搜到書籍5冊の搜索に就ては, 今次未着手たりし全大人文學部獨文研究室藏書に對する調査依頼と共に前掲仙波氏に委託し, 今次訪査をひとまず了ることとした。因に, 今次訪査に於ては獨租期青島舊藏書籍の捜査並に書誌情報の採録にその作業を集中したため, 愛媛大學所藏松山高校側保存文書の類に就ては, その有無を含め未調査である。

尙, 當序執筆中の2012年11月初旬に, 松山高校宛具體的寄贈冊數並に書名を明示する前掲⑥<圖書1920.II.>圖本發見の報を前掲仙波氏より得た。その結果, 青島守備軍からの松山高校宛寄贈書籍數は, 都合384冊(官有洋書59冊・德華高等學堂洋書4冊・膠州圖書館洋書321冊)の如く識り得たものの(前掲2頁插图1を請併照), いまひとつの主要寄贈書目たるPaul Doenitz編・青島守備軍參謀部印: “Bücher-Verzeichnis der Kiautschou-Bibliothek August 1911.”に全⑦<BV-dKB1920.>圖本に就ては, 現状に於て未發見である。

扱, 松山高校の場合も, 青島守備軍による獨租期青島所藏書籍の寄贈年月日に就ては, 不明である。但, 東京帝國大學宛寄贈<ウエルヘルム・コーン叢書>を積載した福岡丸の青島離港を1922(大正11)年5月1日とする陸軍次官發外務次官宛回答,<sup>7</sup> “鹵獲書籍目録訂正表送付ノ件”を1922(大正11)年8月1日とする青島守備軍司令部發第四高等學校宛通牒,<sup>8</sup> 並に當該書籍の松山高校に於る前記受入登録日(1922(大正11).IX.8.)を併考するならば, その松山高校への書籍到着時期は, 1922年(大正11)の5月から9月初頭にかけてのことと推定しておいて, 首ず間違いは無かるう。夏期休暇中に於る對應に就ては不詳事に屬すものの, 松山高校に於る受入手續は, 東北帝國大學に於る受入登録(1922(大正11).IX.)<sup>9</sup>の場合と同様, その書籍到着後ほど經ずして開始されたものと看做して, 大過あるまい。松山高校の場合も, その寄贈を希求する發着由比質<sup>10</sup> (第七高等學校造士館長; \*1870(明治三十九.土佐), †1930(昭和5).IV.7.鹿児島)<sup>10</sup> 發着番山梨半藏(1864(元治元.三.相模), †1944(昭和19).VII.2.)<sup>11</sup> 宛の書翰兩通(孰れも

<sup>7</sup> <八年以降鹵獲書籍>所綴‘在青島舊獨逸圖書館書籍讓渡方ニ關スル件’(特井・古市・Scherrmann 2007., 26頁, 脚註<sup>150</sup>).

<sup>8</sup> 第四高等學校宛添附書類(愛媛大學附屬圖書館藏)“青參第二五三號”(特井・古市・Scherrmann 2012., 68頁, 插图6を請併照).

<sup>9</sup> 官報3066.1922(大正11).X.19.1.木, 463頁[彙報○學事](特井・古市・Scherrmann 2007., 5頁, 脚註<sup>9</sup>).

<sup>10</sup> “由比質 從四位殿三等 第七高等學校造士館長 文學士 君は陸軍大將由比光衛の弟明治三年十月十九日を以て生れ同三十四年四月先代雄の養子となり家督を相續す同二十九年帝國大學文科西洋史學科を卒業し山口高等學校教授同舎監縣立千葉中學校長第五高等學校教授同舎監同生徒監第三高等學校教授松山高等學校校長に歷任し現時第七高等學校造士館長たり 家庭妻サヨノ(明一・二・三) 熊本縣人益田惣二郎妹 男直一(明三七・三) 女芳(明三五・四) 女滿喜子(明四〇・一二) 女壽(明四四・七) 二男万二郎(大正三・一) 三男勝城(大九・八) 五女喜

「膠州圖書館舊藏書籍の松山高校に於る受入概況(全體)」<sup>12</sup>

○ **d.Afrika**: 松山高校受入本; 図 1-59: <BVdKB 1911.>所載番號(青島守備軍による未接收書籍を含む)

Im Lesezimmer der Kiautschou-Bibliothek liegen folgende Zeitungen und Zeitschriften aus:

- I. **Werke allgemeinen Inhalts** a. Encyklopädien, Wissenschaftliche Sammelwerke. 4-59 b. Zeitschriften mit Ausnahme der Fach- und Kunstzeitschriften. 102-1925
- II. **Religion** a. Geschichte der christlichen und ausserchristlichen Religion, Theologie. 2500-2551 b. Missionswesen. 2576-2596 c. Protestantische Erbauungsschriften. 2625-2648 d. Katholische Erbauungsschriften. 2675-2719
- III. **A. Philosophie**. 2785-2868 **B. Mathematik**. 2901-2917 **C. Pädagogik** 2951-2978
- IV. **A. Sprachwissenschaft**. 3000-3102 **B. Wörterbücher** 3200-3232
- V. **Staats- und Rechtswissenschaft** a. Staatswissenschaft, Verwaltung, Gesetze. 3323-3423 b. Rechtswissenschaft. 3501-3538
- VI. **Militärwissenschaften** a. Allgemeines. 3601-3795 b. Landheer. 3807-3930 c. Marine. 4001-4241
- VII. **Länder- und Völkerkunde** a. Zeitschriften, Allgemeines, Weltreisen, Polarreisen, Atlanten. 5001-5775 b. Europa. 6001-7212 c. Asien. 7418-8806 **d. Afrika**. 9001-9819 e. Amerika. 10001-11106 f. Australien und Polynesien. 12001-12404
- VIII. **Geschichte** a. Allgemeine Weltgeschichte. - Kultur- und Sittengeschichte. 13101-13272 b. Geschichte des Altertums. 13501-13820 c. Geschichte der germanischen Völker. (Deutsche Geschichte. 14001-16204 Englische Geschichte. 16601-16616) d. Geschichte der romanischen Völker. 17201-18451 e. Geschichte der slavischen Völker und der Türkei. 18600-18701 **f. Geschichte der asiatischen Völker**. 18801-19901 g. Geschichte auf afrikanischem Boden. 20201-20371 h. Geschichte Amerikas. 21201-21801

與子(大二・二)”(大衆人事録 II. 1927., ヌ 1 頁)

“●官吏薨去、卒去及死去 第七高等學校造士館長從三位勳二等由比質ハ本月七日薨去シ(後略)”(官報 282.1930[昭和5]. IV. 17. [木], 444 頁[彙報○學事])

“由比校長逝く【鹿兒島發】去る三日午前十一時鹿兒島西本願寺別院で講演中卒倒した第七高等學校長由比質氏は七日午後二時十分遂に逝去した享年六十一 氏は明治三年十一月高知市に生れ明治廿九年帝大卒業、同年山口高等學校教授を振り出しに卅二年千葉中學校長を経て四十年熊本五高教授、大正二年三高教授に轉じ八年四月松山高等學校の創設と同時に初代校長として赴任、十四年七校校長として轉じ今日に及んでゐる”(毎日1930[昭和5]. IV. 17.; [戦前編]新聞に見る人物大事典1994., 第5巻, 229頁轉載)

“[舞昭和五年に逝ける人々] … [函之韻] 七高校長由比 質 第七高等學校造士館長由比質は、四月三日、鹿兒島報徳會の講演會において社會問題の講演中、腦溢血で倒れ、自邸で治療中、四月七日午後死去した。”(昭和五年史 1931., 578頁). 尙, 森2005., 10-11 頁を請併照.

<sup>11</sup> “山梨半造大將【鎌倉發】正三位勳一等功三級退役陸軍大將山梨半造氏は二日午前八時十五分神奈川縣鎌倉市大町塔ノ辻一七七の自邸で狭心症のため薨去、享年八十一、遺骸は三日茶毘に附したが告別式は未定、山梨大將は朝鮮總督辭任後同地に居を構え毎朝日課の如くに鶴岡八幡宮に参拝するのを楽しみとし圍棋[棋碁]、将棋のほか魚釣を趣味としてみた、二日も早朝鶴岡八幡宮に参拝して大東亞戰の必勝完遂と皇軍勇士の武運長久を祈願の後散歩して帰宅し突如狭心症を起したもので、同邸にはろく子夫人(夫人)と女中の三人で靜に悠々自適の生活を送つてみた 大將は神奈川縣の出身、明治廿五年陸大卒業後日清、日露兩戰役に出征、四十五年歩兵第一旅團長就任後は參謀本部總務部長、教育總監部本部長など中央の要職に活躍、大正七年原内閣の時田中陸相の下に次官となり、更に尼港事件にからまる田中陸相の引責辭職の後推されて陸相となり、續いて高橋内閣、加藤(友)内閣の陸相を勤め以後軍事參議官、關東戒嚴司令官などを歴補し同十四年豫備役となったが、政界に隱然たる勢力をもち昭和二年には田中政友會内閣に朝鮮總督として親任された、和漢洋の學に通じ佛書を好んで讀破し、孫子、吳子などの兵學に通じ陸軍將官中の讀書家として知られてゐた”(毎日1944[昭和19]. VII. 4. [火]; [戦前編]新聞に見る人物大事典1994., 第5巻, 204頁轉載; 総・辞・参・将・掃・画の各字は原文の儘)

<sup>12</sup> 膠州圖書館所製書目<BVdKB 1911.>目次 Einteilung der Bücherei.の内容を基本としたが、當該目次は、全書目本文の書式・語彙との間に聊かの相違があるので、諸事勘案のうえ、當概況(全體)ではその體裁を一部改めた。又、松山高校に於る受贈書籍の分布概況の把握に主眼を置いた結果、<BVdKB 1911.>編纂以降の新收書籍番號に就ての増補は、割愛した。

- IX. Politik, Socialpolitik, Nationalökonomie, Kolonial-Politik, Kolonialwesen a. Politische, Sociale, Nationalökonomische Schriften. 22300-22829 b. Kolonialwesen. 23009-23503
- X. Naturwissenschaften a. Zeitschriften, Allgemeines. 24049-50-24375 b. Nautik, Vermessungswesen. 24501-24905 c. Geologie, Mineralogie. 25001-25550 d. Astronomie-Meteorologie-Physik-Chemie. 26001-27750 e. Botanik-Zoologie-Anthropologie-Physiologie, Biologie. 28201-29230
- XI. Medizin 29501-29901
- XII. Deutsche Literatur einschliesslich der nordischen und holländischen in Uebersetzungen. a. Literaturgeschichte-Lebensbilder-Erinnerungen-Tagebücher-Briefe-Gespräche und Reden 30001-31638 b. Werke poetischen Inhalts, Gedichte, Epen, Schauspiele. 32001-33568 c. Erzählungen, Romane, Novellen, Humoresken, Skizzen. (1. Sammelwerke. 33941-34516 2. Einzelwerke. 35002-45271) d. Volksbücher. (1. Sammelwerke. 47001-48156 2. Einzelwerke. 50050-54607 3. Märchen, Kalender, Jugendschriften. 55101-57308)
- XIII. Ausländische Literatur a. Englische Literatur (1. in englischer Sprache. 60001-64826 2. Uebersetzungen aus dem Englischen. 65001-69703) b. Romanische Literatur (1. Französische L. 70000-70815-62<sup>13</sup> 2. Italienische L. 72101-72158 3. Spanische und portugiesische L. 73102-73120) c. Slavische Literatur. 78000-79508 d. Orientalische Literatur 80012-82006 e. Altclassische Literatur 84001-84252
- XIV. A. Kunst u. Kunstgeschichte. 84501-85501 b. Musik 85601-85636
- XV. Bauwesen, Maschinenwesen, Technik, Industrie 86001-86809
- XVI. Handel und Verkehr, Schiffahrt 87010-87807
- XVII. Land, Forst- und Hauswirtschaft, Vieh- und Pferdezucht 88001-88431
- XVIII. Spiel und Sport 89001-89526

1920(大正九. VII. 9. 付)が遺っており、当該受入手續に對する早期着手は、創設期に於る校長を先頭とした圖書充實に對する全校一丸となった意欲の表出と理解して首ず間違ひあるまい。<sup>14</sup> 因に、下記兩事例からも判る如く、松山高校の藏書は第二次世界大戰末期の1945年7月26日に災禍を被つたものの、青島守備軍所贈書籍は、全てこれを免れ、校長由比の誓約の如く、<sup>15</sup> 愛媛大學に繼承されている。

- 「登録年月 昭和11年 登録番号 372 寄附者名 Maruzen Co. 著者譯者 Funk & Wagnall 書名 New Standard Dictionary. 出版 1909 冊数 4 冊 7 冊 1192」  
松山高校 登録年月 昭和11年 登録番号 372 寄附者名 Maruzen Co. 著者譯者 Funk & Wagnall 書名 New Standard Dictionary. 出版 1909 冊数 4 冊 7 冊 1192
- 「登録年月 昭和13年 登録番号 916 寄附者名 Hashimoto K. 著者譯者 Hawk P.D.C. 書名 Practical Physiological Chemistry. 出版 1923 冊数 4 冊 7 冊 1130」  
松山高校 登録年月 昭和13年 登録番号 916 寄附者名 Hashimoto K. 著者譯者 Hawk P.D.C. 書名 Practical Physiological Chemistry. 出版 1923 冊数 4 冊 7 冊 1130

扱、松山高校宛寄贈書籍都合384冊の内容に就て見てみよう。青島守備軍が前掲●(圖書1920.II.)(囲本の表紙に記した數値(官有洋書59冊・德華高等學堂洋書4冊・膠州圖書館洋書321冊)からも明らかな如く、全體の8割強を膠州圖書館洋書が占め、官有洋書は約1割五分、德華高等學堂洋書は僅か4冊を算えるのみで、孰れも洋書である。その内容を訪査結果に基いて具體的に見てみると、略々下記の如くなる。

首ずは青島守備軍の所謂“膠州圖書館洋書”、即ち膠州圖書館舊藏書籍に就てだが、松山高校宛寄贈書籍が青島守備軍接收膠州圖書館舊藏書籍全體の如何なる部分を占め、それは爾餘の諸機關宛寄贈書籍と如何なる關係に在るのかということ概観す可く、前掲「膠州圖書館舊藏書籍の松山高校に於る受入概況(全體)」[6-7頁]及び全「全(部分)」[8-14頁]の兩表を作製してみた。作表に當つては、當該書籍に對する調査・集成作業が未完のため、例えば「全(部分)」所收の“爾餘の諸機關宛寄贈書籍”の“寄贈書籍”中に、寄贈豫定書籍・寄贈書籍・受領書籍・現藏書籍などを含み、且つ筆者による實査[豫備調査を含む]を伴わぬものをも含むなど、<sup>16</sup>

<sup>13</sup> <BVdKB 1920.>, 70536-55.

<sup>14</sup> 校長由比質、竝に彼とその實兄にして書籍配布先決定時青島守備軍司令長官たりし由比光衛、及び初代青島守備軍司令長官にして當時陸軍次官たりし山梨半藏とを繞る諸事に就ては、これを專論した森2005.を請併照。

<sup>15</sup> 前掲脚註<sup>14</sup>を請併照。

<sup>16</sup> 前掲脚註<sup>12</sup>を請參照。

〈膠州圖書館舊藏書籍の松山高校に於る受入概況(部分)〉<sup>17</sup>

9001-02, 9003, 9004-07 缺番, 9114, 9374:	膠州圖書館書籍番號 <sup>18</sup>	監製:	松山高等學校受入本
齋器:	帝國圖書館	彙纂:	參謀本部
陸士:	陸軍士官學校	雙叢:	陸軍文庫
陸大:	陸軍大學校	陸大:	陸軍大學校
海大:	海軍大學校	幕契:	東京帝國大學
幕契:	東京帝國大學	幕契:	京都帝國大學
一高:	第一高等學校	二高:	第二高等學校
二高:	第二高等學校	三高:	第三高等學校
四高:	第四高等學校	四高:	第四高等學校
七高:	第七高等學校	齋器:	松本高等學校
齋器:	松本高等學校	齋器:	山口高等學校
齋器:	山形高等學校	齋器:	佐賀高等學校
齋器:	水戸高等學校	齋器:	東京外國語學校

VII. Länder- und Völkerkunde 地誌學・民族學

d.Afrika. アフリカ

9001-02 陸士	9003 陸校	9004-07 缺番	9008-17 陸士	9018-99 缺番	9100-10 陸士	9111 陸校	9112-13 陸士	9114	9115-53 缺番
154-57 陸士	9158-200 缺番	9201-06 陸士	9207-50 缺番	9251-52 陸士	9253-300 缺番	9301-02 陸士	9303-50 缺番	9351 陸士	9352-53 缺番
9354-58 陸士	9367	9358 陸士	9359-60 缺番	9359-60 陸校	9361-62 陸士	9363 缺番	9364-70 陸士	9371-72 缺番	9373 陸士

<sup>17</sup> 青島守備軍所製書目〈BVdKB 1920.〉目次Einteilung der Büchereiの内容を基本としたが、當該目次は、全書目本文の書式・語彙との間に聊かの相違があるので、諸事勘案のうえ、當概況(部分)では體裁を一部改めたうえで、その標題に日語譯を添記しておいた。

當概況(部分)のうちの、監製は、今次訪査の結果であり、爾餘の齋器、彙纂、雙叢、陸大、陸士、海大、幕契、幕契、一高、二高、三高、四高、七高、齋器、齋器、齋器、齋器、齋器、齋器、齋器、齋器に就ては、2009年3月末迄に於る箇々の報告及び訪査結果を集成した持井・古市・Scherrmann 2009a. に於る表示を基本とした。箇々の報告の中には青島守備軍による舊軍關係諸部局宛寄贈豫定書目から山形大學既搜到書目に到る諸報告を含み、箇々の訪査に就ても、その全てを筆者が行なつた譯ではなく、所含内容は精粗様々である。持井・古市・Scherrmann 2009a. に於ては、寄贈・受贈・現藏の別、及び箇々の情報源に對する明示など、讀者に誤解の生じぬよう、極力その書式を工夫して表示したつもりながら、當概況(部分)に於ては、如何なる種類の書籍が如何なる機關宛に寄贈されたのかという分布概況の把握に主眼を置くこととし、青島守備軍による寄贈書籍とその被贈機關に於る受贈書籍との間には基本的に出入が無いものと暫定したうえで、寄贈豫定・寄贈・受贈・現藏の別は考慮せずに表示した。

又、〈BVdKB 1911.〉(〈BVdKB 1920.〉)に於て“ab”・“a-c”[“ab”・“a-c”]等々の記號で表示される重複書目〔〈BVdKB 1920.〉に於る訂正を含む〕の存在に就ても、その表示を割愛し、2009年度以降繼續して行なっている訪査結果に就ても、その集成作業が未完故に、無用の混亂を避く可く、これも原則として割愛した。

その結果、當概況(部分)では、持井・古市・Scherrmann 2009a. に於る表示を基本としつつ、當該範圍内に於る“一高”宛寄贈書籍のうちで既搜到の24冊〔後掲補註1.〔本稿143-45頁を参照〕; そのうちの3冊〔XII.C.36555-56, 36558〕は、訪査時〔2007.XI, 2008.III〕に於て退任教授宛貸出中の故に未見たりしも、そのうちの2冊〔XII.C.36555-56〕に就ては、2012.XIIに在滯調査〕を加えると共に、“齋器”宛寄贈書籍のうちの前回報告時點では福島圖書研究所に所藏されていた諸書を、“齋器”の如く表示するに止めた。

<sup>18</sup> “9001-02, 9114”: 膠州圖書館所製〈BVdKB 1911.〉・青島守備軍所製〈備書1920.II.〉・全〈備書1920.III.〉所載書籍番號。

“9003”: 青島守備軍所製〈備書1922.〉所載書籍番號。

“9004-07 缺番”の所謂“缺番”: 膠州圖書館所製〈BVdKB 1911.〉・青島守備軍所製〈備書1920.II.〉・全〈備書1920.III.〉・全〈備書1922.〉に於る缺番(當該書籍の有無に就ては不詳)。

“9374”: 膠州圖書館所製〈BVdKB 1911.〉所載書籍のうちで、青島守備軍所製〈BVdKB 1920.〉に於てその寄贈用書籍から外された書籍。尙、下記の如き場合は、一律に表示することを避け、“35028-35幕契 35036-39”の如く、箇々の事例に即した處理を心懸けた。

- |   |   |
|---|---|
| 35028 Amyntor, Gewissensqualen. a-b.  | 35029 Alexis, Willibald, Der Roland von Berlin a-b.                   |
| 35030 - Der Werwolf Tl. 1-2. a-b.   | 35031-32 - Der falsche Waldemar. 2 Bde. a-b. (Ausgabe in einem Bande) |
| 35033 - Die Hosen des Herrn von Bredow. a-b.                                | 35034-36 - Dorothee. Historischer Roman. 3 Bde.                       |
| 35037 - Jsegrim. Historischer Roman.  | 35038 - Ruhe ist die erste Bürgerpflicht.                             |
| 35039 - Cabanis. Vaterländischer Roman aus der Zeit Friedrichs des Grossen. |   |

<sup>19</sup> 〈BVdKB 1911.〉・〈BVdKB 1920.〉共に“9268-69”の如く誤植。



9374	9375	9376-83 陸士	9384	9385-91 陸士	9392	9393-94 陸士	9395-96 <sup>松山</sup> 陸士	9397 缺番	9398 <sup>松山</sup> 陸士
9399-9450 缺番	9451-54 陸士	9455	9456-600 缺番	9601-10 陸士	9644	9612 陸士	9613 <sup>松山</sup> 陸士	9614	9615-19 缺番
9620	9621-50 缺番	9651 陸士	9652	9653-700 缺番	9701-02 陸士	9703-800 缺番	9801-07 陸士	9808-10 缺番	9844
9812-19 陸士									

VIII. Geschichte 歴史

f. Geschichte der asiatischen Völker. アジア系諸民族の歴史

18801-03	18804 陸士	18805-10	48844-42	18813	48844	18815	48846	18817-900 缺番	18901
18902 缺番	18903-04 <sup>陸軍</sup> 文庫	18905-19100 缺番	19101-02	49403	19104	19105-302 缺番	19303	49304	49306 <sup>松山</sup> 陸士
49305	19307 <sup>東京</sup> 帝大	19308-11	49342	19313-14	19315-400 缺番	49404	19402-09	19410 缺番	19411-12
49413-44	19415	49446	19417-27	19428-29 <sup>陸軍</sup> 文庫	19430-500 缺番	19501-03	19504-50 缺番	19551	19552-601 缺番
49602	19603-07	19608 缺番	19609	49640-44	19612-15	19616 缺番	19617-19	49620	19621-22
49623	19624-27	19628-29 缺番	19630-31 <sup>陸軍</sup> 本部	19632	19633-34 缺番	19635 <sup>陸軍</sup> 文庫	19636 缺番	19637 <sup>陸軍</sup> 文庫	19638-78 缺番
19679-80	19681-800 缺番	19801	49802-3	19804	19805 缺番	19806-11	19812-900 缺番	19901	

XII. Deutsche Literatur einschliesslich der nordischen und holländischen in Uebersetzungen.

獨逸文學(北歐・和蘭文學からの獨語譯を含む)

a. Literaturgeschichte- Lebensbilder- Erinnerungen- Tagebücher- Briefe- Gespräche und Reden

文學史-傳記-回顧錄-日記-書翰-談話-讖事錄-講演錄

30001-04 陸士	30005 <sup>松山</sup> 陸士	30006-10 缺番	30011 陸士	30012-21 <sup>松山</sup> 陸士	30022-24 陸士	30025-26	30027 <sup>松山</sup> 陸士	30028 <sup>松山</sup> 陸士	30029 缺番
30030 <sup>松山</sup> 陸士	30031-36 陸士	30037	30038-50 <sup>松山</sup> 陸士	30054-52	30053-54 陸士	30055-62 <sup>松山</sup> 陸士	30063-65 <sup>松山</sup> 陸士	30066 <sup>新潟</sup> 高校	30380-82 陸士
30383-89 缺番	30390-93 陸士	30094 <sup>新潟</sup> 高校	30395-96 缺番	30397-401 陸士	30402 <sup>新潟</sup> 高校	30403-04 陸士	30405	30406-13 <sup>新潟</sup> 高校	30414 缺番
30415-19 <sup>新潟</sup> 高校	30420 缺番	30421 <sup>新潟</sup> 高校	30422-24 <sup>新潟</sup> 高校	30425 <sup>新潟</sup> 高校	30426 缺番	30427-28 <sup>新潟</sup> 高校	30429 缺番	30430-37 <sup>新潟</sup> 高校	30438
30439-44 <sup>新潟</sup> 高校	30445	30446 <sup>松本</sup> 高校	30447	30448 <sup>松本</sup> 高校	30449 <sup>東京</sup> 外語	30450-55 缺番	30456	30457 <sup>松本</sup> 高校	30458 缺番
30459 <sup>松本</sup> 高校	30460	30461-69 缺番	30470 <sup>松本</sup> 高校	30471-74 缺番	30475-76 <sup>松本</sup> 高校	30477 缺番	30478 <sup>松本</sup> 高校	30479-799 缺番	30800-04 <sup>松本</sup> 高校
30805-06	30807-10 <sup>松本</sup> 高校	30811 <sup>松本</sup> 高校	30812 缺番	30813-16 <sup>松本</sup> 高校	30817	30818-27 <sup>松本</sup> 高校	30828	30829	30830-41 <sup>松本</sup> 高校
30842-50 缺番	30851-52 <sup>山口</sup> 高校	30853-54 <sup>山口</sup> 高校	30855-56	30857-61 <sup>山口</sup> 高校	30862-63	30864 <sup>山口</sup> 高校	30865-66	30867 <sup>山口</sup> 高校	30868 <sup>山口</sup> 高校
30869 缺番	30870-71	30872-73 <sup>山口</sup> 高校	30874	30875 <sup>山口</sup> 高校	30876-78 <sup>山口</sup> 高校	30879 缺番	30880-81 <sup>山口</sup> 高校	30882-1200 缺番	31201-02
31203-07 缺番	31208-11	31212-19 缺番	31220	31221-26 <sup>山口</sup> 高校	31227-35 缺番	31236-39	31240 <sup>山口</sup> 高校	34246	31246 缺番
31247 <sup>東京</sup> 外語	31248 缺番	31249-51 <sup>東京</sup> 外語	31252-95 缺番	31296-99 <sup>東京</sup> 外語	31300-09 缺番	31310 <sup>東京</sup> 外語	31311-600 缺番	31601-02 <sup>東京</sup> 外語	31603-04 缺番
31605 <sup>東京</sup> 外語	31606-09 缺番	31610 <sup>東京</sup> 外語	31611-14 缺番	31615 <sup>東京</sup> 外語	31616-19 缺番	31620-24 <sup>東京</sup> 外語	31625-29 缺番	34630	31631-34 缺番
34635	31636-38 <sup>東京</sup> 外語								

b. Werke poetischen Inhalts. Gedichte, Epen, Schauspiele. 詩的作品: 詩・叙事詩・戯曲

32001	32002 一高	32003-04	32005 一高	32006-12	32013 一高	32014-15	32016 缺番	32017-18	32019 缺番
32020-23	32024-30 二高	32031 缺番	32032-33 二高	32034	32035	32036 缺番	32037 二高	32038 二高	32039
32040-41 二高	32042-43 二高	32044-45 二高	32046	32047-48 二高	32049-400 缺番	32401 三高	32402-08 缺番	32409 三高	32410-50 缺番
31421-451 三高	32452-54 缺番	32455 三高	32456-57 缺番	32458 三高	32459 缺番	32460-68 三高	32469 缺番	32470 三高	32471-72 缺番
32473-74 三高	32475-77 缺番	32478 三高	32479-84 缺番	32485-86 三高	32487-91 四高	32492 缺番	32493 四高	32494	32495-505 四高
32506 四高	32507-10 四高	32511-13	32514-46	32516-22	32523	32524 缺番	32525-28	32529 缺番	32530-42
32543	32544	32545	32546 缺番	32547-51	32552	32553-60	32551-63 缺番	32564	32565-69 缺番

<sup>20</sup> “19809 Trotter, Warren Hastings (do 3.)”は、<BVdKB 1911.>・<BVdKB 1920.>共に“19809”を“19808”の如く誤植。

<sup>21</sup> 30012-17・30018 共に“陸軍士官校”の如く記す。

<sup>22</sup> 30038 は“陸軍士官校”の如く記す。 <BVdKB 1911.>・<BVdKB 1920.>共に“30039”を“3003”の如く誤植。

32570-72	32573-74 缺番	32575 七高	32576-800 缺番	32801	32802-04 缺番	32805-09	32810 缺番	32811	32812-20 缺番
32821	32822 缺番	32823	32824-50 缺番	32851	32852-54 缺番	32855-57	32858-59 缺番	32860-62	32863-69 缺番
32870-76	32877-78	32879 缺番	32880-84	32882 缺番	32883-84	32885 缺番	32886-90	32891	32892-93
32894 缺番	32895-96	32897-98 缺番	32899	32900-05	32906	32907	32908	32909 缺番	32910
32944	32912	32913-20 缺番	32921-23 松山高校	32924 缺番	32925 松山高校	32926-29 缺番	32930 松山高校	32931-34 缺番	32935 松山高校
32936 缺番	32937-39 松山高校	32940-44 缺番	32945 松山高校	32946 缺番	32947-50 松山高校	32951-3190 缺番	33191-200 松山高校	33201 新潟高校	33202-20 缺番
33221-22 新潟高校	33223-29 缺番	33230 新潟高校	33234	33232 新潟高校	33233-401 缺番	33402 新潟高校	33403-10 缺番	33411 新潟高校	33449-24
33422 新潟高校	33423 缺番	33424-31 新潟高校	33432-39 松本高校	33440	33441 松本高校	33442	33443-49 松本高校	33460-66	33456
33467-68	33469 松本高校	33460-64	33462-63 松本高校	33464-65	33466-67	33468-77	33478	33479	33480 山口高校
33481-82	33483-84	33485	33486 松本高校	33487-88	33489-90 外語	33494	33492 外語	33493	33494 外語
33495-98 東京外語	33497-500 缺番	33501-02 東京外語	33503	33504 東京外語	33505-07 東京外語	33508 東京外語	33509-47	33518-21 東京外語	33522 東京外語
33523	33524-25 東京外語	33526	33527-30 缺番	33531-37	33538-43 缺番	33544-46	33547 缺番	33548	33549-53
33554-58 帝國圖書館	33559 缺番	33560-68	33569 帝國圖書館	33570-71 缺番	33572 帝國圖書館	33573 缺番	33574-76 帝國圖書館		

c.Erzählungen, Romane, Novellen, Humoresken, Skizzen. 物語・小説・短編小説・滑稽談・素描

2. Einzelwerke. 単行本

35002-06 京都大	35007	35008	35009-11 京都大	33012-13 缺番	35014-19 京都大	35020-22	35023 京都大	35024	35025-26 京都大
35027	35028-35 京都大	35036-39	35040 缺番	35041-53 京都大	35054 缺番	35055-57 京都大	35058 京都大	35069	35060 京都大
35061 京都大	35062-64 京都大	35065-68 缺番	35069-70 京都大	35074	35074-75 京都大	35076	35077 京都大	35078 缺番	35079 京都大
35080	35081-90 京都大	35094	35095 京都大	35093-94 缺番	35095-108 京都大	35109-18 缺番	35119 京都大	35120-48 缺番	35149 京都大
351500-396 缺番	35397 京都大	35398-404	35403 京都大	35403 缺番	35404-08 京都大	35407 京都大	35408-44	35412 京都大	35413-16 京都大
35447	35418-24 京都大	35425 缺番	35426-27	35428-36 京都大	35437	35438-40 京都大	35444	35442-43 京都大	35444-46
35447-52 京都大	35453	35454-55 京都大	35456	35457 京都大	35458-69 京都大	35460-66 京都大	35467-68 缺番	35469	35470-73 京都大
35474-75 缺番	35476	35477-83 京都大	35484	35485	35486 缺番	35487 京都大	35488	35489-91 京都大	35492
35493 京都大	35494	35495-96 缺番	35497 京都大	35498	35499-500 京都大	35504-92	35503 缺番	35504	35505-06 京都大
35507 缺番	35508	35509 京都大	35510-44	35512	35513	35514 京都大	35515	35516 京都大	35517
35518 京都大	35519-28	35529 京都大	35530	35531 缺番	35532-33	35534-35 缺番	35536-37 京都大	35538	35539 京都大
35540-42	35543-45 缺番	35546-48 京都大	35549	35550	35551	35552	35553-54 缺番	35555	35556
35557-59	35560 缺番	35561 一高	35562-64 缺番	35565	35566 缺番	35567 一高	35568	35569-70 缺番	35571 帝國圖書館
35572-82 缺番	35583 一高	35584-6201 缺番	36202-06	36207 缺番	36208-44	36212-13 缺番	36244	36215 缺番	36246
36217	36218-20 缺番	36221	36222-24 缺番	36225-27	36228	36229-34	36235-36	36237 缺番	36238
36239-40 一高	36241-480 缺番	36484	36482-83 缺番	36484-87	36488 一高	36489-94	36495	36496	36497
36498-04	36505-06	36507-09	36510	36511 京都大	36512-43	36514-15	36516	36517 缺番	36518-19
36520	36521-22	36523-24	36525-31	36532 缺番	36533-35	36536	36537	36538	36539
36540-43	36544	36545 缺番	36546-48	36549	36550	36551	36552 缺番	36553	36554-63
36557-64 一高	36565 缺番	36566 一高	36567	36568	36569	36570 缺番	36571-72	36573-76 缺番	36577 一高
36578 缺番	36579 一高	36580-7100 缺番	37101-04	37406	37106-12	37113-14 缺番	37446	37116	37447
37118	37448-20	37121	37423	37123-31 二高	37132-79 缺番	37180-81 二高	37182-95 缺番	37496-97	37198 二高
37499-03	37204-05 二高	37206	37207-09 二高	37210-44 二高	37212 二高	37243	37214 缺番	37215-18 二高	37219-21 缺番
37222-23 二高	37224-25 二高	37226	37227-29 二高	37230	37231 缺番	37232	37233 二高	37234	37235-39 二高
37240	37244	37242 二高	37243-44	37245-53 二高	37254 二高	37255-60	37261 二高	37262-64	37265-66 二高
37267-75	37276 二高	37277	37278-79 二高	37280	37281 二高	37282	37283 二高	37284-85	37286 二高
37287-92	37293-96 二高	37297-99	37300-1 二高	37302-3	37306-7	37308-12 缺番	37313-14 二高	37315	37316 二高
37317 缺番	37318 二高	37319-598 缺番	37599 二高	37600 缺番	37601-二高	37602	37603-05	37607-08 二高	37609
37610-11 二高	37612-43	37614 二高	37615-46	37617 二高	37618-20	37621-22 缺番	37623	37624 缺番	37625 二高
37626-28	37629 二高	37630-33	37634 二高	37635	37636-38 二高	37639 缺番	37640-41 二高	37642	37643 二高
37644	37645-46 二高	37647 缺番	37648	37649 三高	37650-51 缺番	37652-63 三高	37654	37655-59 三高	37660-63 缺番
37663-64 三高	37665	37666-69 三高	37670-72 三高	37673-78 缺番	37679-81 三高	37682 缺番	37683-85 三高	37686	37687-98

37699-700 三高	37701 缺番	37702 三高	37703	37704 三高	37705 三高	37706-8187 缺番	38188 三高	38489	38190 三高
38494-96	38197 缺番	38498-204	38205 缺番	38206-09	38210-11 三高	38242	38213 缺番	38244-45	38216 三高
38218-20 陸士	38224-22	38223-24 陸士	38225-44	38242 三高	38243-44 三高	38245-46 三高	38247 缺番	38248-54 三高	38252 缺番
38253-54 三高	38255-57	38258-62 三高	38263-64	38265 三高	38266	38267 三高	38268-70	38271 缺番	38272
38273 缺番	38274-77	38278-82 缺番	38283-87	38288-89 缺番	38290	38291-93 三高	38294-95	38296-98 三高	38299-300 缺番
38301-02	38303-04 三高	38305	38306-10 三高	38344-42	38313-14 缺番	38315-18 三高	38319	38320-22 三高	38323-陸士
38324-25	38326-27 三高	38328-29	38330 三高	38331	38332 三高	38333-38	38339-41 三高	38342-64	38362-63 三高
38364-65 三高	38366-69	38370-71 缺番	38372 三高	38373-74 缺番	38375 三高	38376-80 缺番	38381 三高	38382-83	38384 缺番
38385-88 三高	38389-90	38391 缺番	38392-93 三高	38394	38395-97 缺番	38398 四高	38399 缺番	38400 四高	38401-899 缺番
38999-04	38902-03 四高	38904-43	38944 四高	38915-23 陸士	38924-25 缺番	38926 四高	38927-31 四高	38932-36	38937-38 四高
38939	38940-58 四高	38959 缺番	38960-66 四高	38967	38968 四高	38969-79	38971 缺番	38972-78 四高	38979 缺番
38980-82 四高	38983 四高	38984 缺番	38985-86 四高	38987 缺番	38988-89 四高	38990 缺番	38991-96 四高	38997-98 缺番	38999 四高
39000 缺番	39001-04 四高	39005	39006-46	39017-19 四高	39020 四高	39024	39022	39023 缺番	39024 四高
39025-27	39028 缺番	39029	39030-35	39036	39037-38	39039	39040	39041 五高	39042-43
39044	39045-49	39050-54	39052-53	39054-59	39060-61 缺番	39062-65	39066	39067-68	39069
39070 缺番	39071-74	39075 缺番	39076	39077 缺番	39078-96	39097-98 缺番	39099-127	39128 缺番	39129-36
39137-41 缺番	39142	39143 東京外國	39144-59	39160-62 缺番	39163-65	39166 缺番	39167-71	39172	39173-75
39176-80 缺番	39181-83	39184-86 缺番	39187-88	39189 五高	39190-93 缺番	39194	39195 缺番	39196-98 五高	39199 缺番
39200 五高	39201 缺番	39202 五高	39203-12 缺番	39213-14 五高	39215-602 缺番	39603-21	39622	39623-24	39625-26
39627-28	39629	39630-33	39634-35	39636-37	39638-39	39640-41	39642-45	39646-50	39651
39652-54	39655-56	39657-58	39659	39660-64	39662-63 六高	39664-40000 缺番	40001	40002 缺番	40003
40004	40005-06	40007 缺番	40008	40009 缺番	40010	40011 缺番	40012-17	40048-49	40020-22
40023 缺番	40024-25	40026	40027-33	40034-36	40037-42	40043	40044-46	40047 缺番	40048-50
40054	40052	40053	40054	40055 六高	40066	40057-58	40059 缺番	40060	40064
40062-69	40070-74	40072	40073-75	40076 六高	40077-78 缺番	40079-80	40081 缺番	40082	40083-84
40085	40086-87	40088-89	40090 缺番	40094	40092	40093	40094	40095-98	40099-100
40404	40102-03 七高	40404-05	40106-08 缺番	40109 七高	40110-13 缺番	40114 七高	40115-595 缺番	40596-600	40601-08
40609 七高	40610	40611 缺番	40612-23	40624	40625-26	40627	40628	40629	40630-31
40632-33	40634	40635-36	40637-39	40640-44	40642 缺番	40643	40644-48	40649 缺番	40650-54
40652	40653	40654	40655 缺番	40656-57	40658-60	40664-64	40665-66	40667-69	40609 缺番
40674-76	40677-80	40684	40682-84	40685-89	40690-91	40692-93 缺番	40694 七高	40695-702 缺番	40703-04 七高
40705-06 缺番	40707 七高	40708-897 缺番	40898	40899-900	40901	40902	40903-04 缺番	40905	40906
40907 七高	40908-09 缺番	40940	40911-12	40913 缺番	40914-15	40916-17 缺番	40948	40919	40920
40921 缺番	40922-25	40926	40927	40928-29	40930-31	40932	40933 缺番	40934-37	40938-39
40940-43	40944	40945-46	40947-49	40950	40951	40952-53	40954	40955	40956-60
40964	40962-64	40965-66	40967-68	40969-70	40974-72	40973 缺番	40974	40975 缺番	40976
40977 缺番	40978-85	40986	40987-89	40990-92	40993-94	40995	40996-44002	41003-07 缺番	41008-09 八高
41010-399 缺番	44400	41401-04	41405-07 缺番	41408	41408-09 缺番	41410-12	41443-44	41415	44446
41417-19	44420	41421-24	44425-26	41427-599 缺番	44600-02	41603 缺番	44604-09	41610	44644-45
41616	44647-18	44649-20	44624	41622-23	44624	41625 缺番	44626-34	41636-38	44639
41640-41 缺番	44642	41643-45 缺番	41646	41647-799 缺番	41800	44804	41802-05	44806	41807 缺番
41808	44809-44	41812-13	41814 缺番	41815-16	44847-48	41819-20	44824	41822-23	44824-25
41826-28	44829	41830-31	44832	41833-34	44835	41836	44837	41838	44839
41840-42	41843 缺番	41844	41845-75 松山 陸校	44876	41877 松山 陸校	44878	41879 松山 陸校	41880 缺番	41881 松山 陸校
41882-83 缺番	41884 松山 陸校	44885	41886 松山 陸校	41887-2690 缺番	42691-93 松山 陸校	42694 缺番	42695-96 松山 陸校	42697 松山 陸校	42698-702 缺番
42703-04 松山 陸校	42705	42706-08 松山 陸校	42709 缺番	42710-22 松山 陸校	42723-24	42725-26 松山 陸校	42727	42728 松山 陸校	42729 缺番
42730-31 松山 陸校	42733 缺番	42734-38 松山 陸校	42739-40 松山 陸校	42744	42742-46 松山 陸校	42747	42748-49 松山 陸校	42750-58 缺番	42759 新濤 陸校
42760	42761 新濤 陸校	42762-63	42764 缺番	42765 新濤 陸校	42766	42767-72 新濤 陸校	42773	42774-75 新濤 陸校	42776
42777-80 新濤 陸校	42784-84	42785 新濤 陸校	42786-88 新濤 陸校	42789	42790 新濤 陸校	42794-94	42795 新濤 陸校	42796-99	42800 新濤 陸校

42801 缺番	42802 新潟 高校	43803	42804-05 新潟 高校	42806-09	42810-11 新潟 高校	42842-43	42814-15 新潟 高校	42846-26	42827 新潟 高校
42828	42829 新潟 高校	42830-32	42833 新潟 高校	42834-37 缺番	42838-40 新潟 高校	42844-54	42852-54 新潟 高校	42855-56	42857-58 新潟 高校
42859-62	42863-71 新潟 高校	42872-76 新潟 高校	42877-80	42881-84 缺番	42885	42886 新潟 高校	42887	42888 新潟 高校	42889
42890 新潟 高校	42894	42892-96 缺番	42997-99 新潟 高校	43000-170 缺番	43474	43172 新潟 高校	43473-74	43175 新潟 高校	43176 缺番
43477-80	43181-84 缺番	43485	43185 新潟 高校	43187-88 缺番	43489-94	43192-94 新潟 高校	43495-302	43203 新潟 高校	43204-07 缺番
43208-10 新潟 高校	43244	43212-15 新潟 高校	43216-18 缺番	43249	43220-26 新潟 高校	43227	43228 新潟 高校	43229-30 缺番	43231-36 陸士
43237	43238-42 陸士	43243 缺番	43244-52 松本 高校	43253-56 缺番	43257	43258-59 松本 高校	43260-62 缺番	43263 松本 高校	43264-72
43273	43274-84	43285 松本 高校	43286-96	43297 松本 高校	43298-302	43303-10 缺番	43344	43312-13 松本 高校	43314-17 缺番
43318-19 松本 高校	43320	43321 松本 高校	43322	43323-26 松本 高校	43327	43328 松本 高校	43329-32 缺番	43333	43334 松本 高校
43335-36 缺番	43337-39	43340 松本 高校	43341-44 缺番	43346-47	43348 松本 高校	43349-52 缺番	43353 松本 高校	43355 缺番	43355-61 松本 高校
43362-63 缺番	43364-66 松本 高校	43367 缺番	43368-69 松本 高校	43370-74	43372 缺番	43373 松本 高校	43374-75	43376-78 缺番	43379
43380-82 松本 高校	43383 缺番	43384 松本 高校	43385 缺番	43386-94 松本 高校	43395-96	43397 松本 高校	43398	43399-406 缺番	43407 松本 高校
43408	43409 松本 高校	43410-11 缺番	43442	43413 松本 高校	43414 缺番	43445-49	43420 松本 高校	43421-26 缺番	43427 松本 高校
43428 缺番	43429 松本 高校	43430 缺番	43431-33 松本 高校	43434-35 缺番	43436-38 松本 高校	43439 松本 高校	43440 缺番	43444	43442 松本 高校
43443	43444 缺番	43445-52 松本 高校	43453	43454	43455 松本 高校	43456-57 缺番	43458-63	43464-65 松本 高校	43466-70 缺番
43474	43472 松本 高校	43473-75	43476-78 缺番	43479-80	43481-84 缺番	43485-98	43489 松本 高校	43490-94 缺番	43495-96 松本 高校
43497-98	43499-500	43501	43502-4	43505-6	43507	43508	43509	43510	43544-42
43513	43544-45	43521	43522-24 山口 高校	43525 缺番	43526-27	43528	43529 缺番	43530	43531-33 缺番
43534 山口 高校	43535-36 缺番	43533 山口 高校	43538-40 缺番	43544-44	43545-46 缺番	43547 山口 高校	43548 缺番	43549-52 山口 高校	43553-55
43556 缺番	43557	43558	43560	43560	43564	43562-67 缺番	43568-70 山口 高校	43571-72 缺番	43573-74 山口 高校
43575-76	43577-84	43585-90 缺番	43594	43592 山口 高校	43593	43594	43596-603	43604 山口 高校	43605-07
43608 山口 高校	43609-44	43612-13	43614-15 缺番	43616 山口 高校	43647	43618 山口 高校	43619-20 缺番	43624	43622 山口 高校
43623 缺番	43624 山口 高校	43625-28 缺番	43629 山口 高校	43630 缺番	43634	43632	43633-38	43639-44 缺番	43645
43646 山口 高校	43647-50 缺番	43651 山口 高校	43652-53 缺番	43654	43655-58	43659-62 山口 高校	43663 缺番	43664-84 山口 高校	43685-999 缺番
44000-03 山口 高校	44004 缺番	44005 山口 高校	44006 缺番	44007-08 山口 高校	44009	44010 缺番	44044	44012 山口 高校	44013 山口 高校
44044	44015 缺番	44016-17 山口 高校	44018-19 缺番	44020	44021-23 缺番	44024-5 山口 高校	44026-27	44028-29 山口 高校	44030-32
44033-34 山口 高校	44035 山口 高校	44036-40 缺番	44041-43 山口 高校	44044-49 缺番	44050-51 東京 外語	44052 缺番	44053 東京 外語	44054-300 缺番	44301-02
44303 東京 外語	44304 東京 外語	44305 缺番	44306 東京 外語	44307-497 缺番	44498	44499 東京 外語	44500-09	44640-11	44642-48
44519-21 缺番	44522-24	44523 東京 外語	44526 缺番	44527-36	44537-39 缺番	44540-44	44542-45 缺番	44546 東京 外語	44547
44548 東京 外語	44549	44550-700 缺番	44701-02 東京 外語	44703-06 缺番	44707 東京 外語	44708-09 缺番	44710 東京 外語	44711 東京 外語	44742-43
44714	44715 東京 外語	44716-21 缺番	44722	44723 東京 外語	44724	44725-26 缺番	44727-28 東京 外語	44729-30 缺番	44734-32
44733 東京 外語	44734	44735-38 缺番	44739-51 東京 外語	44752-54 缺番	44755	44756-57 缺番	44758-59 東京 外語	44760-62	44763
44764 東京 外語	44765	44766 東京 外語	44767-79 缺番	44780	44781-83 東京 外語	44784-88 缺番	44789	44790 東京 外語	44791 缺番
44792 東京 外語	44793	44794 東京 外語	44804-3	44804-05 缺番	44806 東京 外語	44807	44808 東京 外語	44809	44810-15 東京 外語
44846-24	44822-39 東京 外語	44840	44841 東京 外語	44842	44843 東京 外語	44844-49	44850 東京 外語	44854-52	44853 東京 外語
44854-59 缺番	44860 東京 外語	44864-62	44863-67 缺番	44868	44869 東京 外語	44870-72	44873 缺番	44874-82	44883-85
44886	44887 帝國 圖書館	44888-89 缺番	44890-93	44894-96 缺番	44897-98	44899 缺番	44900-02	44903	44904-05
44906-08 缺番	44909	44910 帝國 圖書館	44911-13 缺番	44914	44945-46	44917-19	44920	44921-22	44923-24
44925-30 缺番	44934	44932-46 缺番	44947 帝國 圖書館	44948 缺番	44949 帝國 圖書館	44950-5196 缺番	45197-210	45244-43	45213 缺番
45244-45	45216	45247	45218-20	45221 帝國 圖書館	45222	45223	45224-27	45228	45229
45230-32	45233	45234	45235	45236	45237	45238-40	45241	45242-44	45245-59 缺番
45260	45264	45262-65 缺番	45266	45267	45268 缺番	45269 帝國 圖書館	45270 缺番	45271	

d.Volksbücher.民間文學

1.Sammelwerke.全集

47001-03	47004-05	47006-07	47008	47009	47040	47011-13 山口 高校	47014	47015 山口 高校	47016-18 山口 高校
47049-20	47021-22	47023	47024 山口 高校	47025	47026-30 山口 高校	47031	47032 山口 高校	47033 山口 高校	47034-38 缺番
47039 山口 高校	47040-119 缺番	47120-23 山口 高校	47124-40 松本 高校	47141 缺番	47142 松本 高校	47143-60 缺番	47161-64 松本 高校	47165 缺番	47166-72 松本 高校
47173-91 缺番	47192-211 松本 高校	47212-30 缺番	47231-47 新潟 高校	47248-60 缺番	47261-89 新潟 高校	47290 松山 高校	47291 缺番	47292-304 松山 高校	47305-10 缺番

47311-14 <small>松山 監校</small>	47315-19 缺番	47320 <small>松山 監校</small>	47321-23 缺番	47324-25 <small>松山 監校</small>	47326-49 缺番	47350-59 <small>松山 監校</small>	47360	47361-68 <small>松山 監校</small>	47369-405 缺番
47406	47407-08 缺番	47409	47410 缺番	47411	47412-32 缺番	47433	47434-58 缺番	47459-60	47461-69 缺番
47470	47471-504 缺番	47505-06 二高	47507-08 缺番	47509 二高	47510 缺番	47511 二高	47512-13 缺番	47514 二高	47515-18 缺番
47519 二高	47520-25 缺番	47526-29 二高	47530-32 缺番	47533 二高	47534 缺番	47535 二高	47636	47537 缺番	47538-39 二高
47540-600 缺番	47601-725 三高	47726-50 缺番	47751 四高	47752-53 缺番	47754	47755-56 四高	47757 缺番	47758-59 四高	47760 缺番
47761-62 四高	47763	47764 缺番	47765-66 四高	47767 缺番	47768-72 四高	47773-74 缺番	47775-四高	47776-80 缺番	47781-82 四高
47783-84 缺番	47785-88 四高	47789-92 缺番	47793-97 四高	47798 缺番	47799 四高	47800-50 缺番	47851-52	47853-60 缺番	47864
47862-70 缺番	47871-76	47877-90 缺番	47891-96	47897-900 缺番	47901-06	47907-50 缺番	47951-63	47964-66	47966-68
47969	47970-72	47973 八高	47974-75 缺番	47976-83 八高	47984-8050 缺番	48051-54 <small>東京 外語</small>	48055-100 缺番	48404-02	48103-06 <small>東京 外語</small>
48107-50 缺番	48464-62	48153-56 <small>東京 外語</small>							

2. Einzelwerke. 單行本

50050-51	50052 一高	50053-69 缺番	50070-73	50074 一高	50075-201 缺番	50202	50203	50204 缺番	50205-06
50207-09 缺番	50210-25	50228-32	50233-35 缺番	50236	50237-40 缺番	50241-42	50243-44 缺番	50245	50246 一高
50247-49 缺番	50250-51	50252-600 缺番	50601-02	50603-06 二高	50607-19 缺番	50620 二高	50621	50622	50623 二高
50624-30 缺番	50631-32 二高	50633-35 缺番	50636 二高	50637-99 缺番	50700 二高	50704	50702-10 缺番	50711 二高	50712-15 缺番
50716 二高	50717-20 缺番	50721 二高	50722 二高	50723 二高	50724-25 缺番	50726 二高	50727	50728 二高	50729-1000 缺番
51001-03 二高	51004-10 缺番	51011 二高	51012-14 缺番	51015-16 二高	51017-200 缺番	51201-10 二高	51213-42	51213 缺番	51214 三高
51215-17	51218 三高	51219 缺番	51220	51221-24 缺番	51225	51226-30 缺番	51231-43 三高	51244-49 缺番	51250-54 三高
51255	51256 缺番	51257 三高	51258-501 缺番	51502	51503-12 缺番	51513 三高	51514-18 缺番	51519 三高	51520 缺番
51521 三高	51522-30 缺番	51534-33	51534 缺番	51535-41 三高	51542 缺番	51543 三高	51544-80 缺番	51581 三高	51582-83 缺番
51584	51585-87 缺番	51588-89 三高	51590 三高	51591-699 缺番	51700 三高	51704	51702 三高	51703-05 缺番	51706
51707-09 缺番	51710-12 四高	51713	51714 四高	51745-46	51717-21 四高	51722	51723 四高	51724	51725 四高
51726	51727-29 四高	51730-32	51733 四高	51734	51735-40 缺番	51744	51742-50 缺番	51746	51752 四高
51753 缺番	51754-56	51756-58 四高	51759	51760 缺番	51761-79 四高	51780 缺番	51781-82 四高	51783-90 缺番	51791-813
51814-30 缺番	51831	51832-40 缺番	51841-51	51852-55 缺番	51856	51857-59 缺番	51860	51861-2000 缺番	52001-04
52005-10 缺番	52011-13	52014-20 缺番	52021	52022-209 缺番	52210 六高	52211	52212-13 缺番	52214	52215-20 缺番
52221	52222-24 缺番	52225	52226	52227 缺番	52228	52229-30	52231-35 缺番	52236	52237-38 六高
52239-40 缺番	52241-42	52243-50 缺番	52251-52	52253-55 缺番	52256	52257-60 缺番	52261	52262-446 缺番	52447-52
52453 六高	52454-61 缺番	52462	52463-64 缺番	52465	52466	52467	52468-500 缺番	52501	52502-11 缺番
52512-5	52502-11 缺番	52531-2	52533-40 缺番	52541	52542-45 缺番	52546-47	52548-56 缺番	52557-60	52561 七高
52562	52563-66	52567-70 缺番	52574	52572	52573	52574	52575-79	52580	52584
52582-602	52603-06 缺番	52607-09	52610 缺番	52611-14	52646	52616-17	52618-20 缺番	52621	52622-25 缺番
52626	52627-30 缺番	52631-40	52641-50 缺番	52651	52652-56 缺番	52657-60	52661-800 缺番	52801	52802-05 缺番
52806-12	52813 缺番	52814 <small>松山 監校</small>	52815-900 缺番	52901-03 <small>松山 監校</small>	52904	52905-06 <small>松山 監校</small>	52907-20 缺番	52921-27 <small>松山 監校</small>	52928-34 缺番
52935 <small>松山 監校</small>	52936-40 缺番	52941-43 <small>松山 監校</small>	52944	52945-46 <small>松山 監校</small>	52947-50 缺番	52951 <small>松山 監校</small>	52952-3010 缺番	53011-12 <small>松山 監校</small>	53013-14 缺番
53015 <small>松山 監校</small>	53016 缺番	53017-19 <small>松山 監校</small>	53020-25 缺番	53026-27 <small>松山 監校</small>	53028-31 缺番	53032 <small>松山 監校</small>	53033-35 缺番	53036 <small>松山 監校</small>	53037-49 缺番
53303 <sup>23</sup> 八高	53350-52 <small>松山 監校</small>	53353	53354 <small>松山 監校</small>	53360-64 <small>新潟 高校</small>	53365-67	53368-80 缺番	53381-85 <small>新潟 高校</small>	53386-89 缺番	53390-91 <small>新潟 高校</small>
53392-400 缺番	53401 <small>新潟 高校</small>	53402-04 缺番	53405 <small>新潟 高校</small>	53406-549 缺番	53550-52 <small>新潟 高校</small>	53553-59 缺番	53560-61 <small>新潟 高校</small>	53562	53563-66 <small>新潟 高校</small>
53567 缺番	53568-94 <small>新潟 高校</small>	53595-617 <small>松本 高校</small>	53618-30 缺番	53631 <small>松本 高校</small>	53632-40 缺番	53641 <small>松本 高校</small>	53642-50 缺番	53651-53 <small>松本 高校</small>	53654-75 缺番
53676 <small>松本 高校</small>	53677-80 缺番	53681-82 <small>松本 高校</small>	53683-90 缺番	53691 <small>松本 高校</small>	53692-700 缺番	53701-02 <small>松本 高校</small>	53703-04 <small>松本 高校</small>	53705 <small>山口 高校</small>	53706-10 缺番
53711 <small>山口 高校</small>	53712-15 缺番	53716-24 <small>山口 高校</small>	53725-32 缺番	53733-41 <small>山口 高校</small>	53742-43 缺番	53744	53745-47 <small>山口 高校</small>	53748-55 缺番	53756-57 <small>山口 高校</small>
53758-60 缺番	53761 <small>山口 高校</small>	53762 缺番	53763 <small>山口 高校</small>	53764-65 缺番	53766-70 <small>山口 高校</small>	53771-75 缺番	53776-77 <small>山口 高校</small>	53778-82 缺番	53783 <small>山口 高校</small>
53784	53785-88 <small>東京 外語</small>	53789-90 缺番	53791-817 <small>新潟 高校</small>	53818-20 <small>東京 外語</small>	53819	53821-28 <small>東京 外語</small>	53829-50 缺番	53951 <small>東京 外語</small>	53852-54 缺番

<sup>23</sup> <膠圖 1922.>に於ては“52303”。

<sup>24</sup> 53568-53590, 53591abc, 53592-53594 (函書目訂表1920.ⅡⅢ., 膠圖5葉)。 53568-9470, 80ヶツ 新潟  
高校 “山口大總圖”?

53955 東京 外語	53956	53957 缺番	53958	53959-61 缺番	53962	53963 水戸 高校	53964 缺番	53965 水戸 高校	53966-4248 缺番
54250-53	64254	54255 水戸 高校	54256-70 缺番	54271-74	54275-85 缺番	54286	54287 水戸 高校	54288-90 缺番	54291-94
54295 山形 高校	54296	54297 山形 高校	54298	54299-300 山形 高校	54301-14 缺番	54315	54316-20 缺番	54321 山形 高校	54322
54323-30 缺番	54331-33 山形 高校	54334-37 缺番	54338	54339	54340-41	54342-45 缺番	54346-47	54348-55 佐賀 高校	54356-504 缺番
54505	54506 佐賀 高校	54507-600 缺番	54601-02	54603 缺番	54604	54605-06 缺番	54607		

XIII. Ausländische Literatur 外國文學

a. Englische Literatur 英文學

1. in englischer Sprache. 英語獨語譯を不含1

60001 山形 高校	60002-147 缺番	60148-49 山形 高校	60150	60151 缺番	60152	60153-54	60155 山形 高校	60156 缺番	60157
60158-553 缺番	60554 山形 高校	60655	60556 缺番	60557	60558 缺番	60559-62	60653	60564 缺番	60655
60566-70	60571-74 缺番	60575-77 山形 高校	60578	60579 山形 高校	60580	60581-90 山形 高校	60591-713	60714-15 缺番	60716-22
60723-24 新潟 高校	60725-26 缺番	60727-28 新潟 高校	60729-1050 缺番	61051 新潟 高校	64052	61053-56 新潟 高校	61057-250 缺番	61251-54 新潟 高校	61255 缺番
61256 新潟 高校	61257-500 缺番	61501-04 新潟 高校	61505 缺番	61506-08 新潟 高校	61509-850 缺番	61851 新潟 高校	61852 缺番	61853-60 新潟 高校	64064
61862 新潟 高校	61863 缺番	61864 新潟 高校	61865 松山 高校	61867 缺番	61867 松山 高校	64066	61869-76 松山 高校	64077	64078-79 松山 高校
62200-3 松山 高校	62204-300 缺番	62301 松山 高校	62302-05 缺番	62306-11 松山 高校	62342-43	62314 缺番	62315-16 松山 高校	62317-600 缺番	62601-02 松山 高校
62603-04 缺番	62605 松山 高校	62606	62607-08 松山 高校	62609	62610-750 缺番	62751-53 松山 高校	62754-63	62764 缺番	62765-77
62778-79 缺番	62780	62781-900 缺番	62901	62902-3100 缺番	63101-03	63104-251 缺番	63252-53	63254	63255-57
63258	63259-500 缺番	63501-07	63508-749 缺番	63750-58	63759-60	63761-63	63764 缺番	63765-75	63776
63777	63778-79 缺番	63780-81	63782-4200 缺番	64201	64202 缺番	64203-09	64210 缺番	64211-22	64223
64224-28	64229-550 缺番	64551-56	64567	64568-69 缺番	64570	64571-79 缺番	64580	64581-825 缺番	64826

b. Romanische Literatur ラテン語系文學

1. Französische L. 佛文學

70000	70001-03 缺番	70004-06	70007-08 缺番	70009 四高	70040	70011-15	70016 陸大	70017-20 缺番	70021-23
70024-28 陸大	70029-30 缺番	70031-34	70035-36 缺番	70037-40	70041-44 缺番	70045-47	70048-50 缺番	70051-52	70053-70 缺番
70071-77	70078-80 缺番	70081	70082	70083 四高	70084-85	70086-87	70088	70089-92	70093-109 缺番
70110-11	70442	70113-14	70115 山形 高校	70446	70117-31 缺番	70132-33 山形 高校	70134-35	70136 山形 高校	70437
70138-40 缺番	70141	70442-43	70144-60 缺番	70161-62	70463	70164-65 缺番	70166	70167-68 缺番	70169-71
70172-84 缺番	70173 山形 高校	70174-83 缺番	70184 山形 高校	70185 山形 高校	70486-87	70188 山形 高校	70189-200 缺番	70201	70202-09 缺番
70210 山形 高校	70211	70212 山形 高校	70213-14	70215-24 缺番	70224 佐賀 高校	70225-27	70228-29 佐賀 高校	70230	70231-32 佐賀 高校
70233-40 缺番	70241	70242 缺番	70243-44	70245 佐賀 高校	70246-47	70248 佐賀 高校	70249 缺番	70250-51	70252
70253	70254-56 海大	70257-60	70264	70262	70263	70264-65 海大	70264-67 缺番	70268-69 海大	70270-72
70273 缺番	70274-70275	70276	70277-81	70282-86 缺番	70287-88	70289-90 缺番	70291	70292-310 缺番	70310 海大
70344	70312-18	70349	70320-23	70324	70325	70326-39 缺番	70340 一高	70341-42 缺番	70343
70344 一高	70345-46	70347-49 一高	70350-60 缺番	70361-63	70364-65 一高	70366	70367 一高	70368-69 缺番	70370-72 一高
70373-80 缺番	70384	70382-85 缺番	70386	0387 一高	70388-90 缺番	70391	70392-94 缺番	70395	70396
70397-98 一高	70399-403 二高	70404	70405 二高	70406-29 缺番	70430-33 二高	70434 缺番	70435 二高	70436-41 二高	70442
70443-53 二高	70454	70455-56 三高	70457-69 三高	70470-80 缺番	70481-82 三高	70483	70484-97 三高	70498	70499 三高
70500	70501 三高	70502-600 缺番	70601-03 三高	70604	70605-752 缺番	70753-62 四高	70763-800 缺番	70804-437020-535 松山 高校・新潟 高校・四高	
70200-217 四高	70845-6270536-55								

25 新潟  
高校 Bd. 1/Bd. 19.のみ? “ 53793-94 53796-98(ケツ)新潟東京”  
53794-817 高校/外語

その細部に就ては今後に於る微修正の餘地を遺すものの、現状に於て松山高校宛寄贈書籍に就ての分布状況の概観を得るといふ目的にとっては、基本的に差し支えないものとする。

今、このうちの「膠州圖書館舊藏書籍の松山高校に於る受入概況(全體)」に據れば、松山高校受入書籍は、膠州圖書館藏書のうちの如下諸分野に亙って分散していることが判る。又、「全(部分)」に據って、受入書

VII. **Länder- und Völkerkunde** 地誌學・民族學 D. Afrika. アフリカ、

VIII. **Geschichte** 歴史 f. Geschichte der asiatischen Völker. アジア系諸民族の歴史、

XII. **Deutsche Literatur** einschliesslich der nordischen und holländischen in Uebersetzungen. 獨逸文學(北歐・和蘭文學からの獨語譯を含む)

a. Literaturgeschichte—Lebensbilder—Erinnerungen—Tagebücher—Briefe—Gespräche und Reden 文學史・傳記・回顧録・日記・書翰・談話・議事録・講演録、

b. Werke poetischen Inhalts. Gedichte, Epen, Schauspiele. 詩的作品: 詩・叙事詩・戯曲、

c. Erzählungen, Romane, Novellen, Humoresken, Skizzen. 物語・小説・短編小説・滑稽譚・素描(2. Einzelwerke. 單行本)、

d. Volksbücher. 民間文學(1. Sammelwerke. 全集, 2. Einzelwerke. 單行本)、

XIII. **Ausländische Literatur** 外國文學

a. Englische Literatur 英文學(1. in englischer Sprache. 英語【獨語譯を不含】)、

b. Romanische Literatur ラテン語系文學(1. Französische L. 佛文學)

籍の具體的状況に就て見てみると、それは、例えば III. a. Philosophie(哲學), III. c. Pädagogik(教育學), V. a. Staatswissenschaft, Verwaltung, Gesetze(國家學・行政學・法令), VIII. c. Geschichte der germanischen Völker: Deutsche Geschichte(獨逸史), VIII. d. Geschichte der romanischen Völker(ラテン系諸民族史)、及び IX. a. Politische, Sociale, Nationalökonomische Schriften(政治・社會・經濟に就ての著作)などの分野に屬す書籍の全部乃至殆どが分配された東京帝國大學の事例、<sup>26</sup> 膠州圖書館閱覽室備付雜誌及び定期刊行物(im Lesezimmer der Kiautschou-Bibliothek liegen folgende Zeitungen und Zeitschriften aus:)の諸誌が一括して分配された京都帝國大學の事例、<sup>27</sup> 或は XVII. Land, Forst- und Hauswirtschaft, Vieh- und Pferdezucht(農業・林業・家政・畜産・養馬)に屬す諸書が全て分配された北海道帝國大學の事例などの如く、<sup>28</sup> 特定の分野を同一機關宛一括配布するという形態ではなく、箇々の分野に於て爾餘の第一、第二、第三、第四、第七、松本、山口、新潟、山形、水戸、及び佐賀の諸高等學校、帝國大學たる東京並に京都帝國大學、外國語學校たる東京外國語學校、同じ文部省所管の帝國圖書館、及び軍關聯機關たる參謀本部、陸軍文庫、陸軍大學校、陸軍士官學校、及び海軍大學校などの諸機關と分有する形態で配布されている。

當松山高校を含めた高等學校宛寄贈書籍に就ての調査作業は未完故に、確言は避けるものの、現時點に於る偽らざる印象を敢て述べるならば、青島守備軍が特定の高等學校宛に特定分野の書籍を配布したと認む可き形蹟は無く、當松山高校の場合もその例外ではない。強いて述べるならば、XII. **Deutsche Literatur** einschliesslich der nordischen und holländischen in Uebersetzungen. 獨逸文學(北歐・和蘭文學からの獨語譯を含む)、及び XIII. **Ausländische Literatur** 外國文學に屬す諸書は、外國語修得を旨とする高等學校宛に選定・配布した、と云い得るのみで、敢て略言するなら、首ずは軍關聯諸機關、諸官廳、及び帝國大學などへの選定・配布を優先したうえで、高等學校に對しては、殘餘書籍のうちから各校宛略々同數冊配布することを基本とし、具體的には前掲兩分野所屬書籍を主としつつこれに官有洋書や德華高等學堂洋書(これも殘餘部分)を加え、諸般の事情をも併考したうえで、各校宛配布したものの如くである。

斯る印象を覺えるに到った典型事例として、以下に VII. **Länder- und Völkerkunde** 地誌學・民族學 D. Afrika. アフリカ、並に XII. **Deutsche Literatur** einschliesslich der nordischen und holländischen in Uebersetzungen. 獨逸文學(北歐・和蘭文學からの獨語譯を含む) a. Werke poetischen Inhalts. Gedichte, Epen, Schauspiele. 詩的作品: 詩・叙事詩・戯曲の兩分野に見える現象に就て摘記しておく。

<sup>26</sup> 詳しくは、持井・古市・Scherrmann 2012. を請参照。

<sup>27</sup> 詳しくは、持井・古市・Scherrmann 2010., 76-100頁を請参照。

<sup>28</sup> 詳しくは、持井・古市・Scherrmann 2011. を請参照。

大正七十[1918-1921]年“職員録”所載高等學校(付東京外國語學校)<sup>29</sup>

大正七年五月一日[385-8' 1918.V.1.現在[391-2頁]	大正八年五月一日[438-41' 1919.V.1.現在[444-5頁]	大正九年七月一日[429-33' 1920.VII.1.現在[437頁]	大正十年七月一日[453-8' 1921.VII.1.現在[463-4頁]
●第一高等學校 本郷區向ヶ丘 校 三等一級 從四 瀨戸虎記 本郷'向ヶ丘'生'三'番'七'號	●〃 本郷區向ヶ丘(寄捨寮一八九) 校 三等一級 從四 瀨戸虎記 本郷'向ヶ丘'生'三'番'七'號(小一三四五)	●〃 本郷區向ヶ丘(寄捨寮一八九) 校 三等一級 從四 菊池壽人 北郷'東鴨'大字'東鴨'一〇九〇(小三三〇八)	●〃 本郷區向ヶ丘(寄捨寮一八九) 校 三等一級 從四 菊池壽人 北郷'東鴨'大字'東鴨'一〇九〇(小三三〇八)
●第二高等學校 仙臺市片平丁 校 三等一級 從四 武藤虎太	●〃 仙臺市片平丁 校 三等一級 從四 武藤虎太	●〃 仙臺市片平丁 校 三等一級 從四 武藤虎太	●〃 仙臺市片平丁 校 三等一級 從四 武藤虎太
●第三高等學校 喜都町 上京區 校 三等一級 從四 井佐保	●〃 京都市上京區喜田三本松 (上三〇九) 從四 金子詮太郎	●〃 京都市上京區喜田三本松町 (上三〇九) 從四 金子詮太郎	●〃 京都市上京區喜田三本松町 (上三〇九) 從四 金子詮太郎
[警'三'級 從五 由比 質]			
●第四高等學校 金澤市仙石町 校 三等一級 從四 溝淵進馬	●〃 金澤市仙石町(長四) 校 三等一級 從四 溝淵進馬	●〃 金澤市仙石町(長四) 校 三等一級 從四 溝淵進馬	●〃 金澤市仙石町(長四) 校 三等一級 從四 溝淵進馬
●第五高等學校 熊本縣鹿野郡 校 三等一級 從四 吉岡郷甫	●〃 熊本縣鹿野郡(熊三) 校 三等一級 從四 吉岡郷甫	●〃 熊本縣鹿野郡(熊三) 校 三等一級 從四 吉岡郷甫	●〃 熊本市鹿野郡(熊三) 校 三等一級 從四 吉岡郷甫
●第六高等學校 關山市大字 校 三等一級 從四 金子詮太郎	●〃 關山市大字(六) 校 三等一級 從四 丸山 環	●〃 關山市大字(六) 校 三等一級 從四 丸山 環	●〃 關山市大字(六) 校 三等一級 從四 丸山 環
●第七高等學校 造士館 鹿兒島市 館 三等一級 從五 吉田賢龍	●〃 鹿兒島市山下町(七) 館 三等一級 從五 吉田賢龍	●〃 鹿兒島市山下町(七) 館 三等一級 從四 渡部重之介	●〃 鹿兒島市山下町(七) 館 三等一級 從四 渡部重之介
●第八高等學校 鹿野縣愛知郡 校 三等一級 從四 大島義脩	●〃 鹿野縣愛知郡呼羅町(本一六一七) 校 三等一級 從四 岡野義三郎	●〃 鹿野縣愛知郡呼羅町(本一六一七) 校 三等一級 從四 岡野義三郎	●〃 鹿野縣愛知郡呼羅町(本一六一七) 校 三等一級 從四 岡野義三郎
●新潟高等學校 蒲田市旭町 校 三等一級 從四 八田三喜 務最振 教授 從六 八田三喜	●〃 新潟市旭町通二番丁(二六〇〇) 校 三等一級 從四 八田三喜	●〃 新潟市旭町通二番丁(二六〇〇) 校 三等一級 從四 八田三喜	●〃 新潟市西大畑町(二六〇七) 校 三等一級 從四 八田三喜 當分年四〇七〇
●松本高等學校 松本志村北 校 三等一級 從四 茨木清次郎	●〃 松本縣志村 校 三等一級 從四 茨木清次郎	●〃 松本市志村(六九三) 校 三等一級 從四 茨木清次郎	●〃 松本市志村(六九三) 校 三等一級 從四 茨木清次郎
●山口高等學校 山口縣喜多郡 校 三等一級 從六 新保寅次 務最振 教授 從六 新保寅次	●〃 山口縣喜多郡(喜七三) 校 三等一級 從四 新保寅次	●〃 山口縣喜多郡(喜七三) 校 三等一級 從四 新保寅次	●〃 山口縣喜多郡(喜七三) 校 三等一級 從四 新保寅次 當分年四〇七〇
●松山高等學校 松山曹町 校 三等一級 從四 由比 質	●〃 松山曹町(七二) 校 三等一級 從四 由比 質	●〃 愛媛縣松山郡道後村(三九五) 校 三等一級 從四 由比 質	●〃 愛媛縣松山郡道後村(三九五) 校 三等一級 從四 由比 質
●水戸高等學校 茨城縣東茨城郡 校 三等一級 從四 渡邊又次郎	●〃 茨城縣東茨城郡常磐村(本校七七二 寄宿舍八五四) 校 三等一級 從四 渡邊又次郎	●〃 茨城縣東茨城郡常磐村(本校七七二 寄宿舍八五四) 校 三等一級 從四 渡邊又次郎	●〃 茨城縣東茨城郡常磐村(本校七七二 寄宿舍八五四) 校 三等一級 從四 渡邊又次郎
●山形高等學校 山形市 校 三等一級 從四 三輪田輪三	●〃 山形市(外三〇) 校 三等一級 從四 三輪田輪三	●〃 山形市(外三〇) 校 三等一級 從四 三輪田輪三	●〃 山形市(外三〇) 校 三等一級 從四 三輪田輪三
●佐賀高等學校 佐賀市松原町 校 三等一級 從四 生駒萬治	●〃 佐賀縣佐賀郡本佐村(佐九〇一) 校 三等一級 從四 生駒萬治	●〃 佐賀縣佐賀郡本佐村(佐九〇一) 校 三等一級 從四 生駒萬治	●〃 佐賀縣佐賀郡本佐村(佐九〇一) 校 三等一級 從四 生駒萬治
●弘前高等學校 弘前市 校 三等一級 從四 秋田 實 當分年四〇七〇			
●松江高等學校 松江市北堀町 校 三等一級 從四 小松借一 當分年四〇七〇			
●東京外國語學校 豐甲區錦町 校 三等一級 從四 上直次郎 本郷'西田'大字'番'三四四	●〃 豐甲區錦町(三三) 校 三等一級 從四 長屋順耳 生'東(富加賀'三六)	●〃 豐甲區錦町(三三) 校 三等一級 從四 長屋順耳 生'東(富加賀'三六)	●〃 錦町區元宿町(九一七) 校 三等一級 從四 長屋順耳 生'東(富加賀'三六)

<sup>29</sup> 等級並に爵・勳位に就ては、未校訂。



まずはVII.Länder.und.Völkerrunde地誌學・民族學Afrika,アフリカを御覽頂きたい。此處に列記した“9001-02”から“9812-19”に到る數字は、孰れも膠州圖書館に於る書籍番號を表す。膠州圖書館所製<BVdKB 1911.>, 青島守備軍所製①<BVdKB 1920.>, 全②<圖書 1920.II.>, 全③<圖書 1920.III.>, 及び全④<圖書 1922.>所録書籍番號を筆者が集成したもののだが、このうちの“9003”の如く下線を付したものは、青島守備軍が最後に編纂した④<圖書 1922.>所録書籍番號を表し、“9004-07 缺番”としたものは、膠州圖書館が<BVdKB 1911.>を編纂する時點に於て缺番扱ひしたもの、又、“9844”の如く抹消線を付したものは、青島守備軍の非接收書籍を表す(接收時に於る當該書籍の有無に就ては不詳)。斯る前提の下に更めてVII.Länder.und.Völkerrunde地誌學・民族學Afrika,アフリカを看てみるならば、青島守備軍は、當該分野を基本的には陸軍士官學校宛寄贈としたのであって、松山高校宛寄贈は、例えば當初未整理(未發見)たりし“9003”, “9111”, “9359-60”, “9395-96”, 及び“9398”などの諸書に就てのみ、これを後決したかの如くである。

次に, XII.Deutsche Literatur.einschliesslich der nordischen und holländischen in Uebersetzungen 獨逸文學(北歐・和蘭文學からの獨語譯を含む) a.Werke poetischen Inhalts. Gedichte, Epen, Schauspiele 詩的作品: 詩・叙事詩・戯曲 (“32001”-“33574-76”) に就て看る可く、これを次頁の如く寄贈先ごとに列べ換えてみた。このうちの“32575 七高”, “33480 出校”, “33495-96, 33505-07, 33522 昇高”, 及び“33554-58, 33569, 33572, 33574-76 圖書”は、青島守備軍所製④<圖書 1922.>がその寄贈豫定先を明示した書籍, “32037-二高”及び“32506-四高”などは、全①<BVdKB 1920.>が一旦は未接收書籍としながらも、例えば後日發見などの理由に因るのであるのか、最終的に當該機關宛に寄贈された書籍である。“32034 □”, “33456 □”, 及び“33486 嵩校”の3 點に就ては氣になるものの、これに就ては後日精査のうえ再考することを約し、暫時待考とすることを御許し願いたい。又、斯る簡易表示に基く検討は、點數に就ての検討に止まるのであって、冊數に就ての検討に迄は踏込めぬことに就ても、御諒承願いたい。當該作業の実施には、前掲諸機關宛④<BVdKB 1920.>用本, 及び當該諸機關に於る受入原簿の遺存がその前提となるからである。

そこで、更めてXII.Deutsche Literatur.einschliesslich der nordischen und holländischen in Uebersetzungen 獨逸文學(北歐・和蘭文學からの獨語譯を含む) a.Werke poetischen Inhalts. Gedichte, Epen, Schauspiele 詩的作品: 詩・叙事詩・戯曲を看てみるならば、當該分野は高等學校宛配布を基本とし、これに東京外國語學校並に帝國圖書館宛配布を付したものであることが判る。而も高等學校に就ては、“一高”から順次“四高”とした後に、“32575 七高”を挟んで“圖書”, “嵩校”, “嵩校”とし、繼で“33480 出校”としたうえで、“33486 嵩校”, “33489-90 昇高”の如く續く。“33486 嵩校”に就ては精査後の検討を要すものの、これに據れば、“32001”から“33487-88”に到る書籍は、恰も、“一高”, “二高”, “三高”, “四高”, “五高”, “六高”, “七高”, “八高”, “圖書”, “嵩校”, “嵩校”, 並に“嵩校”の諸校, 及び此處に校名の現れぬ“嵩校”・“嵩校”を含めた全寄贈對象高等學校宛に各々16-24 點前後を一書群として配布したのではないかの印象を覚えるが、これは筆者に限ったことであろうか?

32001 □

32002 一高	32003-04 □	32005 一高	32006-12 □	32013 一高	32014-15 □	32016 缺番	32017-18 □	32019 缺番	32020-23 □
32024-30 二高	32031 缺番	32032-33 二高	32034 □	32035	32036 缺番	32037-二高	32038 二高	32039	32040-41 二高
32042-43 二高	32044-45 二高	32046	32047-48 二高	32049-400 缺番					
32401 三高	32402-08 缺番	32409 三高	32410-50 缺番	31 42  451 三高	32452-54 缺番	32455 三高	32456-57 缺番	32458 三高	32459 缺番
32460-68 三高	32469 缺番	32470 三高	32471-72 缺番	32473-74 三高	32475-77 缺番	32478 三高	32479-84 缺番	32485-86 三高	
32487-91 四高	32492 缺番	32493 四高	32494	32495-96 四高	32497-505 四高	32506 四高	32507-10 四高		
32511-13 □	32514-45	32516-22 □	32523	32524 缺番	32525-28 □	32529 缺番	32530-42 □	32543	32544 □
32645	32546 缺番	32547-51 □	32652	32553-60 □	32561-63 缺番	32564 □	32565-69 缺番	32570-72 □	32573-74 缺番
32575 七高									
32576-800 缺番	32801 □	32802-04 缺番	32805-09 □	32810 缺番	32811 □	32812-20 缺番	32821 □	32822 缺番	32823 □
32824-50 缺番	32851 □	32852-54 缺番	32855-57 □	32858-59 缺番	32860-62 □	32863-69 缺番	32870-76 □	32877-78	32879 缺番
32880-84	32882 缺番	32883-84	32885 缺番	32886-90	32891 □	32892-93	32894 缺番	32895-96 □	32897-98 缺番
32899	32900-05 □	32906	32907 □	32908	32909 缺番	32910 □	32944	32912 □	32913-20 缺番
32921-23 圖書	32924 缺番	32925 圖書	32926-29 缺番	32930 圖書	32931-34 缺番	32935 圖書	32936 缺番	32937-39 圖書	32940-44 缺番
32945 圖書	32946 缺番	32947-50 圖書	32951-3190 缺番	33191-200 圖書					
33201 新高校	33202-20 缺番	33221-22 新高校	33223-29 缺番	33230 新高校	33234	33232 新高校	33233-401 缺番	33402 新高校	33403-10 缺番
33411 新高校	33442-24	33422 新高校	33423 缺番	33424-31 新高校					

33432-39 松本 高校	33440	33441 松本 高校	33442	33443-49 松本 高校	33450-55	33456 □	33457-58	33459 松本 高校	33460-64
33462-63 松本 高校	33464-65 □	33466-67	33468-77 □	33478	33479 □				
33480 出校									
33481-82 □	33482-84	33485 □	33486 松本 高校	33487-88 □					
33489-90 東京 外語	33494	33492 東京 外語	33493	33494 東京 外語	33495-96 東京 外語	33497-500 缺番	33501-02 東京 外語	33503	33504 東京 外語
33505-07 東京 外語	33508 東京 外語	33509-47	33518-21 東京 外語	33522 東京 外語	33523 □	33524-28 東京 外語	33526	33527-30 缺番	33531-37 □
33538-43 缺番	33544-46 □	33547 缺番	33548	33549-53 □					
33554-58 帝國 圖書館	33559 缺番	33560-88 □	33569 帝國 圖書館	33570-71 缺番	33572 帝國 圖書館	33573 缺番	33574-76 帝國 圖書館		

既述の如く、VII. Länder und Völkerkunde 地誌學・民族學・Afrika アフリカに於る“9001-02 陸士 9003 松山 9004-07 缺番 9008-17 陸士”の如き付下線書籍は、陸軍士官學校宛配布書籍群中に點在し、恰も松山高校宛配布書籍の冊數調整用に選定されたかの如くであった。然るに、例えばXII. Deutsche Literatur einschliesslich der nordischen und holländischen in Uebersetzungen 獨逸文學(北歐・和蘭文學からの獨語譯を含む) a. Werke poetischen Inhalts. Gedichte, Epen, Schauspiele 詩的作品: 詩・叙事詩・戯曲分野に於る“32040-41 二高 32042-43 二高 32044-45 二高”の如き付下線書籍は、その前後の書籍と同じ第二高等學校宛配布書籍群中に介在している。これは、當該機關宛配布を補充する事例として解釋す可きであろう。

かかる解釋を前提として、今試みに“32002”-“32023”を“一高”宛配布と假定し、そこから“缺番”の2點を除くと、“一高”宛配布分は18點となる。同様に“32024-30”-“32048”を“二高”宛として、そこから“缺番”の2點並に未接收の2點を除くと、“二高”宛配布分も18點となる。又、“三高”宛配布は“32401”-“32486”なので、そこから“缺番”の66點を除くと、“三高”宛配布分は20點となり、“四高”宛配布は“32487”-“32510”なので、“缺番”の1點及び未接收の1點を除くと、“四高”宛配布分は22點となる。又、“四高”宛配布分に續く“32511”から“監製”宛配布分が始まる“32921”迄のうちから“缺番”の266點及び未接收の23點を除いた數は121點となるので、これを假に各校20點として割ってみると6校ながら、これを各校16點として割ってみると7校となつて、この間に“五高”、“六高”、“七高”、“八高”、“嵩校”、“濠校”、及び“監製”の7校を収め得る。

又、“監製”宛配布は“32921”-“33200”なので、そこから“缺番”の256點を除くと、“監製”宛配布分は24點となり、“濠校”宛配布は“33201”-“33431”なので、“缺番”の204點及び未接收の11點を除くと、“濠校”宛配布分は16點となる。最後に、“嵩校”宛配布の開始は“33432”なので、“濠校”宛配布分の始りを“33489”の如く假定して、そこから未接收の17點を除いた數は40點となるので、これは2校分の數値に相當する。推測を逞しくするならば、或は、“嵩校”宛配布分は“33432-39 嵩校”、“33441 嵩校”、“33443-49 嵩校”、“33456 □”、“33459 嵩校”、“33462-63 嵩校”、及び“33486 嵩校”の21點、他方の“嵩校”宛配布分は“33464-65”、“33468-77”、“33477”、“33480 嵩校”、“33481-82”、“33485”、及び“33487-88”を併せた19點とも看做し得るのだが、如何であろうか。又、當分野の所贈機關中に軍關聯の諸機關を含んでいない點を考慮するならば、當分野冒頭の“32001”は“一高”宛配布分と看做しても、さほど違和感を覺えぬのではあるまいか。但、孰れにしても“32034 □”、及び“33456 □”-“33486 嵩校”に就ては精査後の再検討を要すことであり、此處では上述の如き可能性を指摘するに止めることとし、確言は避けたい。

繼で、〈官有洋書〉に就てだが、松山高校宛寄贈書籍が青島守備軍接收官有洋書全體の如何なる部分を占め、それは爾餘の諸機關宛寄贈書籍と如何なる關係に在るのかということを一概観す可く、次頁以降に「獨租期青島舊藏〈官有洋書〉の松山高校に於る受入概況(全體)」及び「全(部分)」の兩表を作製してみた。作製に當つての前提は、前掲「膠州圖書館舊藏書籍の松山高校に於る受入概況(全體)」及び「全(部分)」の場合と同様で、あくまでも概観を得ることを目的としている。又、同じく青島守備軍所製〈圖書1920.II〉と全〈圖書1920.III〉の兩書目間に於ても分野の立て方に相違があるので、嚴密な意味での對比は做し得ぬものの、叙上の目的には支障はないものとする。

今、このうちの「獨租期青島舊藏〈官有洋書〉の松山高校に於る受入概況(全體)」に據れば、松山高校受入書籍は、〈官有洋書〉のうちの如下諸分野に亙つて分散しており、「全(部分)」に據つて、受入書籍の具體的状況に就て見てみると、この場合に於ても、青島守備軍が特定の高等學校宛に特定分野の書籍を配布したと認む可き形蹟は無い。而も、當該諸分野に於ては、今その贈書状況の概容すら未だ把握し得ずにいる海軍關聯諸機關に關わるC. 軍事(海軍)成規を暫く別とすれば、特定機關宛配布を視させる形蹟も無く、むしろ配布對象諸機關ごとに1冊から數冊ずつ満遍なく配布することを意圖したかの如き印象が強い。

因に、軍關聯諸機關及び帝國大學との混配事例が頻出しているのは、〈官有洋書〉の包含分野と膠州圖書館舊藏書籍の包含分野の相違にも起因するのであろう。

〈圖書1920.II〉

〈圖書1920.III〉

B.政治・經濟・法律

- (一)政治 (イ)政治學、評論及雜誌 (ロ)政治學・評論
- (ニ)經濟 (イ)經濟學・評論 (ロ)經濟學

C.軍事

- (一)海軍 (ロ)成規

E.歴史・地理

- (一)歴史 (ロ)傳記

N.文學・美術・音樂

- (一)文學 (イ)戯曲・小説・稗史・物語 (ロ)小説 (三)稗史

O.雜書

第一 法律

- (一)行政法 (四)民法及民事訴訟法
- (五)商法 (七)雜

第二 雜書

- (六)言語學・辭典

殊に、N.文學・美術・音樂(一)文學(イ)戯曲・小説・稗史・物語(ロ)小説、及び全(O)稗史は、上記印象を最も強く覚えるものであって、これは、膠州圖書館舊藏書籍に於る XII.Deutsche Literatur、及び全 XIII.Ausländische Literatur の兩分野に略々相當する。聊か本題からは外れるものの、「全(部分)」に於る分配狀況に據れば、例えば“二二四七幕笑 二二五七 二二六二 二二六六 二二六七 二二七三”の“二二五七”、“二三四二幕笑 二三五二 二三五七 二三六二 二三四五幕笑 二四四五 二四五五 二四六一 二四六二 二四六三 二四六四 二四六五 二四六九 二四五九”の“二四五九”、及び“二五四五幕笑 二五五五 二五五九 二五六〇 二五六三 二五六五”の“二五五九”などは、未搜到の第一高等學校宛配布書籍であった可能性を指摘し得よう。

〈獨租期青島舊藏〈官有洋書〉の松山高校に於る受入概況(全體)〉<sup>30</sup>

圖書1920.II.(I)政治學・評論 二二九、圖書1920.III.(一)行政法 二二六：松山高校受入本

〈圖書1920.II〉

A.一般 (一)百科辭典 一 (二)普通學 二 (三)普通雜誌 三

- B.政治・經濟・法律 (一)政治 (イ)政治學、評論及雜誌 (ロ)政治學・評論 二九 (ニ)雜誌 九〇 (三)條約・條例・制度規定・豫算・報告 (イ)條約 九三 (ロ)條例 一〇四 (三)制度類 一七 (四)規定 一七 (五)豫算 二〇 (六)報告 二〇 (ハ)社會運動 二二 (二)法律 (イ)法律學・法典 (ロ)法律學 二四 (ニ)法典 二六 (三)評論・雜誌 三三 (三)經濟 (イ)經濟學・評論 (ロ)經濟學 三九 (ニ)評論 四二 (三)報告 四七

- C.軍事 (一)一般 四三 (二)陸軍 (イ)兵學 五三 (ロ)成規 五八 (ハ)雜書 七〇 (三)海軍 (イ)兵學 八四 (ロ)成規 八四 (ハ)雜書 九〇

- D.數學・哲學・宗教・教育 (一)數學 二九 (二)哲學 一三 (三)宗教 一四 (四)教育 一三

- E.歴史・地理 (一)歴史 (イ)世界歴史・各國史 二四 (ロ)傳記 二九 (ハ)雜書 四二 (二)地理 (イ)世界地理・各國地理 一八 (ロ)風俗 一八 (ハ)紀行 一五

- F.言語學・辭典 (一)言語學 一六 (二)辭典 一六

- G.自然科學 (一)一般 一六 (二)物理學・化學 一六 (三)天文・地文 一六 (四)動物・植物・礦物 一六 (五)人類學・考古學 一六

H.醫學 一六

[I.原本缺録]

- J.工藝 (一)一般 一七 (二)電氣 一七 (三)機械・造船 一七 (四)採礦・冶金 一七 (五)土木 一七 (六)雜 一七

K.交通 一七

L.商業 一七

M.農業・林業・牧畜・漁業 一七

- N.文學・美術・音樂 (一)文學 (イ)全集・評論 (ロ)全集 二〇 (ニ)評論 二〇 (三)詩文 二〇 (ハ)戯曲・小説・稗史・物語 (イ)戯曲 二〇 (ロ)小説 二〇 (三)稗史 二〇 (四)物語 二〇 (二)傳説・偶話・お伽噺 二〇 (ホ)雜 二〇

<sup>30</sup> 青島守備軍所製書目〈圖書1920.II〉、及び全〈圖書1920.III〉所載目次に従った。

(二)美術<sup>二六六四</sup><sub>七八</sub> (三)音楽<sup>二六六九</sup><sub>七九</sub>

**O. 雑書**<sup>二六八四</sup><sub>二七六四</sub>

〈**書目**1920.III〉

第一 法律 (一)憲法<sup>二</sup><sub>二〇</sub> (二)行政法<sup>五</sup><sub>二六</sub> (三)刑法・刑事訴訟法及監獄法<sup>五七</sup><sub>三</sub> (四)民法及民事訴訟法<sup>一六</sup><sub>四</sub> (五)商法<sup>二六</sup><sub>三〇</sub> (六)國際法<sup>二〇</sup><sub>二</sub> (七)雑<sup>三</sup><sub>五</sub>

第二 雑書 (一)新聞雜誌<sup>三八</sup><sub>五</sub> (二)政治<sup>三八</sup><sub>〇三</sub> (三)經濟<sup>四〇</sup><sub>四</sub> (四)軍事<sup>四一</sup><sub>八</sub> (五)歴史・地理<sup>四二</sup><sub>七</sub> (六)言語學・辭典<sup>四三</sup><sub>八</sub> (七)植物學<sup>四三</sup><sub>五</sub> (八)醫學<sup>四三</sup><sub>七</sub> (九)土木<sup>四三</sup><sub>八</sub> (十)商業・交通<sup>四三</sup><sub>九</sub> (十一)雑<sup>四四</sup><sub>三</sub>

又、分野O.雑書の“<sup>二七〇六</sup><sub>七</sub>”並に“<sup>二七三八</sup><sub>七</sub>”は、各々下記の如き書籍であって、72冊からなる“<sup>二七〇六</sup><sub>七</sub>”は、“審契”、

◆“<sup>二七〇六</sup><sub>七</sub>”<sup>172</sup>著 碧伯林體育給組合 獨逸體操唱歌集 羣花<sup>口</sup> 書目1920.II, い335頁

“Deutsches Turn=Liederbuch. Herausgegeben von dem Vorstand der Berliner Turnerschaft / Dreizehnte Auflage. / Kommissions=Verlag W. Fuffingers Buchhandlung (vorm. Karl Schmidt) Berlin W.35.”

◆“<sup>二七三八</sup><sub>七</sub>”<sup>142</sup>著 碧ゴブリテニ共編 獨逸小學讀本 第二卷 羣花<sup>一八九八</sup><sub>口 書目1920.II, い340頁</sub>

“Deutsches Lefebuch mit Bildern für Stadt=und Landfchulen. Herausgegeben von H. Gabriel, Regierungs=und Schulrat. und K. Supprian, Seminardirektor a. D. und Schulrat. / Ausgabe B. in zwei Teilen. Zweiter Teil: Oberstufe. / Einund=fechzigste Auflage. / Bielefeld und Leipzig. Verlag von Velhagen & Klafing. 1898.”

“審契”、“審北”、“北海”、“九州”、“二高”、“三高”、“四高”、“監田”、“橋本”、“橋本”、“出形”、及び“界審”に宛てて略々3冊づつ配布されたことが判っており、42冊からなる“<sup>二七三八</sup><sub>七</sub>”に就ても、“三高”、“四高”、“監田”、“橋本”、及び“界審”に宛てて複数冊配布されたことが判っている。<sup>31</sup> 斯る事例も、均分配布を基本とする考え方の表出のひとつとして理解す可きであろう。

〈**獨租期青島舊藏〈官有洋書〉の松山高校に於る受入概況(部分)**〉<sup>32</sup>

圖<sup>三九</sup><sub>二</sub>: 官有洋書書籍番號<sup>33</sup>

監<sup>二</sup>: 松山高等學校受入本

參謀: 參謀本部	總監: 陸軍教育總監	鑿 <sup>三</sup> : 陸軍技術本部	鑿 <sup>三</sup> : 陸軍經理建築
鑿 <sup>三</sup> : 陸軍醫務醫事	鑿 <sup>三</sup> : 陸軍被服本廠	鑿 <sup>三</sup> : 陸軍糧秣本廠	鑿 <sup>三</sup> : 陸軍千住製絨
鑿 <sup>三</sup> : 陸軍經理學校	鑿 <sup>三</sup> : 陸軍工兵學校		
鑿 <sup>三</sup> : 東京帝國大學	鑿 <sup>三</sup> : 京都帝國大學	鑿 <sup>三</sup> : 東北帝國大學	鑿 <sup>三</sup> : 北海道帝國大學
鑿 <sup>三</sup> : 九州帝國大學	一高: 第一高等學校	二高: 第二高等學校	三高: 第三高等學校
四高: 第四高等學校	橋 <sup>三</sup> : 松本高等學校	崗 <sup>三</sup> : 山口高等學校	監 <sup>三</sup> : 新潟高等學校
崗 <sup>三</sup> : 山形高等學校	崗 <sup>三</sup> : 水戸高等學校	橋 <sup>三</sup> : 佐賀高等學校	鑿 <sup>三</sup> : 東京外國語學校

〈**書目**1920.II.〉

**B. 政治・經濟・法律**

(一)政治

(イ)政治學, 評論及雜誌

(1)政治學・評論

三三 京華	三〇 監 <sup>三</sup>	三四 京華	四四	四八 監 <sup>三</sup>	五一	八二 京華	八七 監 <sup>三</sup>	八八 京華	八九 監 <sup>三</sup>
三九 京華	三三 監 <sup>三</sup>	四三 京華	四七	五〇 監 <sup>三</sup>	五一	八五 京華	八七 監 <sup>三</sup>	八八 京華	八九 監 <sup>三</sup>

<sup>31</sup> 持井・古市・Scherrmann 2009a., 425頁, 並に本稿75-6頁.

<sup>32</sup> 青島守備軍所製書目〈**書目**1920.II.〉, 及び全〈**書目**1920.III.〉所載目次に従った.

當概況(部分)作製に際しての趣旨, 情報源, 及び割愛箇處などに就ては, 前掲脚註<sup>17</sup>を請参照. 因に, 當概況(部分)に於て加えた“一高”宛寄贈書籍のうちの既搜到書冊は, 1冊(後掲・補註1. [本稿143-45頁を請参照])のみである.

<sup>33</sup> “<sup>三九</sup><sub>二</sub>”: 青島守備軍所製〈**書目**1920.II.〉, 及び全〈**書目**1920.III.〉所載書籍番號.

“<sup>三九六</sup><sub>缺番</sub>”の所謂“缺番”: 青島守備軍所製〈**書目**1920.II.〉, 及び全〈**書目**1920.III.〉に於る缺番(當該書籍の有無に就ては不詳).

(三)經濟 (イ)經濟學・評論 (1)經濟學

三九四 總監 三九五 三九六 缺番 三九七 總監 三九八 本廠 三九九 四〇〇 四〇一 松山 監校 四〇二 〇三 四〇四 二高 四〇五 三高

四〇六 四高 四〇七 四〇八 本廠 四〇九 一

C.軍事

(三)海軍

(ロ)成規

八四四 八五五 缺番 八五六 八六九 陸工 八七一 八九〇 陸技 九〇八 九〇九 缺番 九一一 九一四 陸經 九一五 九七八 陸經 九八二 九九二 松山 九九三 一〇〇七 陸被 一〇一四 一〇二一 陸經 一〇二二 一〇三〇 陸經 一〇三一 一〇四九

E.歴史・地理

(一)歴史

(ロ)傳記

一二九六 一三〇一 一三〇三 一三〇七 一三一 東京 一三三八 新潟 一三四二 山口 一三四五 一三〇〇 一〇二 二高 一〇六 三三 高 一三〇七 一〇四 高 一三五 外語 一三一六 一四〇 高 一三四一 一三四二 山口 一三四四 一三五 松本 一三五九 松本 一三六四 一三六九 山形 一三七〇 一三七七 二高 一三七八 一三七九 二高 一三八〇 三三 一三八一 一三八二 一三八三 一三八六 一三九八 山口 一四〇一 新潟 一四〇四 松山 一四〇七 一四〇九 松本 一四一〇 一四一三 一八五 四高 一九七 四〇〇 高 一〇三 高 一〇六 監校 一〇八 一四〇 高 一四一〇 一四一三

N.文學・美術・音樂

(一)文學

(ハ)戯曲・小説・稗史・物語

(2)小説

二二二二 二二二五 水戸 二二二六 二二四七 京都 二二五七 二二六二 二二六七 二二七二 二二七七 二二九七 松山 二二二四 二二二五 高 二二四六 二二四七 五六 二二四七 六六 二高 二二六二 七三 高 二二七二 七六 四高 二二七七 九六 二三〇一 松山 二三〇二 新潟 二三〇七 二三〇八 松本 二三〇九 二三一 松本 二三一 山口 二三一三 二三一五 山口 二三一七 二三四二 京都 二三五二 二三五七 二三六二 二三六七 二三七二 二三九二 缺番 二三九三 松山 二三九八 新潟 二四〇三 松本 二四〇六 二四〇七 高 二四〇八 山口 二四一三 東京 二四一九 二四二一 佐賀 二四三七 二四四五 京都 二四六〇 二四六二 二四六三 二四六五 二四七〇 二四七五 二四九五 松山 二五〇〇 新潟 二五〇五 二五〇九 二五一〇 山口 二五一五 二五一八 東京 二五二〇 水戸 二五二一 二五二八 缺番 二五二九 二五三三 山形 二五三四 二五四四 京都 二五五五 二五五九 二五六〇 二五六五 二五七〇 二五七五 二五八二

(3)稗史

二五八三 二五九三 松山 二五九八 新潟 二六〇一 高

O.雜書

二六八四 二七〇三 缺番 二七〇四 二七〇五 陸經 二七〇六 京都 二七〇七 東北 二七〇八 北陸 二七〇九 九州 二七一〇 二七一三 二七二〇 二七二四 二七二五 二七二六 二七三三 水戸 二七三四 二七三五 二七三六 二七三七 二七三八 二七三九 二七四〇 二七四一 二七四二 二七四三 二七四四 二七四五 二七四六 二七四七 二七四八 二七四九 二七五〇 二七五一 二七五二 二七五三 二七五四 二七五五 二七五六 二七五七 二七五八 二七五九 二七六〇 二七六一 二七六二 二七六三 二七六四 二七六五 二七六六 二七六七 二七六八 二七六九 二七七〇 二七七一 二七七二 二七七三 二七七四 二七七五 二七七六 二七七七 二七七八 二七七九 二七八〇 二七八一 二七八二 二七八三 二七八四 二七八五 二七八六 二七八七 二七八八 二七八九 二八九〇 二八九一 二八九二 二八九三 二八九四 二八九五 二八九六 二八九七 二八九八 二八九九 三〇〇〇

松本・東京 二七三九 二七四一 二高 二七四二 三高 二七四三 四高 二七四四 東京 二七四五  
高校・外籍 四〇 二高 三高 四高 外籍 六三

〈圖書1920.III.〉

第一 法律

(二)行政法

二二 京都 一五六 三七二高 三八三高 三九四四高 四一 陸軍 四三 陸軍  
一三 一四幕大 一三六 五二 陸軍 五三 陸軍 五四 陸軍 五五 陸軍  
四六 陸軍 四七一 幕大 四八一 幕大 五二 陸軍 五三 陸軍 五四 陸軍 五五 陸軍

(四)民事及民事訴訟法

一一四 一五一 一五三 一五四二高 一五五 一五六 一五八三高 一五九 一六四 一八〇 陸軍  
一五〇 一五二二高 一五三 一五四二高 一五五 一五六 一五八三高 一五九 一六四 一八〇 陸軍

(五)商法

一八三 陸軍 一八四 新潟 一八六 一八七 缺番 一八八 陸軍 一八九 一九〇 山口 一九一 一九二 山形 二〇〇  
二〇一 陸軍 二〇二 陸軍 二〇三 陸軍 二〇四 二〇五 陸軍 二〇六 二〇七 陸軍 二〇八 一九九 陸軍 二〇〇 二〇一  
二二三 二二四 幕大 二二五 幕大 二二六 幕大 二二七 幕大 二二八 幕大 二二九 幕大 二三〇 幕大 二三一 幕大 二三二 幕大  
二二三 二二四 幕大 二二五 幕大 二二六 幕大 二二七 幕大 二二八 幕大 二二九 幕大 二三〇 幕大 二三一 幕大 二三二 幕大

(七)雜

二五三 二五四二高 二五五 一六〇三高 二六一 二六二四高 二六三 二六四 陸軍 二六五 二六六 二六七 陸軍 二六八 新編  
三〇一 陸軍 三〇二 陸軍 三〇三 陸軍 三〇四 三〇五 陸軍 三〇六 三〇七 陸軍 三〇八 三〇九 陸軍 三一〇 三一〇 陸軍  
三三四 三八一二高 三八三 三八四二高 三三二 三三三 陸軍 三三四 三三五 陸軍 三三六 三三七 三三八 陸軍 三三九 陸軍

第二 雜書

(六)言語學・辭典

四二八 陸軍 四二九 陸軍 四三〇 陸軍 四三一 陸軍 四三二 陸軍 四三三 陸軍 四三四 陸軍

〈獨租期青島舊藏〈德華高等學堂洋書〉の松山高校に於る受入概況(全體・部分)<sup>34</sup>

圖(二)哲學, E.言語學: 松山高校受入本, 一三, 五(六): 德華高等學堂洋書書籍番號<sup>35</sup>

陸軍: 松山高等學校受入本

參謀: 參謀本部 陸軍: 陸軍教育總監 陸軍: 水戸高等學校 陸軍: 佐賀高等學校

〈德華高等學堂洋書〉(全體)

- A.政治・法律・經濟 (一)政治 (二)經濟 (三)法律 B.軍事
- C.宗教・哲學・教育 (一)宗教 (二)哲學 (三)教育 (四)倫理 (五)心理學
- D.歷史・地理 (一)歷史 (二)地理 E.文學・美術・音樂
- E.言語學 G.辭典

<sup>34</sup> 前掲脚註<sup>17</sup>, 及び脚註<sup>32</sup>を請参照.

<sup>35</sup> “二三, 二三”: 青島守備軍所製〈圖書1920.II.〉, 及び全〈圖書1920.III.〉所載書籍番號.

“三九六缺番”の所謂“缺番”: 青島守備軍所製〈圖書1920.II.〉, 及び全〈圖書1920.III.〉に於る缺番(當該書籍の有無に就ては不詳).

- H.自然科学 (一)一般 (二)天文・地文 (三)動物・植物・礦物 (四)物理・化學 (五)考古學・人類學・進化論  
 [I. 原 本 録 録 ]  
 J.數學・測量 (一)數學 (二)測量術  
 K.醫學  
 L.農業  
 M.工藝 (一)一般 (二)機械 (三)建築 (四)礦山 (五)土木 (六)雜  
 N.交通・商業  
 O.雜件

〈德華高等學堂洋書〉(部分)

C.宗教・哲學・教育

(二)哲學

一一總監	一八總監	一五四總監	一五五總監	〇一(6)總監	九六五總監	〇一(6)總監	七二總監	九七五總監	九七八總監
五二(11)總監	九八一總監	五二六總監	七九二總監	九八二總監	〇一(13-17)總監	七二總監	五二六總監	五二六(30)高校	五二六(31)
四三一	六四九高校	七九〇	七九一高校	七九三	七九四高校	七九五	九九二(附註)	九九三高校	九四五
九九五高校									

F.言語學

四八(附註)	四一(附註)	四一〇(附註)	〇一(附註)	一〇一三	〇一(附註)	六四七	二〇二	八一五(附註)	八一七
八一九(附註)	八二〇	八二二(附註)	八二三高校	八二四	一〇一三				

最後に、僅か4冊のみの〈德華高等學堂洋書〉に就ても、一應、〈膠州圖書館舊藏書籍〉及び〈官有洋書〉と同體裁・同目的の表を作製し、前頁に「獨租期青島舊藏〈德華高等學堂洋書〉の松山高校に於る受入概況(全體部分)」及び「全(部分)」として掲げておいた。〈德華高等學堂洋書〉の書籍番號の配列には順不同の箇處が頻出し、この點に就ては別途考究の餘地があるものの、前掲兩表に於る配列は青島守備軍所製書目の儘である。今これに據るならば、松山高校宛配布書籍は、C.宗教・哲學・教育(二)哲學並にF.言語學の兩分野に各々1冊(哲學)、及び3點3冊(言語學)を算えるのみだが、C.宗教・哲學・教育(二)哲學に於ては他機關宛との混配で、その大半は陸軍教育總監部宛配布が占め、<sup>36</sup> 爾餘の約半分は佐賀高校宛配布が占めている。F.言語學の場合も混配ながら、この場合は、他に參謀本部及び水戸高校の名が見えている。既知の事例が僅少のため、確言は避けるものの、當該兩分野に於る松山高校宛配布書籍は、配布冊數の補充用に割振られたとの印象が強い。

繼に、松山高校宛寄贈の〈獨租期青島所藏書籍〉に遺された諸痕蹟に就き、これを如下5期(A-E.)に區分したうで、その代表的なものを圖示・簡介しておこう。

- A.獨租期青島在設圖書收藏機關を遡る時期  
 B.獨租期青島在設圖書收藏機關期  
 C.青島守備軍期  
 D.松山高校期  
 E.愛媛大學期

まず、松山高校宛寄贈書籍に於るA.獨租期青島在設圖書收藏機關を遡る時期に屬す痕蹟としては、舊藏者乃至全機關の藏書印、藏書票及び署名、出版社、取扱書店、貸書團體、及び製本工房などの商用小型紙票、貸出票、並に價格表示などが有る。

まずは1838年所刊下記獨語譯本(附註番號446; 本稿86頁)に鈐されたライプツィヒ市Leipzig (Stadt u. Hauptort d. Kreis-  
 ♦“番二三九三番署口署バウルディング番和蘭軍 第二編(獨譯)舉一八三八<sup>註</sup>〇”圖書1920.11., 頁307頁

<sup>36</sup> “自一(1-6)フリッツメデイクス フキヒテ全集 自卷一至第(附註)1六至五一六(28-29)キルヒマン 哲學叢書第七卷第八卷アリストテレスの政治論”(〈圖書分配表(函獲書籍及圖面目錄ノ分)〉, MFNo.0153). 尙, 持井・古市・Scherrmann 2009a.の分野C.宗教・哲學・教育(二)哲學に間違いのあることに気づいたので、現時點に於る知見と併せ、本稿(補註 2.)[後掲145-49頁]の如く訂補しておいた。請併照。



▲<挿圖 A1.a>



<挿圖 A1.b>

hauptmannschaft sowie d. Amtshauptmannschaft L., Königreich Sachsen)<sup>37</sup> 在設管區司令部、即ち<Bezirks-Kommando LEIPZIG>の紫印(約12.0mm[縦] x 49.0mm[横]; <挿圖 A1.a>下部)に就てだが、當印の所鈐部位は、全書題扉地角部の稍々上。當該書冊は、獨逸帝國海軍青島駐留第3 海兵大隊第1 中隊第384 號藏書[通號“Lfd. No. 384”]

たりし時点で、日本側青島守備軍が接收し、<官有書籍>として目録化したもの故、當該紫印の所鈐は、來華以前のことに屬す。遺憾ながら、筆者は軍隊關係の知識に乏しく、具體的なことに就ては不詳とす可きではあるものの、この“管區司令部 Bezirks-Kommando”とは、現復正規軍に關わるものではなく、獨逸帝國に於

る在郷軍管區 Landwehrbezirk 司令部のことを指すとの由故、<sup>38</sup> 今これに據るならば、當該在郷軍管區司令部は、ライプツィヒに郷軍管區、即ち獨逸帝國第19[ザクセン王國第2]軍團第47[ザクセン王國第3]旅團第1 在郷軍管區[第2 騎兵旅團]の司令部ということになる。<sup>39</sup> 尙、當冊見返遊紙略央の喉寄り部位には、他に圓形印(<挿圖 A1.b>: 約27.0mm[直徑])の如き痕蹟を認むものの、その原來の印色を含め、現状に於ては判讀不能。



<挿圖 A2.>

繼は、下記書冊(松山登錄 476; 本稿91 頁)の見返利紙天央部に記された黒  
◆“號一三五四著署シユミット書クキツツオウ(十四世紀末物語) 羣稿〇註〇” 圖書1920.II.,  
い183 頁

色洋筆で記された“Lazareth Shanghai”(約25.0mm[縦] x 46.0mm[横]; <挿圖 A2.>)の如き筆録とその下傍に鈐された<<OSTASIATISCHEI. BESATZUNGS BRIGADE. GAR[NISONLAZARE]TH. SHANGHAI.>>即ち“東亞駐留旅團 上海駐留病院”なる濃藍色圓形印(約35.0mm[直徑])とから成る痕蹟で、松山高校宛寄贈書中には、同じ組合せの痕蹟を留める書冊が他に2 冊有る。<sup>40</sup> 當該3 冊は、孰れもその後、第3 海兵大隊第1 中隊の藏書となっている(例えば、後掲57 頁◆2.を請参照)。當東亞駐留旅團 Ostasiatische Befatzungs-Brigade は、1900 年の所謂義和團事件時所編東亞派遣軍團を1901年6月8日付で改編したものと由で、<sup>41</sup> 當該旅團の改編直後の陣容竝に全將官に就ては、<<Lang=Lifte 1902.>>載

<sup>37</sup> BK-LXIV.1902., Bd. 11., S. 47-57.

<sup>38</sup> BK-LXIV. 1901., Bd. 2., S. 925.

<sup>39</sup> “Landwehrbezirkseinteilung für das Deutsche Reich. I ... XIX.(2. Kgl. Sächf.) Armeekorps. Infanteriebrigade<sup>1</sup> 47.(3. Kgl. Sächf.)  
(1. Bez.(2. K) Landwehrbezirk Leipzig.” BK-LXIV.1901., Bd. 17.[Supplement], S. 600/601.; \*K bedeutet Kavalleriebrigade. ....  
(2. Bez. Landwehrbezirk Wetzlar, Böheln. (\*Der 2. Bezirk ist dem Commandeur der 3. Infanteriebrigade Nr. 47 im Frieden unterstellt.)

<sup>40</sup> ◆“號一三五七著署エルテル書カール大王羣稿一八九四註〇” 圖書1920.II., い184 頁[松山登錄 477; 本稿91 頁]

◆“號一三五八著署オエルテル書オット第一世大王羣稿一八七七註〇” 圖書1920.II., い184 頁[松山登錄 479; 本稿91 頁]

<sup>41</sup> “Das von dem Deutschen Kaiser aus Anlaß der kriegerischen Ereignisse in China (f. d., Geschichte) 1900 dorthin entfaltete Ostasiatische Expeditionskorps unter dem Oberbefehl des Generalleutnant von Lessel bestand aus 3 Infanteriebrigaden zu 2 Regimenten zu 2 Bataillonen, 1 Compagnie Jäger, 1 Reiterregiment zu 4 Eskadrons, 1 Feldartillerieregiment zu 3 Abteilungen (8 Batterien, darunter Feldkanonen, Gebirgskanonen und leichte Feldhaubitzen), 1 Bataillon schwerer Feldhaubitzen (2 Batterien), 1 Pionierbataillon, 1 Eisenbahnbataillon, 1 Korpsstelegraphenabteilung, 1 Sanitätscompagnie, 1 leichten Munitionskolonnen, 1 leichten Feldhaubitzmunitionskolonnen, 1 Munitionskolonnenabteilung, bestehend aus 2 Infanterie-, 2 Artillerie-, 1 Feldhaubitze-, 2 schweren Feldhaubitzmunitionskolonnen; an Trains: 3 Proviant-, 1 Feldbäckereikolonnen, 6 Feldlazarette, Etappenformationen, Pferddepot, Etappenmunitionskolonnen, Bekleidungsdepot; ferner 1 Lazarettschiff. – Dazu kam die





〈挿圖 A3.a〉

止 1901.VI.19.1付載東亞駐留旅團の項に詳しいが、當該病院に就ては、未精査故に不詳。<sup>42</sup>

又、〈挿圖A3.a〉、即ち「Glaue Oberleutnant zur See」は、アントン=フォン=ベルファルAnton v. Perfall (Hofrat[1903- | u. Erzähler; \*1853.XII.2.Landsberg am Lech. †1877.[m. Magda Irtschick], †1912.II.2./3.München)<sup>43</sup>の1899年所刊下記書冊(松山監獄番號508;本稿96頁)の見返遊紙天角部に鈐された海軍中尉Oberleutnant zur Seeグラウエの紫色印(約30.0mm[縦]x45.0mm[横])で、當該紫印は全書題扉略央の小口部にも鈐されており、彼の藏書印と見て首す間違いなからう。素り、この中尉グラウエが一體如何なる人物で、彼縁の書冊が膠州圖書館藏書となった経緯に就ては、その名を含め、未確認

ながら、或は當該人物かと想われる候補が一人いる。即ち、1904年7-9月に於る青島所刊週刊紙「D-AW 德華彙報」、及び青島に設獨逸帝國總督府學校の年報「JdKGSzTi.ü.1903-1904.」などにその名を數見する大尉Kapitän

◆“41886 -[von Perfall,] König Erfolg.” BVdKB 1920., S. 127.

Leutnant グラウエがその人で、諸事未精査故に確言は避けるものの、青島縁の人物という点を重視するならば、當面は、彼が前掲中尉グラウエの最有力候補である。

この大尉グラウエに就て今迄に識り得たことを以下に簡介しておく。彼は海軍大尉として青島で活動した人物ながら、青島駐留第3海兵大隊の歴史を簡介したHuguenin 1912.に付載された1897年から1912年にかけての將官名簿 Ranglisten, 1902年用獨逸帝國海軍職員録「Rangliste 1902.」、所謂義和團事件に由來する東亞派遣軍の將官名簿を付載する1902年用プロイセン王國軍將官名簿「Rang=Liste 1902.」(載止1901.VI.19.1、及び1910年用「Rangliste 1910.」など、手許で翻葉し得た諸名簿中にその名を現さぬため、<sup>44</sup>その生・歿年、中尉・大尉昇任時、青島來・離任時、及びその任務などに就ては未詳に屬す。彼に就ての筆者初見記事は、1904年7月30日付「D-AW 德華彙報」紙に於る「膠州欄 Lokales」(下記)であって、其處では首す海軍少佐ヤコブソン Jacobson(Korvettenkapitän)の海軍中佐 Fregattenkapitän 宛昇任人事を紹介したうえで、膠州總督府第3代總督カー

“[Lokales. ... ] Personlnachrichten. Korvettenkapitän Jacobson ist zum Fregattenkapitän und der Marine-Zahlmeister Moebest zum Marine-Oberzahlmeister befördert worden. Hauptmann von Gilsa ist auf 16 Tage nach Tschempulpo beurlaubt. Oberleutnant Magnessen ist mit dem 1. August als Detachementsführer nach Schatzekou kommandirt. Leutnant Heym tritt nach Tsintau zurück. Polizeivizewachtmeister Jelinski ist zum Polizeiwachtmeister und der Polizeibeamte Christ zum Gefängnisaufseher ernannt. Für die Zeit der Erkrankung des Herrn Gouverneur Truppel hat Herr Fregattenkapitän Jacobson die Vertretung übernommen. Die Führung der Matrosen-Artillerie-Abteilung wird bis auf weiteres Kapitänleutnant Glaue übernehmen und während dessen Erkrankung Kapitän-

Marineinfanterie, und zwar das 1. und 2. Seebataillon mit Marinefeldbatterie, 1 Marinepioniercompagnie und dem Marinetelegraphendetachment. - Das 3. Seebataillon bildete mit einer Marinefeldbatterie die Befatzung von Tling-tau (Kiau-tfchou), war also dem Truppenkorps nicht eigentlich zuzurechnen. - Für die Marineinfanterie wurden in Kiel und Wilhelmshaven je ein Ersatzbataillon errichtet. An die Stelle des Anfang Juni 1901 aufgelösten Oftafiatifchen Expeditionskorps ist 8. Juni die Oftafiatifche Befatzungsbrigade getreten. Sie besteht (Ende 1902) aus dem Kommando mit Adjutantur, Generalstab, Topographischer Sektion u. f. w., 2 Infanterieregimentern zu 2 Bataillonen mit 2 Maschinengewehrabteilungen, 1 Eskadron Jäger zu Pferde, 1 Fahrenden Batterie, 1 Pioniercompagnie, 1 Feldlazarett und dem Lazarettpersonal (2 Stabs-, 5 Oberärzte). Über die kaiserl. Schutztruppen (f. d.). Literatur f. am Schluß des Artikels.” BK-L. III. 1903., Bd. 4. S. 1032.)

<sup>42</sup> «Rang=Liste 1902.」(載止1901.VI.19.1)所掲東亞野戰病院關聯項目は、「Oftafiatifche Feldlazareth Nr. 1. Tientfin. ... Oftafiatifche Feldlazareth Nr. 2. Tientfin. ... Oftafiatifche Lazareth=Personal Tientfin. ...」(S. 1142.)のみで、孰れも在天津故、「Lazareth Shanghai 上海駐留野戰病院[假譯]」の存在形態(所在地點並に病院船の可能性も含む)に就ては未詳。

<sup>43</sup> DL-L. III. 1988., Bd. 11., Sp. 1038-39.

〔に就ては、筆者未見〕

<sup>44</sup> 筆者所見の將官名簿には、軍艦乗船中の者に就ての記載が無い。又、海軍全體をその對象とした將官名簿

leutnant Frielinghaus. Die Geschäfte der Artillerie- und Minenverwaltung führt bis auf weiteres Feuerwerkskapitänleutnant Palm. Für die Dauer der Erkrankung des Gouvernementsstierarztes Eggebrecht hat der Oberveterinär Hellmuth die Vertretung nebenamtlich übernommen. Für den heimkehrenden Oberleutnant Herrmann hat der Leutnant Rose die Adjutantengeschäfte bei dem 1. Bataillon 1. ostasiatischen Infanterie-Regiments Syfang übernommen. [\*\*\*]”(*DAW 德華彙報* 6.J.Nr.31.1904.VII.30., S. 14.; 下線は、孰れも筆者所添)

ル・A.アドルフ・オスカー=フォン・トゥルッペル *Karl A. Adolf Oskar von Truppel* (在任 1901.VI.8.-1911.IV.; Admiral z. D., Gouvern. a. D. d. Kiautschougeh. Chef d. Milit. u. Zivil-Verw., Oberbefehlsh. d. Streitkräfte a. Land.; \*1854.V.17.Katzhütte, Thüringen, †1891.V.14.Havana [Marie, geb. Müller], †1931.VIII.20. Berlin-Frohnau)<sup>45</sup>の發病に對應する人事に及び、總督トゥルッペルの罹患中は海軍中佐ヤコブソン Jacobson (Fregattenkapitän)がその職務を代行し、海軍砲兵隊の指揮は海軍大尉グラウエ Glaue (Kapitänleutnant)が執り、グラウエ罹患時には、海軍大尉フリーリングハウス Frielinghaus (Kapitänleutnant)がその職務を代行すと記す。この約1箇月後の9月3日付「全」紙(全欄 Lokales)には、海軍中佐ヤコブソンの休暇期間3週間に於る海軍砲兵隊の指揮は海軍大尉グラウエがその職務を代行すとあるので、<sup>46</sup> 7月末の記事も、海軍中佐ヤコブソンの任務を代行したと考えて、首ぞ間違いあるまい。<sup>47</sup>

因に、全年8月20日付「全」紙(全欄 Lokales)には、海軍大尉グラウエがベルリン在設プロイセン王立動物博物館 Königl. Zoologisches Museum zu Berlin宛に動物標本多種を寄贈したことに對して全館館長にして教授のメビウス博士が長文の感謝狀を贈呈した旨の記事がある。<sup>48</sup> 此處に所謂メビウス博士とはカール・アウグスト=メビウス

<sup>45</sup> *DAW 德華彙報* 6.J.Nr.41.1904.XI.19., S. 12.-3.1.“Oscar Christian Truppel”と記す, *Wi's? VII.1908.*, S. 1404., Huguenin 1912., loc. cit., *Wi's? VIII.1922.*, S. 1584. [Marieを Annieとす], *GB XIX.1934.*, S. 121. [Berlin-Frohnauとす], *Wi's? X.1935.*, S. 1830. [Nekrolog: Oskarを Oskarとし, Berlin-Frohnauを Frohnau i. M.とす]

<sup>46</sup> “[Lokales. \*\*\* ] Personalnachrichten. Fregatten-Kapitän Jacobson hat einen 3wöchentlichen Urlaub des Schutzgebiets angetreten. Kapitänleutnant Glaue hat für diese Zeit die Führung der Matrosen-Artillerie-Abteilung übernommen. Die Geschäfte des Vorstandes der Artillerie- und Minenverwaltung führt der Feuerwerkskapitänleutnant Palm. [ .... \*\*\*]” (*DAW 德華彙報* 6.J.Nr.36.1904.IX.3., S. 13.; 下線は、孰れも筆者所添.)

<sup>47</sup> 因に、その約半年後の「*AbfdDK=G. 青島官報*」公示欄には、ヤコブソンの本國免出向時の記事が下記の如く載録されている。又、ヤコブソンに就ての筆者所見最早記事は、「*Directory 1902.*」の極東海域に於る獨逸艦船“**Mitteilungen.** / Der stellvertretende Gouverneur, Kapitän zur See von Semmern ist am 11. d. Mts. im Schutzgebiete eingetroffen und hat am gleichen Tage die Dienstgeschäfte übernommen. \*\* Fregattenkapitän Jakobson ist zum Frühjahr von der Stellung als Kommandeur der Matrosenartillerie-Abteilung entbunden und zur Verfügung der Marinestation der Ostsee gestellt; zum Kommandeur der Matrosenartillerie-Abteilung Kiautschou ist Korvettenkapitän Hermann ernannt worden. \*\*\*” (*AbfdDK-G. 青島官報* 1.6.Nr.2.1905.II.18., S. 35.; 下線は、筆者所添.)

を紹介した記事で、其處では“S.M. Kl. Kreuzer “SCHWALBE” Kommandant-Korv. Kapitän Jacobson ...” (*Directory 1902.*, p. 724)の如く、海軍少佐として帝國小型巡洋艦“燕Schwalbe”の艦長を務めている。

尙、此處にその名を同出する總督トゥルッペルは別格として、海軍中佐ヤコブソン、及び海軍大尉フリーリングハウスの兩名は、孰れも海軍砲兵隊所屬の人物で、特にヤコブソンは、イルティス砲臺へと續くイルティス峠街 [Itispassstr. 在設第33號住宅に居住(補註 3.) (後掲149頁)を請参照]。又、海軍大尉フリーリングハウスに就ては、如下：“[Lokales. \*\*\* ... ] Es sind folgende Offiziere kommandirt worden: zur Matrosen-Artillerie-Abteilung: Kapitänleutnant Frielinghaus, Oberleutnant zur See von Loewenfelt – als Chefarzt des Gouvernementslazarets Marine-Ober-Stabsarzt Dr. Meyer – zum Gouvernementslazarett Marine-Stabsarzt Dr. Richter, Marine-Ober-Assistenzarzt Dr. Boehm und Marine-Assistenzärzte Bokelberg und Schulte. ...” (*DAW 德華彙報* 6.J.Nr.5.1904.I.30., S. 13.)

<sup>48</sup> “[Lokales. \*\*\* ... ] Nach einer Mitteilung des Königl. Zoologischen Museum zu Berlin ist demselben aus dem Schutzgebiet durch Herrn Kapitänleutnant Glaue eine Naturaliensammlung zugegangen. Die Sendung enthielt: 8 Säugetiere[哺乳類] in Alkohol, 5 Vögel[鳥類] in Alkohol, 35 Reptilien[爬虫類] und Amphibien[兩棲類], 22 Süßwasser-[淡水魚] und Meeress-fische[海水魚], 12 Schmetterlingsraupen[鱗翅類幼虫] und eine Anzahl Puppen[蛹], 600 Käfer[甲虫] in vielen Arten, 50 Hymenopteren[膜翅類], 12 Dipteren[雙翅目] und 2 Dipterenlarven[雙翅目幼虫(ウジ)], 3 Odonaten[蜻蛉目] und 9 Odonaten-

Karl August Möbius (Prof., Dr. phil., Zoologie, Univ. Berlin, Mitgl. d. Akad. d. Wissenschaft, Geh.-Reg.-Rats; \*1825.II.7.Eilenburg, †1855.[Helene Meyer], Lehrer am Johanneum, Hamburg; 1853-1868, Prof. Univ. Kiel 1868, Dir. d. Zool. Museum d. Univ. Berlin 1887-, †1913\*)<sup>49</sup> のこと故, 全ベルリン在設プロイセン王立動物博物館とは, ベルリン市在設プロイセン王立フリードリッヒ・ヴィルヘルムス大 學 Königl. Preuß. Friedrich-Wilhelms-Universität (所謂“ベルリン大 学”) 附屬動物博物館のことを指すものと想われる。<sup>50</sup> 尙, グラウエは, 青島在設獨逸帝國總督府學校に對しても, 1903-04年の間にマダガスカル島産竝に南部支那産甲虫 Käfer aus Madagaskar u. Südchina, 及び青島 [ 膠州 ] 産蝶類標本を寄贈している。<sup>51</sup>

又, 彼は 8 月 25 日-30 日に休暇を取り, 全月 25 日青島發濟木浦 Cbemulpo 行帝國軍艦テティス S.M.S. Tbetis (Kleiner Geschützter Kreuzer; J. d. Stapellauf. 1900, Station. Office [Kiel], 2 660 t)<sup>52</sup> に乗船して, 日露戦争 (1904.II.-05.IX.) 中の朝鮮へと向かっている。<sup>53</sup>

larven [蜻蛉目幼虫 (ヤゴ)], 43 Rhynchoten [半翅類], 72 Orthopteren [直翅類], 25 Tausendfüsser [多足類], 36 Spinnentiere [蛛形類], 5 Krebse [甲殼類], 2 Blutegel [血吸蛭], 9 Mollusken [軟體動物]. Sämtliche Tiere waren gut konserviert. Unter den Säugetieren befinden sich der nordchinesische Hase [北部支那産野兔] mit zwei Jungen und vier Arten Mäuse [二十日鼠] und Ratten [鼠]. Diese Tiere haben besonderen Wert, weil das Museum nur geringes Material aus hiesiger Gegend besitzt. Das selbe gilt auch von allen anderen Wirbeltieren und Insekten. Die gause Sammlung bildet eine höchst wichtige und dankenswerte Bereicherung des Museums. Der Direktor des Museums, Herr Geheimrat Professor Dr. Möbius, hat Herrn Kapitänleutnant Glaue, der ein eifriger Sammler ist und, wie wir hören, inzwischen weitere Sendungen an das Museum hat folgen lassen, ein längeres Dankschreiben gesandt. I \*\*\* ... I” (DAW 總華彙報 6. J. Nr. 34. 1904. VIII. 20., S. 14.)

<sup>49</sup> *Wi's? III. 1908.*, S. 921., BK=LXXV. 1902., Bd. 11., S. 948.

<sup>50</sup> “Berlin (Preussen, Deutschland). KÖNIGL. FRIEDRICH-WILHELMS-UNIVERSITÄT. (1809.) ... UNIVERSITÄTS-INSTITUTE. ... *Museum f. Naturkunde* (Verwaltung M. 58255\*). Verwaltungsdir.: Prof. Möbius. *Zoologisches Institut* (M. 20415). Dir.: Prof. Schulze. *Mineral.-petr. Inst. u. Museum* (M. 17740). Dir.: Prof. Klein. *Geolog.-paläont. Inst. u. Museum* (M. 15434). Dir.: Prof. Branco. *Zoolog. Museum* (M. 130566). Dir.: Prof. Möbius. ...” (Minerva XLV. f. 1904-1905., S. 89-90.)

因に, GvB 1889/90. に於る記事を重視するならば, 當該機關は或る時點で大學宛に移管されたのではなからうか。

“Möbius, Karl, Dr., Prof. d. Zoolog., Mitgl. d. Akad. d. Wissenschaften, Direktor d. Kgl. Zoolog. Sammlung, Invalidenstr. 43 N. [Spr.] 10-12, Priv. Wohn. Alexander-Ufer 2 NW. Geb. 7/2. [18]25. Fauna d. Kieler Bucht [18]65/ [18]72 II; Aufzucht u. Miesmuschelzucht [18]70; D. echten Perlen [18]75; D. Aufzucht [18]77; D. Bau d. Eozoon vanadense [18]78; Fliegende Fische [18]78; Fische d. Ostsee [18]83; Protozoen d. Kieler Bucht [18]88.” (GvB 1889/90., Theil I., S. 280.)

“VIII. Kgl. Friedrich-Wilhelms-Universität. C. 2. Platz am Opernhaufe. ... **Wissenschaftlich Anstalten der Universität.** ... **44. Zoologisches Museum.** N. 4. Invalidenstr. 43. Dr. Möbius, Geh. Reg. Rat, Prof., Direkt. (10-12) Dr. v. Martens, Geh. Reg. Rat, Prof., 2. Direkt. Dr. Hilgendorf, Prof., Kustos. Dr. Reichenow, dgl., dgl. Dr. Karfch, Prof., Priv. Dozent, Kustos. Kolbe, Prof., Kustos. Dr. Weltmer, dgl., dgl. Dr. Tornier, dgl., dgl. Matfchie, dgl., dgl. Dr. Collin, dgl. Dr. Dahl, Prof. dgl. Dr. Meißner, Kustos. Dr. Thiele, dgl. Dr. Kuhlitz, Assist. Dr. Enderlein, dgl. Dr. Obst, dgl. Dr. Verhoeff, dgl. Dr. Hartmeyer, Vol. Assist. Dr. Grünberg, dgl., dgl. Dr. Bergmann, dgl. Ludwig, Präparator. Kastelau, dgl. Lemm, dgl. Bullemer, dgl. Reiche, dgl. Ude, dgl. Die Hausverwaltung des Museums für Naturkunde. N. 4. Invalidenstr. 43. Dr. Möbius, Geh. Reg. Rat, Prof., Verwalt. Direkt. Stutzbach, Rechn. Rat, Inspekt. u. Sekret. Schmidt, Bur. Hilfsarb. **45. Universitäts-Garten.** C. 2. Am Universitäts-Gebäude. ...” (GvB 1889/90., Theil II., S. 38.)

<sup>51</sup> “IV. Sammlungen und Lehrmittel. Es wurden angeschafft 1 9. An Geschenken erhielt die Schule: .... Vom Chef des Stabes Herrn Korvettenkapitän Funke: ein Kolkrabe und eine Seemuschel. Von Herrn Hauptmann Gené: ein schwarzer Storch. Von Herrn Kapitänleutnant Glaue: eine Sammlung Käfer aus Madagaskar und Südchina; zwei Sammlungen hiesiger Schmetterlinge. Von Herrn Kaufmann Schomburg: zwei Schwäne. Von Herrn Kaufmann Reuter: ein Kuckuck und ein Raubvogel. Von Herrn Lehrer Berger: einige Seetiere aus Japan; ein Schwefelstück vom Vulkan Essan auf Hokkaido, Korallen aus Singapur. Allen freundlichen Gebern sagt ihren besten Dank.” (JdKGSzLü. 1903-1904., S. 9.; 下線は, 筆者所添)

<sup>52</sup> BK=LXIV. 1903., Bd. 4. S. 1034/35.: <Die deutschen Kriegsschiffe im Jahre 1903>, S. 2.



〈挿圖 A3.b〉

因に、帝國軍艦“メドゥーサ” S.M.S. Medusa (Kleiner Gefchützter Kreuzer; J.d.Stapellauf, 1900, Station, Nordsee [Wilhelmshaven], 2660<sup>1)</sup> <sup>54</sup> に就て簡介した電網頁「SMS Medusa」の艦長名簿中に、その1915年9-12月に於る艦長として、下記の如き海軍少佐ハイ  
ンリッヒ=グラウエ Korvetten kapitän z. D. Heinrich Glaue の名前を偶見した。

“Kommandanten 26. Juli bis 11. September 1901 Fregattenkapitän Karl Deubel  
1. April 1903 bis 30. September 1904 Fregattenkapitän William Kutter 1. Oktober  
1904 bis September 1905 Fregattenkapitän Paul Schlieper ... September bis  
Dezember ... September bis Dezember 1915 Korvettenkapitän z. D. Heinrich  
Glaue ... November 1944 bis April 1945 Oberleutnant zur See d. R. Schütt”

時間的経過を併考すれば、當該海軍少佐ハインリッヒ=グラウエ Korvettenkapitän z. D. Heinrich Glaue とは、青島所刊週刊紙「D-AW 德華彙報」の前掲記事所出海軍大尉グラウエ Glaue (Kapitän leutnant) にして〈挿圖 A2.a〉紫印の所謂海軍中尉グラウエ Glaue (Oberleutnant zur See) などではあるまいか。諸事未精査故に確言は控えるものの、可能性のひとつとして指摘しておく。

又、〈挿圖 A3.b〉は、前掲〈挿圖 A3.a〉と同じく“41886 -[von Perfall,] König Erfolg.” BVd-KB 1920-7, S. 127. [監査番號 508] の見返利紙略央部に貼付された帆船を圖柄とする

黑色刷の蔵書票(約13.0mm[縦] x 83.0mm[横])であって、獨租期青島舊藏書籍の同一部位[見返利紙略央部]に散見する。管見の限りでは膠州圖書館舊藏書に限られているようで、前掲グラウエの蔵書印と共に貼付された事例は、筆者にとって當冊が初見であった。恐らくその所藏者乃至所藏機關名を明示していた筈の蔵書票下半部が膠州圖書館の帆船柄蔵書票(後掲〈挿圖 B6.6.e〉)によって常に覆貼されているために、誰の乃至如何なる所藏機關の蔵書票なのかは不明である(特殊光線を照射してみれば鮮りする筈ながら、未着手。)



〈挿圖 A4.a〉

Love is its own great loveliness always,  
And takes new lustre from the touch of time;  
Its bough owns no December and no May,  
But bears its blossom into Winter's clime.

〈挿圖 A4.b〉

又、〈挿圖 A4.a〉、即ち“Samuel Lord S/w H Bodemeyer zü Erinnerung an Göttingen 1852 XXII”の如く假讀した記辭(約23.0mm[縦] x 60.0mm[横])は、1851年に大英帝國の首都ロンドン市に於て刊行されたトマス=フッド Thomas Hood (British humorist and poet; \*1799.V.23.London, †1824.V.5.[Jane Reynolds], †1845.V.3.Devonshire Lodge, Finchley Road, London) <sup>55</sup> の下記詩集第4版(監査番號 416; 本稿81頁)の見返遊紙天央部に黒色洋筆で記されたもので、著者トマス=フッドはスコッ

◆“61865 Hood, Thomas, Poems.” BVdKB 1920-7, S. 160.

<sup>53</sup> “I.Locales. ... I Personalnachrichten. Folgende Herren ist seitens des Gouvernements Urlaub bewilligt worden: Kapitänleutnant Glaue vom 25. bis 30. d. Mts. zu einer Fahrt mit S. M. S. „Thetis“ nach Korea, I ... ... I Geschwader. S. M. S. „Sperber“ ist am 21. August von Schanghai eingetroffen. S. M. S. „Seeadler“ ist am 23. d. Mts. nach Schanghai, S. M. S. „Tiger“ nach Tschifu, S. M. S. „Luchs“ am 24. August nach Wusung und S. M. S. „Thetis“ am 25. August nach Chemulpo in See gegangen.” (D-AW 德華彙報 6.J.Nr. 35.1904.VIII.27., S. 14.; 下線は、孰れも筆者所添。) 因に、この朝鮮旅行から歸った後の彼が、海軍中佐ヤコブソンの休暇期間3週間に於る海軍砲兵隊の任務を代行していたことは、既述の如し。

<sup>54</sup> BK=LXIV.1903., Bd. 4. S. 1034/35.: <Die deutschen Kriegsfchiffe im Jahre 1903>, S. 2.

<sup>55</sup> BAotNC 1936., p. 302-03.

トランド系英國人ながら、その生涯の一時期[1835-37]を、獨逸西部のコブレンツ市 Koblenz (Hauptstadt u. Feltung, Reg.-Bez. Koblenz, preuß. Rheinprovinz)<sup>56</sup>に於て暮していたこともあって、當時の獨逸では人気の高い外國作家のひとりであった。諸事未精査故に、當該記辭が何時・何處で・誰が・如何なる目的に於て記したのかということに就ては、例えば“誰から誰へ”という關係を明示する辭句を缺くなどの理由もあって、未だ確定し得ずにいるのが現状ながら、<sup>57</sup> “Samuel Lord”, “H Bodemeyer”, “zū Erinnerung an Göttingen ゲットィンゲンに於る[<sup>l</sup>の<sup>r</sup>]記念[<sup>r</sup>追憶]として”, 及び“1852”などの諸語句を聯繫させるならば、下記の如き背景が浮上するが如くである。聊か餘談に過ぎる嫌いはあるものの、當該書冊の價值にも關わること故、敢て指摘して措く。

首ずサミュエル=ロードに就てだが、その最有力候補は、1850-51年[<sup>r</sup>年度]にゲットィンゲン市 Göttingen (Stadt, hannoverische Landdrostei Hildesheim)<sup>58</sup>に在設ゲオルク・アウグスト大學 Königl. Georg August-Universität [所謂“ゲットィンゲン大學”(1737-) ]に留學していた米國人サミュエル=ロードジュニア Samuel Lord Jr. (Attorney, Charleston; \*1830.V.26.South Carolina, ≡1800. [Kate Tupper; \*1833.X.26, †1909.I.9.], †1899.VIII.20.Summerville, S.C. [B.“Magnolia Cemetery”, Charleston, 州])<sup>59</sup>であつて、<sup>60</sup> 彼は、學位を

<sup>56</sup> MnK=LII.1867., Bd. 10., S. 80-82. コブレンツ市は獨逸西部を北流するライン河中流の左[西]岸に在つて、景勝地ローレライの崖 Lurley (Lorelei; Fellen b. Oberwefel, Kreis St. Goar, Reg.-Bez. Koblenz, preuß. Rheinprovinz; MnK=LII.1867., Bd. 12., S. 143., Baedeker.Rhein1864., p. 98.)の北約28 kmに位置し、フランスから東來するモーゼル川 d. Mofel (Moselle)は、全市南部に於てライン河へ流入する。 ↓他の資料によつて確認し得た譯ではない。

<sup>57</sup> 記名順を重視するならば、H. Bodemeyerから Samuel Lordへということになるが、H. Bodemeyerの筆蹟を

<sup>58</sup> MnK=LII.1865., Bd. 7., S. 977-78.

<sup>59</sup> 墓碑銘“SAMUEL LORD BORN MAY 26 1830 DIED AUG 20 1899 HIS WIFE KATE TUPPER LORD BORN OCT 26 1833 DIED JAN 9 1909”(電網頁«FAG»)。尙、1940年にウッダード家 Woodard familyが採録したものをプロヴオスト氏 T.W. Provostが轉寫してミス氏 Jerri Lynne Smithが1999年8月4日に電網頁化したチャールストン市に在設泰山木墓地 Magnolia Cemeteryの墓碑録たる電網頁«Woodard 1940.»は、下記の如く報じている。

“... l) Samuel Lord, husband of Kate Tupper Lord 26 May 1830-20 Aug 1899 l) Kate Tupper Lord wife of Samuel Lord 26 Oct 1833-9 Jan 1909 d) John Rutledge Dingle 28 April 1856-16 Sept 1919 d) Gabriel Wesley Dingle 21 Jan 1826-29 Oct 1893 d) Josephine Von Siebold Dingle wife of G. W. Dingle, born in Gottingen, Germany Died 10 Sept 1907 in Summerville, SC t) E. M. Taft No dates d) Edward Von Siebold Dingle 31 May 1873-25 April 1914 ...”(Woodard 1940.)

このうちの“l)”“d)”“t)”は、姓[“Lord”“Dingle”“Taft”]の頭文字であろう。當該電網頁には墓區名や墓號の表記も無く、この記載順が何に基くのかは不明。如し道なりの記載であるならば、ロード家の墓と後掲ディンゲル家の墓とは隣接乃至對面していることになるが、素り推想に止まる。

“... Neither Dingle’s brother William D. B. Dingle, later sheriff of Charleston, nor Samuel Lord Jr. (1830-1899) later a prominent Charleston attorney, took German degrees. ...”(Briggs 1998., p. 7). 記念寫真表題“The American Contingent at Göttingen, 1851. (back row) Charles A. Joy, Gildersleeve, W. D. B. Dingle, Newton S. Manross, W. K. Bachmann, (front row) George W. Dingle, W. S. Clark, David Ramsay, Samuel Lord Jr.”(ibid., p. 75).

又、著者名中に“Jr.”の文字を缺くので、彼本人なのか否か[その場合は恐らく父であろう]は未確認ながら、下記の冊子は、恐らく彼縁のものであろう。

“[Lord, Samuel] esq. Stay law: the state vs. John E. Carew, sheriff. Charleston, Walker, 1866. 31 p. O. [Willis pamphlets, v. 3] NL 0489446 NcU”(NUCPre19561mpr.1974., Vol. 341, p. 250)

因に、電網頁上で偶見した同一型式の下記兩墓碑(孰れも、チャールストン市に在設ジョン・ルーテル派教會墓地 St. Johns Lutheran Church Cemetery, Charleston, S. C. 所設)は、彼の父母のものと思われる。

墓碑銘“SAMUEL LORD BORN 23 MARCH 1794 DIED 3 AUGUST 1883”(電網頁«FAG»)

墓碑銘“ELIZA C. LORD BORN 17 MARCH 1796 DIED 10 JUNE 1839”(電網頁«FAG»)

<sup>60</sup> O’Brien 2004. は、“However, Southern students went to German universities in numbers.<sup>78</sup> About forty or so names, at least, are visible.<sup>79</sup> ...”(p. 127)としたうえで、その脚註<sup>79</sup>に於て留學生名を年代順に記している。その1850-52年に於るゲットィンゲン大學宛留學生を摘記すれば、如下。

取らずに歸國したものの、南カロライナ州の州都チャールストン市に於て著名な辯護士として活躍したとの由で、<sup>61</sup> 結社フリーメイソン Free Mason の會員として、同郷の高等學校 College at Charleston に於る同級生にして留學仲間でもあったデイヴィッド=ラムゼイ David Ramsay (\*1830.Charleston,S.C., †1863.VIII.4.)<sup>62</sup>達の提唱に係る全結社チャールストン市在設支部“フランクリン・ロッジ Franklin Lodge No.96.[Est.1860]”設立時には、その協賛者のひとりであったと報じられている。<sup>63</sup>

<sup>79</sup> It will be useful to list them, insofar as I have been able to ascertain names and whereabouts, since (as noted in the previous note) the secondary literature on this matter is very inconsistent. They are, in chronological order: ..., G. W. Dingle (Göttingen, 1847-49, 1850-51; Berlin 1849-50; Heidelberg, 1852), ..., Basil Gildersleeve (Berlin, 1850-51; Göttingen, 1851-52; Bonn, 1852-53), David Ramsay the younger (Göttingen, 1850-52; Berlin, 1851; Heidelberg, 1852), ..., Samuel Lord (Göttingen, 1850-51), W. D. B. Dingle (Göttingen, 1850-52), ..., W. K. Bachman (Göttingen, 1851-52), J. S. Atkinson (Göttingen, 1850-51), ..., J. D. Easton (Göttingen, 1852-53), ...” (p.127).

<sup>61</sup> Briggs 1998., p.7[後掲脚註<sup>62</sup>を請参照]. 尙, 下記の記事は、彼S.ロード Jr.に關するものであろう。

“FINANCE CO. OF PENNSYLVANIA v. CHARLESTON, C. & C. R. Co. (Circuit Court, D. South Carolina. November 19, 1891.) RAILROAD COMPANIES-FORECLOSURE OF MORTGAGE-LIENS FOR SUPPLIER-PRIORITIES. ... In Equity. Suit by the Finance Company of Pennsylvania against the Charleston, Cincinnati & Chicago Railroad Company to foreclose a mortgage. Mr. D. H. Chamberlain was appointed permanent receiver of the road February 25, 1891. See 45 Fed. Rep. 436. The hearing is now upon interventions by the Pocahontas Canal Company, Atlanta Rubber Company, Westinghouse Air-Brake Company, Fairbanks, Morse & Co., Smith & Courtney, Hermann Baruch, the Mecklenburg Ice Company, Wm. Bird & Co., and others, claiming superior liens for supplies, etc., furnished prior to the receivership. B. A. Hagood, A. M. Lee, Huger G. Sinkler, and Buist & Buist, for claimant. Samuel Lord, for defendant. ... In the present cases there was developed at the hearing great difference as to certain facts. Let G. W. Dingle, special master, inquire whether the Charleston, Cincinnati & Chicago Railroad ever earned any income. Was any portion of it, and when, applied to the payment of interest, or to any permanent improvement of the property, or in any way for the benefit of the bondholders? How much? And let him report this with all convenient speed.” (FEDERAL REPORTER 1892., vol. 48., p. 188-90).

<sup>62</sup> Briggs 1998., pp.3, 7., “Franklin Lodge is indebted for its existence to the efforts of Brother David Ramsay, of Union Kilwinning Lodge No.4, Albert G. Mackey, of Landmark No.76, and H. W. Schroder, of Washington No.5. These three enlisted the cooperation of Brothers Samuel Lord, J. Legare Jones, A. J. Burke, H. W. Gwinner, F. W. Harper, and J. W. McMillan, and then petitioned the Most Worshipful Grand Master, Brother Henry Buist, for a dispensation to form a new lodge in the City of Charleston, naming Brother David Ramsay, W[orshipful]. M[aster]., Brother Samuel Lord, S[enior]. W[arden]., and Brother J. Legare Jones, J[unior]. W[arden]. The Grand Master granted the dispensation on January 12, 1860, and ...” (電網頁«Franklin Lodge»).

<sup>63</sup> 電網頁«Franklin Lodge»(前掲脚註<sup>62</sup>). 尙, ㊦追記(後掲162頁)を請併照。

因に、本稿に於て當書前掲洋筆筆記“Samuel Lord S/O”を敢て“Samuel Lord <sup>Senior</sup>/W[arden]”の如く假讀したのは、この報を重視した結果である。但、當書本文最末頁[p.388]の央下喉部には、“LOVE, dearest Lady, such as I would speak, ...”で始まる十四行詩 Sonnetの末尾に付すかの如き状態で、黒色鉛筆書きの“s w”とも讀める筆記が遺されており(挿圖 A4.b), 筆者としては、この鉛筆筆記と前掲洋筆筆記とを統一的に理解出來ている譯ではない。又、當該書冊を精讀すれば、何か他に示唆を得るのではと想うものの、これに就ても未着手。

他に、或は當サミュエル=ロード Jr.に關わるかと想われる資料として、下記の如き㊦チャールストン市の市勢調査録«Census Charleston1861.»[1861.IX.20.所報], 及び㊧南北戦争開始直後の全市在編“獨逸火繩銃中隊” German Fusilier Companyに關する告示を見かけた。このうちの“獨逸火繩銃中隊”に關する告示は、彼サミュエル=ロード Jr.に關わるものと暫定するが、全市市勢報告の記事に就ては、暫時保留(前掲脚註<sup>59</sup>末尾所掲墓碑銘を併参照)。

㊦“SOCIETY STREET.-Continued.[Runs from East Bay, between Wentworth, and Laurens Streets, to King Street, being partly in Ward No.3 and

又、H.ボーデマイヤーに就て云うと、その最有力候補は、泉・湖・海などに纏わる諸話を集めた下記物語集(\*)の著者ヒルデブランド=ボーデマイヤー *Hildebrand Bodemeyer* である。全書後扉には、彼の友人3名、即ちG.W.ディングル *Dingle*, W.G.リード *Read*, 並にG.M.レイン *Lane* 宛の獻辭が3行に亙って印刷されており(下記\*)、この

\*“Märchen von Hildebrand Bodemeyer. Mit einer Radirung von Otto Eberlein. / Göttingen, in Commission bei Vandenhoeck und Ruprecht. 1851.”<sup>64</sup>

\*“Seinen Freunden G. W. Dingle, W. G. Read, G. M. Lane der Verfasser.”(獻辭; 後扉下央)

うちのG.W.ディングルは、米國南カロライナ州チャールストン市出身者として或は最初の訪獨留學生たりしがブリエル・ウェズレイ=ディングル *Gabriel Wesley Dingle* (\*1826.1.21., <sup>○</sup>1800. [Josephine v. Siebold; \*1834. Göttingen, <sup>○</sup>1856. X. 2. Charleston, S. C., †1907. IX. 10. Summerton, 州 ], †1893. X. 29. [B. Magnolia Cemetery, Charleston, S. C.]<sup>65</sup> のことを指すと見る可く、彼は、ゲッティンゲン

partly in Ward No. 4.] NORTH SIDE WARD No. 3. / ... No. 22 BRICK. l WOOD. □ OWNERS. Louisa C. Lord OCCUPANTS. Samuel Lord ...”(Census Charleston 1861., p. 189).

②“ATTENTION: GERMAN FUSILIER COMPANY. YOU ARE HEREBY SUMMOND TO ATTEND the Regular Company Drill, *This Evening*, at 8 o'clock, at Military Hall, in Undress Uniform. By order of Capt. SAMUEL LORD, Jr. March 21. J. H. JUNGBLUTH, Clerk.”(Mehrländer 2011., Fig. 4.1: GERMAN FUSILIER COMPANY This ornamental advertisement appeared in Charleston's *Daily Courier* on March, 21st, 1861, by order of Captain Samuel Lord.)

<sup>64</sup> “Druck von E. A. Huth in Göttingen.”(s. 101. 下央), 又, GV 1700-1910., Bd. 18., S. 33.

<sup>65</sup> 墓碑銘“GABRIEL WESLEY DINGLE. BORN JAN. 21, 1826. DIED OCT. 29, 1893”(電網頁«FAG»), 墓碑銘“JOSEPHINE VON SIEBOLD WIFE OF G. W. DINGLE. BORN AT GÖTTINGEN, GERMANY. DIED AT SUMMER-TON, S. C. SEPT. 10, 1907.”(ibid.), Woodard 1940.(前掲脚註59を併参照)

“... fragen kann ich nicht«, Johannes Brahms und Agathe von Siebold, Briefe und Dokumente über prägende Jahre des großen Komponisten, Göttingen 2003. Josephine v. Siebold heiratete am 2. 10. 1856 in Charleston den acht Jahre älteren Rechtsanwalt Charles Gabriel Wesley Dingle (1826-1893). Mit ihm lebte sie in South Carolina, kam aber zumindest 1860 auf Familienbesuch nach Deutschland. In South Carolina brachte sie zwei Töchter und zwei Söhne zur Welt, die den Namen »von Siebold Dingle« führten. Einer ihrer Enkel, Edward v. Siebold Dingle, wurde ein angesehener Ornithologe ...”(Europa im Porträt 2005., S. 209.[偶見断片記事に據る])

尙、この“Gabriel Wesley Dingle”(前掲«Europa im Porträt 2005.»に據れば Charles Gabriel Wesley Dingle)なる人物に就き、その人物像を筆者として完全に把握出来ている譯ではない。その最大の理由は、筆者所見資料が極少であることに加えて、19世紀初頭から20世紀初頭にかけてのチャールストン市關聯の資料・論考中に散見する“George W. Dingle”及び“G. W. Dingle”が彼“Gabriel Wesley Dingle”と同一人物であるのか否かという點に就き、確證を未だ得られずにいるが故である。チャールストン市生れで略々同時期の赴獨留學生でもあったベイヰル・ラノウ=ギルダースリーヴ *Basil Lanneau Gildersleeve* (American classical scholar; \*1831. X. 23. Charleston, S. C., †1924. I. 9. Baltimore, Md.; EA 1947., vol. 12, p. 651)に就ての偶見断片記事[前掲«Briggs 1998.»]に所謂“Gabriel Wesley “Jay” Dingle (1826-93)”[下記\*1.]に就ては、筆者も當面は當該G.W.ディングルのことを指すと認識ながら、全書記念寫眞の表題に所謂“George W. Dingle”[全\*2.]に就ては、諸情況よりすれば、恐らくは同一人物を指すのではと想う一方で、それならば此處では何故その名を“George W.”の如く表記しているのか、いまひとつ理解出来ずにいるというのが實情である。

\*1.<sup>31</sup> Ramsay(1830-63) and Gabriel Wesley “Jay” Dingle(1826-93) studied at Berlin and Göttingen then took J.U. D. degrees(Juris Utriusque—doctor of both canon and civil law) from Heidelberg in 1852. Neither Dingle’s brother William D.B. Dingle, later sheriff of Charleston, nor Samuel Lord Jr. (1830-99), later a prominent Charleston attorney, took German degrees. ...”(Briggs 1998., p. 7[電網偶見断片記事に據る])

\*2.“The American Contingent at Göttingen, 1851. (back row) Charles A. Joy, Gildersleeve, W. D. B. Dingle, Newton S. Manross, W. K. Bachmann, (front row) George W. Dingle, W. S. Clark, David Ramsay, Samuel Lord Jr.”(記念寫眞表題; ibid., p. 75[ 州 ], 前掲脚註59を併参照)

確かなことは、當該G.W.ディングルが、ゲッティンゲン大學醫學部産科學擔當教授にして音樂の才にも恵まれ

[1847-49, 1850-51.], ベルリン[1849-50], 及びハイデルベルク [1852]の諸大學に学び, 前掲デイヴィッド=ラムゼイと共にローマ法廷に教會法博士號 Doctor utriusque juris を取得[1852, Heidelberg]した人物との由。<sup>66</sup> 又, G.M.レインは, 米國ハーヴァード大學卒業[1846]後に赴獨して, ベルリン及びゲッティンゲンの兩大學に於て学び, 歸國した 1851 年から母校のラテン語教授として教育・研究に従事すると共に, 著名な譚詩 Ballad〈魚肉揚團子をつつだけ The Lone Fish-ball〉の作者でもあったジョージ・マルティン=レイン George Martin Lane (American educator; \*1823.XII.24.Charleston, Mass., †1850. [Frances Eliza Gardiner], [-1859.IV.30.-], †1897.VI.30.Cambridge, Mass.)<sup>67</sup> を指すものと見て, 大過あるまい。<sup>68</sup>

ていたエドゥアルト・カスパー・ヤーコプ=フォン・ズィーボルト博士 *Eduard Kaspar Jakob v. Siebold* (Dr.; Professor d. Geburtshilfe [Marburg(1829-), Göttingen(1833-)]; \*1801.III.19.Würzburg, †1861.X.27.Göttingen; ADB 1892., Bd. 34., S.184-86., BK-LXIV.1903., Bd. 14., S.952.)の長女 ヨゼフィーネ *Josephine* (\*1834.Göttingen, †18□□., †1907.IX.10.Summertown, N) を妻としていたことであって[前掲墓碑銘を請参照], 著名な作曲家フェリックス=メンデルスゾーン=バルトルディー *Felix Mendelssohn-Bartoldy* (Komponist; \*1809.II.3.Hamburg, †1837.[Cäcilie Jeanrenaud], †1847.XI.4.Leipzig; BK-LXIV.1902., Bd. 11., S.757-58.)の姉にして彼女自身も多くの樂曲を遺したファニー *Fanny* (\*1805. XI.4.Hamburg, †1829., †1847.V.14.; BK-LXIV.1902., Bd. 9., S.12.)の夫たりし畫家ヴィルヘルム=ヘンゼル *Wilhelm Henfel* (\*1794.VII.6.Trebbin, †1829., †1861.XI.26.Berlin; *ibid.*)の素描肖像畫を紹介した *Europa im Porträt 2005*. に就ての偶見斷片記事[前掲]に據ると, その結婚は, 當該 G. W. ディングル歸國後の 1856 年 10 月 2 日にチャールストン市に於てとの由. 全書第 2 卷にはヨゼフィーヌ・アガテー姉妹の木炭肖像畫(1855.XII.22.; 25 x 28 cm [Oval: 23.2 x 20.5 cm; Kohlezeichnung])も收載されているとの由ながら, 全書未見のため, 要精査事項として註記するに止む. 因に, これも Weß 2004. に就ての偶見斷片記事ながら, 彼女ヨゼフィーヌを指して, “Siebold verh. Dingle, Elisabeth Caroline Friederike Josephine von” (s. 298.)の如く記す. これに就ても, 全書未見のため, 要精査事項として註記するに止む.

これ以上は全くの餘談ながら, 如し 19 世紀初頭から 20 世紀初頭にかけてのチャールストン市 Charleston, South Carolina 關聯の下記 3 資料[①-③]に散見する “G. W. Dingle” 或は “George W. Dingle” を全て當該 G. W. ディングルと看做し得るとするならば, 彼 G. W. ディングルは, 南北戦争時には應募兵 *privates* としてサムター守備軍 Sumter Guard 第 D 中隊 Company D に所屬して負傷し, 1881-86 年には南カロライナに於る新教ルーテル派神學校の財團財務理事 Treasurer of Theological Seminary Fund を務めていたことになる. 又, サミュエル=ロードが被告側辯護を擔當した前掲事案 “FINANCE CO. OF PENNSYLVANIA v. CHARLESTON, C. & C. R. Co.” [1891.XI.19.; 前掲脚註 61 を請参照]の末尾に記された “G. W. Dingle, special master,” も, 恐らくは彼 “Gabriel Wesley Dingle” を指すこととなるろう.

① “BROAD STREET. Runs West from Cooper River to Ashley River, through Wards Nos. 1 and 2. WARD No. 1. / ... No. 61 BRICK. 1 WOOD. □ OWNERS. George W. Dingle OCCUPANTS. J. Klinck, jr. & G. W. Dingle ...” (Census Charleston 1861., p. 42), “SAINT MICHAEL’S ALLEY. Runs West from Church Street, opposite Elliott Street, to Meeting Street. SOUTH SIDE, WARD No. 1. / ... NORTH SIDE. ... No. 10 BRICK. 1 WOOD. □ OWNERS. George W. Dingle OCCUPANTS. Elias L. Rivers. No. 12 BRICK. □ WOOD. □ OWNERS. DO. OCCUPANTS. □ ...” (*ibid.*, p. 197).

② “REPORT OF MAJOR DAVID RAMSEY. SECESSIONVILLE, June 21, 1862. Colonel T. G. LAMAR: ... Company D, Sumter Guard. –Killed– Captain H. C. King, Lieut. J. J. Edwards, Corporal J. Volentine, privates G. Poznanski and S. F. Edgerton. Wounded– Sergeant J. J. Wells; privates R. C. Evans, A. Roumillant, E. L. Terry, W. W. Johnson, H. Neufuille, H. Volentine, E. S. Tennent, G. W. Dingle, T. P. Lockwood. ... Very respectfully, your obedient servant, DAVID RAMSEY, Major commanding Charlestonl. Battalion.” (ORoB 1862.).

③ “The South Carolina Synod then held a called meeting May 27, 1884, and took over the Seminary, connected it with Newberry College, and put it under the faculty of the College, Mr. G. W. Dingle, of Charleston, being then treasurer of our Seminary Fund.” (HOTELS&SOCIETY 1824-1924., p. 78), “We find also the name of G. W. Dingle, of St. John’s Church, Charleston, S. C., who was treasurer of the Seminary Fund, 1881-1886, and otherwise active in the work of this synod. ...” (*ibid.*, p. 282.), “Treasurers of Various Funds THEOLOGICAL SEMINARY FUND ... 1880 Jacob F. Schirmer 1881 G. W. Dingle 1882 G. W. Dingle 1883 G. W. Dingle 1884 G. W. Dingle 1885 G. W. Dingle

<sup>66</sup> 前掲脚註<sup>65</sup>, \*1. (Briggs 1998., p. 7 [書籍廣告電網頁に於る偶見斷片記事に據る])を請参照. ↑ 1886 J. D. Capelmann ...” (*ibid.*, p. 305).

<sup>67</sup> “LANE, George Martin, American educator: b. Charlestown, Mass., 24. Dec. 1823; d. Cambridge, Mass., 30 June 1897. He was graduated from Harvard in 1846 and after four years at the University of Berlin and Göttin-



因に、上記物語集(\*)の著者ヒルデブランド=ボーデマイヤーは、ローマ法並に教會法博士號 DR. UTRISQUE JURIS. を取得した法學關係論著(脚註<sup>69</sup>: #1.-#6.)の著者ヒルデブランド=ボーデマイヤー博士 Hildebrand Bodemeyer (Dr. jur.; Privatdocent, Universität Göttingen; \*1800, [-1851/1861-], †1000.)と恐らくは同一人物であって、果して然らば、彼は上記物語集(\*)出版の翌年[1852]に、同じ印刷處(E. A. Huth/HUTHIANA)を使ってゲッティンゲン大學法學部宛講授資格申請論文を提出・刊行し、少くとも 1854, 55, 及び 57 年には全大學法學部に於て私講師 Privatdocent を務め、<sup>70</sup> 1861 年 9 月には、ハノーヴァー市 Hannover (Haupt- u. Residenzstadt, Königreich Hannover)<sup>71</sup>に於て當該論著の序文を認めていたこととなる。<sup>72</sup> 未精査故に(前記“Senior/Wlardenf”及び“G”とした假讀の當否を含む)確言は避けるものの、要精査事項として指

gen returned to America and became professor of Latin at Harvard in 1851. He held this chair until 1894 when he became professor emeritus. He published «Latin Pronunciation» (1871) in which he contended for the continental pronunciation of the language as against the «English method.» He left unfinished a Latin grammar, completed by Morgan (1898). The famous ballad of «The Lone Fishball» was written by Professor Lane.”(EA1947., vol. 16, p. 713).

<sup>68</sup> 前掲脚註<sup>67</sup>.

- <sup>69</sup> #1. “MANUMISSIONE TESTAMENTARIA ATQUE DE FIDEICOMMISSO LIBERTATIS. / DISSERTATIO JURIDICA QUAM PRO IMPETRANDA VENIA LEGENDI SCRIPSIT HILDEBRAND BODEMEYER DR. UTRISQUE JURIS. / GOTTINGAE TYPIS EXPRESSIT OFFICINA ACADEMICA HUTHIANA. MDCCCCLII.”
- #2. “Das Hannoversche Jagdrecht und dessen wünschenswerthe Reformen. von Dr. Hildebrand Bodemeyer, Privatdocent in Göttingen. / Göttingen, in der Dieterich’schen Buchhandlung. 1854.”; “Druck der Dieterich’schen Univ.=Buchdruckerei. (W. Fr. Kästner.)”(s.64.下央) 又, GV1700-1910., Bd. 18., S. 33.
- #3. “Die Juden. / Ein Beitrag zur Hannoverschen Rechtsgeschichte von Hildebrand Bodemeyer, Dr. und Privatdocent der Rechte in Göttingen. / Göttingen, Verlag der Dieterich’schen Buchhandlung. 1855.” 又, 全上.
- #4. “Die Zahlen des römischen Rechts von Hildebrand Bodemeyer, Dr. und Privatdocent der Rechte in Göttingen. / Göttingen, Verlag der Dieterich’schen Buchhandlung. 1855.”; “Göttingen, Druck der Dieterich’schen Univ.=Buchdruckerei. (W. Fr. Kästner.)”(s.113.図略央) 又, 全上.
- #5. “Hannoversche Rechtsalterthümer. / Erster Beitrag. Die Luxus= und Sitten=Gefetze von Hildebrand Bodemeyer, Dr. und Privatdocent der Rechte in Göttingen. / Göttingen, Verlag der Dieterich’schen Buchhandlung. 1857.”; “Göttingen, Druck der Dieterich’schen Univ.=Buchdruckerei. (W. Fr. Kästner.)”(s.202.略央) 又, 全上.
- #6. “Die Hannoverschen Verfaßungskämpfe seit 1848 von Dr. Hildebrand Bodemeyer. / Erste Abchnitt. Vom März des Jahres 1848 bis zur Berufung des Ministeriums von Schele am 23. November 1851. / Hannover. Carl Meyer. 1861.”; “Vorwort. ... Hannover, im September 1861. Hildebrand Bodemeyer.”(s.III-IV) 又, 全上.

<sup>70</sup> 前掲脚註<sup>69</sup>, #2.-#5. 又, “2.3 Privatdozenten Lfd.Nr.199 Titel Privatdozenten und außerordentliche Professoren Laufzeit 1838-1857 (1910) Karl Bernhard Hieronymus Esmarch Hildebrand Bodemeyer Emil Franz Rösler Hermann August Schwanert Karl Oetker Otto Ernst Hartmann Ernst Gustav Obrock Karl Wilhelm Ferdinand Stephan Burkard Wilhelm Leist Otto Mejer Friedrich Wilhelm Unger Karl Wilhelm Wolff Eduard Wippermann Johann Julius Wilhelm von Planck Julius Karl Albrecht Erxleben Johann Ludwig Tellkampf August Zimmermann Umfang: 6 Alte Archiv-Sign.: J108a **Bestell-Signatur: Jur. 0110**”(電網頁«FzBJF2003.», S.66.; 2.Personal).

<sup>71</sup> MnK=LII.1867., Bd.8., S.592-94.

<sup>72</sup> 因に、電網偶見断片記事には“.... Neue Hannoversche Zeitung war deshalb von dem Zwang befreit, eine bedeutende Summe als Kautions zu stellen<sup>32</sup>. Der neue Chefredakteur Hildebrand Bodemeyer, zuvor Privatdocent in Göttingen, wurde mit dem Versprechen gewonnen, bleibe er nur ein Jahr auf dem Posten, sei ihm eine Professur in Göttingen gewiß<sup>33</sup>. Am 29.7.1857 befahl der König alle Minister und Generalsekretäre zum Vortrag über weitere Förderungsmöglichkeiten für die Zeitung<sup>34</sup>. ...”(Riesener 1996., S.461.), “.... Die Bemühungen der Regierung, irgendwo in Deutschland einen tüchtigen Schriftleiter zu finden, der ihren Ansprüchen genüge,

摘しておく。<sup>73</sup>

繼に「挿圖 A.5.a」, 即ち“Fixa D.R.P.220353 Buchdecken=Verlag Georg Schaefer Magdeburg=Wilhelmft.”に就てだが, これは布張表紙装の下記書冊(監製簿722; 本稿132頁)の見返利紙略中央部に灰色で印刷されたものである(約90.0mm[縦]x72.0mm[横])。當書冊は, その表紙を付すに際し, 月刊雑誌1年分を合冊のうえ, その背

◆“露四三二響響口署大同獨逸語協會雜誌第二十八年癸一八九三”置置1920.III., 44頁  
部に2箇處, 縦糸と横糸の太さが極端に違う幅約1cm程の布帯を固定し, この両端を布張表紙に鎮止めし  
ており(挿圖A.5.b), 當冊後見返利紙の天喉部には, {E. **Gebrauchsanweisung der Sammel-u. Heft-Mappen „Fixa“.**  
**D.R.P. 220353.** ... Großbuchbinderei Georg Schaefer, Magdeburg-Wst.}の如き取扱い説明紙票(約120.0mm[縦]x88.5  
mm[横])を貼付してあったので,<sup>74</sup> “Fixa”とは斯る製本方式乃至は全用具の商品名で, “D.R.P.220353”とは獨  
逸帝國特許 **Deutsches Reichs-Patent** 第220353號の意と暫定のうえ, 當該特許號に就き, 獨逸特許並に商標局の電網  
頁«DepatisNet»に於て調べてみたところ, “Fixa”の名前の由來に就ては觸れぬものの, 當該特許號[**nr. 220353,**  
**KLASSE 11e. GRUPPE 15.**]は, 果してヴェルナー=ヴィットゲンシュタイン博士**DR. WERNER WITGENSTEIN IN BRAUNSCHWEIG.**<sup>75</sup>取得  
の“定期刊行物を合冊管理するための綴針帶 **Heftnadelstreifen für Sammelmappen zum Halten der Sammelblätter**”に關する特許[申請  
1909.IX.5.; 發效 1910.III.24.]であった。

尙, プロヴィンツ・ザクセン州の州都マクデブルク市 **Magdeburg (Hauptstadt, preuß. Prov. Sachsen u. Reg.-Bez. Magdeburg)**<sup>76</sup>の  
表紙卸商 **Buchdecken-Verlag** ゲオルク=シェファァー **Georg Schaefer**に就ては, 未精査故に不詳ながら,<sup>77</sup> 前掲取扱い説

---

hatten immer noch zu keinem Erfolg geführt, obwohl man schon in allen Großstädten schriftlich und mündlich verhandelt hatte. Die Regierung entschied sich schließlich für einen Dr. Bodemeyer. Bisher war er Privatdozent des römischen .... Seine Berufung war nur mit Genehmigung des Finanzministeriums möglich. Am 31. 12. wurde der Vertrag von der Regierung amtlich genehmigt und Bodemeyer unter Bezug darauf vertraulich eröffnet, der König habe befohlen, daß ihm eine außerordentliche Professur an der Universität Göttingen verliehen werden solle, wenn er nach wenigstens einjähriger Redaktionstätigkeit mit Genehmigung der Regierung entlassen werde ...”(Hildebrandt 1932., S. 15.)とある。これに據れば, 彼 **H.ボーデマイヤー**は, ゲッティンゲン大學私講師の地位を中斷して“**新ハノーヴァー報 Neue Hannoversche Zeitung**”の主筆として迎えられた由ながら, ハノーヴァー王國末期に於る混亂, 普墺戰爭[1866], 並にプロイセン王國によるハノーヴァー王國の併吞[1866.X.3.]という時代の流れの中に身を置いた如くで, 彼のその後の様子に就ては, 未精査故に不詳。

<sup>73</sup> 因に, 如し“**XXXII**”の如き假讀が1852年の“3月22日”を意味しているとするならば, 當日は, 1851年の聖ミカエリス大天使節[**Michaelis**(IX.29.)]から始まる1851年冬學期の終了時期に略々當る。

<sup>74</sup> {E. **Gebrauchsanweisung der Sammel- u. Heft-Mappen „Fixa“.** **D.R.P.220353.** Man biege die ersten Nadeln der zwei Heftstreifen senkrecht auf und zwar beginne man mit dem Einheften auf der linken Seite, es würden also von den beiden Heftstreifen je eine, sich gegenüberliegende Nadel, aufzubiegen sein. Jetzt wird die Heftlage durchsteckt, und zwar an der Stelle, wo die zwei Nadeln sich vom Heftstreifen senkrecht abbiegen, die Heftlage wird dann auf diese senkrecht stehenden Nadeln gesteckt und dann werden beide Nadeln nach innen, nicht nach außen scharf umgebogen. Bei einzelnen Blättern bricht man vorher einen schmalen Falz an und verfährt dann genau wie bei Doppelblättern, bei starken bereits gehefteten Lagen genügt ein Durchstecken der untersten 3 bis 4 Blätter. Die Mappen sind für soviel Heftlagen eingerichtet, als erforderlich ist, und ist es ratsam, bei dünnen Heftlagen keine Nadel zu überspringen, bei stärkeren Heftlagen dagegen soviel Nadeln zu überspringen, als es die Stärke der betr. Heftlage erfordert. Bei Zeitschriften ist es empfehlenswert, für Titel und Inhaltsverzeichnis vorn je eine Nadel freizulassen, um evtl. später Titel und Inhaltsverzeichnis vorzuheften. Zu dem Vorstecken der Heftlagen genügen recht starke Steck- oder Stopf-Nadeln. **Großbuchbinderei Georg Schaefer, Magdeburg-Wst.**}

<sup>75</sup> 當該“**DR. WERNER WITGENSTEIN IN BRAUNSCHWEIG.**”に就ては未精査故に不詳。

<sup>76</sup> **BK=LXIV.1902., Bd. 11., S. 448-51.**

<sup>77</sup> マクデブルク市の舊市街區は, 北流するエルベ河の西岸に位置し, 全市街區西側には所謂ヴォバーン型 **Vauban** 城壁が築かれ, その西門たるウルリッヒ塔 **Ulrichs Thurm**に外接してヴィルヘルム・シュタット **Wilhelmstadt**が築かれ



◀◀挿圖A5.a)

◀◀挿圖A5.b)

◀◀挿圖A5.d)

明紙票[後見返利紙天喉部: 挿圖A4. e)]の末尾には, “Großbuchbinderei Georg Schaefer, Magdeburg-Wst.”の如く, 大規模製本業 **Großbuchbinderei** ゲオルク=シェーファーとあり, 全裏表紙地喉部の壓印には, 下記の如く, 表紙製産業 **Buchdecken-Fabrik** **Georg Schaefer, Magdeburg** [挿圖A5.a)] **ken-Fabrik** ゲオルク=シェーファーとある。



◀◀挿圖A5.c)

又, 挿圖A6., 即ち {Dietrich Reimer (Ernst Vohsen) BERLIN S. W. 48 Wilhelmstrasse 29} は, 下記書冊(松山登鏡 高松藩 440; 本稿85頁)の見返利紙天角部に貼付された茶色刷の商用小型紙票(約14.0mm[縦]x33.0mm[横])である。  
◆“30002 **Schultz**, Vom Meisterbuch. Eine grundlegende Literaturbetrachtung. 1905.”  
BVDKB 1920., S. 82.



◀◀挿圖A6.)

る。この“ディートルヒ=ライマー(エルンスト=フォーゼン) Dietrich Reimer (Ernst Vohsen)”は, 例え

ばリヒトホーヘンの“支那”として著名な **Richt-hofen 1877./1882., Richthofen 1883.**をはじめとする地理學關係書籍の出版を得意とした1845年創業の“ディートルヒ=ライマー **Dietrich Reimer**”<sup>78</sup>に由来する書店で, その名を一時“ディー

ていた。舊市街區の主要路は, 全市中心部を南北に走る **ブライテ路 Breite Weg** とその西側を併走する **皇帝街 Kaiserfr.** の兩路ながら, 19世紀後半以降, その更に西側の城内西部に鐵道(驛舎を含む)が南北方向に敷設され, 城壁

外沿には環狀道路 **Ring** が整備された。“Fixa D. R. P. 220353 Buchdecken=Verlag Georg Schaefer Magdeburg=Wilhelmsfr.”に所謂 **ヴィルヘルム・シュタット** へは, 前記皇帝街第12號から西出して **マクデブルク驛** の稍北を通り, **ウルリッヒ塔** を經由する東西方向の要路, 即ち **ヴィルヘルム街 Wilhelmsfr.** を經由して到達する。1913年前後の **マクデブルク市住民録** に就ては, 筆者未見。尙, *AbMagdb.f.1893.* 所見舊市街區在營書籍關聯“Schaefer”は, 如下:

“**L.Schaefer's Buchhandlung, Walther Niemann, Buchhandlung u. Leih=Bibliothek, Alte Ulrichsfr. 17.** Iteo Schaefer, Kaufm., Agent für Häufer u. Hypotheken, vereid. Auctionator u. Taxator, E. Auguftraße 34. I. -10 u. 3-4.] **Schaefer, ...** -[Schaefer] Robert, Buchbinder, Katharinenfr. 7. H1.”(W.-A., S. 286.)  
<sup>78</sup> BK=LXIV.1903., Bd.14., S.740.に據れば, その初期の形態は書籍取次・小賣商 **Sortimentsgeschäft** [1845-1845-1858] との由。因に, 創業者 **ディートルヒ・アルノルド=ライマー Dietrich Arnold Reimer** (Verlagsbuchhändler: “Dietrich Reimer”, “Dietrich Reimer (Reimer & Höfer)”, Berlin: \*1818.V.13.Berlin, †1800., †1899.X.15.Berlin; ADBLIII.1907., †1899.X.15.Berlin; ADBLIII.1907., S.282.-5., BK=LXIV.1903., Bd.14., S.740.) は, **ベルリン市在營老舗印刷・出版社“G.**

トリッヒ=ライマー(ライマー&ヘッファー)Dietrich Reimer(Reimer & Hoefel)<sup>79</sup> [1868-91]?, “ディートリッヒ=ライマー(ヘッファー&フォーゼン)Dietrich Reimer (Hoefel & Vohfen)” [1891-95]などと變えつつ,<sup>79</sup> 1895年1月15日以來は、退任領事エルンスト=フォーゼン *Ernst Vohfen* (Konful a. D., Verlagsbuchhändler [Inhaber d. Firma “D. Reimer”(“Hoefel & Vohfen”), Berlin] u. Kolonialpolitiker; Schriftführer d. Landeskundlichen Kommission des Deutschen Kolonialrates, Herausgeber der Kolonialen Rundschau; \*1853.1V.19.Mainz, <sup>80</sup>Marie, geb. Herzfeld), †1919.VI.20.Nauheim)<sup>80</sup> が社主を務めていた出版・取扱書店 Verlagsbuchhandlung であって,<sup>81</sup> その所在地は、獨逸帝國の首都ベルリン市南西區SW.南端のベル・アリアンス廣場 Belle Alliance-Platz から北々西に走り出すヴィルヘルム街 Wilhelmstr.がプットゥカマー街 Puttkamerstr.を横切った東側3號目の第29號であった。因に、ヴィルヘルム街の北端は、全市西部に廣がる御狩場公園 Tier-Gartenの東門部とも云う可きパリ廣場 Parifer Platzの稍東、即ち全市中央區c.のブランデンブルク門から西出する目抜通“ウンター・デン・リンデン Unter den Linden”の西端付近である。

ライマー G. Reimer”の創業者ゲオルク・アンドレアス=ライマー Georg Andreas Reimer (Buchhändler: “G. Reimer”, Berlin; \*1776.VIII.27.Greifswald, <sup>80</sup>1800.XII.28.Magdeburg, †1842.IV.26. Berlin; ADBXXVII.1888., S. 709.-12., BK-LXIV.1903., Bd.14., S. 740.)の三男。

<sup>79</sup> BK=LXIV.1903., Bd.14., S.740.は、創業社主ディートリッヒ・アルノルド=ライマー Dietrich Arnold Reimer (\*1818.V.13.Berlin, <sup>80</sup>1800., †1899.X.15.)の1899年10月15日に於る死亡を明示した後に, “... und seit dessen Rücktritt 1891 im Besitz von Hermann Hoefel (geb. 27. Aug. 1833 zu Greifswald, Teilhaber 1868-95, gef. 16. Juli 1901) und Konful a. D. Ernst Vohfen (geb. 19. April 1853 in Mainz, Teilhaber seit 1891). Letzterer ist seit 15. Jan. 1895 alleiniger Besitzer. ...”の如く記す。

<sup>80</sup> “Vohsen, Ernst, geb. 19. April 1853 zu Mainz. 1877-87 Generalagent der Co. du Sénégal et de la Côte Occ. d’Afrique in Freetown, Sierra Leone, 1881/88 Ksl. deutscher Konsul daselbst. 1888/91 Generalbevollmächtigter der Deutsch-Ostafrikanischen Gesellschaft (s. d.) in Sansibar, dann Direktor der Gesellschaft in Berlin. Aug. 1888 Übernahme der Küstenverwaltung vom Sultan Said Bargasch. 1890 Abschluß eines Vertrages mit Said Kalifa als Grundlage für die Übernahme der Kolonie durch das Reich. 1891 Übernahme der geographischen Verlagshandlung von Dietrich Reimer (s. d.) und Einrichtung eines Instituts für Kolonialgeographie. Organisation (1894) der ersten Kamerunexpedition (v. Uechtritz [s. d.] und Passarge [s. d.]), 1895 der Togoexpedition (Dr. Gruner [s. d.], Dr. Doering und v. Camap [s. d.]) der deutschen Kolonialgesellschaft. 1895 Direktor der Siedlungsgesellschaft (s. d.) jetzigen Windhuker Farmgesellschaft. 1896 Kommissar der deutschen Regierung in Paris bei den Grenzverhandlungen über Togo und Dahomé. 1902/03 Organisation der Niger-Benui-Expedition (Bauer [s. d.]). Schriftführer der Landeskundlichen Kommission des Reichs-Kolonial-Amts (s. d.); Mitglied des Ausschusses und Vorsitzender der Finanzkommission der Deutschen Kolonialgesellschaft (s. d.), des Präsidiums des Deutschen Flottenvereins und Vizepräsident des Hauptverbandes deutscher Flottenvereine im Ausland. Wohnt in Berlin. Begründete 1909 die “Kolonial Rundschau”. Schriften: Zum deutsch-englischen Vertrag 1890; Ein Kolonialprogramm, 1891; Ostafrikanische Seebahnfrage, 1901; Deutschland und der Kongostaat, 1908.”(電網頁«DK-L 1920.», Bd. III., S. 630.; 當稿では電子改題版に基づいたため、原文に於る文字種等に字間變更などに就ては不明), “Vohsen, Ernst. Konsul a. D., Verlagsbuchhändler (Inh. der Firma D. Reimer, Berlin) u. Kolonialpolitiker; Schriftführer d. Landeskundlichen Kommission des Deutschen Kolonialrates. Herausgeber der Kolonialen Rundschau; \*Mainz 1853; †Nauheim 20. VI. – Sch: LZ 509; SozMH 848; DKZ 36, 73; LE 21, 1339; PM 65, 66; Mittlg. aus den deutschen Schutzgebieten 33(1925), 2. S. V-VII (Staudinger). (P): BZ 45 [Koloniale Rundschau 67-128 (Jöhlinger u. a.)]; BZ 46 [Hessische Heimat I. 106-109 (Jöhlinger)]; BBI 1919 Nr. 131, S. 524.”(DBJÜLL 1917-1920., Totenliste 1919., S. 335. [DBA-NF., Nr. 1345.:400.所收]), “Vohsen, Ernst, Kaufmann., SW Königgrätzerstr. 108 plar|lterrel. (Tel. Vla. 11923.) f. Dietrich Reimer (Ernst Vohfen).”(*AbBerl.1903.*, Theil. I., S. 1869.), “-[Reimer] Dietrich-Reimer (Ernst Vohsen), Geogr. Verlagshdlg. u. Globenfabrk., Lith. Anst., SW 48 Wilhelmstr. 29 l. (Tel. VI. 1387.) 8-10, 2-4½. Inh. Ernst Vohsen.”(ibid., S. 1410.), “Vohsen, Ernst \*19.04.1853 †20.06.1919 Verlagsbuchhändler, Forschungsreisender Persönliche Beziehungen: Ehefrau: Vohsen, Marie (-1919-) Wirkungsorte: 01.1891-Berlin. Teilhaber. Dietrich Reimer (Hoefel & Vohsen) <Berlin> -06.1919 Berlin. Inhaber. Dietrich Reimer (Ernst Vohsen) <Berlin>”(電網頁«BhGrss»), “Vohsen, Marie Persönliche Beziehungen: Ehemann: Vohsen, Ernst (1853-1919) Wirkungsorte: Berlin Verweisungsform: Herzfeld, Marie <Geburtsname> Wirkungszeitraum -1919-”(電網頁«BhGrss).

<sup>81</sup> BK=LXIV.1903., Bd.14., S. 740.



〈挿圖A7〉

この社主フォーゼンは、1881-88年にアフリカ大陸西岸のシエラレオネ Sierra Leone に於てフリータウン Freetown 駐在獨逸帝國領事を務めた後に殖民地關聯諸團體の幹事を歴任した人物との由で、<sup>82</sup> 彼が膠州圖書館 Kiautschou-Bibliothek の設立とその集書活動に於る中心人物のひとりであったことに就ては、既述の如し。<sup>83</sup>

又、〈挿圖A7〉、即ち“NICOLAISCHE BUCHHANDLUNG ·BORSTELL & REIMARUS ·*AB* Berlin”は、下記書冊(松山書院 471; 本稿90頁)の後見返遊紙オモテ地中央部に鈐された浮出印 embossed stamp (約 21.0mm[長徑]x15.0mm[短徑])である。このベルリン市在營“ニコライ書店(ボルステル&ライ

◆“號二三〇〇 著譯全[シュリヒト] 書グツシ男爵夫人羣一九一二註ロ” 圖書1920.II., い299頁

マルス) Nicolaifche Buchhandlung (Borfstell & Reimarus)”は、例えば“*Allgemeine Deutsche Bibliothek*”(208 Bde., 1765-1806)、及び“*Archiv für Naturgeschichte*”(1835-)などの出版で著名な1713年創業の“ニコライ書店 Nicolaifche Buchhandlung”に由来する書店ながら、<sup>84</sup> その書店名を“ニコライ書店(ボルステル&ライマルス)”の如く改めたのは、フリッツ=ボルステル Fritz Borfstell (Besitzer d. “Nicolaifche Buchhandlung” [1863.-], “Nicolaifche Buchhandlung, Borfstell & Reimarus” [1872.-]?, \*1834.V.27., †1896.II.2.)<sup>85</sup> がその小賣部門を買収した後に、ハンス=ライマルス Hans Reimarus (Mitbesitzer d. “Nicolaifche Buchhandlung, Borfstell & Reimarus” [1872.-]?, \*1843.IV.2., †1902.VI.19.)<sup>86</sup> が共同所有者となった1872年以降のこの如くである。

ベルリン市の住民録《*AbBerl.* 1912.》に據ると、そのベルリン市北西區 NW. に位置する社屋は、前記ウンター・デン・リンデン Unter den Linden に沿ってその北側を走るドロテーン街 Dorotheenstr. の第62號に在って、<sup>87</sup> 當時の社主はフリードリッヒ・カール・ラインホルト=ボルステル Friedrich Karl Reinhold Borfstell (Hof-Buchhändler u. Inhaber d. Firma “Nicolaifche Buchhandlung, Borstell & Reimarus”; \*1874.VII.30. Berlin, †1919.X.23. [J]fel, [1935. Berlin], †1900.)<sup>88</sup> との由。

又、〈挿圖A8〉、即ち {Otto Zehrfeld Buchhandlung für Auslandsdeutsche LEIPZIG-R.} は、下記書冊(松山書院 558; 本稿104頁)をはじめとする諸書冊の後見返利紙の天角部に貼付された天藍色刷の商用小型紙票(約 37.0mm[縦]x27.0mm[横])で、波止場の情景をその背景として描いている。このオットー=ツェールフェルト Otto Zehrfeld (Buchhändler;

<sup>82</sup> 前掲脚注<sup>80</sup>を請参照。但、Bückendorf 1997. に據れば、1888年以前の経歴は〈追記2.〉(後掲162頁)の如し。

<sup>83</sup> 持井・古市・Scherrmann 2007., 13-17頁。

<sup>84</sup> BK=LXIV.1903., Bd. 12., S. 323-24.

<sup>85</sup> BK=LXIV.1903., Bd. 12., S. 323-24.

<sup>86</sup> BK=LXIV.1903., Bd. 12., S. 323-24.

<sup>87</sup> “Borfstell, Reinhold, Kgl. Hofbuchhdl., W15, Fafanenstraße 29 III. T. Ch. 3015. f. Nicolaifche Buchhandlung Borfstell & Reimarus. – Borstell & Reimarus, Buchhandlung, NW7, Dorothenstr. 62. T. Ztr. 2991.” (*Ab. Berlin 1912.*, Teil I., s. 295.) 又, “Berlin (Deutschland) ... Privatsammler und Händler ... \*Nicolaifche Buchhandlung, Borstell & Reimarus, NW. 7, Dorotheenstr. 62. (*Antiquariat.*)” (Panteon 1914., s. 51.)

<sup>88</sup> “BORSTELL, Friedrich Karl Reinhold, (Königlicher). Hof-Buchhändler., Inh[aber]. d. F[irma]. Nicolaische Buchh[and]l[un]g., Borstell & Reimarus (dam. verb. „Fritz Borstells Lesezirkel“). – \*30.VII 1874 Berlin; ev., ar. – V: Fritz B[orstell]., Buchh[and]ler., Begr. d. bekannt. Leihbücherei; M: Marie Meyer. – Verh: 23.X [19]19 m. Ilse, T. d. †Oberstlt. Beckhaus u. Elisabeth Ribbentrop. – K: Wolfgang \*10.X [19]20. – Gymn. Sondershausen. – Nach Verlass. d. Gymn. [19]94 Vorbildg. z. buchhändl. Laufb. in Halle a. S., Genua u. Wien; [19]00 Mitinh. d. Fa.; s. [19]02 allein. Leit. – Berlin-Grunewald, Trabenerstr. 5/7.” (*Wf's?x.1935.*, s. 172.)

又、獨逸書籍商住所録 *AdDBhg. 1936.* (Abt. I., S. 409) には, “\**Nicolaische Buchh. Borstell & Reimarus, Berlin.* Hauptgeschäft NW7, Dorotheenstr. 62. (☞A1 Jäger 2993.) Zweiggeschäfte: 1.) W9, Saarlandstr. 128. (☞A1 Jäger 2995.) 2.) Berlin-Friedenau, Rheinstr. 65. (☞H3 Rheingau 2028.) 3.) Berlin-Halensee, Kurfürstendamm 153-154. (☞J7 Hochmeister 1474.) Zweigstelle: Potsdam, Nauener Str. 43. (☞Potsdam 6822.) Spez.: Geschenkbücher, Unterhaltungsschr. u. allg. wissensch. Literatur. Gegr. Mai 1713. – Leihbücherei „Fritz Borstells Lesezirkel“ s. 1/I. 1863. (8½-7.) – ... ..) Inh.: \*Reinhold Borstell, Hofbuchhändler, s. 1/I. 1901, u. \*Dr. jur. Georg H. Stilke, s. 1/I. 1929. ... ..”と記す。



〈挿圖A8〉

◆“発配松山 籍 33191 新 番 4021 著 譯 者 名 — Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack 1.  
巻 號 及 “ ” 號 圖 標  
發 行 年 口 “ ” 號 圖 標 1922.”

\*1883.?、†1931.I.3.148J.Alt)<sup>89</sup>は、ライプツィヒ市Leipzig(Stadt u. Hauptort d. Kreishauptmannschaft fowie d. Amtshauptmannschaft L., Königreich Sachsen)<sup>90</sup>中心部の所謂リング Ring に東接するロイドニッツ地区Reudnitzに於て、在外獨逸人向けの書籍商を営んでいた人物である。下記の如き記事に據れば、店舗所在地は、空地區中央稍西寄りの地點から東出する鐵道アイレンブルク線の 驛舎 Eilenburg-Bhf.

北側からノスティッツ街 Nofitzstr. を挟んで北走するゲッセン街 Göschenstr. の第 1 號。前記驛舎の西側には、法院路 Gerichtsweg を隔てて、書籍商組合 Buchhandl.-Haus の建物と書籍製造業協會 Buchgew.-Haus の建物とが竝立しており、斯る兩館と店舗との距離は500m以内という、至って好立地での營業であった。<sup>91</sup>

“Leipzig(Sachsen, Deutschland) ... Privatsammler und Händler ... \*Zehrfeld, Otto, Buchhandlg. f. Auslandsdeutsche, Reudnitz, Göschenstr. 1. (Antiquariat).” (Pantheon 1914. . S. 229.)

電網頁「TPA」に據ると、“オットー=ツェールフルト”の名が商業年鑑[電網頁「TPA」では具體的書名を明示せず]などに登載されるのは 1909 年中葉からのことで、横濱在營商社“ガイザー&ギルバート Geiser & Gilbert”の代理店との由ながら、<sup>92</sup> 當該商業年鑑未見のため、暫時指摘に止める。<sup>93</sup> 又、時期に就ては不詳ながら、獨逸南西アフリカ殖民地用郵便切手に、在外獨逸人向け書籍商をその内容とする特殊廣告を出しており、<sup>94</sup> 1911年10月には、上海在設獨逸海軍會館Das Deutsche Marinekasino宛に書籍を寄贈している。<sup>95</sup>

又、〈挿圖A9〉、即ち{PAUL NEUBNER BUCHHANDLUNG KÖLN A/RHEIN}は、下記書冊(松山登録 483; 本稿 91-92

<sup>89</sup> “Notes: Otto Zehrfeld is first mentioned in trade register by mid 1909. He opened a bookshop and publishing business (bookshop for Germans abroad) and was authorised representative for “Geiser & Gilbert”, a German book, art and musik business from Yokohama, Japan. The exact date when O.G.Z started to publish art cards is unclear yet. I have not seen any p/u cards of pre-WW1 date. Zehrfeld appears to had[ad] been quite successful, even in general bad economic times. – Otto Gustav Zehrfeld died on 3 January 1931 in the age of 48 years.”(電網頁「TPA」)

<sup>90</sup> BK=LXIV.1902., Bd. 11., S. 47-57.

<sup>91</sup> MGK=LVI.1905., Bd. 12., S. 378/379.: <LEIPZIG II OHNE VORORTE.>

<sup>92</sup> 前掲脚註<sup>89</sup>を請参照。

<sup>93</sup> 手許で翻葉し得た横濱所刊「日獨郵報 DJP」所載廣告に就て簡查したところ[合幀本故、廣告頁缺綴の有無に就ては未確認]、當該在日商社“ガイザー&ギルバート”に就ては、例えば下記の如きものであって、ツェールフルトとの代理店關係を明示する記事に就ては未見ながら、その所在地は、“GEISER & GILBERT. ... LEIPZIG Göschenstr. 1.”[下記]、及び“Zehrfeld, Otto, ... Göschenstr. 1.”[前掲]の如く一致している。

“日本在住ノ獨逸輸出入業者一覽(A、B、C順) ... 商號:ガイゼル、ウンド、ギルベルト 日本國ノ本店若ハ支店:東京市山下地七  
十七番 獨逸國ノ代理店:ライプツィヒ市 書籍、美術  
町三番地 獨逸國ノ代理店:ガイゼル、ウンド、ギルベルト 營業ノ種類:及樂譜商 (DJP 日獨郵報 9.Jg.No.56.1911.III.11., 27 頁), “GEISER & GILBERT. DEUTSCHE BUCHHANDLUNG. TOKYO Kandaku, Surugadai, Ogawamachi 40. YOKOHAMA Yamashitacho 90c Post Office Box 53. KOBE No. 7 Kobe Building. LEIPZIG Göschenstr. 1. Telephone: Tokyo, Honkyoku 4239. Telegramm-Adresse: GEISER, Tokyo u. Yokohama. Postscheckkonto 9727 ...”(DJP 日獨郵報 11.Jg.No.27.1912.X.5., S. XI.)

<sup>94</sup> 5ペニヒ Pfennig 切手の天部に、これと同型同大の紙片(目打線)を联接し、其處に如下の文面を印刷。

“Otto Zehrfeld Buchhandlg. für Auslandsdeutsche Leipzig-R. 29 besorgt alle deutsch. Bücher ohne Berechnung der Porto- oder sonstigen Spesen zu den Originalpreisen. Kataloge gratis.”(電網頁「Württembergisches Auktionshaus」)

<sup>95</sup> “Das Deutsche Marinekasino. Von Herrn Otto Zehrfeld, Buchhandlung für Auslandsdeutsche in Leipzig-Reudnitz, wird uns eine Anzahl Werke über Ostasien angekündigt, die eine freundliche Gabe für die Bibliothek des Deutschen Marinekasinos darstellen. Wir werden die Sendung nach Empfang sofort an die Verwaltung des Kasinos weitergeben. Hoffentlich findet die lebenswürdige Spende aus der Heimat weitere Nachahmung.”(SN.V.Jg.Nr.42.1911.X.26., S. 326.) 尙、膠州及び青島宛書籍寄贈の有無に就ては、未調査。



〈插圖 A9〉

◆“號二二九七番署サマロウ書英雄と皇帝登帳〇註〇”圖書1920.11., い299頁

頁)の見返利紙天喉部に貼付された朱色刷の隅切小型商用紙票(約13.0mm[縦]x26.5mm[横])で、このケルン市在書籍商“パウル=ノイブナー”は、前掲«Pantheon 1914.»に據れば、ケルン市大聖堂 Domの略々西側を南北に走る全市第一の目抜通りとでも云う可きホーヘ街 Hohestr.第137號に於て營業していたとの由。<sup>96</sup> その創業は、1878年4月15日とのことで、第一次世界大戦後にその所有者は交替したものの、1930年代にも同じホーヘ街に於て營業を續けていた。<sup>97</sup>



〈插圖 A10〉

又、〈插圖 A10〉、即ち{LIPSIUS & TISCHER FALCKSTRASSE 9 \*KIEL\*}は、下記書册(松山登錄 區校番號453; 本稿87頁)の後見返遊紙オモテの地角部に貼付された紫色刷の商用小型紙票(約25.0mm[縦]x21.5mm[横])で、バルト海西部に位置する軍港キール市舊市街區の舊市廳舎 Rathausから聖靈教會 Heil. Geist-Kircheの東側を通過して北々西に延びるファルク街 Falckstr.第9號に店を構えていた書籍並に古書取扱商“リプズィウス・ウント・ティッシャー LIPSIUS & TISCHER”の書籍貼付用商標である。<sup>98</sup> 店名に所謂“リプズィウス”及び“ティッ

◆“號一四〇五番署キユール書フリースランド人「ハルロ・ハルリング」登帳一九〇六註〇”圖書1920.11., い188頁

シャー”は、各々ゴットフリート・ハインリッヒ=リプズィウス *Gottfried Heinrich Lipfius* とグスタフ・オスカー=ティッシャー *Gustav Oskar Tischer* のふたりを指すと理解す可きであろう。創業は1876年2月1日との由。<sup>99</sup> このうちの G.H.リプズィウスに就ては、その創業前にステッティン市 *Stettin (Hauptstadt, preuß. Provinz Pommern)*<sup>100</sup> 在營 H.ダンネンベルク *Dannenberg* の許で徒弟をしていたことが判っているものの、<sup>101</sup> G.O.ティッシャーの來歴に就ては未詳。未精査故に確言は控えるものの、偶見した獨逸書籍商住所録 *AdDBh98, 1936.*に據れば、その經營はリプズィウス家の方で繼承したもの如くで、<sup>102</sup> «DK-H.1906.»に據ると、1906年頃には、青島に支店を設けていた。<sup>103</sup>

又、〈插圖 A11.a〉、〈插圖 A11.b〉、及び〈插圖 A11.c〉は、孰れも獨逸帝國北西部の北海 *Nordsee* 東部に注ぐヴェーゼル川 *Wefer* 下流に位置する港市ブレーメン *Bremen (Freie Hansestadt; Bundesstaat d. Deutschen Reichs)*<sup>104</sup> の著名書店“G.A.v.HALEM”に関わるものである。<sup>105</sup> このうちの〈插圖 A11.a〉、即ち{G. A. v. HALEM BREMEN}は、下記書册(松山登錄 698; 本

<sup>96</sup> “Köln a. Rhein (Deutschland) ... Privatsammler und Händler ... \*Neubner, Paul, Buchhandlung u. Antiquariat, Hohestr. 137.” (*Pantheon 1914.*, S. 207.)

<sup>97</sup> “\*Neubner, Paul, Köln 1, Hohe Str. 133. Buchh., mod. Antiq. u. Verl. Spez.: Geschenkliter., Handelswiss., Rechts- u. Staatswiss., Schulbücher, Volkswirtsch. u. Sozialwiss., Techn. Gegr. 15/IV.1878. (☎227 270 u. 227 271. – TA.: Buchhandlung Neubner Köln. – ... ..) Inh.: \*Herm. Broders u. \*Max Francke, s. 1/I.1920. ... ..” (*AdDBh98, 1936.* Abt. I., S. 404.)

<sup>98</sup> “Kiel (Preußen, Deutschland) ... Privatsammler und Händler ... \*Lipsius & Tischer, Buchhandlung u. Antiquariat” (*Pantheon 1914.*, S. 201.) 尙、ファルク街の位置に就ては、Baedeker, *N.Germany 1910.*, p.134/35.所載市街圖〈KIEL〉に據る。

<sup>99</sup> 電網頁«BhGrs»。

<sup>100</sup> *MnK=Lu.1867.*, Bd. 14., S. 293-94.

<sup>101</sup> 前掲脚註<sup>99</sup>。

<sup>102</sup> “\*Lipsius & Tischer, Kiel, Falckstr. 9. Buch- u. Kunsth., Antiq., Leihb. Gegr. 1/II.1876. (☎7585 u. 7586.–8–7. – TA.: Buchhändler Lipsius Kiel. – ... ..) Inh.: ○Hanns Lipsius u. \*Fritz Lipsius. ... ..” (*AdDBh98, 1936.* Abt. I., S. 351)

<sup>103</sup> “Kiautschou. ... Personalien. ... *Buch-, Papier- und Musikalienhandlungen: ...*; Lipsius & Tischer (Filiale der Kieler Buchhandlung).” (s.232.)

<sup>104</sup> *BK=Lxiv.1901.*, Bd. 3., S. 450-56.

<sup>105</sup> この“G.A.v.HALEM”は、北海に面してブレーメン市國にも西隣するオルデンブルク大公國 *Großherzogtum Oldenburg* 北部に位置するオイティン市 *Eutin (Hauptstadt, oldenburgischen Fürstentums Lübeck; MnK=Lu.1863.*, Bd. 6., S. 484) 出身のグスタ



〈挿圖 A11.a〉

稿127頁)の見返利紙天角部に貼付された朱色地濃藍色刷の隅切小型商用紙票(約8.0mm [縦]x21.0mm[横])で、他に同一體裁のものとして、白色地黒色刷のものと橙色地濃藍色刷のものと有る。<sup>106</sup>

◆“號四二七著書口書伯林東洋語學校報 第九年第三部 亞弗利加研究羣一九〇六註口”書1920.III., 44頁

又、〈挿圖 A11.b〉、即ち“Lesezirkel von G. A. v. Halem” (約 5.0mm[縦]x70.0mm[横])は、下記書冊(松山登録484; 本稿92頁)の表紙央上の“ひら”部に打出[填金]されたもので、全書見返利紙の中央には、{[口...口] Jour]nal-Lesezirkel [G. A. v. Hale]m in Bremen, [Oberstrass]e 57. / II. Abteilung. / XIX. 50 XVII. □ II. □ XIII. □ ...} (挿圖 A11.c)の如き白色紙票(約 122.0mm[縦]x90.0mm[横])が貼付されていた。斯る打出[填金]及び紙票から成る同類組合せの痕蹟は、四高宛寄贈書冊に於ても兩見したが、四高宛寄贈書冊に於る紙票の場合は、桃色[III.Abteilung]と灰藍色[IV.Abteilung]の如く、その色彩を異にしていた。<sup>107</sup> 孰れにしても、斯る痕蹟は、前掲書店“G.A.フォン・ハーレム”がブレーメン市 Bremen (Freie Hansestadt)<sup>108</sup> 舊市街區の目抜通りとも云う可きオーベルン街 Obernfr.に於て貸出文庫を営んでいたことを示すもので、具體的な検討は、用例の増加を待って行なう可きであろう。

◆“號二二九八著書シユリヒト書ペンジオノボリス 第二卷羣註口註口”書1920.II., 299頁

斯るG.A.フォン・ハーレム貸出文庫に由來する3冊は、孰れも最終的には第3海兵大隊第1中隊の蔵書となっている。當松山高校宛贈書を含めた兩冊には、“Gené”の如き藍色鉛筆による署名が遺されており(挿

フ・アドルフ=フォン・ハーレム *Gustav Adolf*<sup>ph?</sup>\* von Halem (Verlagsbuchhändler, Bremen; \*1830.XI.1.Eutin, †1.18.□□. [m. Marie Dannemann], †1.18.□□. [m. Johanne Walter], †1896.VI.25. Bremen; *Wi's? III. 1908*, S. 497., †1911.1922., S. 497, MLYL.1926., Bd. 5., S. 950, 電網頁«BhGs»; \*\**Adolf*<sup>ph?</sup> *Wi's? III. 1922*], “Adolph” [MLYL.1926.])が1863年9月15日に創設した書店である。1908年用獨語圖名人録 *Wi's? III. 1908*. Is. 497]では、彼グスタフ・アドルフの息子オットー=フォン・ハーレム *Otto von Halem* (Buchhändler; Inhaber d. Firmen “G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung” i. Bremen u. “Verlag d. Chemikerzeitung, Otto v. Halem” Cöthen [Anh.]; \*1867.VIII.23. Bremen, †1897. [m. Mollie Pflüger], Gen. Direkt. d. deutsch. Verl.-Anst. Stuttgart 1907., †1940.I.2.; [1922.] Stuttgart, Humboldtfr. 8.; *Wi's? III. 1908*, S. 497, *Wi's? III. 1922*, S. 497, 電網頁«BhGs»; \*電網頁«BhGs»はオットーの母を“Walter”とするが、自己申告に基づいて編纂された *Wi's?*は“Dannemann”と記す)の項に、“G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung”の所有者とある。1911年にはその組織形態を有限會社 G. m. b. H. に變更したとの由で (MLYL.1926., Bd. 5., S. 950), 1922年用獨語圖名人録 *Wi's? III. 1922*. Is. 565]でも、彼オットーの項に“G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung G. m. b. H.”の共同所有者 Mitinhaber とある。

その書店名“G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung”が創業時からのものか否かは未確認ながら、ハムブルクと竝ぶ移民出國の據點港であったブレーメンでの營業故、海外在住顧客を相手にした書籍の取扱いは可成り早くから行われていたものと看る可く、又、“二〇六〇” [1913.] 取扱い時の書店名は“G. A. v. Halem, Export u. Verlagsbuchhandlung G. m. b. H.”だった筈である。因に、可成り後出のものながら、遇見した獨逸書籍商住所録 *AdDBh 1936*. I. Abt. I., S. 216]には、“v. Halem Export- und Verlagsbuchhandlung A.-G., G. A., Bremen, Postfach 834. Schleifmühle 63. Seit 12/XII. 1921. Gegr. 15/IX. 1863. ...”と記す。

<sup>106</sup> 白色地黒色刷の隅切小型商用紙票は、下記書冊[松山登録716; 本稿131頁]の後見返利紙地角部に倒貼されており、

◆“號四〇一(I-III)著書ボエムバワーク書資本と資本利子 第一部 資本利子説の沿革と評論羣一九〇〇註口”書1920.II., 59頁

橙色地濃藍色刷の隅切小型商用紙票は、下記書冊[松山登録718; 本稿132頁]の見返利紙天角部に貼付されている。

◆“號四〇一(I-III)著書ボエムバワーク書資本と資本利子 第一部 資本利子説の沿革と評論羣一九〇〇註口”書1920.II., 59頁

<sup>107</sup> “[口...口] Jour]nal-Lesezirkel [G. A. v. Hal]em in Bremen, [Oberstr]asse 57. / III. Abteilung. / XV. 19 XIV. 28 I. 40 VII. 11 IV. 33 ...” [桃色紙票]は、下記書冊[西高分類T-B-127]に貼付。

◆“號二四七四著書ベシユカウ書世界と女と馬車馬と羣註口註口”書1920.II., 313頁

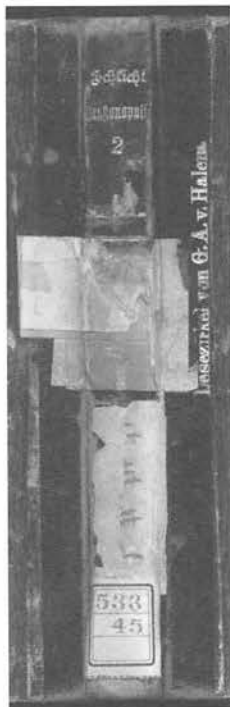
“[口...口] Jour]nal-Lesezirkel [G. A. v. Hale]m in Bremen, [Oberstr]asse 57. / IV. Abteilung. / XXXVIII. 51 [?] 27] XXIX. □ XII. □ XXIV. □ XXV. □ XXII. □ ...” [灰藍色紙票]は、下記書冊[西高分類T-B-61]に貼付。

◆“號一三一〇著書イエンゼン書ブランデンブルク亭[亭帝]萬歲羣一九〇二註口”書1920.II., 180頁

<sup>108</sup> Ritter III. 1895., Bd. I., S. 271.



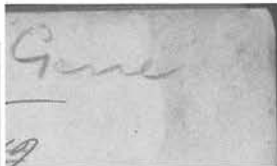
図A11.d), 四高宛贈書のうちの1冊には“...*Detwilli? b?er*”の如き黑色洋筆による署名が遺されていた。



〈挿圖A11.b〉



〈挿圖A11.c〉



〈挿圖A11.d〉

このゲネーGeneは、恐らく第3海兵大隊第2中隊長[1900-02.1]及び全第1中隊長[1903-04.1]を歴任した人物の如く暫定してはいるものの、諸事未精査故に、その名及び来歴の

経緯を含め、確定は避けたい。<sup>109</sup>

又、〈挿圖A12〉、即ち「Heinrich Saffert \*Schweinfurt\* Leibbibl.」は、下記書冊(松山藩館蔵442; 本稿85頁)の見返利紙の地角部略央と題扉天角下の2箇處に鈐された楕圓形紫色印(約21.0mm[縦(短徑)]x43.0mm[横(長徑)])で、シュヴァインフルト市 Schweinfurt (Stadt, bayerifch.



〈挿圖A12〉

Reg.-Bez.Unterfranken u.Afchaffenburg; <sup>110</sup> Unmittelbare Stadt u. Bezirksstadt im Bezirksamt S., bayrif. Reg.-Bez.)在營貸出文庫Leihbibl.ハインリッヒ=ザッフェルト Heinrich Saffertとある。このシュヴァインフルト市は、1814年7月3日以来の領域名で云うならば、バイエルン王國北西部の下フランケン州内を西流するメイン川 Main がその流れを南に大きく蛇行し始める地點の北西岸[右岸]に位置する著名な渡場で、舊稱は「シュヴェーフェンフルト Swevefurt [Suevofortum, Suevorum Trajectus]

」との由。<sup>111</sup> 30年戦争の勇將グスタフ・アドルフ Gustav II. Adolf (König v. Sweden [1611-

◆「發一四〇四著譯ポンド譯書プリニユース: フキスク 鞆一八三五註」『讀書1920.11., い188頁

32.]; \*1594.XII.9[19], \*1632.XI.6[16].Lützen)<sup>112</sup>が要塞を築くなど、交通の要衝で、1860年代中葉には、當市を經由してメイン川右岸を走る鐵道が、東のバンベルク市 Bamberg (Stadt, bayerifch. Kreife Oberfranken)<sup>113</sup>と西のアシャッフエンブルク市 Afchaffenburg (Stadt, bayerifch. Kreife Unterfranken u. A. u. Hauptfadt d. ehemal. Fürftenthums)<sup>114</sup>とを結んで運行されていた。<sup>115</sup>

<sup>109</sup> Huguenin 1912., S. 162-64. 又, “III. Seebataillon. Tüfingtau (Kiautfchou) ... // [Hptm.] Gené \*<sup>1</sup>[Rother Adler-Orden. 4. Klaffe. mit Schwertern] BMW3b\*<sup>2</sup>[Großherzoglich Badifche. Militärl-Verdienst-Orden: Ritterkreuz 2. Kl.] RSt2[Kaiferlich und Königlich Ruffifche. St. Stanislaus-Orden: 2. Kl.] 1.9.96 Ss / 2 ...” (『Rang-Liste 1902.』, S. 1145; \*<sup>1</sup>交劍徽號に☒を覆配; \*<sup>2</sup>交劍徽號をBMW3bに後付). このうちのRang=Liste 1902.に所謂“1.9.96 Ss / 2”の“1.9.96”及び“2”が各々“1896年9月1日”及び“第2中隊”の意であることは明白ながら、“Ss”に就ては、未精査故に不明。尙、収集家用の電網頁に於て、當中隊長を指してその名を“Georg”の如く記すものを見かけた[記載根拠不提示]. その是非に就ては不明ながら、今後の精査に向けて註記しておく。

<sup>110</sup> MnK=LII.1867., Bd.14., S. 380.

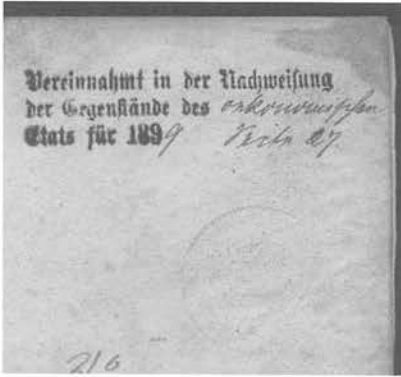
<sup>111</sup> BK=LXIV.1902., Bd.8., S. 534-36.

<sup>112</sup> BK=LXIV.1903., Bd.14., S. 716.

<sup>113</sup> MnK=LII.1865., Bd.2., S. 748-53.

<sup>114</sup> MnK=LII.1865., Bd.2., S. 100-01.

<sup>115</sup> MnK=LII.1867., Bd.14., S.380. 人口は、8,700(MnK=LII.1867.), 15,302(1900.; 9,285 Evang., 5,602 Katholik., 415 Israel.)BK=LXIV.1903., Bd.14., S. 716.) 又、獨逸西部を北流する大河ラインにメイン川が合流する地點の對岸に位置するライン・ヘッセン州の州都マインツ市 Mainz (Hauptfadt, heff. Prov. Rheinhelffen; BK=LXIV.1902., Bd.11., S. 489-91.)は、當市から直線距離にして大約150 km西に當る。



▲「挿圖 A12.b」

筆者所見の全市住民録は「*AbS. f. 1846.*」のみで、其處にはザッフエルト姓の者 8 名が登載されていたが、<sup>116</sup> ハインリッヒ=ザッフエルトなる貸出文庫業者は不載で、貸出文庫業者として登載されていたのは、



「挿圖 A12.b」\*

は、G.J.ギーグラ―[Georg Jak. Giegler: 家屋番號302]及びクリストフ=ヴェッツシュタイン[Christoph Wetzstein: 家屋番號78]の兩者のみであった。<sup>117</sup> 當該兩者は、書籍取扱業 *Buchhändler* の項にも登載されており、<sup>118</sup> これに據れば、ハインリッヒ=ザッフエルトの場合も、單に貸出文庫業者のみの營業であったのか否か、聊か氣になる。

當該書冊の見返遊紙天部には、別に紫色印に黒洋筆で填記を施した「*Vereinnahmt in der Nachweifung der Gegenstände des ökonomischen Etats für 1899. Seite 27.*」なる長方形印<sup>119</sup> [9. Seite 27.: 黒洋筆]と“KAISERLICHE LAZARETHVERWALTUNG ...”という文面の黒色圓形印(約37.0mm[直徑])が鈐されている。このうちの黒色圓形印は、他に遊紙天角部、題扉央上小口寄部、及び緒言 *Vorrede* 初頁(s. IV)天角部に鈐されている。孰れも鈐壓が弱いために、斯る4印影のみでは何處在設の何種病院管理部なのかを確認し得ぬものの、爾餘の青島舊藏本所鈐類似印に於る大小、體裁、及び布字の具合に據れば、當印は「★ KAISERLICHE LAZARETHVERWALTUNG

<sup>116</sup> “*Krankenwärterinnen (außer dem Hospital). ... Saffert, Dor., ledig, 682. ...*” (*AbSf. 1846.*, 8. Abchnitt, S. 61.; 但、IA.N.1682.には不載)

“*Fifcherrain. (Meiftherhausgaffe.)* [IA.N.496-99/N.N.513-17] ... [IA.N.1497. \* Saffert, Martin, Ackersmann. IN.N.1514. □ Schirmer, Heinrich, Ackersmann, Frau. □ ...]” (S. 114. 19. Abchnitt)

“*An den Brennöfen.* [IA.N.559B-61B/N.N.578-81] [IA.N.1559B. Balling, Friedrich, Frau. IN.N.1578. □ \* Saffert, Georg, Tagelöhner. □ ...]” (S. 118. 19. Abchnitt)

“*Hirtengaffe.* [IA.N.602-08/N.N.654-60] ... [IA.N.1607. \* Saffert, Johann Heinrich, Häcker. IN.N.1659. □ Kirchner, Martin, Maurergefelle. □ ...]” (S. 89. 19. Abchnitt)

“*Brauhausgaffe.* [IA.N.643-51/N.N.699-708] ... [IA.N.1646. \* Saffert, Paulus, Ackermann. IN.N.1702. ...]” (S. 125. 19. Abchnitt)

“*Hadergaffe.* [IA.N.714-20A/N.N.774-80] ... [IA.N.1714. \* Saffert, Michael, Häcker. IN.N.1774. ...]” (S. 129. 19. Abchnitt)

“*Am Zeughaufe.* [IA.N.725-43/N.N.795-813] ... [IA.N.1742. \* Saffert, Georg, Häcker. IN.N.1812. □ Saffert, Georg, Wittwe. □ ...]” (S. 131. 19. Abchnitt)

<sup>117</sup> “*Leihbibliotheken.* G. J. Giegler, 302. Christoph Wetzstein, 78.” (*AbSf. 1846.*, 8. Abchnitt, S. 61.)

<sup>118</sup> “*Buchhandlungen.* Giegler, Heinr. Ad.; Firma: Gg. Jak. Giegler, 302. Wetzstein, Christoph, 79. f. auch Kunstverlag.” (8. Abchnitt, S. 48.)

このうちの G.J.ギーグラ―(家屋番號 302)の家屋所在地たる病院衞衙 *Spitalgaffe* [家屋番號293-303]をしてみたところ、下記の如く、その第 301 及び第 302 の兩號にギーグラ―姓の者が集居しており、其處に貸本文庫という業種名

“*Spitalgaffe.* [IA.N.293-303/N.N.301-11] ... [IA.N.1301. \* Giegler, Heinrich, Pofamentier. IN.N.1309. [IA.N.1302. \* Giegler, Georg Jak., Buchhändler, Wittwe. IN.N.1310. □ Giegler, Friedrich Wilhelm, Buchbinder. □ □ Giegler, Heinrich Adam, Buchhändler. □ ...]” (S. 89. 19. Abchnitt)

は見えぬものの、302 號にはゲオルク・ヤコブ=ギーグラ―未亡人とハインリッヒ・アダム=ギーグラ―が書籍取扱業 *Buchhändler* を営み、フリードリッヒ・ヴィルヘルム=ギーグラ―が製本業 *Buchbinder* を営んでいた。恐らくは一族で書籍關聯の諸業を分擔營業していたものと見る可く、貸本文庫もその一環として営まれていたようである。尙、クリストフ=ヴェッツシュタイン關聯の記事は、如下。

“*Mühlgaffe.* [IA.N.70-80/N.N.74-84] ... [IA.N.179. \* Wetzstein, Christoph, Buchhändler. IN.N.183. ...]” (S. 89. 19. Abchnitt)

KIAUTSCHOU)〈膠州在設帝國病院管理部〉と看做して、首ず間違いない。<sup>119</sup> とすれば、當冊がシュヴァインフルト市在營貸出文庫業者ハインリッヒ=ザッフフェルトの管理下に在ったのは、1835年から略々20世紀初頭に到る期間<sup>1846年前後を除く</sup>の孰れかと看做しておく可きであろう。既見住民録の内容から推測すれば、當該期間の1846年頃よりも後の時期かとの印象を強く覚えるものの、諸事未精査故に確言は避けたい。



〈插圖A13〉

又、〈插圖A13〉、即ち{TH. KNAUR BUCHBINDEREI LEIPZIG}は、下記書冊<sup>〔陰陽書〕</sup>473; 本稿90頁)の裏表紙ウラの地角部に貼付された白色地灰藍色刷の商用小型紙票

◆“號二五九六著署タイロル雲アンチノウス羣一八八〇註〇”<sup>〔圖書〕</sup>1920.II., い324頁

(約7.0mm[縦]x19.0mm[横])で、19世紀末から20世紀初頭にかけてのライプツィヒ市在營の製本業者“TH.クナウアー-TH. KNAUR”に就ては、電網頁«BhGr»に、“Th. Knauer <Leipzig> Existenzzeitraum: -1877-1898- Sitz: Leipzig Inhaber: Knauer, Wilh.

Theod.(-1877) Inhaber: Knauer, Otto (-1877-) (01.06.1877-) Geschäftsführer: Knauer, Otto (-1877-) Namensform GR: Knauer, Th., Buchbinderei Sachgruppe: Buchbinderei. - Verlagsbuchhandlung”をはじめとする記事を見かけた。1880年所刊本への貼付故、オットー=クナウアー-Otto Knauer期のものであろう。



〈插圖A14〉

又、〈插圖A14〉、即ち月光を背にして窗邊で讀書するが如き“梟”を圖柄とした當印は、下記兩冊<sup>〔陰陽書〕</sup>613, 全614; 本稿113頁)の孰れも題扉ウラ略央部に鈐された紫色印(約

◆“42734 Rasmussen, Mafia. Roman aus dem modernen Sicilien.”<sup>〔Bv〕</sup>KB 1920-7, S. 128. <sup>〔S. 83〕</sup>

◆“30060 Strindberg, Das rote Zimmer. Aus dem schwedischen Schriftstellerleben.”<sup>〔Bv〕</sup>KB 1920-7,

25.0mm[縦]x23.0mm[横])で、京都大學附屬圖書館をはじめとする他機關の現藏する“青島舊藏”諸冊に於ても散見する。調査の現状に於て判断するならば、それは膠州圖書館舊藏書に限られるようで、恐らくは何處かから膠州圖書館に宛てた一括寄贈書籍に鈐された舊藏者側の印と推測するものの、“梟”から見て、開いた書物の天部(即ち、

插圖地中央部稍左)に見える①の意味を含め、今のところ、具體的なことは一切不明である。

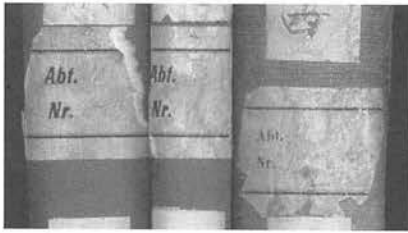
扱、B<sub>1</sub>獨租期青島在設圖書收藏機關期に屬す痕蹟としては、如下6機關[B<sub>1</sub>-B<sub>6</sub>]竝に書籍・印刷業者[B<sub>7</sub>・1]のものが有り、具體的には諸種の貼付紙票・印・挾紙・書込・葉<sup>〔書込・葉に就ては紹介を割愛〕</sup>などから成る。但、本稿の紙數に制限が有るうゑに、痕蹟のなかには以前に紹介したものをも多々含むので、<sup>120</sup> 今回はその一部の簡介に止め、特に德華高等學堂及び膠州圖書館の痕蹟に就ては、松山高校宛寄贈書冊で初見した特殊な痕

- B<sub>1</sub> 帝國膠州總督府膠州行政院 Landesverwaltung von Kiautshou B<sub>2</sub> 膠州在設帝國法院 Kaiserliches Gericht von Kiautshou  
 B<sub>3</sub> 膠州在設帝國病院管理部 Kaiserliche Lazarethverwaltung, Kiautshou  
 B<sub>4</sub> 帝國海軍陸戰隊第3海兵大隊 III. Seebataillon, Kaiserliche Marine  
 (B<sub>4.1</sub> 全司令部 Kommando, III. S.-B.; B<sub>4.1</sub> 全第1中隊 1. Kompagnie, III. S.-B.; B<sub>4.2</sub> 全第2中隊 2. Kompagnie, III. S.-B.;  
 B<sub>4.3</sub> 全第3中隊 3. Kompagnie, III. S.-B. <sup>〔松山高校宛〕</sup>; B<sub>4.4</sub> 全第4中隊 4. Kompagnie, III. S.-B.)  
 B<sub>5</sub> 德華高等學堂圖書館 Bibliothek der Deutch-Chinesischen Hochschule B<sub>6</sub> 膠州圖書館 Kiautshou Bibliothek  
 B<sub>7</sub> 青島在設書籍・印刷業者  
 (B<sub>7.a</sub> Deutch-Chines. Druckerei & Verlags-Anstalt Walter Schmidt; B<sub>7.b</sub> V. レール Victor Roehr; B<sub>7.c</sub> G. ヴェルナー Gottfried Werner)

<sup>119</sup> 〈插圖A12.b〉\*、竝に持井・古市・Scherrmann 2010., 12頁, 脚註<sup>37</sup>を請参照。尚、當冊背表紙天部には、少くとも7枚の圖書整理紙票が重貼されており、その最上整理紙票には、太字の黑色洋筆で“796.”と記してある。斯る太字の黑色洋筆を用いた整理紙票は、海軍陸戰隊第3海兵大隊第1中隊藏書に頻見する。但、當冊に全大隊第1中隊の痕蹟は無く、膠州在設帝國病院管理部藏書に於る事例は、當冊が初見故、當冊が、青島將來後の或る時点で、その所藏を膠州在設帝國病院管理部から海軍陸戰隊第3海兵大隊第1中隊に変更されたのか否かという判断に就ては、全病院管理部藏書に就ての事例の増加を待つ可きであろう。

<sup>120</sup> 例えば、持井・古市・Scherrmann 2009., 〈插圖1.〉[6頁]-〈插圖19.〉[9頁], 全2010., 〈插圖1.〉[8頁]-〈插圖11.〉[9頁], 及び全2011., 〈插圖B①〉[21頁]-〈插圖C③〉[23頁]などを請参照。

蹟の簡介に止めた。詳報に就ては、何れ折りを見て行なう豫定故、今暫く御猶予願いたい。



〈插圖B1.a〉

まずは獨逸帝國膠州總督府行政院Landesverwaltung von Kiautfochuの痕蹟に就てだが、<sup>121</sup> 〈插圖B1.a〉及び〈插圖B1.b〉は、孰れも下記書籍(松山監校番號716-718; 本稿131-32頁)に貼付された書籍整理番號填記用の紙票である。〈插圖B1.a〉は、背表紙貼付用の帶狀紙票(約40.0mm[縦]x85.0mm[横])で、所用字種及びその體裁の別により、兩種の存在を知り得てはいるものの、それが、例えば時期の相違によるもの

◆“番四〇一(I-III)署署ボエムバワーク署資本と資本利子 第一部資本利子説の沿革と評論 癸一九〇〇年” 圖書1920.II, い59頁

か否かというところ迄は判っていない。又、〈插圖B1.b〉(松山監校番號718; 本稿132頁)は、見返利紙央上部貼付用の紙票(框外寸: 大約96.0mm[縦]x73.0mm[横])で、斯る兩紙票への填記用具は、孰れも黑色洋筆である。



〈插圖B1.b〉



〈插圖B2.a〉

繼は、膠州在設帝國法院 Kaiserliches Gericht von Kiautfochu 關聯の痕蹟に就てだが、<sup>122</sup> 〈插圖B2.a〉は、横長方形紙の左右下端を隅切した書籍分類整理番號填記用紙票(大約33.0mm[縦]x43.0mm[横])で、下記書冊(松山監校番號705; 本稿129頁)などの背表紙天部に貼付されており、筆記用具は黑色洋筆。當冊の場合は、“4”の如く記されている。當冊の場合、〈插圖B2.b〉を看ても明らかな如く、題扉

◆“番二八七署署口署區裁判所書記勤務令 癸一九〇九年” 圖書1920.III, 31頁の天角部付近に、“No-V-19 Des Gerichtlichen Bücherverzeichnisses”の



〈插圖B2.b〉

如き黑色洋筆の筆記と“54”の如き赤色洋筆の分類整理番號、及び«KAISERLICHES GERICHT VON KIAUTSCHOU ✦✦✦»という圓形黑色印とが筆録・鈐印されている。尙、當該題扉の天央部から天喉部には、他に、“C-74.”の如き分類整理番號(黑色洋筆)を赤色洋筆線で抹消したものと、«KAISERLICHE MARINE \* GOUVERNEMENT KIAUTSCHOU \*»の如き圓形黑色印とが筆録・鈐印されている。斯る番號の抹消情況に

<sup>121</sup> 獨逸帝國膠州總督府膠州行政院圖書館 Bibliothek der Landesverwaltung の概容に就ては、持井・古市・Scherrmann 2007., 8-9, 12-13頁を請参照。又、全行政院及びその圖書館の痕蹟に就ては、全2010., 〈插圖8.〉[9頁]を請併照。

<sup>122</sup> 膠州在設帝國法院圖書館 Gerichtsbibliothek の概容に就ては、持井・古市・Scherrmann 2007., 9, 19-20頁を請参照。

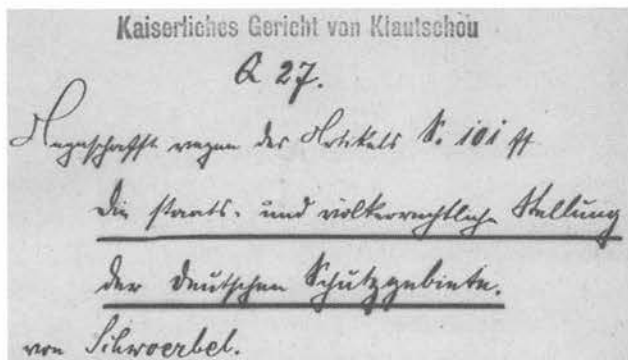
據れば、當該組合せの筆録[圖C.74]・鈐印の方が前記組合せの筆録[圖J.5]・鈐印よりも舊いことは明らかだが、これが例えば膠州在設總督府圖書館から全帝國法院圖書館への書籍移管の結果なのか否かという點に就ては、用例の増加を待って、後日改めて検討したい。

膠州在設帝國法院圖書館の藏書印としては、他にも「Kaiserliches Gericht von Kiautschou」(約5.0mm[縦] x 77.0mm[横])の如き長方形印、及び「KAISERLICHES GERICHT VON KIAUTSCHOU」(約20.0mm[内徑], 32.0mm[外徑])の如き圓形紫印が有って、下記書冊(檢査番號707; 本稿129頁)の見返遊紙天央部などに鈐されている(挿圖B2.c)。當該

◆“號二九二署署口署執達吏規則聲疑一九〇三註口”遺書1920.III., 31頁



〈挿圖 B2.c〉



〈挿圖 B2.d〉

書冊の場合は、他に“C28.”の如き分類整理番號を洋筆線で抹消したものと、“J. 22.i.”の如く假讀した筆記とが、孰れも黒色洋筆で遺されていたが、「KAISERLICHE MARINE \* GOUVERNEMENT KIAUTSCHOU \*」の如き圓形印は鈐されていない。

又、下記書冊(檢査番號698; 本稿127頁)の見返遊紙天央部には前掲長方形濃藍色印と黒色洋筆で記された分類整理番號“Q 27.”、及び全書購入理由に就ての全筆註記が記されていた(挿圖B2.d)。このうちの濃藍色印と分類整理番號の組合せは、爾餘の諸冊に於ても頻見する

◆“號四二七署署口署伯林東洋語學校報第九年第三部亞弗利加研究聲疑一九〇六註口”遺書1920.III., 44頁が、下記の如き購入理由に就ての註の添記“Angekauft wegen des Artikels S. 101 ff. Die staats- und völkerrechtliche Stellung der Deutschen Schutzgebiete von Schwoerbel.”

は、當冊が初見事例である。<sup>123</sup> そのシュエ

<sup>123</sup> 當該添註所指論文は、‘Die staats- und völkerrechtliche Stellung der deutschen Schutzgebiete nebst Anhang: Über das Kolonialstaatsrecht Englands und Frankreichs. Von HERIBERT SCHWÖRBEL, Gerichtsreferendar aus Köln-Deutz.’ (S. 101.-).

當該註記が具體的に誰の筆蹟かということに就ては、暫時不詳。爾餘の諸冊に記された整理番號の状態を併考すれば、當該書冊受入時の司書である可能性が高く、當該機關に就て簡介した學術年鑑《Minerva》には“Bibliotheker: Sekretär des Kaiserl. Gerichts Tabbert.” (S. 1382. [f. 1912-1913.], S. 1436. [f. 1913-1914.]) とあるので、當面は、帝國法院秘書オットー=タッベルト Otto Tabbert (Sekretär des Kaiserl. Gerichts [1905- I, Minift. Sekr. [1921-22] #1, Minift. Amt. [1923] #2, Amrats [1924-42] #3; \*1879.VIII.18. Greifswald, \*1908.- [Margarethe], Gef. 1914.XI.-1919.XII., \*1942.+; 電網頁《Schmidt 2002.a》, #1 AbBerl. 1922., Teil I., S. 3268., 全 1923., Teil I., S. 3218. など, #2 全 1923., Teil I., S. 3059. など, #3 全 1925., Teil I., S. 3231., 全 1943., Teil I., S. 3029. など) がその最有力候補である。だが、當該書籍 [1906年刊] の當該機關に於る受入年月日が不明であることに加え、1906-11年に於る當該機關の司書、竝に彼タッベルトの青島に於る具體的活動狀況に就ても未精査故、これ以上の言及は控える。

尙、<sup>#1-3</sup> 印を付した事項は、“... 1926 als Amratsrat wohnhaft in Berlin-Zehlendorf, Radtkestr. 28” (電網頁《Schmidt 2002.a》) なる記事(典據不明)に暫從してベルリン市住民録《AbBerl.》を辿った結果である。當該 O. タッベルトのベルリン市住民録への初出は AbBerl. 1922. からで、筆者閲覧可能たりし全 1943. 迄聯年登載(住民録所載記事は截止前年末との通例を考慮し、本稿では、例えば AbBerl. 1922. の記事を 1921 年として記載)。又、ベルリン市南西郊の高級住宅地として著名なツェーレンドルフ地區 Zehlendorf は、北部をグルーネヴァルト Grunewald と接し、北東部はダーレム Dahlem と、そして東部はリヒターフェルデ地區 Lichterfelde と隣接しており、當該地區の中心とも云う可きツェ

エルベルSchwörbel論文には、大約162.0mm[縦]x106.0mm[横]大の罫紙片(次頁(挿圖B2.e))が挟藏されており、その一面には、下記の如き備忘録が記されていた。

“*Kiautschou (Crusen in Stengels Handbuch des St. i Verhandlungen des Kolonialcongresses Crusen Rechtliche Stellung der Chinesen in Kiautschou Lawrence The principles of international law Oppenheim Internatinal Law*”

このうちの“*Stengels Handbuch des St. i*”は、“*Stengels Lexikon des St. i*”の誤記かとの疑いを遣すものの、<sup>124</sup> 當該備忘録はシュヴェルベル論文の論著目録を補うもので、此處に所謂クルーゼンが膠州在設帝國法院上席判事ゲオルク=クルーゼン博士 Georg Crufen (Dr. jur., Oberrichter d. Kiautschougebietes [1902-14]; \*1867.V.15.Meinersen, †1909.Gravenstein[Amalie Davidsen], I-1935.Gerlingen b.Stuttgart-], †1900.)<sup>125</sup>を指すことに就ては、更めて云う迄もあるまい。因に、彼クルーゼンは、1905年當時、青島市街区の略々東縁をカイザーヴィルヘルム海岸通り Kaiser Wilhelm Ufer から略々北に向って走るビ

ーレンドルフ中央驛 Zehlendorf-Mitte は、ベルリン市街部西區 Berlin-W.在設鐵道ポツダム線驛舎 Potsdamer-Bhf.から南西に約12kmの處に位置するもの(UMGEBUNG VON BERLIN)IMLYL1925, Sp.184/85.)、《AbBerl.》に據れば、當該ラトゥケ街 Radtkefr.は、第1次世界大戰後の新規開發官舎街の如し。

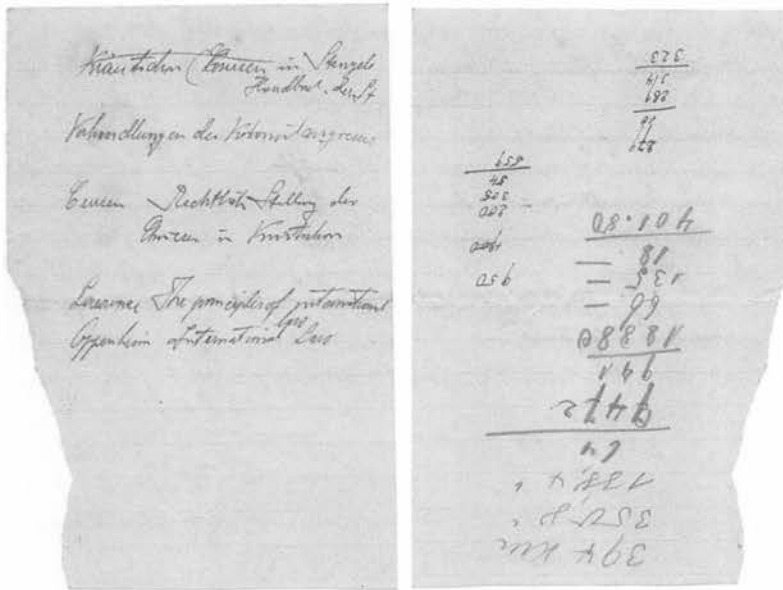
因に、彼のタッペルトは、下記の如く、1927年には全地區ベルレープシュ街 Berlepchfr.47號[集合住宅]に轉居し、  
Zehlendorf Radtkefr.28.[AbBerl.1922.-1927.] Zehlendorf Berlepchfr.47a.[AbBerl.1928.-1936.]  
Steglitz Worpweder Str.11.[AbBerl.1937.-1943.]

更に1936年には、同じポツダム線沿線でもベルリン市街部寄りの、即ち前掲リヒターフェルデ地區を隔てて東側のステグリッツ地區 Steglitzのヴォルプスヴェーダー街 Worpweder Str.第11號に遷居したうえで、第2次世界大戰を迎えている。尙、“[KIAOCHAU] ... JUSTIZVERWALTUNG Oberrichter-Dr.Crusen Richter-Wegener, Lehmann Referendare-Freiherr von Buttlar, Augustin, Tobst Obersekretär-Bergemann Sekretäre-Gerlach, Tabbert Rechtsanwälte und Notar-Dr.Koch, Zimmermann Dolmetscher-Ferring”(Directory 1908., p.711)との由故、1912-14年の《Directory》に就ては未見ながら、“帝國法院事務長”(特井+吉市+Scherrmann 2007., 19頁)とした日語舊譯は、暫時、前記の如く要訂正。

<sup>124</sup> “CRUSEN, Georg, Dr.jur., Geh. Ob.-Just.-R. i. Ruhestand. d. Ob.-Ger. d. Freien Stadt Danzig. - \*15.V.1867 Meinersen, Prov. Hannover; ev. ar[istochr]. - V: Amts[G]erichts[R]at[ist]. Hermann C.+; M: Marie geb. Hetzert. - Bis 1886 Lyc. I (Ratsgym.) Hannover; 1886-89 Acad. Lausanne; Univ. Berlin, Leipzig, Marburg. - Verh: 1899 mit Amalie Davidsen, Gravenstein (Schlesw.-Holst.). - K: Helga \*1891; Harald \*1891, beide in Tsingtau. - Als preuß. Ger.-Ass. 1895-99 Hilfsarb. i. Disziplinarhofe f. nicht-richterl. Beamte u. i. Just.-Min.; 1899 Amtsrichter Frankfurt a. M.; gleichzeitig f. 2½ J. n. Tokio (Japan) beurlaubt u. dort bis 1902 als Beir. i. Min. d. Inneren. u. Just.-Min. sowie als Doz. an d. Ak. f. Polizei- u. Gefängnisbeamte tätig; 1902-14 Oberricht. d. Kiautschougebietes; nebenamtl. Doz. a. d. Dtsch.-Chin. Hochsch. i. Tsingtau; Teiln. a. d. Belagerg. Tsingtaus als Kriegsfreiw.; 1915-19 Schanghai (Ausüb. d. Konsulargerichtsbark. am Gen.-Konsul. u. Leitf. d. Kiautschouverwaltung.); 1. I. 1920 Geh. Ob.-Just.-R. u. Ltr. d. Abt. z. Ausführg. d. Friedensvertr. i. Preuß. Just.-Min. u. stv. Bevollmächtigter. z. Reichs.-R[at].: seitd. Berat. d. Danzig. Reg. f. Völkerrechtsfrag. - W: D. strafrechtl. Schutz d. Rechtsgutes d. Pietät 1890; D. Strafgesetzgbg. d. Gegenwart in rechtsvergleich. Darstellg.; Bd. 2: D. Strafrecht d. außereuropäisch. Staaten (zus. m. von Liszt) 1899; Komm. z. preuß. Ausführges. zum Bürgerliches[G]esetz[B]uch. (zus. m. Amtsricht. Georg. Mueller 1901); D. heut. japan. Gefängniswes[en]. (i. d. Mitt. d. dtsh. Gesellsch. f. Natur- u. Völkerkde. Ostasiens, Bd. 9) 1902, Völkerrechtl. Stellg. Danzigs i. Strupps Wörterb[uch]. d. Völkerr. u. d. Politik, kl. Aufsätze. i. v. Liszt's Ztschr. f. d. ges. Strafrechtswiss., Dtsch. Juristztg., Ostasiat. Lloyd, Kiautschoupost, Dt. Chines. Rechtsztg., Dtsch. Kolonialztg., D. Recht, Dt. Richterztg., Danzig. Jur. Monatsschr., Ztschr. f. Völkerr., Ztschr. f. Osteurop. R., Völkerbd. u. Völkerr., Dt. Allg. Ztg. u. D. Musik, sowie Stengels Lex. d. Straf- u. Verw.-R. 2. A. - (Lieblings[B]eschäftigung): Mus. u. Sprach. - Mitglied. d. dtsh. Ldsgr. d. Intern. Kriminalist. V[er]ein[igun]g., Dt. Juristentag, Dtsch. Ges. f. Natur- u. Völkerkde. Ostas. in Tokio, d. Danz. Ges. f. Völkerbdsfrag.; M. d. Ges.-Vorstandes. d. dt. SprV.; Korr. M. Inst. f. intern. Privatr. Univ. Kiel; Ehren[Mit]glied. Jur. Ges. f. d. rhein.-westf. Ind.-Bez. Essen; M. Rat d. Dt. Ges. f. Völkerr.; Präs. d. Rotary-Club Danzig. - Gerlingen b. Stuttgart.” (W's 7x 1935., S. 262.)

<sup>125</sup> 全前脚註<sup>124</sup>。尙、彼クルーゼン並にその夫人の東亞に於る活動に就ては、別途報告豫定。

スマルク街Bismarckfr.在設官舎Beamtenswohnhaus[家屋番號第172號]に居住していた。<sup>126</sup>



〈挿圖 B2.e〉

又、前掲〈挿圖 As.a〉“Fixa D. R. P. 220353 Buchdecken= Verlag Georg Schaefer Magdeburg=Wilhelmsf.”[本稿 34 頁を講参照]に填鈴された灰紫印〔Kaiserliche Gerichtsbibliothek〕(大約96.0mm[縦]x73.0mm[横])も、膠州在設帝國法院の蔵書印であって、そこに添記された“B. 26. 71/13.”の“71/13.”は、1913年の恐らくは受入番號第71號を表すと見る可く、いまひとつの“B. 26.”は、その分類整理番號を意味するものと、當面は推定しておく。

繼は、膠州在設帝國病院管理部 Kaiserliche Lazarethverwaltung, Kiautschou[B3.]關聯の痕蹟だ

が、<sup>127</sup> これに就ては、前掲シュバインフルト市在營貸出文庫業者ハインリッヒ=ザッフエルトを紹介した際に觸れた〈挿圖 A12.b〉に就ての解説[本稿42-43頁]を、まずは御覽頂きたい。當該關聯機關に就ては未精査ながら、“Lazareth[Lazarett]”を冠した膠州在設機關を既見「Directory 1902.」、及び「全1908.」に就て翻査したところでは、下記の如き“總督府病院 Gouvernements Lazareth”なる記載のみであったが、全「Directory 1910.」に於ては、獨立した項

“... / GOUVERNEMENTS LAZARETH Marine Oberstabszt.–Lerche, Chefarzt Do[Marine Oberstabszt].–Dr. Peerenboom Marine Assistenzarzt–Dr. Günther Stabsarzt–Dr. Mixius Marine-Oberassistentarzt–Fittje Do[Marine-Oberassistentarzt].–Dr. Siebert Do[Marine-Oberassistentzt].–Fricke, Hans Apotheker–Nebel Lazarethinspector–Pantel Do[Lazarethinspector].–Dienst / ...”[«Directory 1902.», S. 178.]

“... / GOUVERNEMENTS LAZARETH Marine Oberstabsarzt–Dr. Meyer, Chefarzt Marine-Stabsärzte–Dr. Trembur, Dr. Podesta, Dr. MacLean, Dr. Opper, Dr. Kautzsch, Dr. Boehm Marine-Oberassistentarzt–Dr. Bockelberg, Dr. Dürr, Dr. Melhling, Schulte, Dr. Gebecke, Dr. Freyer Marine-Apotheker–Dr. Grothe Apotheker–Albrecht Marine-Lazarett-Verwaltungs-Inspektor–Freise Marine-Kasernen-und-Lazarettinspektor–Dienst Oberschwester–von Hackewitz Pflege-schwester–Annita Hüllmann, Sydonie Knäpel, Rosa Klingbeil, Olga Arzberger / ...”[«Directory 1908.», S. 712-13.]

“LAZARETTVERWALTUNG UND KRANKENPFLEGE”として次頁の如く記され、且つ“Lazareth [Lazarett]”を冠した機關項目は“總督府病院 Gouvernements Lazareth”のみであった。當時の管理部長は、總督府醫 Gouvernementsarztの海軍々醫中尉Mar. General Oberarzt ウーテマン博士Dr. Uthemannとの由。<sup>128</sup> 獨逸側資料未精査のため、確言は避けるものの、此處に所謂“膠州在設帝國病院”とは、恐らく膠州在設獨逸帝國總督府病院[華名“大醫院”]のことを指すと看

“KIAOCHAU (TSINGTAU) 膠州 Kiaü-chou. / ... / DIRECTORY / ... / KAISERLICHES GOVERNEMENT VON KIAUT-

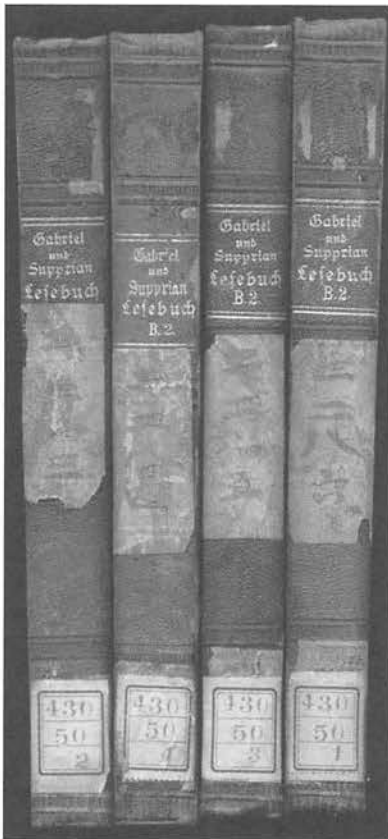
<sup>126</sup> AbfdDK=G.青島官報 J.6.Nr.11.1905.III.18., S. 56.(本稿補註 3.「後掲149-51頁」を講併照)。

<sup>127</sup> 持井・古市・Scherrmann 2010., 7-12頁。尚、前稿日語譯“帝國膠州野戰病院管理部”は、“帝國病院管理部”に請訂正。

<sup>128</sup> 當該ウーテマン博士Dr. Uthemannに就ては未精査で、氣づいたことは、持井・古市・Scherrmann 2010., 47頁に於る簡介に止まる。

SCHOU Kaiserlicher Gouverneur–Vizeadmiral Truppel, Excelentz, Chef der Zivil und Militärverwaltung, oberster Befehlshaber der Besatzungstruppen, zur Zeit beurlaubt Stellvertreter Gouverneur–Allerhöchlichst mit der Stellvertretung beauftragt, Kapitän zur See Meyer-Waldeck, Chef des Stabes Gouvernementssekretär–Bücherechnungsrat Nitschke LANDESVERWALTUNG Zivilkommissar–Geh. Reg. Rat. Günther Kommissar für Chinesische Angelegenheiten–Wirkl. Adm. Rat. Dr. Schrameier Sekretär der Landesverwaltung–Fischer Dolmetscher–Dr. Wirtz, Dr. Michelsen Dolmetscherleuten–Trittel, Mohr, Dr. Voigt, Thilo / ... / JUSTIZVERWALTUNG Oberrichter–Dr. Crusen Richter–Wegener, Lehmann Referendare–Dr. Klüggmann, Rumpf, Wible Obersekretär–Bergemann Sekretäre–Gerlach, Tabbert Rechtsanwälte und Notare–Dr. Koch, Zimmermann Hilfsdolmetscher–Ferring / ... / LAZARETTVERWALTUNG UND KRANKENPFLEGE Gouvernementsarzt–Mar. General Oberarzt Dr. Uthemann / GOUVERNEMENTSLAZARETT Chefarzt–Mar. Oberarzt Professor, Dr. Martini Mar. Oberstabsärzte–Dr. Podestà, Dr. Staby Mar. Stabsärzte–Dr. Kautzsch, Dr. Prahl, Dr. Plöger, Dr. Wendt, Dr. Kobert, Hübsch, Dr. Bengsch Mar. Ob. Ass. Aerzte–Dr. Kärger, Dr. Schmidt, Dr. Fürth, Dr. Paul Mar. Oberstabsapotheker–Dr. Grothe Hilfsapotheker–Albrecht Marinelazarettinspektoren–Freise, Dienst Oberschwester–Maria Douglas, Schwestern–Katharina Branz, Käte Gusmar, Erna Reichel, Wilhelmine Ehlers / ...” (Directory 1910., p.

812-13.)



〈挿圖 B4.X.1〉

て、大過あるまい。因に、その所在地は、前記ビスマルク街 Bismarckstr. が北部丘陵地区に入った處の西側に位置しており、「Directory 1908.」所載地圖〈青島並にその近郊圖ÜBERSICHTSKARTE VON TSINGTAU UND UMGEBUNG〉では“衛戍病院 Garrison Lazareth”の如く表記されている。<sup>129</sup>

繼は、帝國海軍陸戦隊第3 海兵大隊關聯の痕蹟に就てだが、松山高校宛贈書中所見のものは、全大隊司令部 Kommando, 全第1 中隊 1. Kompagnie, 全第2 中隊 2. Kompagnie, 及び全第4 中隊 4. Kompagnie 關聯の痕蹟のみの如くて、持井・古市・Scherrmann 2010. に於て報告した第3 中隊 3. Kompagnie, 並に下士官集會所 Unteroffiz.-Messe. 關聯のものを欠き、中隊の存在を知る第5 中隊 5. Kompagnie 關聯の痕蹟は、松山高校受贈書籍中に於ても見かけなかった。<sup>130</sup>

司令部の痕蹟と呼ぶものは、主として下記書籍(松山藩蔵385(1-4)；本稿 ◆“番二七三八<sup>1-42</sup> 著譯ガブリエール共編 獨逸小學讀本 第二卷 羣衆一八九八 註□” 圖書1920.11., い340頁

○“Deutsches Lefebuch mit Bildern für Stadt- und Landfchulen. Herausgegeben von H. Gabriel, Regierungs- und Schulrat. und K. Supprian, Seminardirektor a. D. und Schulrat. / Ausgabe B. in zwei Teilen. Zweiter Teil: Oberstufe. / Einundfchzigste Auflage. / Bielefeld und Leipzig. Verlag von Velhagen & Klafing. 1898.”

76 頁；〈挿圖 B4.X.1〉を請併照)に遺されていたもので、〈Kommando des III. Seebataillons. B. Nr. 32.〉の如き灰藍色印(大約20.0mm[縦]x42.0mm [横]；〈挿圖 B4.K.1〉)と、◀ + KAISERLICHE MARINE + KOMMANDO DES III. SEEBATAILLONS〉の如き黒色圓形印(約36.0mm[直徑]；〈挿圖 B4.K.2〉)とから成り、孰れの書冊に於ても、略々題扉央下部稍々小口寄の部位[〈挿圖 B4.K.1〉]と、全題扉天角部[〈挿圖 B4.K.2〉]とに鈐記されていた。當該書籍

は初級獨逸語教本であって、訓練用教材の類と想われる。青島守備軍による接收冊数は、◆“番二七三八<sup>1-42</sup>”に據れば42 冊。その後、三高、四高、新潟、松本、松山、及び東京外語宛各々複数冊ずつ寄贈されたことが

<sup>129</sup> Behme & Krieger IV. 1910. Is. 44/45f., «Directory 1908.» p. 712/13f.

<sup>130</sup> 持井・古市・Scherrmann 2010., 7-11 頁。尚、前稿日語譯“將校集會所”は、“下士官集會所”に講訂正。

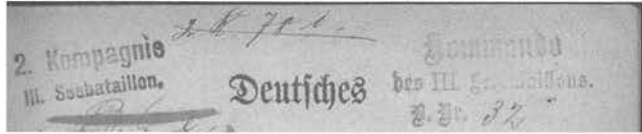




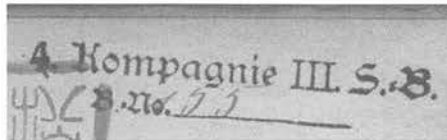
◀挿圖B4.1.1▶

◀挿圖B4.2▶

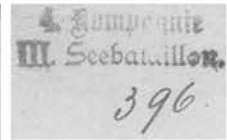
◀挿圖B4.3▶



◀挿圖B4.2▶



◀挿圖B4.4.1▶



◀挿圖B4.4.2▶

◀挿圖B4.K.1.▶[上]◀挿圖B4.K.2.▶[下]



◀挿圖B4.X.2.▶[付◀挿圖B4.X.2.▶\*]



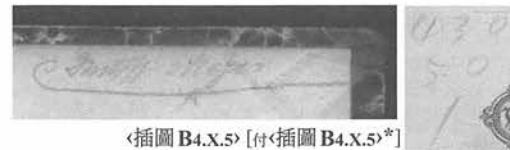
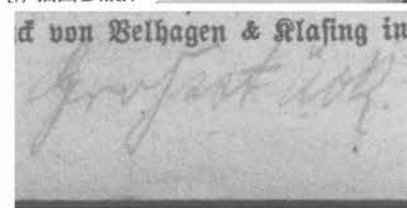
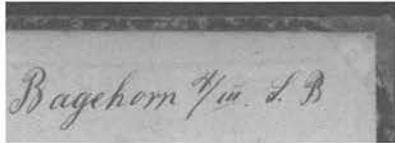
◀挿圖B4.X.3.▶

[付◀挿圖B4.X.3.▶\*]



◀挿圖B4.X.4.▶

[付◀挿圖B4.X.4.▶\*]



◀挿圖B4.X.5.▶ [付◀挿圖B4.X.5.▶\*]

第3海兵大隊

青島守備軍

松山高校

[鼎巖(*精巖)]	[精巖(*柔資)]	[題扉]	[背表紙]	[題扉] [背表紙]
◆1. *Bagehorn Horn, 4/III S.B. 4/III.S.B.,	"Bagehorn 4/III.S.B.",	◀挿圖B4. K.1.-2.▶,	"三四四三", ◀挿圖B4. K.1.-2.▶,	"430 50 (4)", ◀挿圖B4. K.1.-2.▶
◆2. 1.Kompagnie, III.Seebataillon,	"2ter Offz. Meyer",	◀挿圖B4. K.1.-2.▶, 1.Kompagnie, III.Seebataillon,	"三四四三", ◀挿圖B4. K.1.-2.▶,	"430 50 (1)", ◀挿圖B4. K.1.-2.▶
◆3. *"...□...□",	*"Grofsstück",	◀挿圖B4. K.1.-2.▶	"三四四三", ◀挿圖B4. K.1.-2.▶,	"430 50 (2)", ◀挿圖B4. K.1.-2.▶
◆4. *"Georg Br...sche... Wi' m' Georg' Georg'!"		◀挿圖B4. K.1.-2.▶, 2.Kompagnie, III.Seebataillon,	"三四四三", ◀挿圖B4. K.1.-2.▶,	"430 50 (5)", ◀挿圖B4. K.1.-2.▶

今迄に判っているものの、精査し得た事例は僅少故、此處では松山高校宛寄贈書籍に見られる現象に就てのみ報告しておく。

松山高校宛寄贈當該書籍4冊各冊所見の痕蹟のうちで、此處での記述に必要なものに就き、その背表紙の現状〔挿圖 B4.X.1〕と共に、〔挿圖 B4.X.2〕-〔挿圖 B4.X.5〕として前頁に圖示しておいた。當該所示痕蹟のうちには青島守備軍〔挿圖 B4.X.1〕や松山高校〔挿圖 B4.X.1〕、付〔挿圖 B4.X.6〕\*の痕蹟を含み、爾餘の痕蹟のうちには第3海兵大隊司令部の痕蹟を果して含むか否かという點に就ても鮮りさせ得ずにいるものの、提示の都合上、孰れも一括して〔挿圖 B4.X.6〕の如く呼ぶこととし、その概容を〔第3海兵大隊〕、〔青島守備軍〕、及び〔松山高校〕の各期に分け、これに就ても前頁に簡示しておいた。<sup>131</sup>

このうちの〔第3海兵大隊〕欄を看れば明らかな如く、◆3を除く3冊は、その後、孰れも第4中隊、第1中隊、及び第2中隊に所屬變更されたものの如くである〔◆1に就ては第4中隊の鈐印を缺くものの、署名中での表記に據り、暫時推定〕。又、中隊への所屬變更の形蹟を缺く◆3を含め、4冊全ての見返乃至見返部〔孰れの場合も、利紙・遊紙の雙方を含む〕には、その保有者〔假稱〕名が黒色鉛筆で首ぞ記され、これを變更する事例〔◆1、◆4〕も見かけた。◆1の場合は、第4中隊内に於て首ぞホルン Horn が保有し、これをバゲホルン Bagehorn〔黒色鉛筆〕が繼有したということなのであろう〔挿圖 B4.X.3〕；<sup>Horn</sup>4/III.S.B.: 大約25.0mm〔縦〕x42.0mm〔横〕, <sup>Bagehorn</sup>4/III.S.B.: 大約32.0mm〔縦〕x45.0mm〔横〕, <sup>Bagehorn</sup>4/III.S.B.: 大約13.0mm〔縦〕x65.0mm〔横〕〕。この保有者名には判讀し難いものが多く、◆3の場合、本文最終頁〔S. 416〕の地央部に黒色鉛筆で記された署名〔挿圖 B4.X.4〕；大約8.0mm〔縦〕x30.0mm〔横〕〕はグロスシュトック Grosstück と讀んで首ぞ間違いないと想うものの、見返遊紙天角部に記された“ロ...ロ”〔空〕；大約6.0mm〔縦〕x22.0mm〔横〕〕は判讀不能である。又、◆2〔挿圖 B4.X.5〕；大約8.0mm〔縦〕x45.0mm〔横〕〕は、2等航海士マイヤー 2ter Offz. Meyer と讀んで差支えないと想うものの、◆4〔挿圖 B4.X.2〕；左端Gから右端G迄：大約38.0mm〔縦〕x107.0mm〔横〕〕の場合、何とか讀めるのは、擦れかけた〔消し方不良〕左端のゲオルク Georg のみで、黒色鉛筆で記したものを紫色鉛筆で訂正した“~~Br...öcher...ff...ff...ff...~~”，及び紫色鉛筆で追記した“~~W... M...oerg...?~~”に就ては、可能性の例示に過ぎぬ。

第3海兵大隊に就ては、その歴年の將官名簿を把握しているにも關らず、<sup>132</sup> その藏書管理部門が、1912年以降も青島に設置されていたのか、それとも獨逸本國のクックスハーフェン Cuxhaven (Stadt u. Seebad i. hamburg. Amt Ritzebüttel) <sup>133</sup> に移設されていたのかという點に就き、<sup>134</sup> その書籍貸出し制度を含め、筆者としては依然として未確認で、その司令部の在設地に就ても、司令長官 Kommandeur が青島にいるので青島なのではと想うのみで、その司令部の在設地が青島であることを明示した資料乃至痕蹟を目にしている譯ではない。因に、第1中隊の印には2種類有って、ひとつは◆2の見返利紙地喉部及び題扉地角部に鈐された紫色印〔挿圖 B4.1.1〕；大約13.0mm〔縦〕x36.0mm〔横〕〕だが、いまひとつは、前掲◆“~~一四〇五響響キユール響フリースランド人「ハルロ・ハルリング」響一〇六響ロ~~”〔松山響響453；本稿39, 87頁〕の題扉地角稍上に鈐された紫色印〔挿圖 B4.1.2〕；大約

<sup>131</sup> 青島守備軍所貼目打縁赤色子持野杵紙票“~~■~~”〔◆3.1〕及び“~~■~~”〔◆4.1〕は、各々“2738<sup>25</sup>”“2738<sup>26</sup>”の筈。又、松山高校に於る初期整理時に題扉に赤鉛筆で付した書籍整理番號と、現状に於て背表紙に貼付された目打縁濃藍色子持野杵紙票に藍色ナムバリングで印された書籍整理番號とは聊か異っており、當該目打縁濃藍色子持野杵紙票の所貼時期に就ては、要精査。

<sup>132</sup> 例えば、Huguenin 1912., S. 161-68.

<sup>133</sup> “Cuxhaven, Stadt (1907) und Seebad im hamburg. Amt Ritzebüttel, l. an der Elbemündung [...] (1905) mit Döfe 11 145 E., Kommandantur, Artillerie-, Minendepot, Garnison, Amtsgericht, Zeitball, Flutmesser, Leuchtturm, Lotenfstation, Fischerei-, Seehafen (Freihafen), Panzerforts.” (BKKL 1911., Bd. I, S. 380.)

<sup>134</sup> “Marineinfanterie. Die M. ist eine zur Verteidigung der heimischen Kriegshäfen gegen Landangriffe und zur Verwendung zu überseeischen Expeditionen bestimmte Truppe. An ihrer Spitze steht ein Oberst als Inspekteur der M. mit dem Sitz in Kiel. Ihm sind unterstellt: das I. Seebataillon in Kiel, das II. Seebataillon in Wilhelmshaven, das Stamm-Seebataillon in Kuxhaven. In Tsingtau (Kiautschou) befindet sich das III. Seebataillon, das aus 4 Infanterie-, einer berittenen, einer Pionier-Kompagnie und der Feldbatterie besteht. Die Offiziere der M. werden für einige Jahre aus der Armee zur Marine versetzt und treten später wieder zur Armee zurück. Für die Mannschaften wird Gardeersatz gestellt. Für das III. Seebataillon stellt das Stamm-Seebataillon in Kuxhaven den Ersatz ein und gibt ihm die erste militärische Ausbildung. Brüninghaus.” (DK-L 1920., Bd. II., S. 507.)との記事が有り、其處に所謂“das III. Stamm-Seebataillon”の實體如何が、未だに筆者には不詳故、これに就ては暫時待考〔これに就ては、持井・古市・Scherrmann 2010, p. 7-8を講併照〕。

13.0mm[縦]x44.0mm[横]で、その上傍には整理番號と想われる“№ 666”が黒色洋筆で添記されている。又、第2中隊の印は、◆4.の題扉天喉部に鈐されたの黒色印(挿圖B4.2.); 大約11.0mm[縦]x32.5mm[横]で、その右傍には整理番號と想われる“2-K-78<sup>1</sup>”が添記されたうえで消され[孰れも黒色洋筆]、その下傍には分類番號と想われる“B6el<sup>2</sup> et.”が黒色洋筆で添記されている。但、松山高校宛寄贈書中に於ては、持井・古市・Scherrmann 2010.に於て圖示した<2. Kompagnie, III. Seebataillon.>印[全稿, 挿圖3-2. ①\*]は、見かけなかった。又、挿圖B4.4.1.>として圖示した第4中隊の印は、下記書冊(松山登載號454; 本稿87頁)の題扉天央部に鈐された紫色印(挿

◆“號二四九六著署ホルツエンドルフ譯著ステヴエンソン著ホラホイ嬢聲読口註口”圖書1920.II., い315頁

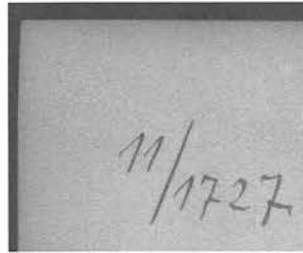
圖B4.4.1.); 大約10.0mm[縦]x60.0mm[横]で、其處には書籍番號 Buch-Nummer が“155”の如く赤色洋筆で填記されていた。又、いまひとつの<4. Kompagnie, III. Seebataillon.>なる紫色印(挿圖B4.4.2.); 大約10.0mm[縦]x60.0mm[横]は、下記書冊(松山登載號451; 本稿87頁)の見返利紙天央部、及び題扉天央部に鈐され、このうちの見返利紙所

◆“號二五九三著署ノイマン書ウキリバルド・アレキシス・カバニス聲読口註口”圖書1920.II., い324頁

鈐のものの場合は、その下傍に“396”の如くその書籍番號が黒色洋筆で添記されていた。

繼は、B<sub>5</sub>. 德華高等學堂圖書館 Bibliothek der Deutsch-Chinesischen Hochschule, 竝に B<sub>6</sub>. 膠州圖書館 Kiautshou Bibliothek 關聯の痕蹟に就てだが、これに就ては、當該兩圖書館の青島に於る在り方を含め、既に簡介・圖示しておいた故、<sup>135</sup> 首ずはそれを御覽頂きたい。そのうえ

で B<sub>5</sub>. 德華高等學堂關聯の痕蹟に就て述べると、松山高校宛寄贈書中所見印は、全高等學堂關聯兩印のうちの灰藍色圓形印<<Bibliothek der\* |TSINGTAU| Deutsch-Chin. Hochschule.>>(挿圖



◀挿圖 B5.X.>

▲挿圖 B5.1.>

<挿圖 B5.1.>\*

B5.1.); 39.5mm[直徑])のみで、いまひとつの<<Informationsbibliothek Deutsch-Chinesische Hochschule>><sup>136</sup> 長方形印を鈐した事例は、見かけなかった。

<sup>135</sup> 例えば、持井・古市・Scherrmann 2007., 9-12頁[德華高等學堂 D=C.], 9, 13-19頁[膠州圖書館 K=B.], 全2010., 6, 8, 13頁[德華高等學堂 D=C.], 6, 76-100頁[膠州圖書館 K=B.], 及び全2011., 20-21頁[德華高等學堂 D=C.], 21-23頁[膠州圖書館 K=B.]

<sup>136</sup> 持井・古市・Scherrmann 2010., 8頁, 挿圖2-1.

〈挿圖 B5.1〉として前頁に圖示した印灰藍色圓形は、“DIE KULTUR DER GEGENWART IHRE ENTWICKLUNG UND IHRE ZIELE HERAUSGEGEBEN VON PAUL HINNEBERG”なる叢書名の下に刊行された下記書籍中の1

◆“號四九 著者ハインリヒ チムマー 著ローマ文學及言語學叢書一九〇九 註口”圖書1920.11., は19頁

○“DIE ROMANISCHEN LITERATUREN UND SPRACHEN MIT EINSCHLUSS DES KELTISCHEN VON HEINRICH ZIMMER・KUNO MEYER LUDWIG CHRISTIAN STERN・HEINRICH MORF WILHELM MEYER-LÜBKE 1909 BERLIN UND LEIPZIG DRUCK UND VERLAG VON B. G. TEUBNER”

◆“號五〇 著者ベツエンベルガー 著東歐文學及スラブ言語學叢書一九〇八 註口”圖書1920.11., は20頁〔松山登録381; 本稿75頁〕

○“DIE OSTEUROPAÏSCHEN LITERATUREN UND DIE SLAWISCHEN SPRACHEN VON A. BEZZENBERGER・A. BRÜCKNER・V. v. JAGIĆ J. MÁCHAL・M. MURKO・F. RIEDL・E. SETÄLÄ G. SUITS・A. THUMB・A. WESSELOVSKY・E. WOLTER 1908 BERLIN UND LEIPZIG DRUCK UND VERLAG VON B. G. TEUBNER”

◆“號四八 著者マレドムツ 著希臘及羅典文學及言語學叢書一九〇七 註口”圖書1920.11., は19頁〔松山登録382; 本稿75頁〕

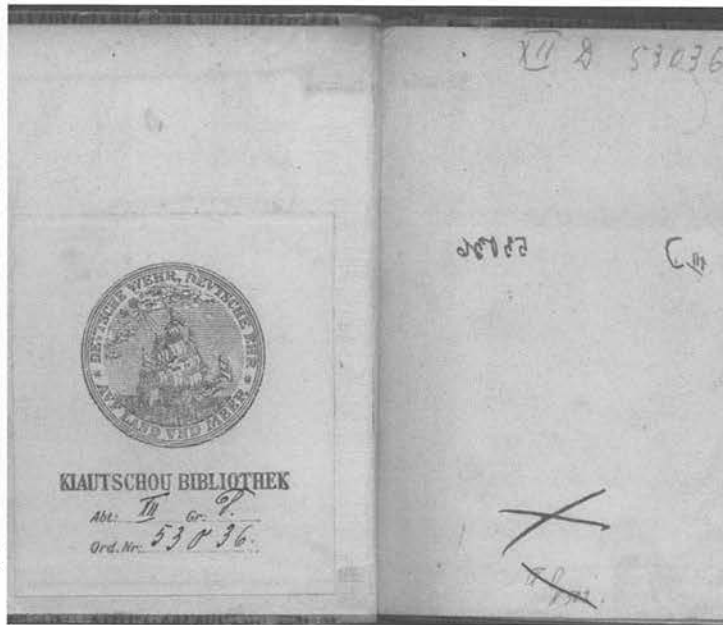
○“DIE GRIECHISCHE UND LATEINISCHE LITERATUR UND SPRACHE VON U. v. WILAMOWITZ-MOELLENDORFF・K. KRUMBACHER J. WACKERNAGEL・FR. LEO・E. NORDEN・F. SKUTSCH ZWEITE VERBESSERTE UND VERMEHRTE AUFLAGE 1907 BERLIN UND LEIPZIG DRUCK UND VERLAG VON B. G. TEUBNER”

冊(◆“號四九〔松山登録380〕; 本稿74頁)の題扉央下小口部に鈐されたもので、当該印〔同色〕は、他に前扉央下小口寄部、及び449頁〔Register最終頁〕略央小口寄部にも鈐され、後見返遊紙天角部には、その受入番號“11/1727”が黒色洋筆で記されていた。他の2冊に於てもその受入番號は同一で、この灰紫色印と受入番號“11/1727”の鈐・記狀況は、3冊共に略々相同であった。

尙、これは青島守備軍の項に於て後述す可きことながら、全守備軍が、所謂“官有書籍”中でもこの德華高等學堂舊藏書籍に限ってその整理番號の記し方を違え、且つこのことは既に指摘したにも關らず、<sup>137</sup>現藏機關側に於る理解を必ずしも得られてはいないようなので、再度此處に指摘しておく。即ち、背表紙上所貼整理番號紙票に朱筆で“乙”字を冠し〔挿圖 B5.x〕、見返り紙地角部所貼整理紙票に朱色洋筆で“乙”字を



〈挿圖 B6.1〉



冠す〔挿圖 B5.1〕\*〕という記し方がこれであって、この特徴を帯びた書冊は、假に德華高等學堂側の痕蹟を失っている場合でも、當該書冊の德華高等學堂舊藏書籍たることを示す根據故、この點は、是非共御記憶願いたい。

繼は、B6.膠州圖書館 Kiautschou Bibliothek 關聯の痕蹟に就てだが、これに就ても、

所用書籍分類印、竝に全書籍分類整理號紙票共に既に指摘した如くながら、松山高校宛寄贈書調査中に、書籍分類整理號紙票を重貼した顯著な事例〔挿圖 B6.1〕、及び初見事例兩種〔挿圖 B6.2〕、〔挿圖 B6.6〕を見かけたので、こ

<sup>137</sup> 持井・古市・Scherrmann 2011., 23頁。

れを簡介しておく。まず、書籍分類整理號紙票を重貼した顯著な事例とは、見返利紙地喉部に帆船柄刷書籍分類整理號紙票を貼った下記書冊(松山登録592; 本稿109頁)の場合がそれで、前頁所掲<插圖 B6.1>右圖所貼の

◆“53036 Palm, Unter deutscher Flagge.”BVdKB 1920-7, S.154.<插圖 A3.b>

ものを<插圖 B6.2>右圖に於る同類紙票と較べてみれば明らかであろう。當該紙票は極端に悪い後刷りで、その下に貼られた稍小振りの同類紙票に填記・追記された書籍分類整理號迄透けて見え、當該初貼同類紙票上所録分類整理號及びその記載状況に就ては、これと相對する位置の見返遊紙に遺る染みに據っても確認し得る。即ち、當冊の當初分類整理號は“IX D 8502.”で、これを初貼書籍分類整理號紙票に於る可く填記したものの、後にその分類整理號を“XII D 53036”の如く改號したため、その填記欄に×印を付けて舊號を抹消したうえで、初貼同類紙票の天部に新號を“IX D”, “8502.”の如く左・右振分けて記したが(透視×印の様子に據れば修訂作業は一再ならず)、その後、書籍分類整理號紙票を重貼することとなり、最終的に現在の如き體裁、即ち{DEUTSCHE WEHR, DEUTSCHE EHR \*AUF LAND UND MEER\* KIAUTSCHOU BIBLIOTHEK Abt: XII Gr. D. Ord.Nr. 53036.}となったものと想われる。<sup>138</sup> 因に、見返遊紙天部に黑色鉛筆で記された“XII D 53036”は、司書が帆船柄書籍分類整理號紙票に填記する前に作業の一環として記したもので、他冊に於ても常見する痕蹟のひとつである。

又、初見事例の第1[<插圖 B6.x>、<插圖 B6.2>]は、下記書冊に見かける現象を指す[叢書«Neue Volksbücher»の舊藏・奇

◆1.“47290 [Neue Volksbücher.] Bd. 30 Titelius, Der Geigenheimer vom Karwendel.”BVdKB 1920-7, S.143.

◆2-7.“47292-998 [Neue Volksbücher.] Bd. 32 Jung, Am Scheidewege. Bd. 33 Hellen, v., Königin Luise von Preussen. Bd. 34 Reuss, v, Deutsche Männer. Bd. 35 Weitbrecht, Georg. Bd. 36 Liliencron, v., Kiaser Wilhelm der Grosse. Bd. 37 Nebinger, Im Vorbehalt. Bd. 38 – Schmarrankenkind. Bd. 39 So war es!”BVdKB 1920-7, S.143.

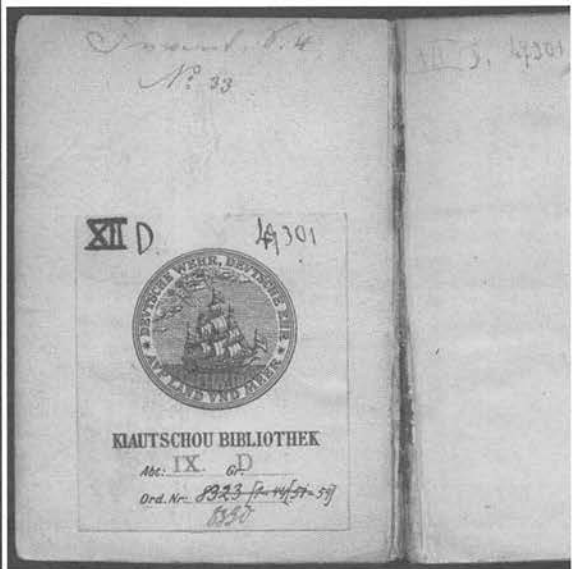
◆8-9.“47300-04 [Neue Volksbücher.] Bd. 40 Nebinger, Die Geschwister. Bd. 41 Nie zu spät. Bd. 42 Schulbeladen. Bd. 43 Anna von der Glann. Bd. 44 Schultes, Hanfried.”BVdKB 1920-7, S.143.

◆10-13.“47311-14 [Neue Volksbücher.] Bd. 51 Kühn, Lotte. Bd. 52 Lindau, Schule des Leben. Bd. 53 Blomberg, v., Lea Theodora. a-b. Bd. 54 Krause, v., Er kommt.”BVdKB 1920-7, S.143.

[◆1.松山登録625; 本稿115頁, ◆2.松山登録624; 全114-15頁, ◆3.松山登録623; 全114頁, ◆4.松山登録622; 全前, ◆5.松山登録628; 全115頁, ◆6.松山登録627; 全115頁, ◆7.松山登録626; 全前, ◆8.松山登録616; 本稿113頁(<插圖 B6.2>), ◆9.松山登録617; 全前, ◆10.松山登録620; 本稿114頁, ◆11.松山登録621; 全前, ◆12.松山登録619; 全前, ◆13.松山登録618; 全前]



<插圖 B6.2>

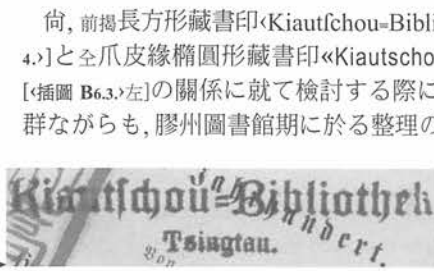


<sup>138</sup> 膠州圖書館に於る書目編纂の経緯に就ては、持井・古市・Scherrmann 2007., 18-19頁を請参照。

贈・現蔵状況に就ては前掲122-13頁を請併照]. 即ち当該13冊に於ては、膠州圖書館舊藏書籍に常鈴の爪皮縁橢圓形藏書印たる「Kiautschou-Bibliothek\* Tsingtau.\*」[挿圖B6.3.]左; 内徑約13.0mm(縦)x30.0mm(横)乃至「Kiautschou-Bibliothek\* Tsingtau.\*」[全右; 外徑約13.5mm(縦)x31.0mm(横)]や,<sup>139</sup> その使用時期に就ては當該兩顆を遡るかど疑う長方形藏書印「Kiautschou-Bibliothek Tsingtau.」[挿圖B6.4.]; 約14.0mm(縦)x69.0mm(横)]<sup>140</sup>の如き膠州圖書館藏書印の所鈴痕蹟が皆無であつて、且つ見返紙天中央部には「Invent. S. 4. No 33」の如く、その受入帳簿の頁數と番號とを黒鉛筆で明記している。この受入番號は、表紙の地角部にも“33.”の如く、常に黑色洋筆を以て明記されており、見返紙地中央部に貼られた書籍分類整理號紙票の“Abt. .... Gr. ....”欄へは、常に“Abt. IX. Gr. D”の如く紫色印を以て填鈴している。加えて、その當初分類整理番號は孰れの冊に於ても變更されてゐて、その改號時に於る“XII D. 47301”の如き見返遊紙天喉部への筆記[黑色鉛筆]は、極めて特異な筆蹟を呈す。又、背表紙天部に貼られた分類整理紙票が幅2cm程の帶狀を呈しているのは書冊の薄さに起因すると推測するものの、その左・右兩端が上・下孰れに於ても剪去されていないことは留意す可きことなのかもしれぬ。孰れにしても、この膠州圖書館藏書印の所鈴痕蹟を缺く“初見事例”は、例えば當該叢書“Neue Volksbücher.”に固有な現象なのか、膠州圖書館に於る書籍受入時期に關わる現象なのか、或は他に原因が有るのか、この點に就ては、今後に於る事例の増加を俟つて検討することとする。



◀挿圖 B6.3.▶



◀挿圖 B6.4.▶

尙、前掲長方形藏書印「Kiautschou-Bibliothek Tsingtau.」[挿圖 B6.4.]と全爪皮縁橢圓形藏書印「Kiautschou-Bibliothek\* Tsingtau.\*」[挿圖 B6.3.]左の關係に就て検討する際に顧慮す可き恰好の資料群ながらも、膠州圖書館期に於る整理の仕方と松山高校に於る受入登録時以降の整理の仕方との間に聊かの齟齬が生じているので、此處でその



図

▲挿圖 B6.5.▶

図

図

次第を註記しておく。即ち、松山高校宛寄贈書籍のなかには下記の如き6巻本が3組[a-c]含まれ、且つその全  
 ◆“30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c”BVdKB 1920., S. 82.

<sup>139</sup> ◆“64878-79 Hichens, The garden of Allah. 2Bde.”BVdKB 1920., S. 161. [松山登録407; 本稿79頁]題扉央下・小口。尙、持井・古市・Scherrmann 2009., 9-11, 97-102頁を請併照。

<sup>140</sup> ◆“30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c”BVdKB 1920., S. 82. [松山登録427; 本稿82-83頁]題扉央上。尙、持井・古市・Scherrmann 2011., 21頁, «挿圖B④-3.», 及び全22頁を請併照。

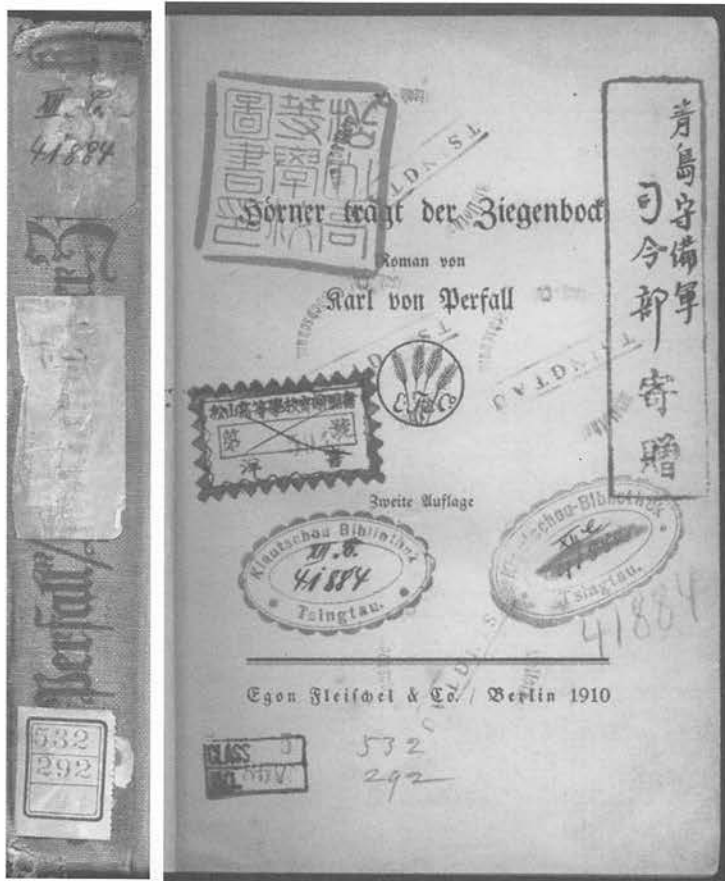
18冊が欠けることなく現蔵されていた。斯る重複組の完全な遺存事例を目にしたことは、従来の調査に於て記憶が無く、その意味でも貴重な資料なのだが、當該資料群に於ては、膠州圖書館期に於る前掲兩印の鈐印状態が相補分布を呈していた。但、松山高校に於る受入登録時に、全3組のうち2組[b, c]に就き、これを混在させうえて整理番號を改付した結果、膠州圖書館期に於る兩組と松山高校期以降に於る兩組との間には齟齬が生じている。〈插图B6.5〉[前頁]として、松山高校での受入登録時以降の、即ち現在の成組状態を参考までに圖示しておいた。因・田・因の3圖のうち、外貌を具にする因圖が膠州圖書館の所謂“a”組で、これに就ては松山高校でも同一組として取扱っており、混亂を生じているのが、田・田兩圖として圖示した皮革裝の兩組に就てであることは、一目瞭然であろう。

又、當該18冊の各々に就き、これを膠州圖書館に於る3組[a, b, c]の順に、各々その對應する松山高校受入冊を配し、其處に於る痕蹟の一部を一覽表の形で下記の如く表示したみた。これに據れば、松山高校

膠州圖書館			松山高校				備考	
[通號]	[見返利紙]	[題扉]	[書籤]	[題扉]	[本文末頁]	[背表紙]	[卷號]	[刊年]
30012a:	XII A 10012a K.B. Abt. XV Gr. A Ord. Nr. 29912	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	460: “39”				I.	1894.
30013a:	XII A 10013a K.B. Abt. XV Gr. A Ord. Nr. 29913	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	461: “□”				II.	1894.
30014a:	XII A 10014a K.B. Abt. XV Gr. A Ord. Nr. 29914	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	462: “□”				III.1.	1893.
30015a:	XII A 10015a K.B. Abt. XV Gr. A Ord. Nr. 29915		463: “□”				III.2.	1893.
30016a:	XII A 10016a K.B. Abt. XV Gr. A Ord. Nr. 29916		464: “□”				III.3.1.	1894.
30017a:	XII A 10017a K.B. Abt. XV Gr. A Ord. Nr. 29917		465: “□”				III.3.2.	1894.
30012b:	K.B. XII A Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30012b	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	423: “53/37”				I.	1894.
30013b:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30013b	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	426: “□”				II.	1894.
30014b:	XII A K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30014b	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	427: “□”				III.1.	1893.
30015b:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30015b	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	430: “□”				III.2.	1893.
30016b:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30016b		432: “□”				III.3.1.	1894.
30017b:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30017b		434: “□”				III.3.2.	1894.
30012c:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30012c	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	424: “53/37”				I.	1894.
30013c:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30013c	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	425: “□”				II.	1894.
30014c:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30014c	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	428: “□”				III.1.	1893.
30015c:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30015c	〈Kiautfchou-Bibliothek, Tsingtau〉	429: “□”				III.2.	1893.
30016c:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30016c		431: “□”				III.3.1.	1894.
30017c:	K.B. Abt. XII Gr. A Ord. Nr. 30017c		433: “□”				III.3.2.	1894.

に於る寄贈書“登録番號”には兩種が有って、松山高等師範學校 1930.4に所謂“登録”とは、このうちの本文末頁に鈐印・添記されたものを指し、題扉に鈐印・添記・抹消[抹消し忘れたものを一部含む]されたものは、恐らくこれより

も古い系列に属すものと暫時推定して措く。又、膠州圖書館長方形藏書印「Kiautschou-Bibliothek Tsingtau.」と全爪皮縁橢圓形藏書印「Kiautschou-Bibliothek\*Tsingtau.\*」との間に共鈐関係は見られず、卷號數の低い書冊[Ⅰ-Ⅲ.1.]には長方形藏書印が鈐され、その高いもの[Ⅲ.3.1.-2.]には爪皮縁橢圓形藏書印が鈐されているということ迄は指摘し得るものの、卷號Ⅲ.2.[通號30015]に於ては、a組が爪皮縁橢圓形藏書印の所鈐であるのに対し、b,c兩組では長方形藏書印の所鈐というが如く、必ずしも同一という譯ではない。

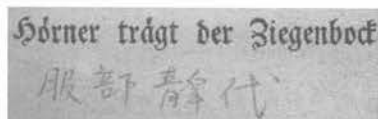


〈插图B6.6.a.〉

〈插图B6.6.b.〉



〈插图B6.6.c.〉



〈插图B6.6.d.〉[前扉]



〈插图B6.6.e.〉[S.97地角]

... das Wichtigste war die de  
gung. Dem Pfarrer sagt  
e nichts. Er wäre gleich  
er Mischehe gekommen.  
noch später geredet wer  
Sinne auf den Baron ei  
unft der völligen Spolier  
ig nähre, und daß es höc



◀〈插图B6.6.f.〉[S.105]

▲〈插图B6.6.g.〉[後見返利紙]

又、刊年は1893[Ⅲ.1., Ⅲ.2.]と1894[Ⅰ-II., Ⅲ.3.]の兩年で、これは孰れも膠州圖書館の創設以前の

こと故、今この刊年自體に基いてその長方形藏書印と爪皮縁橢圓形藏書印の使用時期の前後關係に就ての推測を直接行なうことは出來ぬ。むしろ注意す可きは、當該叢書に於る爪皮縁橢圓形藏書印が全て印影鮮明な「Kiautschou-Bibliothek\*Tsingtau.\*」であつて、「Kiautschou-Bibliothek\*Tsingtau.\*」の鈐された事例は皆無だということであろう。「Kiautschou-Bibliothek\*Tsingtau.\*」印の使用



は1911年5月前後迄のことであって、その後は「Kiautschou-Bibliothek \* Tsingtau. \*」印が替用されたこと、既述の如くである。<sup>141</sup> 当該現象も、長方形蔵書印「Kiautfoch=Bibliothek Tsingtau.」の使用時期は爪皮縁橢圓形蔵書印よりも早いのではないかと、とした推測結果と、必ずしも矛盾するものではない。未精査故に確言は避けるものの、更めて指摘して置く。

初見事例の第2は、下記書冊〔松山登録574; 本稿106頁〕に見かける現象を指す。即ち、膠州圖書館舊蔵書に  
◆“41884 von Perfall, Hörner trägt der Ziegenbock.”bvdkB1920.7.S.127.

徳華高等學堂の痕蹟が有るといふ事例である。今、この問題と關わる諸痕蹟に就き、これを〔挿圖 B6.6〕として圖示しておいた。当該挿圖を一見すれば、逆の事例、即ち徳華高等學堂の舊蔵書に膠州圖書館の痕蹟が有るといふことでないことは明瞭であらう。この點を明示しているのは、見返利紙地喉部所貼の膠州圖書館の帆船柄蔵書分類整理紙票に徳華高等學堂の圓形印を鈐した痕蹟で〔挿圖 B6.6.c〕、徳華高等學堂舊蔵書に常見する後見返紙に於る受入番號の記入も見當らぬ。青島守備軍による接收も、その接收臺帳を前掲◆“41884 von Perfall, ...”とするが如く、膠州圖書館舊蔵書に對してのことで、青島守備軍の徳華高等學堂舊蔵書に對する痕蹟として前に指摘した如きものは皆無であつた〔本稿51-52頁; 挿圖 B6.6.a.〕を請併照。加えて、その鈐印状態が如何にも亂雑である點も、氣になる。

諸痕蹟から推測するに、当該書籍は、恐らくその刊行から程經ぬ時点で膠州圖書館の蔵書となつて“XII C 41880”の如く付號されたものの、その前後の空圖書館に於る書目編纂に伴い、当該書籍分類整理番號を“XII C 41884”の如く改號されたものと想われる〔挿圖 B6.6.b.〕。初期の爪皮縁橢圓形蔵書印が經年劣化の状態を呈していることも〔挿圖 B6.6.b. e.〕、その傍證と做し得よう。それでは徳華高等學堂の圓形印が何故鈐されているのかという點に就てだが、今これを積極的に物語る證據は手にしていない。但、今迄の知見を總合するならば、その鈐印に青島守備軍が關係しているのではないかということがまず想起し得ることで、それが組織としての行爲なのか個人としての行爲なのかは不詳ながら、その前扉に黒色鉛筆で記された“服部釋代”なる痕蹟〔挿圖 B6.6.a.〕の解明と共に、今後の要精査事項として置く。



挿圖 B7.a



挿圖 B7.b



挿圖 B7.c

又、挿圖 B7.a.、挿圖 B7.b.、挿圖 B7.c.は、孰れも青島在營書籍關聯業者の隅丸紙製商標で、挿圖 B7.a.、即ち {BUCHHANDLUNG & BUCHBINDEREI TSINGTAU \*VICTOR ROEHR\*}は、下記書冊◆1.〔松山登録701c; 本稿128頁〕の見返利紙の天角部に貼付された藤色地臙脂色刷隅丸方形商標(約19.0mm[縦]x

31.0mm[横])で、挿圖 B7.b.、即ち {BUCHHANDLUNG & BUCHBINDEREI TSINGTAU \*GOTTFRIED WERNER\*}は、下記書冊◆2.〔松山登録379; 本稿74頁〕の見返利紙天角部所貼の白地朱刷隅丸方形商標(約19.0mm[縦]x31.0mm[横])である。又、挿圖 B7.c.、即ち {DEUTSCH-CHINESISCHE DRUCKEREI & VERLAGSANSTALT WALTHER SCHMIDT TSINGTAU}は、下記書冊◆3.〔松山登録709; 本稿129-30頁〕の見返利紙の天角部に貼付された白地濃藍色刷隅丸方形商標(約19.0mm[縦]x31.0mm[横])だが、当該商標に就ては、刷色違いの朱色刷隅丸方形商標も見かけた(◆3.\*〔隅丸白地朱刷商標; 松山登録687; 本稿125頁〕)。

- ◆1. “號五二著譯口書一八八七年八月六日發布海員能力證明に關する告示發號一八八八”註口”遺書1920.III., 6頁
- ◆2. “號四二六著譯ベックマン書土耳其に於ける一夫多妻發號一九〇五”註口”遺書1920.III., 44頁
- ◆3. “號一八〇著譯カイデル書判決例第十六部 強制競賣と強制管理發號一九一三”註口”遺書1920.III., 18頁
- ◆3.\* “分配”〔松山 舊 番號 30063 新 番號 3670 著譯者名 Harden, M., Köpfe. II. Teil. 發號及口” 藏目補 1922., 28頁

箇々の業者、即ちヴィクトル=レール Victor Roehr〔簡稱 V.レール〕、ゴットフリート=ヴェルナー Gottfried Werner〔簡稱 G.ヴェルナー〕、及びワルター=シュミット Walther Schmidt〔簡稱 W.シュミット〕に對する調査は未着手ながら、翻査し得た年鑑・年報類、並に偶見した案内書・新聞などに於る關聯記事を年代順に列記してみたところ、次頁

<sup>141</sup> 前掲脚註<sup>139</sup>を請併照。

- ◇*Directory 1902.*: “KIAOCHAU 膠州*Kiáu-chou* / ... / DIRECTORY / ... / DEUTSCHE DRUCKEREI UND VERLAGS-ANSTALT (German Printing & Publishing House) M. Fischer, manager (Shanghai) O. Cellarius Adolf Haupt “Deutsch Asiatische Warte,” Weekly Newspaper O. Corbach, editor “Kiautschou Pau” Si Schiu En, editor Chu Kee, do. /” (p. 79.)
- ◇*D-AW 德華彙報* 6.Jg.-Nr.1.1904.I.2.: “DEUTSCH-ASIATISCHE WARTE 德華彙報 Wochenblatt des Deutschen Kiautschou-Gebiets mit Beilage „Die Welt des Ostens“ (wöchentlich eine Nummer). Herausgeber und verantwortlicher Redacteur: VICTOR ROEHR, Tsingtau. Druck und Verlag der Deutsch-Chinesischen Druckerei und Verlagsanstalt, Tsingtau, Friedrichstrasse.” (s. 7.)
- ◇*DK-H.1906.*: “**Kiautschou.** ... **Personalien.** ... **Buchdruckereien:** Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt, Victor Roehr, Besitzer; ... **Buch-, Papier- und Musikalienhandlungen:** ...; Lipsius & Tischer (Filiale der Kieler Buchhandlung). ...” (s. 232.)
- ◇*DK-H.1907.*: “**Kiautschou.** ... **Personalien.** ... **Buchbindereien:** Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt Victor Röhr; ... **Buchdruckereien:** Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt Victor Röhr; ... **Buch- und Papierhandlungen:** Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt Victor Roehr; ...” (s. 327.)
- ◇*Directory 1908.*: “KIAOCHAU (TSINGTAU) 膠州*Kiáu-chou.* / ... / DIRECTORY / ... / 福昌書局*Fu-tschang-schu-kü* DEUTSCH CHINESISCHE DRUCKEREI UND VERLAGS-ANSTALT, VICTOR ROEHR (German Printing & Publishing House) Tel Ad. Roehr Victor Roehr, proprietor /” (p. 715.)
- ◇*Directory 1910.*: “KIAOCHAU (TSINGTAU) 膠州*Kiáu-chou.* / ... / DIRECTORY / ... / 福昌書局*Fu-tschang-schu-kü* DEUTSCH CHINESISCHE DRUCKEREI UND VERLAGS-ANSTALT, (Inhaber Gottfried Werner) German Printing and Publishing House; Tel. Ad. Werner Gottfried Werner, proprietor Walthen Schmidt, signs per pro. Alfred Hallmeier? /” (p. 815.)
- ◇Behme & Krieger IV, 1910.: “Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt (Inhaber: Gottfried Werner) Tsingtau. Friedrichstrasse No. 410. Telefon No. 40. / Printed matters of every description in most modern style promptly executed. Well assorted stock in Stationary and Drawing materials. Manufactory of Account books. Book-Binders Publishers. Rubberstamps made.” (冊末付載廣告頁)
- ◇*DK-H.1911.*: “**Kiautschou.** ... **Personalien.** **Tsingtau.**— ... — Firmen und Gewerbetreibende. †... †**Buchbindereien:** Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt Gottfried Werner (W. Schmidt, Prokurist; A. Hachmeister, Kaufmann); ... †**Buchdruckereien:** Deutsch-Chines. Druckerei u. Verlagsanstalt Gottfried Werner; ... †**Buch- und Papierhandlungen:** Deutsch-Chines. Druckerei und Verlagsanst. Gottfried Werner; ... †...” (s. 64.)
- ◇*DK-H.1913.*: “**Kiautschou.** ... **Personalien.** **Tsingtau.**— ... — Firmen und Gewerbetreibende. ... **Buchbindereien:** Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt Walter Schmidt (Carl Dau, Prokurist; E. Ackermann, Betriebsführer); ... **Buchdruckereien:** Deutsch-Chines. Druckerei u. Verlagsanstalt Walter Schmidt (Carl Dau, Prokurist); ... **Buch- u. Papierhandlung:** D. Chin. Druckerei u. Verlagsanstalt Walter Schmidt; ...” (s. 69.)

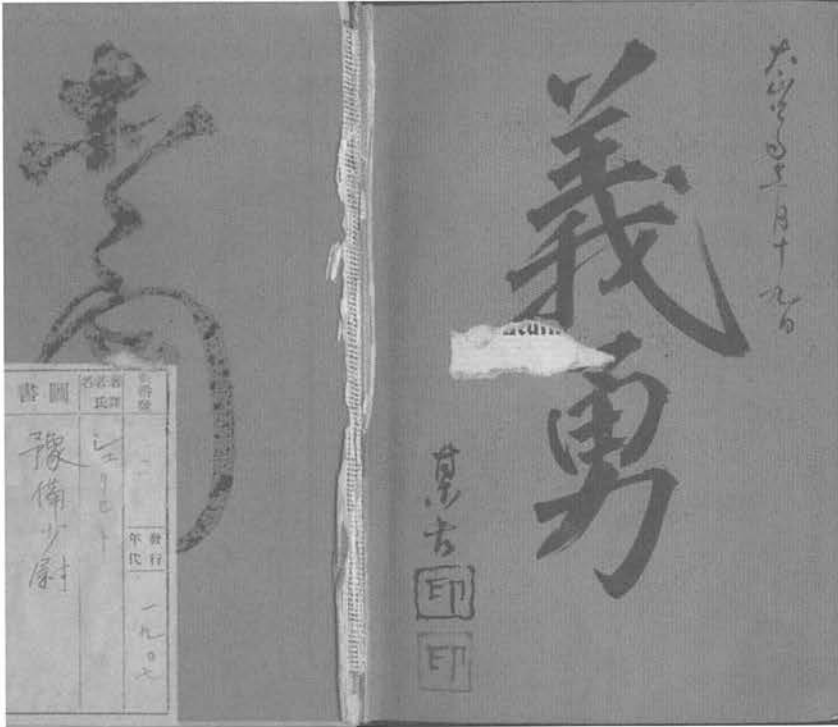
の如くになっていた。このうちの*Directory 1902.*に所謂“DEUTSCHE DRUCKEREI UND VERLAGS-ANSTALT”が“DEUTSCH CHINESISCHE DRUCKEREI UND VERLAGS-ANSTALT”の誤植なのか否かという点に就ては、今後の要精査事項ながら、その英譯名“German Printing & Publishing House”及び発行週刊紙名“DEUTSCH-ASIATISCHE WARTE 德華彙報”などの一致を重視するならば、同一企業と看做す可く、以下では«Deutsch-Chinesische Druckerei & Verlagsanstalt»の如く暫稱する。又、*Directory 1902.*及び*D-AW 德華彙報* 6.Jg.-Nr.1.1904.I.2.時點に於る企業形態に就ても不詳ながら、諸事勘案するに、當該企業は、その發足の當初、總督府直營乃至は總督府と極めて密接な關聯を持った組織であったものと現時點では推測している。

前掲3業者、即ちV.レール、G.ヴェルナー、及びW.シュミット共に、«Deutsch-Chinesische Druckerei & Verlagsanstalt»の關係者であることは、一目瞭然であろう。最初に登場するのはV.レールで、彼は1903年に所刊週刊紙“DEUTSCH-ASIATISCHE WARTE 德華彙報”の編集者O. コールバッハ O. Corbachと交替し、晩くとも1906年には當該企業の社主 **Besitzer** となっている。“福昌書局”という漢語社名を何時から使い始めたのかは不詳ながら、少なくとも1908年迄は當該企業の社主 **Besitzer** を務めているので、彼が複数の企業を同時經營していたのでなければ、その商用紙票{BUCHHANDLUNG & BUCHBINDEREI TSINGTAU ※ VICTOR ROEHR※}[挿圖B7.a.]の使用開始は、彼が1908年より後に«Deutsch-Chinesische Druckerei & Verlagsanstalt»を離れてからのことと看

做しておくのが、当面は最も自然であろう。

V.ルールを継いで「Deutsch-Chinesische Druckerei & Verlagsanstalt」の社主Inhaberとなったのは、G.ヴェルナーであった。彼ヴェルナーは、晩くとも1910年にはその地位に就いており、*Directory 1910.*に據れば彼の代理署名者 signs per pro.として、又、*K-H 1911.*に據ればその支配人Prokuristとして、孰れもW.シュミットの名が記されている。当該企業名は、1913年には既に「Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt Walter Schmidt」の如く変更されており、これに據れば、晩くとも1913年時點に於る社主は、W.シュミットであったと理解しておくのが最も自然であろう。商用紙票{DEUTSCH-CHINESISCHE DRUCKEREI & VERLAGSANSTALT WALTER SCHMIDT TSINGTAU}[挿圖B7.c]は、この時期のものと思われる。因に、その營業種目のうちに“Rubberstamps made.”を掲げており、これは、例えば膠州圖書館の藏書分類整理印の作製業者を検討する際に顧慮す可きこととなろう。又、いまひとつの商用紙票{BUCHHANDLUNG & BUCHBINDEREI TSINGTAU \*GOTTFRIED WERNER\*}[挿圖B7.b]に就ては、G.ヴェルナーの当該企業社主退任以降に使用されたものと、当面は考え措くものの、叙上の如き状況を併考するならば、G.ヴェルナーの当該企業社主在任時に遡る可能性無きにも非ずとの印象を覺える。

繼は、c.青島守備軍期の痕蹟に就てだが、これに就ては、既に簡介・圖示したものの範圍を出ぬので、<sup>142</sup>基本的にはそれを御覽頂きたい。そのうえで、松山高校宛寄贈書籍所見青島守備軍の痕蹟として注目す可きは、前掲挿圖B6.6.の事例と下記挿圖C1.の事例であろう。此處では挿圖C1.a-として圖示した事例に就



〈挿圖C1.a〉

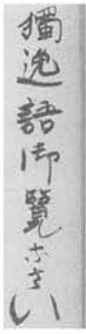


〈挿圖C1.b〉

て簡介しておく。これは下記書冊(松山藩號482; 本稿91頁)に見られる痕蹟で、“大正四年十一月十九日 義勇 某書 贈 愛國”[挿圖C1.a]は、見返紙に記された墨書で、恐らく青島陥落一周年を記念した守備軍所屬の某者の手にな

◆“義二二九九 著者全[シュミット]書豫備少尉 翠花一九〇七 註”『圖書1920.11., 129頁

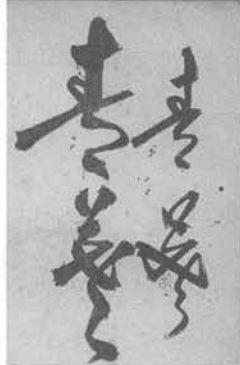
<sup>142</sup> 例えば、持井・古市・Scherrmann 2009., 6-8, 11-15, 57-97, 102-04頁, 全2010., 51-75頁, 及び全2011., 23頁



〈插圖C1.c〉



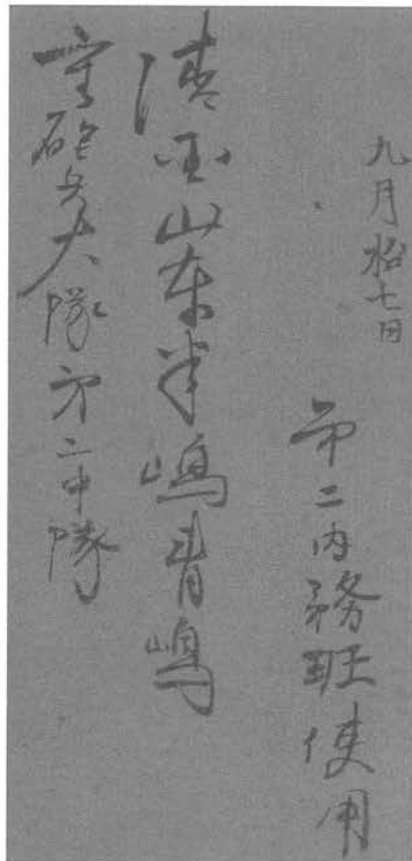
〈插圖C1.d〉



〈插圖C1.e〉

るものと想われる。又、“<sup>大阪</sup>市西区松島高砂町一丁目の黒川樓樓口”〔插圖C1.b〕は、題扉小口部から地角部にかけて記された墨書で、恐らくはこれも青島守備軍の痕蹟であろう。因に、“<sup>大阪</sup>市西区松島高砂町一丁目の”とは、所謂松島遊廓の一劃故、“黒川樓”とは、恐らく其處に在った妓樓の名と推測するものの、例えば當時の電話番號簿などに對する調査は、未着手。又、“獨逸語御覽なさい”〔插圖C1.c; S. 371.小口〕、“高下<sup>の</sup> パパダ シヨベントレ”〔插圖C1.d; S. 420.央上部小口寄〕、及び“青葉 青葉”〔插圖C1.e; 後見返遊紙<sup>㊦</sup>〕などの墨書も、恐らく守備軍の痕蹟であろう。因に、“<sup>パパダ</sup> シヨベントレ”とは“糞<sup>たれ</sup> 小便<sup>たれ</sup>”を意味する大阪辯である。“高下”が誰かは未精査ながら、恐らく“高下”

を罵る者の所行であろう。又、“九月拾七日第二内務班使用 清國山東半島青嶋 重砲兵大隊第二中隊”〔插圖C1.f; 後見返遊紙<sup>㊦</sup>〕なる墨書が青島守備軍の痕蹟であること、云う迄もあるまい。具體的なことは今後に於る精査結果を俟って報告することとし、今は痕蹟のみを簡介しておく。



〈插圖C1.f〉

繼は、<sup>d</sup>松山高校期、及び<sup>e</sup>愛媛大學期の痕蹟に就てだが、これに就ては、調査の進捗と紙幅の都合上、今回はこれを一括して取扱い、代表的痕蹟の圖示に止める。既紹介のもの多々重複するが、下記書冊(松山書號700;本稿127-28頁)を例として簡介しておく。

◆“分配先”〔松山書號9613新書號1961番 著譯者名Ritter, K., Neukamerun.發號及口〕<sup>㊦</sup> 圖目 編1922-.11頁



〈插圖D1〉



〈插圖D2〉



〈插圖D3〉



〈插圖D4〉



〈插圖D5〉



〈插圖D7〉

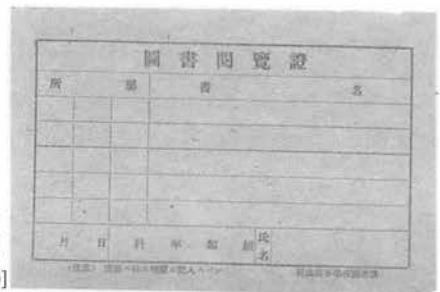


〈插圖D8〉



〈插圖D6〉

〔約87.0mm(縦)  
x130.0mm(横)〕

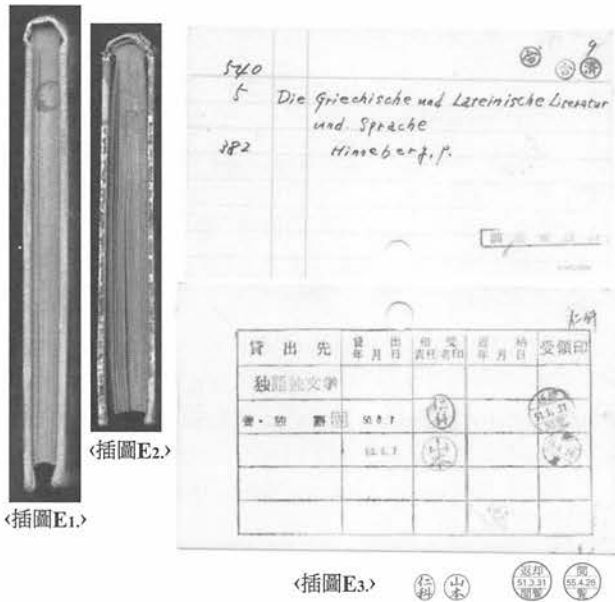


〈插圖D9〉

まずは背表紙地央部に貼付された目打縁濃藍色子持野枠分類整理番號紙票〔插圖D1; 約30.0mm(縦)x24.0mm(横)〕で、爾餘の書冊に於ては目打縁の一邊乃至數邊を剪去したのも頻見する。又、他に子持野を天藍色乃至朱色で刷ったものも有って、その重貼状態に據れば、このうちの目打縁天藍色子持野のものが恐

らくは最も古いと看る可く〔挿圖D1〕は目打縁天藍色子持罌杵紙票の上に目打縁濃藍色子持罌杵紙票を覆貼], 而も地中央に限ることなく, 背表紙上所貼の爾餘の紙票上にその覆貼の蹟を遺す事例を頻見した.<sup>143</sup> 繼で目打縁朱色子持罌杵紙票が使用され, 目打縁濃藍色子持罌杵紙票の使用は, その後に屬す.<sup>144</sup> この目打縁濃藍色子持罌杵紙票の使用が, **D.松山高校期**に固有のことなのか, それとも **E.愛媛大學期**に下ることもあるのかということに就ては, 未確認ながら, 今は愛媛大學に於る分期法に暫從. 因に, その分類整理番號は, 濃藍色ナムバリングでの填鈴が常態である.<sup>145</sup>

題扉の天部中央には朱色藏書印「松山高等學校圖書印」〔挿圖D2; 約43.0mm(邊長)]が鈴されている. 當冊の場合は, 他に本文初頁の央上部と第100頁の天角部にも同様の朱印が鈴されており, この鈴印狀況は, 他冊に於ても略々同様である. 又, 題扉の央下喉部には鋸目縁受贈書籍受入番號紫印「松山高等學校寄贈圖書第72號洋書」〔挿圖D3; 約25.0mm(縱)x42.0mm(橫)]が鈴してあり, その下傍, 即ち地喉部には分類整理番號紫印「KLASS 7 (NO.146)」〔挿圖D4; 約13.0mm(縱)x23.0mm(橫)]が鈴印・填鈴されていた. このうちの鋸目縁受贈書籍受入番號紫印に填鈴された番號は舊い系列の登録番號であって, ②松山高等學校圖書第700號洋書に所謂“番號”とは異なり, 後見返遊紙の紫色子持罌受贈書登録番號印「松山高等學校寄贈圖書第700號洋書」〔挿圖D7; 約26.0mm(縱)x42.0mm(橫)]に填鈴された“700”が當該“番號”であること, 既に指摘の如くである. 又, その下傍には現行分類整理番號を填記した隅丸方形紫印「730/33/」〔挿圖D8; 約19.0mm(縱)x23.0mm(橫)]が鈴されており, その番號は題扉の央下略央稍喉寄りの部位にも黑色鉛筆で記されている〔挿圖D6〕. 又, 略央小口部には松山高校側で用意した寄贈印「寄贈圖書」〔挿圖D5; 約91.0mm(縱)x22.5mm(橫)]も鈴されていた.



尚, 下記書冊〔松山登録 444; 本稿 85-86 頁〕の  
◆“號二三四著譯ハイヒエン譯書ゾラ著夢聲口註  
□”圖書1920.II., い307頁

136/137 頁間に松山高等學校の圖書閱覽證が挾藏されていたので, これを〔挿圖D9〕として併せ圖示しておく.

又, 多くの書冊の天部喉際の際部に, 藏書點檢時のものと想われる痕蹟を見かけた. 埃汚れの影響を最も受易い部位への鈴印故, その有無を必ずしも正確に視認し得た譯ではないものの, ○, ◎, ⊕, 及び⊙の略々4種類から成り〔孰れも約6.0mm(徑)], 基本は朱色印ながら, ◎に就ては濃藍色印や黑色印も見かけた. 今このうちの○〔挿圖E1〕<sup>146</sup>, ⊕及び⊙〔挿圖E2〕<sup>147</sup>の3印に就き, その所鈴事例を圖示しておく. 當該點檢痕蹟は前掲◆\*松高旧分類, 圖書架簿〔洋〕〔本稿3頁を請参照〕と關わる問題で, その點檢時

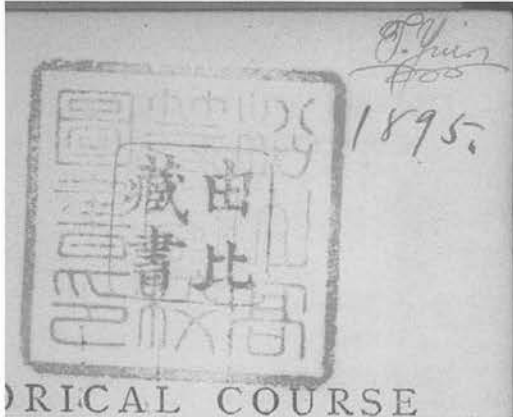
<sup>143</sup> 例えば, 前掲44頁〔挿圖B2.a〕の“4”左側に見える目打縁子持罌紙票の遺存は, 目打縁天藍色子持罌紙票.  
<sup>144</sup> ◆“62301 Kavanagh, Julia, Daisy Burns.”BVdKB1920-.S.161.〔松山登録 401; 本稿78頁〕背表紙地中央部に於る重貼狀況に據る.  
<sup>145</sup> 背表紙地中央部所貼の分類整理番號紙票には, 他に, 孰れも目打縁を帯びぬ朱色子持罌杵紙票〔例えば◆“30027 Busse, Das Drama. A.N.u.G. Bd.I. Von der Antike bis zum französischen Klassicismus.”BVdKB1920-.S.82.〔松山登録 419(本稿81頁)など〕, 及び鶯色子持罌杵紙票〔例えば◆“號四三二著譯口書大同獨逸語協會雜誌 第二十八年號一九一三註”圖書1920.III., 44頁: 松山登録 722(前掲34-35頁, 挿圖5.b)など〕を見かけた. その使用時期は, **E.愛媛大學期**なのではとの懸念を懷きはするものの, この點に就ては未精査. 又, 彩色挿圖でなければ意味が無いので, その圖示は割愛.  
<sup>146</sup> ◆“30049 Stein, Goethe und Schiller. Beiträge zur Aesthetik ihrer Werke.”BVdKB1920-.S.82.〔松山登録 631; 本稿116頁〕.  
<sup>147</sup> ◆“30050 W.v.Humboldt, Aesthetische Versuche über Hermann und Dorothea.”BVdKB1920-.S.82.〔松山登録 646; 本稿119頁〕.

期〔数次の答〕はD.松山高校期をも含むのではないかと推想するものの、未精査故に確言は避けたい。

確實にE.愛媛大學期に屬す痕蹟は、例えば下記書冊〔松山登録444；本稿85-86頁〕後見返遊紙の小型紙袋中に  
◆“號四八著者ウキソウラツ 書希臘及羅典文學及言語學癸一九〇七註口”〔圖書1920.11.〕は19頁

挿藏されていた愛媛大學の圖書貸出用カード〔挿圖E3.〕；約75.0mm(縦)×125.0mm(横)であって、当該カード右肩部には◎〔朱印〕、◎〔黒印〕、◎〔朱印〕の點檢印が鈐され、<sup>148</sup> 全カード右下部には朱色印〔圖書認認済〕が鈐されていた。又、その裏面には貸出記録が記され、貸出先は〈独語独文学〉×〈養・独語〉團、貸出-返納年月日は、各々“50.8.7-51.3.31”〔借書部◎〕及び“51.8.7-55.4.26”〔借書部◎〕とある。尚、D.松山高校期、及びE.愛媛大學期の痕蹟としては、他に所謂書込が多数有るものの、その具體的所屬時期を定め難く、且つその載録には極めて煩瑣な準備が必要故、これに就ては、各冊ごとの痕蹟を後日報告する際に併録することとした。御諒承頂きたい。

以上が青島守備軍による松山高校宛寄贈書籍に遺る主な痕蹟だが、松山高校舊藏書籍探索中に気づいたことが3點有るので、最後にこれを簡介しておく。



〔挿圖2.〕

首ずは、全校初代校長由比 質氏からの寄贈書籍に就てである。このうちの大正14〔1925〕年10月28日付寄贈分〔松山登録1023-89〕中の下記書冊〔松山登録1063〕には、その  
○“Historical Course for Schools. / HISTORY OF ENGLAND.  
BY EDITH THOMPSON. NEW EDITION, REVISED. WITH  
COLOURED MAPS. London: MACMILLAN AND CO.  
1885.”

前扉天角部からその左下傍にかけて、彼の署名“T. Yui. 1895.”〔黒色洋筆〕竝に藏書朱印「由比藏書」〔約23.0mm(邊長)〕が記・鈐されていた〔挿圖2.〕。又、全年12月14日付寄贈分〔松山登録785-821〕のうちには、例えば“青島要覽”〔松山登録816〕や“青島の教育”〔松山登録808〕の如き、青島に關する書冊が含まれていた。由比氏に關し

ては森2005.による研究が既に開始されているので、今後の進展を期待したい。

第2點は、大正12〔1923〕年6月30日付購入書籍〔下記①.；松山登録3118〕、竝に全13〔1924〕年6月3日付購入書籍〔松山登録3290-93〕中の1冊〔下記②.；松山登録3293〕の存在で、これが青島德華高等學堂用教材として全學堂教師により編纂

- ①.“德文讀本漢釋第一冊 Deutsches Lesebuch für Deutsch-Chinesische Schulen Herausgegeben von H. Sander, Lehrer an der Deutsch-Chinesischen Hochschule Tŕingtau II. Band (3. Schuljahr) Mit Erläuterungen, bearbeitet von der Übersetzungsanstalt der D. C. H. Tŕingtau Erste Auflage / Tŕingtau 1914 Deutsch-Chinesische Hochschule”〔精裝本〕<sup>149</sup>
- ②.“德文讀本漢釋第二冊 Deutsches Lesebuch für Deutsch-Chinesische Schulen Herausgegeben von H. Sander, Lehrer an der Deutsch-Chinesischen Hochschule Tŕingtau II. Band (3. Schuljahr) Mit Erläuterungen, bearbeitet von der Übersetzungsanstalt der D. C. H. Tŕingtau Erste Auflage / Tŕingtau 1914 Deutsch-Chinesische Hochschule”〔平裝本〕<sup>150</sup>

<sup>148</sup> 当該書冊の天部喉際にも、◎〔黒印〕が鈐されている。

<sup>149</sup> “德文讀本漢釋第一冊 Deutsches Lesebuch für Deutsch-Chinesische Schulen Herausgegeben von H. Sander, Lehrer an der Deutsch-Chinesischen Hochschule Tŕingtau II. Band (3. Schuljahr)”〔精裝表紙〕 “Zeilenguß=Mafchinenfatz und Druck von Oscar Brandfetter, Leipzig.”〔題扉印地央〕

<sup>150</sup> “德文讀本漢釋第二冊 Deutsches Lesebuch für Deutsch-Chinesische Schulen Herausgegeben von H. Sander, II. Band (3. Schuljahr) Mit Erläuterungen, bearbeitet von der Übersetzungsanstalt der D. C. H. Tŕingtau Erste Auflage / ”〔平裝表紙〕 “Zeilenguß=Mafchinenfatz und Druck von Oscar Brandfetter, Leipzig.”〔題扉印地央〕

されたものであること、云う迄もあるまい。當該書冊は、孰れも青島守備軍から松山高校宛寄贈圖書ではなく、松山高校側の購入圖書であり、前に德華高等學堂館に青島守備軍に就て指摘した諸痕蹟は皆無である。1914年所刊故、青島での使用期間は1年未滿、その後、或は“Deutsche Medizinschule, Schanghai 同濟德文醫學堂”<sup>151</sup>〔後掲・插圖3〕紫印を請併照〕で使用された可能性を考慮す可きかとも想うものの、これに就ては未精査故に不詳。恐らく市場への流出品を松山高校が購入したのではと推想するものの、松山高校の或<sup>松山高購書録號簿洋</sup>1932.々には、その取扱書店名を記す欄が無く、誰乃至何處の書店からの購入書冊かを鮮りさせ得ぬ。

第3點も松山高校側の購入圖書で、これに就ても誰乃至何處の書店からの購入書冊かを鮮りさせ得ぬが、その購入時期の特異なこと、冊数の多さ、及び諸遺痕に見られる特徴などを総合的に判斷するならば、既に指摘〔第2點〕した兩冊とは區別して取扱う可き書籍群と暫定した。それは、大正8〔1919〕年12月10日付購入の獨語書籍群〔松山高購書録號簿262-283, 285, 287-487〕であるが、筆者はその全冊を實査した譯ではない。實情を申さば、書庫内に於る探書中に偶然翻页した下記11冊〔<sup>①②③④</sup>〕に於て、第1次世界大戰時に於る獨逸俘虜との關係を直接・間接に示唆する遺痕を目睹し、これを前記<sup>松山高購書録號簿洋</sup>1932.々と照合してみた結果、當該11冊を含む獨語書籍群〔松山高購書録號簿262-283, 285, 287-487〕が、全て大正8〔1919〕年12月10日付購入の書冊であることを識り得たに過ぎぬ。1919年12月と云えば、俘虜の歸國時に當る。松山にはその收容所が設けられていた。當該收容所に收容されていた俘虜達による所持品處分の可能性を疑ってはみたものの、諸事未精査故に今後の検討課題として指摘するに止め、今回は注意喚起の意味で、敢てその痕蹟を圖示することとした。尙、1919年12月10日付購入の獨語書籍に就ては、<sup>補註</sup>4.〔後掲152-62頁〕として一括掲載しておいたので、併せ御覽頂きたい。



〔插圖3〕〔題扉天部・地央部〕

<sup>①</sup>“E.v.Seydlitzche Geographie. / Ausgabe A: Grundzüge der Geographie. Eine Vorstufe zu der mittleren (B) und der größten Ausgabe (C). Mit 66 in den Text gedruckten Karten und erläuternden Holzchnitten, einer Farbentafel: „Die Hauptformen der Erdoberfläche“ fowie einem An-

<sup>151</sup> “Schanghai (China, Asien). DEUTSCHE MEDIZINSCHULE. Eröffnet 1. Oktober 1907. Näheres: »Handbuch der Gelehrten Welt«. Besteht aus: 1. der klinischen Anstalt, 2. dem vor mehreren Jahren von Dr. Paulun gegründeten Hospital für Chinesen, 3. dem »Vorklinikum« und 4. der Sprachschule. KLINIKUM. Prof. Dr. von Schab: Hygiene. Prof. Dr. Krieg: Pathologie. Dr. Gerngross: Hautkrankh. Dr. Schultze: Chirurgie. Dr. Birt: Geburtshilfe u. Gynäk. Dr. Blumenstock: Innere Krankheiten. VORKLINIKUM. Prof. Dr. du Bois-Reymond: Physiologie. Dr. Kurz: Anatomie. Dr. Limpricht: Physik. Dr. Krapf: Chemie. SPRACHSCHULE. Prof. Dr. du Bois-Reymond: Latein. Wiethoff: Deutsch. Hering: Deutsch, Geschichte, Geographie. Dr. Limpricht: Botanik, Zoologie, Geographie, Mathematik. Dr. Krapf: Chemie, Physik, Mathematik. BIBLIOTHEK: ca. 5500 Bde. Bibliothekar: Prof. Dr. du Bois-Reymond” (Minerva XXII, f. 1912-1913., S. 1287.)

“Schanghai. DEUTSCHE MEDIZIN-SCHULE. GESCHICHTE. 1907 auf Anregung des Geheimen Legationsrats[ees] Knappe (früher Generalkonsul in Schanghai) gegründet mit Mitteln der Koppel-Stiftung, der Deutsch-Asiatischen Gesellschaft in Berlin (Ausschuss zur Förderung der deutschen Kulturarbeit in China), mit privaten Beiträgen und einem Reichszuschuss. – Dozenten stellt das Königlich Preussische Staatsministerium. – Im Anschluss an das in Schanghai bestehende Hospital, welches deutsche Firmen für Chinesen gegründet haben und ärztlich versorgen, sollen chinesische Studierende nach dem Muster deutscher Universitätsbildung zu praktischen Ärzten erzogen werden. – Verwaltung durch ein Kuratorium in Berlin und Schanghai. AUFNAHMEBEDINGUNG. Prüfung im Chinesischen, sowie des Gesundheitszustandes. – LEHRPLAN: Deutsch 2-3 Jahre, Vorklinikum 2 Jahre, Klinikum 2-3 Jahre. Daneben Fortbildung in chinesischer Literatur, die in China obligatorisch ist. – Es ist Aussicht vorhanden, dass der Anstalt das Recht der ärztlichen Approbation (falls eine solche in China gesetzlich eingeführt wird), zugestanden wird. GEBÜHREN: Jährliches Schulgeld \$ 200.” (MinervaHdGWL1911., S. 551.)

hange von 22 Bildern. 24. Bearbeitung. Zweiter, durchgefehener Neudruck. Unter Mitwirkung vieler Fachmänner befoigt von Dr. E. Oehlmann, Direktor der Humboltschule in Linden. □ Ferdinand Hirt, Königliche Univeritäts- und Verlagsbuchhandlung. Breslau, 1908. Alle Rechte vorbehalten.”<sup>愛媛大 [松山登錄 720-1-1] [松山校番號 252]; <插圖3.></sup>

“G. Leinung”<sup>[題扉天角, 黑色洋筆]</sup>, “33-”<sup>[題扉天尖, 黑色鉛筆]</sup>, “2- 2Bde”<sup>[題扉天部, 黑色鉛筆]</sup>, 松山高枚購入價格と一致, <Gustav Winter's Buchhandlung Franz Quelle BREMEN><sup>[題扉地央, 紫色印]</sup>; 約24.0mm(縱)x49.0mm(橫), «\*DEUTSCHE MEDIZINSCHULE\* 上海同濟德文醫學堂 SHANGHAI.><sup>[題扉地央右上, 紫色印]</sup>; 內徑: 約18.0mm(縱)x36.5mm(橫), «震<sup>2</sup>東><sup>[題扉地央, 黑色印]</sup>; 約17.0mm(縱)x10.0mm(橫)



<插圖4.> [見返遊紙天部]

°② “E. v. Seydlitzsche Geographie. / In fünf Ausgaben. Ausgabe B: Kleine Schul-Geographie. / Ausgestattet mit 93 in den Text gedruckten bunten und schwarzen Karten und erläuternden Holzchnitten, sowie einem Bilderanhang von 31 Landschaften und Hausformen. / 21. Bearbeitung (68. bis 113. Taufend), unter Mitwirkung vieler hervorragender

Fachmänner befoigt von Dr. E. Oehlmann. □ Ferdinand Hirt, Königliche Univeritäts- und Verlags-Buchhandlung. Breslau, 1892. / Alle Rechte vorbehalten.”<sup>愛媛大 [松山登錄 720-1-2] [松山校番號 253]; <插圖4.></sup>

«G. LEINUNG.»<sup>[見返遊紙天角, 紫色印]</sup>; 約10.0mm(縱)x46.0mm(橫), “33-”<sup>[見返遊紙天尖, 黑色鉛筆]</sup>, “2-”<sup>[見返遊紙天部, 黑色鉛筆]</sup>; 或は°①と併せてか?



<插圖5.a> [見返遊紙天角・略央]

°③ “METHODISCHES LESE-UND ÜBUNGSBUCH ZUR ERLERNUNG DER FRANZÖSISCHEN SPRACHE. / ZWEITER TEIL: SYNTAX. HERAUSGEGEBEN VON Dr. GUSTAV PLÖTZ, VORMALS OBERLEHRER AM GYMNASIUM ZU ELBERFELD. / FÜNFTHE VERBESSERTERTE AUF LAGE. □ LADENPREIS: UNGEBUNDEN 1 MARK 50 PF. / BERLIN, 1904. VERLAG VON F. A. HERBIG. Alle Rechte vorbehalten.”<sup>愛媛大 [松山登錄 440-7] [松山校番號 259]; <插圖5.></sup>



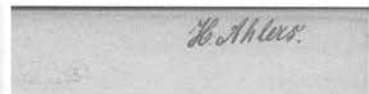
<插圖5.b> [題扉天角小口寄]

“Hepper, H. W. Wick.”<sup>[見返遊紙天角, 黑色鉛筆]</sup>, “840-”<sup>[見返遊紙天尖, 黑色鉛筆]</sup>, “50-”<sup>[見返遊紙天部, 黑色鉛筆]</sup>; 或は°①と併せてか?

“H. Hepner.”<sup>[題扉天角, 黑色洋筆]</sup>, “840-”<sup>[題扉天尖, 黑色鉛筆]</sup>, “50-”<sup>[題扉天部, 黑色鉛筆]</sup>; 松山高枚購入價格と一致?, « - HAMBURGISCHER LANDESVEREIN - VOM ROTEN KREUZ Hamburgischer Ausschuss für Kriegsbüchereien - »<sup>[題扉天角小口, 紫色印]</sup>; 約44.5mm(外徑)



<插圖6.a> [表紙天角]



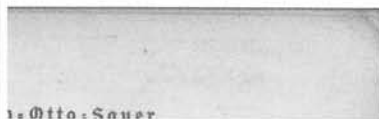
<插圖6.b> [題扉天部]

°④ “Deutsch-Chinesische Unterrichtsstunden Kurzgefasste Anleitung zur Erlernung der Anfangsgründe der Chinesischen Sprache von Dr. F. W. Mohr, Tsinanfu. 1. Auflage. □ Tsingtau 1914. Druck und Verlag von Adolf Haupt, 440-10 [松山登錄 262]; <插圖6.>



<插圖7.> [題扉天角(右)・略央(左上)・地央(左下)]

“Ahlers.”<sup>[表紙天角, 黑色洋筆]</sup>; 約21.0mm(縱)x48.0mm(橫), “H. Ahlers.”<sup>[題扉天角, 黑色洋筆]</sup>, «檢閱濟»<sup>[題扉天部, 紫色印]</sup>; 約22.5mm(縱)x8.5mm(橫)



°⑤ “Methode Gaspey-Otto-Sauer. / Kleine Türkische Sprachlehre von Prof. Dr. M. Horten, Privatdozent für orientalische Philologie an der Univerität Bonn. □ Heidelberg. Julius Groos, Verlag. 1916.”<sup>愛媛大 [松山登錄 440-5] [松山校番號 264]; <插圖7.></sup>

“Hepner.”<sup>[題扉天角, 黑色鉛筆]</sup>, «檢閱濟»<sup>[題扉略央, 紫色印]</sup>, «\* KREISAUSSKUNFT STELLE UND KRIEGSGEFANGENENHILFE VOM ROTEN KREUZ + MÜNCHEN »<sup>[題扉略央小口, 紫色印]</sup>; 約37.0mm(徑), «Vom Stell. Generalkommando K. B. I. A. - O. mit Nr. 3949 vom 28V□ zur Ausfuhr freigegeben.»<sup>[題扉地央, 黑色印]</sup>; 約10.0mm(縱)x89.0mm(橫)

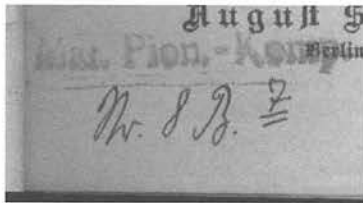




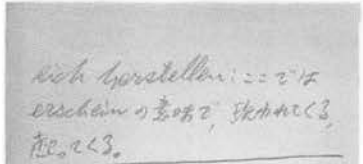
◁挿圖8.a.〉<sup>見返遊紙</sup>〔天尖喉寄〕(上) ◁挿圖8.b.〉<sup>題扉</sup>〔天角〕(下)

◦⑥“Neues Lehrbuch der Russischen Sprache mit beigefügten Sprechübungen und Lefestücken. / Nach einer praktischen Methode für den Schul-, Privat- und Selbst-Unterricht bearbeitet von W. Alexejew. / Erfter Kurfus. / Neunte verbesserte Auflage. □ Leipzig, C.F. Amelangs Verlag, 1901.”<sup>愛媛大</sup>〔松山登録440-9〕<sup>高松番號</sup>265; ◁挿圖8.〉

“153 3-”<sup>見返遊紙天尖喉</sup>〔番、黑色鉛筆〕, “Heinrich Ahlers.”<sup>題扉天角</sup>〔黑色洋筆〕



◁挿圖9.a.〉<sup>題扉</sup>〔天角地喉〕



◁挿圖9.b.〉<sup>後見返</sup>〔抜紙〕

◦⑦“Große deutsche Aufsatzschule für den Schul- und Selbstunterricht. Enthaltend: 1) Belehrung und Anleitung zur selbständigen Anfertigung jeder Art von Aufsätzen mit zahlreichen Musterbeispielen, Erklärungen, Übungen. 2) Zahlreiche ausgeführte Musteraufsätze. 3) Die mündliche Rede, der mündliche Vortrag. 4) Entwürfe (Dispositionen) und Aufgaben (Themata). / Ein besonderer Abschnitt in diesem Werke ist den Prüfungsarbeiten für Stellenbewerbung und Avancement im Staatsdienste (Militärwärter, Beamte &) Lehrer an der Königl. Unteroffiziersvorschule zu Jülich. / 12. gewidmet. / In anschaulicher, leichtfaßlicher Weise bearbeitet von M. Übelacker, Auflage. Bearbeitet nach der neuen Rechtschreibung. / 1905. August Schultze, Verlag. Berlin W., Bendlerstraße 13.”<sup>愛媛大</sup>〔松山登録430-25〕<sup>高松番號</sup>267; ◁挿圖9.〉

“6383 II/1906”<sup>題扉天尖</sup>〔黑色洋筆〕, «+KAISERLICHE MARINE+KOMMANDO DES III.SEE-BATAILLONS»<sup>題扉天角</sup>〔黑色印〕; ◁挿圖B4.K.2.〉, “D 52”<sup>題扉天角下</sup>〔黑色洋筆〕, “K 10.19”<sup>題扉天角</sup>〔黑色洋筆〕, “Nr. 8B. Z”<sup>題扉地喉</sup>〔黑色洋筆〕, [Mat.Pion.-Komp.]<sup>題扉地喉</sup>〔灰紫色印, 約10.0mm(縦)x 47.0mm(横)〕, “sich herstellen: ここではerscheinの意味で、現われてくる、起ってくる。/ 医学, 生物, 地学, 物理化学, 天文, 鉱物。”<sup>後見返抜紙</sup>〔色鉛筆・黑色洋筆, 約178.0mm(縦)x 116.0mm(横)〕

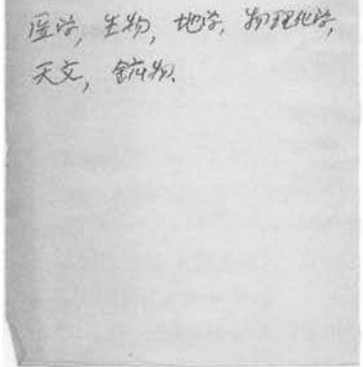


◁挿圖10.〉

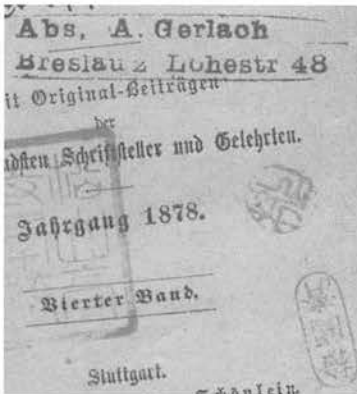
〔題扉天喉(左上)・中央下小口(右)・地尖(左下)〕

“□... -□0”<sup>題扉天喉</sup>〔黑色鉛筆〕, “33n”<sup>題扉地尖</sup>〔黑色鉛筆〕, “”<sup>題扉中央下小口</sup>〔口, 朱色印, 約12.0mm(徑)〕

◦⑧“Sonderlinge aus dem Volke der Alpen. Von Peter Rofegger. Zwölfte Auflage. / Leipzig. Verlag von L. Staackmann. 1904.”<sup>愛媛大</sup>〔松山登録533-20〕<sup>高松番號</sup>287; ◁挿圖10.〉



◁挿圖11.〉〔題扉天尖(左)・中央略尖(右)〕



◦⑨“Bibliothek der Unterhaltung und des Willens. / Mit Original-Beiträgen der hervorragendsten Schriftsteller und Gelehrten. / Jahrgang 1878. / Vierter Band. / Stuttgart. Verlag von Hermann Schönlein.”

<sup>愛媛大</sup>〔松山登録532-385-1〕<sup>高松番號</sup>409; ◁挿圖11.〉

“Otto Weinholz”<sup>題扉天尖</sup>〔黑色鉛筆, 約20.5mm(縦)x 56.0mm(横)〕, “”<sup>題扉中央下小口</sup>〔口, 朱色印, 約13.5mm(徑)〕, « 檢閱濟”<sup>題扉上</sup>〔地角稍朱色印〕, «Abs. A. Gerlach Breslau 2 Lohestr 48»<sup>題扉略尖</sup>〔寄, 朱小口, 約12.0mm(縦)x 67.0mm(横)〕

◦⑩“Bibliothek der Unterhaltung und des Willens. / Mit Original-Beiträgen der hervorragendsten Schriftsteller und

Gelehrten. / Jahrgang 1878. / Vierter Band. / Stuttgart. Verlag von Hermann Schönlein. 愛媛大 532-385-1 [松山登録 図記番 413; 挿



〈挿圖12〉[見返遊紙端角]



〈挿圖13.a〉[見返遊紙地角] (上) 挿圖13.b [前扉] (下)

圖12.]

«Verwundeten-Bucherei München Prinzregentenstr. 2. 2421 1050 IV» [見返遊紙端角, 紫印; 約46.0mm(縦)x31.0mm(横)], 「F. Prost.» [見返遊紙地角; 約6.0mm(縦)x17.0mm(横)]

④「Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. / Mit Original-Beiträgen der hervorragendsten Schriftsteller und Gelehrten, sowie zahlreichen Illustrationen. / Jahrgang 1896. Vierter Band. / Stuttgart, Berlin, Leipzig. Union Deutsche Verlagsgefellschaft.»

愛媛大 532-385-32 [松山登録 図記番 440; 挿圖13.]

「2527 IV」 [見返遊紙地角; 約10.0mm(縦)x38.0mm(横)], «+ Verwundeten Bucherei München Prinzregentenstraße 2. 2120» [前扉上, 赤色印; 約25.0mm(縦)x55.0mm(横)]

以上の諸痕蹟が、青島守備軍による松山高校宛寄贈書籍ではないもの全校舊藏書籍中に含まれた獨逸租借期青島に獨逸側俘虜に關わる諸冊に遺された主な痕蹟である。このうちの獨逸人署名者に就ては、その

うちの既搜到候補を〔追記3.〕〔後掲162頁〕として指摘しておいた。又、獨逸側機關に就ても簡査を了えているものの、斯る同定作業の結果に就ては、後日機會を捉えて報告する。但、此處に簡介した問題を本格的に解明するには、俘虜收容所〔釋放前後に於る俘虜個々の動向を含む〕、竝に當時の松山高校を繞る諸情況の把握が不可缺である。例えば、俘虜達の日記・回想録、松山高校側の文書類竝に全校關係者の日記・回想録、或は全校御用達書店の帳簿類などが出て來れば、その實態に迫ることが可能な筈だが、これは僻遠の地に居住する筆者の手には餘る。責任を轉嫁するようで洵に遺憾ながら、これに就ては、關聯知識に富む各位の手に委ねる他あるまい。今は諸遺痕の指摘・圖示のみで、御容赦願いたい。

又、諸般の事情に因り、事前に用意した原稿を年明けから全面改稿の已むなきに到り、校正作業を十全には行なえなかった。洵に恥しく、且つ讀者各位に於かれては甚だ迷惑なことで、洵に申譯なくは想うものの、この點に就ても、簡報乃至本報告の段階で訂正することを約し、御容赦を請う次第である。

最後に謝辭を記して當該各位に御禮を申し上げたい〔所屬は御協助當時のもの〕。今次訪査竝に本稿執筆に際しては、愛媛大學附屬圖書館から格別の御高配を頂いた。特に、録スキャナー〔珍機〕の書庫内持込み使用及び閉館〔閉館〕迄の書庫内作業を認めて下さったことに因り、複寫機利用に關する他の利用者との競合竝に彩色複印費用の捻出とを苦慮すること無く、作業に没頭することが出來た。記して感謝の意を表したい。又、個人としては、仙波行茂氏をはじめとする愛媛大學附屬圖書館の各位、森孝明〔愛媛大學名譽教授、愛媛大學愛媛教育センター〕、矢澤知行〔愛媛大學〕、岩井茂樹〔文部科學省〕、三木聰〔北海道大學大學院〕、村松伸〔慶應義塾大學環境研究所、東京大學生産技術研究所〕、坂元ひろ子〔慶應義塾大學〕、上田春江〔東京大學〕、高橋宗吾〔東京交際學院〕、森政稔〔全前〕、笠井純一〔倉澤交際學院〕、堀田優子〔全前〕、入江浩司〔全前〕、新田哲夫〔全前〕、柘植洋一〔全前〕、安部聰一郎〔全前〕、竹谷康〔愛媛大學大學院人間社會環境研究科〕、長野遙香〔愛媛大學大學院人間社會環境研究科〕の各位、伊丹延二氏をはじめとするユタ系圖協會 The Genealogical Society of Utah 東京支部圖書館の各位、竝に久保惠卿〔露林會〕及び川澄美佐緒〔露林會〕の各位より格別の御協助・御高配を賜った。擱筆に當り、その旨を記し、上記各位に對して衷心より感謝の意を表したい。

(2012.XII.初稿, 2013.III.改稿)

本稿は、「獨逸租借期青島舊藏書籍上所見「書誌情報」の緊急採録と當該書籍に就ての總合的研究」

〔研究 22320140; 2010-13(平成22-25)年度科學研究費補助金「基盤研究(B)」; 櫻井康孝〕の成果の一部でもある。

■所用略號・引用論著目録

以下の配列は、引用時使用略號のアルファベット順を基本とし、次に刊年の序に従った。その際、日語・漢語論著の場合は、基本として引用略號發音の所謂ヘボン式〔日語〕・漢語拼音方案〔漢語〕に據るローマ字表記を念頭におき、その然るべき箇處に配列した。

- AbBerl.1903-1943.*; 今は *AbBerl.1903.* を例として以下に示しておく：
 

“Berliner Adreßbuch 1903. Unter Benutzung amtlicher Quellen. Mit der Beigabe: Großer Verkehrs-Plan von Berlin und Vororten. Ein befonderer Straßenplan von Berlin befindet sich am Anfange des Adreßbuchs.”, 2. Bände, Druck und Verlag der Berliner Adreßbuch=Gesellschaft m. b. H. August Scherl.
- «AbfdDK=G. 青島官報»*; Adolf Haupt [verantwortlich (-1901.-)]/Kaiserliches Gouvernement Kiautschou [hrsg. von (-1904., 05., 07.-09.-)]: “Amtsblatt für das Deutsche Kiautschou=Gebiet. 青島官報”, 1900.-1909.<sup>+2</sup>, Deutsche Druckerei und Verlagsanstalt [Druck; 1901.]/Missionsdruckerei [Druck; 1904., 05., 07.-09.], Tsingtau.
- AbMgdbf.1893.*; Carl Robert Kiess [Hrsg.]: “Adress- und Geschäfts-Handbuch von Magdeburg für das Jahr 1893”, Neun und vierzigster Jahrgang, Mit einem Plan der Stadt Magdeburg, Carl Robert Kiess, Magdeburg.
- AbSf.1846.*; “Adreßbuch der Stadt Schweinfurt. Mit vorausgeschickter Darstellung der Hauptmonunte ihrer Gefchichte und einer Übersicht der Sehenswürdigkeiten der Stadt. Von Heinrich Christian Beck, Pfarrer in Schweinfurt, korrespondirendem Mitgliede des Hennebergischen Alterthumsforschenden Vereins. / Schweinfurt. 1846.”
- ADB I. LVI. 1875-1912.*; historische Commission bei der Königl. Akademie der Wissenschaften [Hrsg.]: “Allgemeine Deutsche Biographie.”, 1875-1912, I.-LV. [Van der Aa – Nachträge: Zwirner], LVI. [General Register], Duncker & Humblot, Leipzig.
- AdDBhg.1936.*; “Adreßbuch des Deutschen Buchhandels (Gegründer von O.A.Schulz) 1936 Bearbeitet von der Adreßbücher=Redaktion der Gefchäftsstelle des Börfenvereins der Deutschen Buchhändler zu Leipzig Achtundneunzigster Jahrgang Mit Bildnis und Lebensbeschreibung von J.F.Lehmann ■ Leipzig Verlag des Börfenvereins der Deutschen Buchhändler zu Leipzig Deutsches Buchhändlerhaus”
- Baedeker. N.Germany 1910.*; Karl Baedeker: “Northern Germany as far as the Bavarian and Austrian frontiers Hand-book for Travellers”, with 47 Maps and 81 Plans, fifteenth revised edition, Leipzig: Karl Baedeker, publisher, London: T. Fisher Unwin, 1 Adelphi Terrace, W. C., New York: Charles Scribner’s Sons, 153-157 Fifth Ave, 1910.
- Baedeker. Rhein 1864.*: “A HANDBOOK FOR TRAVELLERS ON THE RHINE, FROM HOLLAND TO SWITZERLAND. BY K. BAEDEKER. / With 15 Maps and 13 Plans of towns. SECOND EDITION, REVISED AND AUGMENTED. COBLENZ: KARL BAEDEKER. 1864. LONDON: WILLIAMS & NORGATE. 14 Henrietta Street, Covent Garden. EDINBURGH: WILLIAMS & NORGATE. 20 South Frederick Street. The right of Translation is reserved.”
- BAotNC 1936.*; “BRITISH AUTHORS of the Nineteenth Century Edited by STANLEY J. KUNITZ Associate Editor HOWARD HAYCRAFT COMPLETE IN ONE VOLUME WITH 1000 BIOGRAPHIES AND 650 PORTRAITS ■ NEW YORK THE H.W.WILSON COMPANY NINETEEN HUNDRED THIRTY-SIX”, Copyright 1936 by The H.W.Wilson Company.
- Baur 2005.*; “Georg Baur China um 1900 Aufzeichnungen eines Krupp-Directors Herausgegeben und kommentiert von Elisabeth Kaske böhlau”, 2005, Köln. [電網頁 «GBP» にて部分閲覽 (2013.III.3.); 題扉未見, 書名は表紙に據る]
- Behme & Krieger IV. 1910.*; “Guide to Tsingtau and its Surroundings by Dr. F. Behme and Dr. M. Krieger. / IV. Edition with 9 Maps, a plan of the town and 86 Illustrations. Copyright. – Right of Translation reserved. / Wolfenbüttel Published by H. Wessel, at Heckner’s Press. 1910.”
- BKKL 1911.*; “Brockhaus’ Kleines Konversations-Lexikon. / Fünfte, vollständig neubearbeitete Auflage. In zwei Bänden. / Erfter Band. A-K. [Mit 1000 Textabbildungen, 63 Bildertafeln, darunter 15 bunte, 221 Karten und Nebenkarten, sowie 34 Textbeilagen.], / Zweiter Band. L-Z. [Mit 1000 Textabbildungen, 65 Bildertafeln, darunter 10 bunte, 210 Karten und Nebenkarten, sowie 27 Textbeilagen.], Leipzig: F. A. Brockhaus. / 1911.”
- BK-L. XIV. 1901-1904.*; “Brockhaus’ Konversations-Lexikon”, vierzehnte vollständig neu-bearbeitete Auflage, neue Revidierte Jubiläums-Ausgabe, 1.-17. (Supplement), F. A. Brockhaus, 1901. [1.-3., 5.], 1902. [6.-11.], 1903. [4., 12.-16.], 1904. [17.:

Supplementl, Leipzig, Berlin und Wien.

- Briggs 1998.; Ward W. Briggs Jr.[ed.]: “Soldier and Scholar: Basil Lanneau Gildersleeve and the Civil War”, 1998., University of Virginia Press.” [電網頁«GBP»にて部分閲覧(2013.I.19.)]
- Buchloh & Rix 1976.; P.C.Buchloh and W.T.Rix[ed.]: “American Colony of Göttingen: Historical and Other Data Collected between the Years 1855 and 1888.”, Göttingen, 1976. [電網頁«GBP»にて部分閲覧(2013.I.19.)]
- Bückendorf 1997.; Jutta Bückendorf: “„Schwarz-weiss-rot über Ostafrika!“: deutsche Kolonialpläne und afrikanische Realität”, *Europa - Übersee*, Bd. 5, Münster 1997, LIT Verlag.
- BVdKB 1911.; “Bücher-Verzeichnis der Kiautschou-Bibliothek August 1911.”, Tsingtau 1911., Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt, Walther Schmidt, Tsingtau., A5版, 全197頁.
- BVdKB 1920.; Paul Doenitz編・青島守備軍參謀部訂: “Bücher-Verzeichnis der Kiautschou-Bibliothek August 1911.”, 1920, 青島<sup>2</sup>, A5版, 全197頁.
- Census Charleston 1861.: “CENSUS OF THE CITY OF CHARLESTON, SOUTH CAROLINA, For the Year 1861. ILLUSTRATED BY STATISTICAL TABLES. PREPARED UNDER THE AUTHORITY OF THE CITY COUNCIL BY FREDERICK A. FORD. / CHARLESTON: STEAM-POWER PRESSES OF EVANS & COGSWELL, No. 5 Broad and 109 East Bay Street. 1861.”
- DAW 德華彙報; Corbach[Hrsg.(1900.-1903.)] / Victor Roehr[Hrsg. u. verantwortl. Redact.(-1904.-)]: “Deutsch-Asiatische Warte[:] Wochenblatt des Deutschen Kiautschou-Gebiets 德華彙報”, Deutsch-Chinesische Druckerei und Verlagsanstalt, Tsingtau.<sup>152</sup>
- DBA-NF.; Willi Gorzny [Hrsg. v.]: “Deutsches biographisches Archiv: neue Folge”, 1457 Mikrofiches, XIII S.[Booklet], 1989.-1993., K.G.Saur.”
- DBJÜD.1917-1920.; Verband der deutschen Akademien[hersg. v.]: “Deutsches Biographisches Jahrbuch. Überleitungs-Bd.II[:]1917-1920.”, 1926.<sup>2</sup>, Deutsche Verlags-Anstalt, Stuttgart. [原本未見; DBA, DBA-NF所收]
- 電網頁«BhGr»; “Buchhändlerische Geschäfts Rundschreiben”  
[<http://bermudix.ddb.de/dbsm/cgi-bin/gr.pl> (2013.I.3.複印)]
- 電網頁«DepatisNet»; “Deutsches Patent- und Markenamt Net”  
[<http://depatinet.dpma.de/DepatisNet/depatinet/> (2012.XII.30.複印)]
- 電網頁«DK-LD.1920.»; Heinrich Schnee.[Hrsg. v.] “Deutsches Kolonial Lexikon.”, Leipzig: Quelle & Meyer 1920., 3 Bde.” [http://www.ub.bildarchiv-dkg.uni-frankfurt.de/Bildprojekt/Lexikon/lexikon.htm(2013.I.04.複印)]
- 電網頁«FAG»; “FIND A GRAVE”, Find A Grave, Inc., Salt Lake City.[本稿所用Magnolia Cemetery, St. Johns Lutheran Church Cemetery(孰れもCharleston, SC.)の寫眞は“Added by: Saratoga”と由][<http://www.findagrave.com> (2013.I.19.複印)].
- 電網頁«FOLD3»; “FOLD3” [digital images of records in the US National Archives; <http://www.fold3.com/> (2013.III.9.閲覧)]
- 電網頁«Franklin Lodge»; “FRANKLIN LODGE NO. 96 Ancient Free Masons Est. 1860 1285 ORANGE GROVE RD. CHARLESTON, SC 29407”:  
[<http://franklin96afm.org/index/history/> (<http://webcache.googleusercontent.com/search?>にて2013.I.19.複印)]
- 電網頁«FzBJF2003.»; Thorsten Altheide [Vorw.]: “Findbuch zum Bestand Juristische Fakultät”, 1 Universitätsarchiv Göttingen, Göttingen 2003. [www.user.gwdg.de/~uniarch/pdf/jurfak.pdf. (2013.I.19.複印)]
- 電網頁«GBP»; “Google Books Preview” [http://books.google.co.jp/books?]

<sup>152</sup> “mit Beilage „Die Welt des Ostens””(D-AW 德華彙報 6. J. Nr. 53. 1904. XII. 31., S. 7.). 又, “Schluss der Redaktion und Inseratenannahme: Freitagmorgens 10 Uhr.”(ibid.), “Aus der Kolonie. .... Ein Jubiläum. Heute vor zehn Jahren, am 21. November 1898, ist zum ersten mal eine deutsche Zeitung in Tsingtau herausgegeben worden. Es war die erste Nummer der „Deutsch-Asiatischen Warte“ die als Wochenblatt bis zum 31. Dezember 1904 bestand. Am 1. November 1904 traten die „Tsingtauer Neuesten Nachrichten“ hervor, und seit dem 10. Oktober 1908 erscheint hier die „Kiautschou-Post””(KP 山東彙報 1. 7. 1908. XI. 21., S. 139.)の如く, 日刊紙«TNN 青島新報»の發刊により停刊.

- 電網頁«PHILASEARCH»: “PHILASEARCH”  
[<http://www.philasearch.com> (<http://webcache.googleusercontent.com/search?>にて2013.I.12.閲覧)]
- 電網頁«Schmidt2002.a»; Hans-Joachim Schmidt: “Tsingtau und Japan 1914 bis 1920 Historisch-biographisches Projekt: Kurzbiographien”  
[<http://www.tsingtau.info/listen/gesamt.htm> (2013.I.19.閲覧)]
- 電網頁«TPA»; “THE POSTCARD ALBUM POSTCARD PRINTER & PUBLISHER RESEARCH”:  
[[http://www.tpa-project.info/html/body\\_o\\_g\\_zehrfeld.html](http://www.tpa-project.info/html/body_o_g_zehrfeld.html) (2013.I.03.閲覧)]
- 電網頁«Woodard 1940.»; “Tombstone Records Of Magnolia Cemetery Documented by Woodard family dated 1940 BOOK #1 Transcribed by T.W.Provost Contributed to site\_04 August 1999”  
[<http://www.oocities.org/heartland/lake/3577/charlestonmagnoliacemrec.htm> (2013.I.19.閲覧)]
- 電網頁«Württembergisches Auktionshaus»: 電網頁«PHILASEARCH»所收
- Directory 1902.*; “THE DIRECTORY & CHRONICLE FOR CHINA, JAPAN, COREA, INDO-CHINA, STRAITS SETTLEMENTS, MALAY STATES, SIAM, NETHERLANDS INDIA, BORNEO, THE PHILIPPINES, &c. WITH WHICH ARE INCORPORATED “THE CHINA DIRECTORY” AND “THE HONGKONG DIRECTORY AND HONG LIST FOR THE FAR EAST” FOR THE YEAR 1902 /FORTIETH YEAR OF PUBLICATION/ HONGKONG THE “HONGKONG DAILY PRESS” OFFICE, 14, DES VŒUX ROAD. LONDON: “HONGKONG DAILY PRESS” OFFICE, 131, FLEET STREET, E.C. MDCCCCII”
- Directory 1908.*; “THE DIRECTORY & CHRONICLE FOR CHINA, JAPAN, COREA, INDO-CHINA, STRAITS SETTLEMENTS, MALAY STATES, SIAM, NETHERLANDS INDIA, BORNEO, THE PHILIPPINES, &c. WITH WHICH ARE INCORPORATED “THE CHINA DIRECTORY” AND “THE HONGKONG DIRECTORY AND HONG LIST FOR THE FAR EAST” FOR THE YEAR 1908 /FORTY-SIXTH YEAR OF PUBLICATION/ THE HONGKONG DAILY PRESS OFFICE DES VŒUX ROAD, HONGKONG, AND 131, FLEET STREET, LONDON, E.C. MDCCCXVIII / (Price Thirty Shillings Net)”
- Directory 1910.*; “THE DIRECTORY & CHRONICLE FOR CHINA, JAPAN, COREA, INDO-CHINA, STRAITS SETTLEMENTS, MALAY STATES, SIAM, NETHERLANDS INDIA, BORNEO, THE PHILIPPINES, &c. WITH WHICH ARE INCORPORATED “THE CHINA DIRECTORY” AND “THE HONGKONG DIRECTORY AND HONG LIST FOR THE FAR EAST” FOR THE YEAR 1910 /FORTY-EIGHTH YEAR OF PUBLICATION/ THE HONGKONG DAILY PRESS OFFICE DES VŒUX ROAD, HONGKONG, AND 131, FLEET STREET, LONDON, E.C. MDCCCXX / (Price Thirty Shillings Net)”
- DJP日獨郵報*; Dr. Mischke [Herausgeb. u. verantwortl. Redakteur]. “Deutsche Japan=Post週刊日獨郵報 Wochenzeitung der Deutschen in Japan.”, 85-c, Yamashita-cho, Yokohama [Redaktion und Expedition].
- DK-H.1906.*; “Deutsches Kolonial-Handbuch ■ Nach amtlichen Quellen bearbeitet von Professor Dr. Rudolf Fitzner Ergänzungsband 1906 /BERLIN HERMANN PAETEL”
- DK-H.1907.*; “Deutsches Kolonial-Handbuch ■ Nach amtlichen Quellen bearbeitet von Professor Dr. Rudolf Fitzner 7. Ausgabe 1907 /BERLIN HERMANN PAETEL”
- DK-H.1911.*; “Deutsches Kolonial-Handbuch ■ Nach amtlichen Quellen bearbeitet Elfte Ausgabe 1911 /Berlin. HERMANN PAETEL VERLAG G.m.b.H.”
- DK-H.1913.*; “Deutsches Kolonial-Handbuch ■ Nach amtlichen Quellen bearbeitet Dreizehnte Ausgabe /Berlin. HERMANN PAETEL VERLAG G.m.b.H.”
- DK-L 1920.*, “Deutsches Kolonial-Lexikon / hrsg. von Heinrich Schnee. – Leipzig: Quelle & Meyer 1920. – 3 Bde.”  
[原本未見; 本稿ではその電網頁«DK-L 1920»を使用; 書誌情報は当該電網頁に據る]
- DL-LIII.1988, Bd. 11.*; HEINZ RUPP(MITTELALTER) UND CARL LUDWIG LANG(NEUZEIT): “DEUTSCHES LITERATUR-LEXIKON BIOGRAPHISCH-BIBLIOGRAPHISCHES HANDBUCH BEGRÜNDET VON WILHELM KOSCH”, DRITTE, VÖLLIG NEU BEARBEITETE AUFLAGE, ELFTER BAND: NAAFF-PIXNER, FRANCKE VERLAG, BERN UND STUTTGART, ©1988.
- EA 1947.*; A.H.McDannald, B.L.led.i.chief: “THE ENCYCLOPEDIA AMERICANA”, 30 vols., 1947 edition, ©AMERICANA CORPORATION, New York • Chicago, [printed & bound] AMERICAN BOOK-STRATFORD PRESS, INC., New York, U.S.A.
- Europa im Porträt 2005.*; Cécile Lowenthal-Hensel, Sigrid Strachwitz (Gräfin von), Wilhelm Hensel: “Europa im Porträt: Zeichnungen von Wilhelm Hensel 1794-1861”, Gebr. Mann Verlag, 2005.

- FEDERAL REPORTER 1892.; “National Reporter System. United States Series. / THE FEDERAL REPORTER. VOLUME 48. / CASES ARGUED AND DETERMINED IN THE CIRCUIT COURTS OF APPEALS AND CIRCUIT AND DISTRICT COURTS OF THE UNITED STATES. PERMANENT EDITION. / DECEMBER, 1891-MARCH, 1892/ / ST. PAUL: WEST PUBLISHING CO. 1892.”
  - GBXIV.1928.-1935.; “Der Große Brockhaus[:]Handbuch des Wissens in zwanzig Bänden”, fünfzehnte, völlig neubearbeitete Auflage von Brockhaus’ Konversations-Lexikon, F. A. Brockhaus, 1932.[1.], 1929.[2.-4.], 1930.[5.-7.], 1931.[8.-10.], 1932.[11.-13.], 1933.[14.-16.], 1934.[17.-19.], 1935.[20.-21. (Ergänzungsband)], Leipzig.
  - GV 1700-1910.; Peter Geils u. Willi Gorzny [bearb. unter d. Lfg.v.]: “Gesamtverzeichnis des deutschsprachigen Schrifttums (GV) 1700–1910”, Bd. 1-160, 1979-1987, München, New York, London, Paris, K.G.Saur.
  - GvB 1889/90.; “Gefellchaft von Berlin. Hand- und Adreßbuch für die Gefellchaft von Berlin, Charlottenburg und Potsdam. 1889/90.”, I. Jahrgang., Adolph Hein, 1889., Berlin.
  - Hildebrandt 1932.; Alfred Hildebrandt: “Die Pressepolitik der hannoverfchen Regierung vom Beginn der Reaktionszeit bis zum Ende des Königreichs Hannover.”, 1932, Rasmeyer, Nienburg.
  - HotELSoSC1824-1924.; “HISTORY of the Evangelical Lutheran Synod of South Carolina 1824-1924 ■ Prepared by a Committee of the Synod Rev.S.T.HALLMAN,D.D., Editor Published by Authority of the Synod Printed for the Synod Press of Farrell Printing Company, Inc. Columbia, South Carolina”, 1924.V.19.[Foreword].
  - Huguenin 1912.; “Geschichte des Ill. See-Bataillons. Bearbeitet von C. Huguenin, Oberleutnant im Ill. See-Bataillon, Tsingtau., / Mit 63 Abbildungen nach Photographien, einer Übersichtskarte von China und 8 Karten-Skizzen. / Tsingtau 1912. Druck und Verlag von Adolf Haupt.”
  - JdKGSzTLü.1903-1904.; “Jahresbericht der Kaiserlichen Gouvernements-Schule zu Tsingtau über das Schuljahr 1903-04*i2*. Jahrg. 07-08 fehlt / Tsingtau. Druck der Deutsch-Chinesischen Druckerei und Verlagsanstalt.”
  - 官報 3066.1922[大正11].X.19.[木]; “官報”第三〇六六號, 大正十一年十月十九日, 印刷局[東京].
  - 官報 987.1930[昭和5].IV.17.[木]; “官報”第九百八十七號, 昭和五年四月十七日, 内閣印刷局[東京].
  - 金大文論集史・地・考27,28.2007., 2008.; “金澤大學文學部論集: 史學・地理學・考古學篇”, 第27, 第28號, 2007, 2008年, 金澤大學文學部.
  - 金大歴史論集史・考1.-4.2009.-2012.; “金澤大學歴史言語文化學系論集: 史學・考古學篇”, 第1-第4號, 2009-2012年, 金澤大學歴史言語文化學系.
  - 膠圖目録1922.; 青島守備軍參謀部: “膠州圖書館藏書目錄 補遺”, 1922[大正11]年以前, 全64頁, 油印本.
  - 毎日; “毎日新聞”[東京日日新聞・大阪毎日新聞を含む]. 又, その訃報欄は【戦前編】新聞に見る人物大事典 1994. としても再録[本稿は此に據る].
  - Mehrländer 2011.; “The Germans of Charleston, Richmond, and New Orleans during the Civil War period, 1850-1870: a study and research compendium”, 2011, Walter de Gruyter GmbH & Co. KG, Berlin/New York.
- [電網頁«GBP»にて部分閲覧(2012.XII.29.)]
- MGK=LVI.1904.-1909.; “Meyers Großes Konversations-Lexikon. Ein Nachschlagewerk des allgemeinen Wissens.”, Sechste, gänzlich neubearbeitete und vermehrte Auflage.”, Bde. 1.-21.[Ergänzungen und Nachträge], Leipzig und Wien. Bibliographisches Institut. 1904[1.-6.], 1905[7.-12.], 1906[13.-15.], 1908[16.-20.], 1909[21.].
  - MinervaXIVf.1904-1905.; “Minerva. JAHRBUCH DER GELEHRTEN WELT. HERAUSGEGEBEN von Dr. K.TRÜBNER. / VIERZEHNTER JAHRGANG. 1904-1905. MIT DEM BILDNIS VON PROFESSOR PIETRO BLASERNA, PRÄSIDENTEN DER R. ACCADEMIA DEI LINGEI IN ROM. / STRASSBURG. VERLAG VON KARL J.TRÜBNER. 1905.”
  - MinervaXXII f.1912-1913.; “Minerva. JAHRBUCH DER GELEHRTEN WELT. BEGRÜNDET von Dr. R.KUKULA UND DR. TRÜBNER. / ZWEIUNDZWANZIGSTER JAHRGANG. 1912-1913. MIT DEM BILDNIS VON PROFESSOR DR. HENRI PIRENNE IN GENT. / STRASSBURG. VERLAG VON KARL J.TRÜBNER. 1913.”
  - MinervaHdGW<sub>L</sub>1911.; “Minerva. HANDBUCH DER GELEHRTEN WELT. BEARBEITET VON Dr. G.LÜDTKE UND J. BEUGEL. / ERSTER BAND: DIE UNIVERSITÄTEN UND HOCHSCHULEN USW., IHRE GESCHICHTE UND ORGANIZATION. MIT DEM BILDNIS VON PROFESSOR DR. EDUARD SUESS, PRÄSIDENTEN DER KAISERL. AKADEMIE DER WISSENSCHAFTEN IN WIEN. / STRASSBURG. VERLAG VON KARL J.

- TRÜBNER. 1911.”
- ML<sub>VII</sub>1924.-1935.; “Meyers Lexikon.”, Siebente Auflage In Vollständig neuer Bearbeitung, Bde. 1.-15. u. 2 Ergänzung, 1924(1.), 1925(2.-3.), 1926(4.-5.), 1927(6.-7.), 1928(8.-9.), 1929(10.-11.), 1930(12.), 1931(13.), 1933(14.-15., Atlas-Ergänzungsband), \*1935(Ergänz.: Orts- und Verkehrslexikon des Deutschen Reiches). Bibliographisches Institut, Leipzig.
- MnK=L<sub>II</sub>1865-1867.; “Neues Konversations-Lexikon, ein Wörterbuch des allgemeinen Wissens. / Unter der Redaktion von H. Krause herausgegeben von Hermann J. Meyer. / Zweite, gänzlich umgearbeitete Auflage mit geographischen Karten, wissenschaftlichen und technischen Illustrationen. / ... / Hildburghausen. Druck und Verlag vom Bibliographischen Institut. 186□.”<sup>153</sup>, 1865-1867.
- 持井 2009.; 持井康孝編: “「青島函獲書籍」の復元と清末民國初における獨逸の對中國文化接觸に關する比較研究”, 科學研究費補助金研究成果報告書, 2009年4月.
- 持井・古市・Scherrmann 2007.; 持井康孝・古市大輔・Sylke Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: I’, 金大文論集史・考地 27.2007., 1-160頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2008.; 持井康孝・古市大輔・Sylke Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: I(續)’, 金大文論集史・考地 28.2008., 21-76頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2009.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: II, III’, 金大文論集史・考地 1.2009., 1-104頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2009a.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann(編): ‘獨逸租借期青島舊藏書籍在日現藏概況・豫備調査簡報’, 持井2009., 15-554頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2010.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄補遺: I’, 金大文論集史・考地 2.2010., 1-100頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2011.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘北海道帝國大學宛寄贈「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報’, 金大文論集史・考地 3.2011., 1-150頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2012.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘東京帝國大學附屬圖書館受入「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報’, 金大文論集史・考地 4.2012., 59-140頁.
- 森 2004.; 森 孝明: ‘愛媛における日獨關係史「青島守備軍司令部」寄贈ドイツ圖書と舊制松山高等學校(前), 愛媛大學法文學部論集 人文學科編 第17號, 2004, 1-24頁
- 森 2005.; 森 孝明: ‘愛媛における日獨關係史「青島守備軍司令部」寄贈ドイツ圖書と舊制松山高等學校(後), 愛媛大學法文學部論集 人文學科編 第18號, 2005, 1-23頁
- NCCoN 1954.; Clarence L. Barnhart [ed.]: “The New Century Cyclopedia of Names”, Vols. I-III (I: A-Emin Pasha; II: Em’ly-Nakuru; III: Nala-Zyryanians & Appendices), 1954, Appleton-Century-Crofts, Inc., New York.
- NUCPre1956Impr.1974.; The American Library Association etc.[comp. & ed.]: “The National Union Catalog Pre-1956 Imprints”, Vol. 341, 1974, Mansell Information, London.
- O’Brien 2004.; Michael O’Brien: “Conjectures of Order Intellectual Life and the American South, 1810- 1860”, Volume I, The University of North Carolina Press, Chapel Hill and London, ©2004.
- [電網頁「GBP」にて部分閲覧(2013.I.19.)]
- ORoB 1862.; “OFFICIAL REPORTS OF BATTLES. / PUBLISHED BY ORDER OF CONGRESS./ RICHMOND, VA.: ENQUIRER BOOK AND JOB PRESS. 1862.” [電網頁「GBP」にて部分閲覧(2013.I.19.)]
- 歐受大日記 1919(大正 8).XII.; 陸軍省[所綴]: “大正八年十二月歐受大日記 陸軍省”, 防衛省防衛研究所史料閲覧室所藏, 陸軍省/歐受大日記/T8-12/41.
- Pantheon 1914.; “Pantheon[:] Adressbuch der Kunst- und Antiquitäten-Sammler und-Händler, Bibliotheken, Archive, Museen, Kunst-, Altertums- und Geschichtsvereine, Bücherliebhaber, Numismatiker[:] Ein Handbuch für das Sammelwesen der ganzen Welt”, Paul Neff Verlag (Max Schreiber), 1914, Eszlingen a. N.

<sup>153</sup> “Meyer’s neues Konversations-Lexikon, zweite Auflage. / ....”(初編)

- 「Rang=Liste 1902.」; 「Rangliste der Königlich Preußischen Armee und des XIII.(Königlich Württembergischen) Armeekorps für 1902. Mit den Dienstalterslisten der Generale und der Staboffiziere und einem Anhang enthaltend das Reichsmilitärgericht, die Ostasiatische Befatzungs-Brigade, die Marine-Infanterie, die Kaiserlichen Schutztruppen und die Gendarmerie-Brigade in Elß-Lothringen. / Nach dem Stande vom 1. Juni 1902. / Auf Befehl Seiner Majestät des Kaisers und Königs./ Redaktion: Kriegsministerium, Geheime Kriegs-Kanzlei. / Berlin Ernst Siegfried Mittler und Sohn Königliche Hofbuchhandlung Kochstraße 68-71.」
- Riesener 1996.; Dirk Riesener: “Polizei und politischstädtische Kultur im 19. Jahrhundert: Die Polizeidirektion Hannover und die politische Öffentlichkeit im Königreich Hannover”, *Veröffentlichungen der Historischen Kommission für Niedersachsen und Bremen* (hrsg. v. Historische Kommission für Niedersachsen und Bremen e. V.) XXXV., *Quellen und Untersuchungen zur allgemeinen Geschichte Niedersachsens in der Neuzeit*, Bd. 15., 1996, Hahnsche Buchhandlung. [電網頁「GBP」にて部分閲覧(2013.I.19.); 題原不詳故, 書名は各種書目を総合]
- Ritter<sup>III</sup>, 1895.; “Ritters geographisch-statistisches Lexikon über die Erdteile, Länder, Meere, Buchten, Häfen, Seen, Flüsse, Inseln, Gebirge, Staaten, Städte, Flecken, Dörfer, Weiler, Bäder, Bergwerke, Kanäle etc. Ein Nachschlagewerk über jeden geographischen Namen der Erde von irgendwelcher Bedeutung für den Weltverkehr. Achte, vollständig umgearbeitete, vermehrte und verbesserte Auflage. Unter der Redaktion von Johs. Penzler. / ... / Leipzig Verlag von Otto Wigand. 1895.”, 2 Bde., \*Bd. I.: A-K., \*Bd. II.: L-Z.
- <sup>圖書</sup>通牒 1922.VII.31.; 引田乾作: ‘<sup>圖書</sup>函獲書籍分配ニ關スル件 通牒’, <大正八年以降函獲書籍>所收.
- <sup>圖書</sup>目録 1922.; “<sup>圖書</sup>函獲書籍目録訂正表(<sup>圖書</sup>寫目録及歐文目録)”, 1922[大正 11]年7月以前, 全20頁, 油印本.
- <sup>圖書</sup> 1920.II.; 青島守備軍陸軍參謀部[編]: “<sup>圖書</sup>函獲書籍及圖面目録”, 1920[大正9]年2月, 全1012頁, 油印本.
- <sup>圖書</sup> 1920.III.; 青島守備軍參謀部: “大正九年三月函獲書籍追加目録”, 1920[大正9]年3月, 全64頁, 油印本.
- 【戰前編】新聞に見る人物大事典 1994.; 相川仁童[發行者]: “【戰前編】新聞に見る人物大事典”, 全5卷[1.あ-お, 2.か-こ, 3.さ-た, 4.ち-ふ, 5.へ-わ], 1994[平成 6]年5月, 發祥大空社[東京].
- <sup>職員</sup>錄 1918[大正7].; 印刷局[編纂]: “<sup>職員</sup>錄大正七年五月一日現在”, [印刷書]印刷局[東京].
- <sup>職員</sup>錄 1919[大正8].; 印刷局[編纂]: “<sup>職員</sup>錄大正八年五月一日現在”, [印刷書]印刷局[東京].
- <sup>職員</sup>錄 1920[大正9].; 印刷局[編纂]: “<sup>職員</sup>錄大正九年七月一日現在”, 1921[大正 10]年2月, [印刷書]印刷局[東京].
- <sup>職員</sup>錄 1921[大正10].; 印刷局[編纂]: “<sup>職員</sup>錄大正十年七月一日現在”, [印刷書]印刷局[東京].
- <sup>職員</sup>錄 1922[大正11].; 印刷局[編纂]: “<sup>職員</sup>錄大正十一年七月一日現在”, 1922[大正 11]年11月, [印刷書]印刷局[東京].
- <sup>昭和五年史</sup> 1931.; 年史刊行會編輯部[覆奪譽(發祥與治)]: “<sup>昭和五年史</sup>”, 1931[昭和 6]年2月, 年史刊行會[東京].
- <sup>SN.V.Jp.Nr.42.1911.X.20.</sup>; “Shanghaier Nachrichten Beilage zur Zeitschrift Der Ostasiatische Lloyd”, V. Jahrgang, Nummer 42., Shanghai, den 20ten Oktober 1911.
- <大正八年以降函獲書籍>; 陸軍省[所藏]: “大正八年以降函獲書籍ニ關スル件”, 防衛省防衛研究所所藏, 陸軍省/日獨戰役/T8-1/66.
- 『大正人名辭典』II.; “大衆人事錄”, 第二版[昭和三年版], 1989[平成 1]年2月, 高野義夫[發行者], (株)日本圖書センター[東京].
- <sup>大衆人事錄</sup> II. 1927.; 猪野三郎[覆奪譽]: “大衆人事錄”, 第二版[昭和三年版], 1927[昭和 2]年10月, 帝國秘密探偵社・帝國人事通信社. 又, 『大正人名辭典』II.として再版.
- <圖書分配表(函獲書籍及圖面目録ノ分)>; 陸軍省[所藏]: “大正八年以降函獲書籍ニ關スル件”, 防衛省防衛研究所所藏, 陸軍省/日獨戰役/T8-1/66.
- <sup>圖書</sup>分類表 1922.; <sup>圖書</sup>通牒 1922.VII.31.別紙.
- Weß 2004.; Mechthild Weß: “Von Göttingen nach Valdivia Die Chileauswanderung Göttinger Handwerker im 19. Jahrhundert”, *Internationale Hochschulschriften*, Bd. 436, 2004, Waxmann, Münster, New York, München, Berlin. [Original: Phil. Diss., Göttingen; 電網頁「GBP」にて部分閲覧(2013.I.19.)]
- <sup>Wi's?u. 1908.</sup>; “Wer ist's? Unsere Zeitgenossen Zeitgenossenlexikon enthaltend Biographien nebst Bibliographien. Angaben über Herkunft, Familie, Lebenslauf, Werke, Lieblingsbeschäftigungen, Parteiangehörigkeit, Mitgliedschaft bei Gesellschaften, Adresse. Andere Mitteilungen von allgemeinem Interesse Zusammengestellt und herausgegeben von Hermann A.L.



Degener III. Ausgabe Vollkommen neu bearbeitet und wesentlich erweitert / Leipzig Verlag von H.A.Ludwig Degener 1908”

- *Who's Who* 1922.; “Unsere Zeitgenossen / Wer ist's? Biographien von rund 20 000 lebenden Zeitgenossen. Angaben über Herkunft, Familie, Lebenslauf, Veröffentlichungen und Werke, Lieblingsbeschäftigung, Parteiangehörigkeit, Mitgliedschaft bei Gesellschaften, Adresse. Andere Mitteilungen von allgemeinem Interesse Begründet, herausgegeben und unter Mitwirkung von R. Adé † redigiert von Herrmann A. L. Degener VIII. Ausgabe Vollkommen neu bearbeitet und bedeutend erweitert / Leipzig Verlag von H.A.Ludwig Degener 1922”
- *Who's Who* 1935.; “Degeners Wer ist's? Eine Sammlung von rund 18 000 Biographien mit Angaben über Herkunft, Familie, Lebenslauf, Veröffentlichungen und Werke, Lieblingsbeschäftigung, Mitgliedschaft bei Gesellschaften, Anschrift und anderen Mitteilungen von allgemeinem Interesse Auflösung von ca. 5000 Pseudonymen Begründet und herausgegeben von HERRMANN A.L.DEGENER X. Ausgabe Vollkommen neu bearbeitet und bedeutend erweitert 1935 / Verlag Herrmann Degener Berlin”
- Woodard 1940.: 電網頁«Woodard 1940.»を請参照.

## ● 凡例

1. 凡例は、“**松山高等學校受入**〈**獨逸租借期青島所藏書籍**〉略報” (後掲74-142頁)用の凡例である。
2. 所用略號に就ては、前掲“**序**” (前掲1-66頁)、“**所用略號・引用論著目録**” (全80-81頁)を請参照。
3. 収録書冊の配列は、松山高等學校に於る受入番號順とした。
4. 箇々の書籍に就ては、その然る可き内容を如下の順に記載した。
  - ◆ 青島守備軍所編接收書目 (〈BVdKB 1920.→〉, 〈**圖書** 1920.II.〉, 〈**圖書** 1920.III.〉, 〈**膠州** **圖書** 1922.→〉)
  - ◆ 松山高等學校寄贈書籍受入原簿 (②〈**松山高等學校** **寄贈書籍** **受入原簿** 1930.→〉)
  - 書籍原題名
    - \*1. 松山高等學校寄贈書籍受入原簿に就ては、その表示を**松山高等學校寄贈書籍** 1922.の如く改變した。當該書籍は全て洋書故、“**送**”字を外し、その實際の受入年を明示した。
    - \*2. 書籍原題名に就ては、基本として題扉での表示に基づいた。
5. 〈BVdKB 1920.→〉, 〈**圖書** 1920.II.〉, 〈**圖書** 1920.III.〉, 〈**膠州** **圖書** 1922.→〉, ②〈**松山高等學校** **寄贈書籍** **受入原簿** 1930.→〉の活字化に際しては、如下の諸項を原則とした。
  - 〈BVdKB 1920.→〉は、北海帝大宛寄贈冊本を底本とし、これと異なる點に就ては、脚註に記した。
  - 原本が活字印刷 (〈BVdKB 1920.→〉) の場合は、下記の如く處理した。
    - \* 全角文字 (漢字)・記號: フォント 古典明朝體 ○ 半角文字 (漢字)・記號: フォント Arial Narrow
  - 原本が油印 (〈**圖書** 1920.II.〉, 〈**圖書** 1920.III.〉, 〈**膠州** **圖書** 1922.→〉) の場合は、下記の如く處理した。
    - \* 全角文字 (漢字)・記號: フォント 古典明朝體 (縮80%) ○ 半角文字 (漢字)・記號: フォント Century Gothic (縮80%)
6. 手書文字の活字化に際しては、如下の諸項を原則とした。
  - 洋筆による手書の場合は、下記の如く處理した。
    - \* 全角文字 (漢字)・記號: フォント 古典明朝體 (斜字體)
    - \* 半角文字 (漢字)・記號: フォント Times New Roman (斜字體)
7. 〈BVdKB 1920.→〉, 及び②〈**松山高等學校** **寄贈書籍** **受入原簿** 1930.→〉に就ては、基本として校正を行わず、敢て原文の儘とした。

◎松山高等學校受入「獨逸租借期青島所藏書籍」略報

- ◆“號九二四著譯ラング著因果問題 第一編 因果・沿革 羣一九〇五註□”舊書1920.II., は13頁  
 “登錄年月 登錄 寄贈 Headquarters 著者譯者 出版 部数 / 部門 松山高附  
 昭和11年 9月8日 番號 377 寄贈 者名 of Tsingtao. 又ハ編者 Lange, A 名 Das Kausalproblem. 年月 1904 冊 1 號 220 冊 1 號 134 登錄號簿 1922., 7頁左  
 ○“未搜到”
- ◆“號四三四著譯プレツツ著佛語初歩 羣一九〇二註□”舊書1920.III., 45頁  
 “登錄年月 登錄 寄贈 Headquarters 著者譯者 出版 部数 / 部門 松山高附  
 昭和11年 // 9月8日 番號 378 寄贈 者名 of Tsingtao. 又ハ編者 Ploetz, G 名 Französische Elementarbuch. 年月 1902 冊 1 號 440 冊 1 號 30 登錄號簿 1922., 7頁左  
 ○“PLÖTZ-KARES KURZER LEHRGANG DER FRANZÖSISCHEN SPRACHE. / ELEMENTARBUCH. Verfasst von Dr. GUSTAV PLÖTZ. / AUSGABE B. FÜR GYMNASIEN UND REALGYMNASIEN. / SECHSTE AUFLAGE. / LADENPREIS UNGEBUNDEN: 1 MARK 70 PF. ■ BERLIN 1902. VERLAG VON F.A. HERBIG. / Die Herausgabe einer Übersetzung der Übungen ist nicht gestattet.”〔天部 或<sup>27</sup> は紫色?〕
- ◆“號四二六著譯ベツクマン著土耳其に於ける一夫多妻 羣一九〇五註□”舊書1920.III., 44頁  
 “登錄年月 登錄 寄贈 Headquarters 著者譯者 出版 部数 / 部門 松山高附  
 昭和11年 // 9月8日 番號 379 寄贈 者名 of Tsingtao. 又ハ編者 Beckmann, 名 Die Vielehe in der Türkei. 年月 1905 冊 1 號 120 冊 1 號 37 登錄號簿 1922., 7頁左  
 ○“Die Straftat eines Deutschen im Konsulargerichtsbezirke und den Schutzgebieten insbesondere Die Vielehe in der Türkei. / Inaugural-Dissertation zur Erlangung der Doktorwürde der hohen juristischen Fakultät der Friedrich-Wilhelms-Universität zu Berlin. von Beckmann Gerichtsassessor. Mit den angehängten Thefen verteidigt am 9. Juni 1905. Opponenten: Referendar Otto Gierke Referendar Marx cand.jur.Hellwig. Berlin 1905. Buchdruckerei Gustav Schenck Nachfl., P. M. Weber, Berlin SW. 13.”<sup>28</sup>
- ◆“號四九著譯ハインリヒ チムマー著ローマ文學及言語學 羣一九〇九註□”舊書1920.II., は19頁  
 “登錄年月 登錄 寄贈 Headquarters 著者譯者 出版 部数 / 部門 松山高附  
 昭和11年 // 9月8日 番號 380 寄贈 者名 of Tsingtao. 又ハ編者 Zimmer, 名 Die Romanischen Literaturen u Sprachen. 年月 1905 冊 1 號 540 冊 1 號 30 登錄號簿 1922., 7頁左  
 ○“DIE ROMANISCHEN LITERATUREN UND SPRACHEN MIT EINSCHLUSS DES KELTSCHEN VON HEINRICH ZIMMER • KUNO MEYER LUDWIG CHRISTIAN STERN • HEINRICH MORF WILHELM MEYER-LÜBKE ■ 1909 BERLIN UND LEIPZIG DRUCK UND VERLAG VON B. G. TEUBNER”<sup>29</sup>
- 
- <sup>27</sup> “Französisches ELEMENTARBUCH VON GUSTAV PLOETZ AUSGABE B.”(表紙), “Druck von Alb. Sayffaerth (Otto Fleck), Berlin-Schöneberg.”(前扉)
- <sup>28</sup> 尚, “Mit den angehängten Thefen verteidigt am 9. Juni 1905. Opponenten: Referendar Otto Gierke Referendar Marx cand.jur.Hellwig.”部分は, 當該文字所印紙片を覆貼。  
 “Opponenten: Referendar Dr. Gierke, Referendar Dr. Marx, cand.jur.Hellwig.”(題扉略夾)  
 因に, “**Lebenslauf.** Theodor, Herrmann Heinrich Beckmann wurde am 5. Oktober 1876 als Sohn des weiland Geheimen Regierungsrats= und Baurats Beckmann und dessen Ehegattin Friedreike geb. Büren in Bremen geboren, absolvierte das Kaiser Wilhelm=Gymnasium in Hanover, verließ daselbe Ostern 1895 mit dem Zeugnis der Reife, studierte darauf je 1 Semester an den Universtitäten Freiburg i. B., Leipzig, München und 3 Semester an der Univerfität Berlin Rechts= und Staatswissenchaft, bestand am 24. September 1898 das Referendar=, am 28. April 1904 das große juriftische Staatsexamen, wurde zum Gerichtsaflessor mit Patent vom 28. April 1903 ernannt und promovierte am 9. Juni 1905 vor der hohen juriftischen Fakultät der Friedrich=Wilhelm=Univerfität in Berlin.”(冊末頁略夾)
- <sup>29</sup> “DIE ROMANISCHEN LITERATUREN UND SPRACHEN MIT EINSCHLUSS DES KELTSCHEN VON HEINRICH ZIMMER • KUNO MEYER LUDWIG CHRISTIAN STERN • HEINRICH MORF WILHELM MEYER-LÜBKE / DIE KULTUR DER GEGENWART I.xi.1 HERAUSGEGEBEN VON P.HINNEBERG ■ VERLAG VON B. G. TEUBNER”(表紙), “DIE KULTUR DER GEGENWART IHRE ENTWICKLUNG UND IHRE ZIELE HERAUSGEGEBEN VON PAUL HINNEBERG ■”(前扉), “DIE KULTUR DER GEGENWART TEIL I ABTEILUNG XI, I”(前扉略夾), “PUBLISHED DEZEMBER 1, 1908 PRIVILEGE OF COPYRIGHT IN THE UNITED STATES RESERVED UNDER THE ACT APPROVED MARCH 3, 1905, BY B. G. TEUBNER LEIPZIG ALLE RECHTE, EINSCHLIESSLICH DES ÜBERSETZUNGSRECHTS, VORBEHALTEN.”(題扉略夾), “Druck von B. G. Teubner in Dresden.”(冊末頁略夾)

◆“<sup>1</sup>番五〇著者ベツエンベルガー著東歐文學及スラブ言語學羣一九〇八註口”<sup>2</sup>圖書1920.II., は20頁

◆“<sup>3</sup>登錄年月 1911年 9月8日 登錄 381 寄贈 〃〔Headquarters of Tsingtao.〕著者譯者 Bezenberger, A. 書名 Die Osteuropäischen Literaturen. 出版 1908 部数 1 部門 533”  
松山高附 寄録號簿 1922., 7頁左

〇“DIE OSTEUPROPÄISCHEN LITERATUREN UND DIE SLAWISCHEN SPRACHEN VON A. BEZENBERGER • A. BRÜCKNER • V. v. JAGIĆ J. MÁCHAL • M. MURKO • F. RIEDL • E. SETÄLÄ G. SUITS • A. THUMB • A. WESSELOVSKY • E. WOLTER 〇 1908 BERLIN UND LEIPZIG DRUCK UND VERLAG VON B. G. TEUBNER”<sup>30</sup>

◆“<sup>4</sup>番四八著者ウキラモウキツツ書希臘及羅典文學及言語學羣一九〇七註口”<sup>5</sup>圖書1920.II., は19頁

◆“<sup>6</sup>登錄年月 1911年 9月8日 登錄 382 寄贈 〃〔Headquarters of Tsingtao.〕著者譯者 Wilamowitz, M. 書名 Die Griechische u Lateinische Literatur. 出版 1908 部数 1 部門 540”  
松山高附 寄録號簿 1922., 7頁左

〇“DIE GRIECHISCHE UND LATEINISCHE LITERATUR UND SPRACHE VON U. v. WILAMOWITZ-MOELLENDORFF • K. KRUMBACHER J. WACKERNAGEL • FR. LEO • E. NORDEN • F. SKUTSCH ZWEITE VERBESSERTE UND VERMEHRTE AUFLAGE 〇 1907 BERLIN UND LEIPZIG DRUCK UND VERLAG VON B. G. TEUBNER”<sup>31</sup>

◆“<sup>7</sup>番四三三(I-II)著者ゲゼニウス著英語教科書第一編第二編羣一九〇二註口”<sup>8</sup>圖書1920.III., 44頁

◆“<sup>9</sup>登錄年月 1911年 9月8日 登錄 383 寄贈 〃〔Headquarters of Tsingtao.〕著者譯者 Gesenius, F. M. 書名 Lehrbuch der Englischen Sprache. I. 出版 1902 部数 1 部門 551”  
松山高附 寄録號簿 1922., 7頁左

〇“Lehrbuch der Englischen Sprache von Dr. F. W. Gefenius. / Erfter Teil. Elementarbuch der Englischen Sprache nebst Lese- und Übungsfücken. Sechszwanzigfte unveränderte Auflage in neuer Rechtschreibung. 〇 Halle. Hermann Gefenius.”<sup>32</sup>

◆“<sup>10</sup>番四三三(I-II)著者ゲゼニウス著英語教科書第一編第二編羣一九〇二註口”<sup>11</sup>圖書1920.III., 44頁

◆“<sup>12</sup>登錄年月 1911年 9月8日 登錄 384 寄贈 〃〔Headquarters of Tsingtao.〕著者譯者 Gesenius, F. M. 書名 Lehrbuch der Englischen Sprache. II. 出版 1902 部数 1 部門 551”  
松山高附 寄録號簿 1922., 7頁左

〇“Lehrbuch der Englischen Sprache von Dr. F. W. Gefenius. / Zweiter Teil. Grammatik der englischen Sprache nebst Übungsfücken. Sechzehnte unveränderte Auflage. 〇 Halle. Hermann Gefenius. 1902.”

◆“<sup>13</sup>番二七三八<sup>14</sup>著者ガブリエリ共編著獨逸小學讀本第二卷羣一八九八註口”<sup>15</sup>圖書1920.II., は340頁

<sup>30</sup> “DIE OSTEUPROPÄISCHEN LITERATUREN UND DIE SLAWISCHEN SPRACHEN VON A. BEZENBERGER • A. BRÜCKNER • V. v. JAGIĆ L. MÁCHAL • M. MURKO • F. RIEDL • E. STETÄLÄ G. SUITS • A. THUMB • A. WESSELOVSKY • E. WOLTER / DIE KULTUR DER GEGENWART I. 〇 HERAUSGEGEBEN VON P. HINNEBERG 〇 VERLAG VON B. G. TEUBNER” (表紙), “DIE KULTUR DER GEGENWART IHRE ENTWICKLUNG UND IHRE ZIELE HERAUSGEGEBEN VON PAUL HINNEBERG 〇” (前扉), “DIE KULTUR DER GEGENWART TEIL I ABTEILUNG IX” (前扉略央), “PUBLISHED SEPTEMBER 24, 1908 PRIVILEGE OF COPYRIGHT IN THE UNITED STATES RESERVED UNDER THE ACT APPROVED MARCH 3, 1905, BY B. G. TEUBNER LEIPZIG ALLE RECHTE, EINSCHLIESSLICH DES ÜBERSETZUNGSRECHTS, VORBEHALTEN.” (題扉略地央)

尙, “VERLAG VON B. G. TEUBNER IN LEIPZIG UND BERLIN. / DIE KULTUR DER GEGENWART IHRE ENTWICKLUNG UND IHRE ZIELE. HERAUSGEGEBEN VON PROF. PAUL HINNEBERG” なる小冊子(全10S.; <INHALTSÜBERSICHT DES GESAMTWERKES.>, <INHALTSÜBERSICHT DER EINZELNEN ABTEILUNGEN.>, <NAMEN DER FÜR TEIL I UND II GEWINNENEN HERREN MITARBEITER.>より成る)を 348/349 頁間に挾藏.

<sup>31</sup> “DIE GRIECHISCHE UND LATEINISCHE LITERATUR UND SPRACHE VON U. v. WILAMOWITZ-MOELLENDORFF K. KRUMBACHER • J. WACKERNAGEL FR. LEO • E. NORDEN • F. SKUTSCH / DIE KULTUR DER GEGENWART I. 〇 HERAUSGEGEBEN VON P. HINNEBERG 〇 VERLAG VON B. G. TEUBNER” (表紙), “DIE KULTUR DER GEGENWART IHRE ENTWICKLUNG UND IHRE ZIELE HERAUSGEGEBEN VON PAUL HINNEBERG 〇” (前扉), “DIE KULTUR DER GEGENWART TEIL I ABTEILUNG VIII” (前扉略央), “PUBLISHED FEBRUARY 15, 1907 PRIVILEGE OF COPYRIGHT IN THE UNITED STATES RESERVED UNDER THE ACT APPROVED MARCH 3, 1905, BY B. G. TEUBNER LEIPZIG ALLE RECHTE, EINSCHLIESSLICH DES ÜBERSETZUNGSRECHTS, VORBEHALTEN.” (題扉略地央), “Druck von B. G. Teubner in Dresden.” (s. 494 地央)

<sup>32</sup> “Buchdruckerei des Waisenhauses in Halle a. S.” (册末頁地央)

<sup>33</sup> 三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語.

◆“登錄年月  
西曆11年 // [9月8日] 登錄 385 寄贈 寄者名 // [Headquarters  
of Tongue.] 譯者譯者 Gabriel, H. 書名 *Deutsches Lesebuch mit Bildern*. 出版 1898 部數 1 部門 430 ”  
松山高贈 冊 1 號 50(1-4) 登錄號簿 1922., 7頁左

○“*Deutsches Lesebuch mit Bildern für Stadt- und Landfchulen*. Herausgegeben von H. Gabriel, *Regierungs- und Schulrat*. und K. Supprian, *Seminarndirektor a. D. und Schulrat*. / Ausgabe B. in zwei Teilen. Zweiter Teil: Oberstufe. / Einundsechzigste Auflage. / Bielefeld und Leipzig. Verlag von Velhagen & Klasing. 1898.”<sup>34</sup>

○“*Deutsches Lesebuch mit Bildern für Stadt- und Landfchulen*. Herausgegeben von H. Gabriel, *Regierungs- und Schulrat*. und K. Supprian, *Seminarndirektor a. D. und Schulrat*. / Ausgabe B. in zwei Teilen. Zweiter Teil: Oberstufe. / Einundsechzigste Auflage. / Bielefeld und Leipzig. Verlag von Velhagen & Klasing. 1898.”<sup>35</sup>

○“*Deutsches Lesebuch mit Bildern für Stadt- und Landfchulen*. Herausgegeben von H. Gabriel, *Regierungs- und Schulrat*. und K. Supprian, *Seminarndirektor a. D. und Schulrat*. / Ausgabe B. in zwei Teilen. Zweiter Teil: Oberstufe. / Einundsechzigste Auflage. / Bielefeld und Leipzig. Verlag von Velhagen & Klasing. 1898.”<sup>36</sup>

○“*Deutsches Lesebuch mit Bildern für Stadt- und Landfchulen*. Herausgegeben von H. Gabriel, *Regierungs- und Schulrat*. und K. Supprian, *Seminarndirektor a. D. und Schulrat*. / Ausgabe B. in zwei Teilen. Zweiter Teil: Oberstufe. / Einundsechzigste Auflage. / Bielefeld und Leipzig. Verlag von Velhagen & Klasing. 1898.”<sup>37</sup>

◆“62753 -[Marryat,] Percival Keene.” BvAKB 1920., s. 161.

◆“登錄年月  
西曆11年 // [9月8日] 登錄 386 寄贈 寄者名 // [Headquarters  
of Tongue.] 譯者譯者 Marryat, R. 書名 *Percival Keene*. 出版 1804 部數 1 部門 522 ”  
松山高贈 冊 1 號 379 登錄號簿 1922., 7頁左

○“PERCIVAL KEENE. BY CAPTAIN MARRYAT, R. N. C. B. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1842.”<sup>38</sup>

◆“62752 Marryat, Jacob Captain, Faithful. a-b.” BvAKB 1920., s. 161.

◆“登錄年月  
西曆11年 // [9月8日] 登錄 387 寄贈 寄者名 // [Headquarters  
of Tongue.] 譯者譯者 Marryat, R. 書名 *Jacob Faithful*. 出版 1842 部數 1 部門 1522 ”  
松山高贈 冊 1 號 380(1) 登錄號簿 1922., 7頁左

○“JACOB FAITHFUL. BY CAPTAIN MARRYAT, R. N. C. B. WITH THE PORTRAIT OF THE AUTHOR. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1842.”<sup>39</sup>

◆“(62752 Marryat, Jacob Captain, Faithful. a-b.)” BvAKB 1920., s. 161.

◆“登錄年月  
西曆11年 // [9月8日] 登錄 388 寄贈 寄者名 // [Headquarters  
of Tongue.] 譯者譯者 Marryat, R. 書名 *Jacob Faithful*. 出版 // [1842] 部數 1 部門 1522 ”  
松山高贈 冊 1 號 380(2) 登錄號簿 1922., 7頁左

○“JACOB FAITHFUL. BY CAPTAIN MARRYAT, R. N. C. B. COPYRIGHT EDITION. WITH THE PORTRAIT OF THE AUTHOR. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1842.”<sup>40</sup>

◆“62751 Maclaren, Jan., Beside the bonnie brier bush.” BvAKB 1920., s. 161.

◆“登錄年月  
西曆11年 // [9月8日] 登錄 389 寄贈 寄者名 // [Headquarters  
of Tongue.] 譯者譯者 Maclaren, 書名 *Beside the Bonnie Brier Bush*. 出版 1895 部數 1 部門 1522 ”  
松山高贈 冊 1 號 381 登錄號簿 1922., 7頁左

○“BESIDE THE BONNIE BRIER BUSH BY IAN MACLAREN COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1895.”<sup>41</sup>

◆“62607 Lorimer, Old gorgon Graham (Letters from a selfmade merchant to his son.)” BvAKB 1920., s. 161.

34 “Druck von Velhagen & Klasing in Bielefeld.”(s. 416 地央)

35 “Druck von Velhagen & Klasing in Bielefeld.”(s. 416 地央)

36 “Druck von Velhagen & Klasing in Bielefeld.”(s. 416 地央)

37 “Druck von Velhagen & Klasing in Bielefeld.”(s. 416 地央)

38 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS. VOL. XXIV. / PERCIVAL KEENE BY CAPT. MARRYAT. IN ONE VOLUME.”  
(前扉)

39 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS. VOL. VI. / JACOB FAITHFUL BY CAPT. MARRYAT. IN ONE VOLUME.”(前扉),  
“PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p. 394<sup>+1</sup> 略央)

40 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS. VOL. VI. / JACOB FAITHFUL BY CAPT. MARRYAT. IN ONE VOLUME.”(前扉),  
“PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p. 394<sup>+1</sup> 略央)

41 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 3050. THE BONNIE BRIER BUSH. BY IAN MACLAREN. IN ONE VOLUME.”(前扉), “TO MY WIFE.”(後扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p. 286<sup>+1</sup> 略央)

◆“登錄年月 登錄 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年 // [9月8日] 番號 390 者名 // [Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Lorimer, G. H. 名 Old Gorgon Graham. 年月 1905 冊 2 號 382 登錄號簿 1922., 7頁左

○“OLD GORGON GRAHAM MORE LETTERS FROM A SELF-MADE MERCHANT TO HIS SON BY GEORGE HORACE LORIMER COPYRIGHT EDITION LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1905.”<sup>42</sup>

◆“62601-02 Lyall, Edna, Won by waiting.” BVdKB 1920., S. 161.

◆“登錄年月 登錄 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年 // [9月8日] 番號 391 者名 // [Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Lyall, E. 名 Won by Waiting. 年月 1891 冊 2 號 383(1) 登錄號簿 1922., 7頁左

○“WON BY WAITING BY EDNA LYALL, AUTHOR OF “DONOVAN,” “WE TWO,” ETC. ETC. COPYRIGHT EDITION IN TWO VOLUMES. VOL. I. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1891.”<sup>43</sup>

◆“(62601-02 Lyall, Edna, Won by waiting.)” BVdKB 1920., S. 161.

◆“登錄年月 登錄 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年 // [9月8日] 番號 392 者名 // [Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 [Lyall, E.] 名 [Won by Waiting.] 年月 [1891] 冊 [2] 號 [383(2)] 登錄號簿 1922., 7頁左

○“WON BY WAITING BY EDNA LYALL, AUTHOR OF “DONOVAN,” “WE TWO,” ETC. ETC. COPYRIGHT EDITION IN TWO VOLUMES. VOL. II. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1891.”<sup>44</sup>

◆“62605 Lubbock, The pleasures of life.” BVdKB 1920., S. 161.

◆“登錄年月 登錄 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年 // [9月8日] 番號 393 者名 // [Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Lubbock, J. 名 The Pleasures of Life. 年月 1889 冊 2 號 323 登錄號簿 1922., 7頁左

○“THE PLEASURES OF LIFE BY SIR JOHN LUBBOCK, BART. F.R.S., D.C.L., LL.D. M.P. FOR THE UNIVERSITY OF LONDON, PRINCIPAL OF THE LONDON WORKING MEN'S COLLEGE, PRESIDENT OF THE LONDON CHAMBER OF COMMERCE AND VICE-CHAIRMAN OF THE LONDON COUNTY COUNCIL. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1889.”<sup>45</sup>

◆“62315-16 Kingsley, Hypatia.” BVdKB 1920., S. 161.

◆“登錄年月 登錄 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年 // [9月8日] 番號 394 者名 // [Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Kingsley, C. 名 Hypatia. Vol. I. 年月 1857 冊 2 號 384(1) 登錄號簿 1922., 7頁左

○“HYPATIA: OR, NEW FOES WITH AN OLD FACE. BY CHARLES KINGSLEY, AUTHOR OF “TWO YEARS AGO,” “ALTON LOCKE.” COPYRIGHT EDITION. IN TWO VOLUMES. VOL. I. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1857.”<sup>46</sup>

◆“(62315-16 Kingsley, Hypatia.)” BVdKB 1920., S. 161.

◆“登錄年月 登錄 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年 // [9月8日] 番號 395 者名 // [Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 [Kingsley, C.] 名 [Hypatia.] Vol. II. 年月 [1857] 冊 [2] 號 [384(2)] 登錄號簿 1922., 7頁左

○“HYPATIA: OR, NEW FOES WITH AN OLD FACE. BY CHARLES KINGSLEY, AUTHOR OF “TWO YEARS AGO,” “ALTON LOCKE.” COPYRIGHT EDITION. IN TWO VOLUMES. VOL. II. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1857.”<sup>47</sup>

◆“62309 —[Kipling, Rudyard,] Captains Courageous.” BVdKB 1920., S. 161.

<sup>42</sup> “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 3798. OLD GORGON GRAHAM. BY GEORGE HORACE LORIMER. IN ONE VOLUME.”(前扉), “FROM A SON TO HIS FATER.”(後扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(冊末頁略夾)

<sup>43</sup> “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 2751. WON BY WAITING. BY EDNA LYALL. IN TWO VOLUMES. VOL. I.”(前扉), “DEDICATED WITH MUCH LOVE, TO T. B. W. AND F. A. W.”(後扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p. 278<sup>41</sup> 略夾)

<sup>44</sup> “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 2752. WON BY WAITING. BY EDNA LYALL. IN TWO VOLUMES. VOL. II.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(冊末頁略夾)

<sup>45</sup> “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 2588. THE PLEASURES OF LIFE BY SIR J. LUBBOCK, BART. IN ONE VOLUME.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(冊末頁略夾)

<sup>46</sup> “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS. VOL. CCCXIII. / HYPATIA BY CHARLES KINGSLEY. IN TWO VOLUMES. VOL. I.”(前扉), “DEDICATION. / TO MY FATHER AND MY MOTHER. MY DEAR PARENTS, WHEN you shall have read this book, and considered the view of human relationships which is set forth in it, you will be at no loss to discover why I have dedicated it to you, as on paltry witness of an union and of a debt which, though they may seem to have begun with birth, and to have grown with your most loving education, yet cannot die with death: but are spiritual, indefeasible in the heavens with that God from Whom every fatherhood in heaven and earth is named. C. K.”(後扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p. 284<sup>41</sup> 略夾)

<sup>47</sup> “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS. VOL. CCCXIV. / HYPATIA BY CHARLES KINGSLEY. IN TWO VOLUMES. VOL. II.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(冊末頁略夾)

- ◆“登錄年月 9月 登錄 396 寄贈 The Headquarters 譯者譯者 Kipling, R 書名 Captains Courageous 出版 1897 部數 1 部門 522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 396 寄贈 者名 of Tsingtao. 又八編者 Kingsley, R 書名 Eathen 出版 1846 部數 1 部門 1222” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 397 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kingsley, R 書名 Eathen 出版 1846 部數 1 部門 1222” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 396 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kipling, R 書名 Plain Tales from the Hills. 出版 1890 部數 1 部門 1522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 396 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kipling, R 書名 Plain Tales from the Hills. 出版 1890 部數 1 部門 1522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 399 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kipling, R 書名 The Seven Sea. 出版 1897 部數 1 部門 1522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 399 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kipling, R 書名 The Seven Sea. 出版 1897 部數 1 部門 1522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 400 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kipling, R 書名 The Second Jungle Book. 出版 1897 部數 1 部門 1522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 400 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kipling, R 書名 The Second Jungle Book. 出版 1897 部數 1 部門 1522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 401 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kavanagh, J. 書名 Daisy Burns. Vol. I. 出版 1853 部數 1 部門 1522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 401 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Kavanagh, J. 書名 Daisy Burns. Vol. I. 出版 1853 部數 1 部門 1522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 402 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Jerome, J. 書名 Paul Kelter. (A Novel) Vol. I. 出版 1902 部數 1 部門 522” 松山高附  
昭和 11 年 8 月 番號 402 寄贈 者名 The Headquarters of Tsingtao. 又八編者 Jerome, J. 書名 Paul Kelter. (A Novel) Vol. I. 出版 1902 部數 1 部門 522” 松山高附
- ◆“62311 -[Kipling, Rudyard,] Eothen.” BvdkB 1920-, S.161.
- ◆“62308 -[Kipling, Rudyard,] Plain tales from the hills.” BvdkB 1920-, S.161.
- ◆“62307 -[Kipling, Rudyard,] The seven seas.” BvdkB 1920-, S.161.
- ◆“62306 Kipling, Rudyard, The second jungle book.” BvdkB 1920-, S.161.
- ◆“62301 Kavanagh, Julia, Daisy Burns.” BvdkB 1920-, S.161.
- ◆“62202-3 Jerome, Paul Kelter. 2 Bde.” BvdkB 1920-, S.161.
- ◆“CAPTAINS COURAGES” A STORY OF THE GRAND BANKS BY RUDYARD KIPLING, AUTHOR OF “PLAIN TALES FROM THE HILLS,” ETC. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1897.”<sup>48</sup>
- ◆“EOTHEN. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1846.”<sup>49</sup>
- ◆“PLAIN TALES FROM THE HILLS. BY RUDYARD KIPLING. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1890.”<sup>50</sup>
- ◆“THE SEVEN SEAS. BY RUDYARD KIPLING, AUTHOR OF “PLAIN TALES FROM THE HILLS,” ETC. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1897.”<sup>51</sup>
- ◆“THE SECOND JUNGLE BOOK BY RUDYARD KIPLING, AUTHOR OF “PLAIN TALES FROM THE HILLS”. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1897.”<sup>52</sup>
- ◆“DAISY BURNS; TALE. BY JULIA KAVANAGH, AUTHOR OF “NATHALIE.” COPYRIGHT EDITION. IN TWO VOLUMES. VOL. I. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1853.”<sup>53</sup>
- ◆“PAUL KELVER A NOVEL BY JEROME K. JEROME AUTHOR OF “THE IDLE THOUGHTS OF AN IDLE FELLOW,” “THREE MEN ON THE BUMMEL,” ETC. COPYRIGHT EDITION. IN TWO VOLUMES. VOL. I. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1902.”<sup>54</sup>

- 48 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 3249. “CAPTAINS COURAGEOUS.” BY R. KIPLING. IN ONE VOLUME.”(前扉) “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.264 地喉)
- 49 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS. VOL. CV. / EOTHEN. IN ONE VOLUME.”(前扉) “PRINTED BY BERNHARD TAUCHNITZ.”(p.308 地喉)
- 50 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 2649. PLAIN TALES FROM THE HILLS BY R. KIPLING. IN ONE VOLUME.”(前扉), “TO THE WITTIEST WOMAN IN INDIA I DEDICATE THIS BOOK.”(後扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.312 地喉)
- 51 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 3189. THE SEVEN SEAS. BY RUDYARD KIPLING. IN ONE VOLUME.”(前扉), “DEDICATION TO THE CITY OF BOMBAY. The Cities are full of pride, Challenging each to each – This from her mountain-side, That from her burthened beach. They count their ships full tale – Their corn and oil and wine, Demrick and loom and bale, And rampart’s gun-flecked line; City by City they hail: “Hast aught to match with mine?””(後扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.256 地喉)
- 52 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 3181. THE SECOND JUNGLE BOOK. BY R. KIPLING. IN ONE VOLUME.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.286<sup>+</sup> 略尖)
- 53 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS. VOL. CCLXIII. / DAISY BURNS BY JULIA KAVANAGH. IN TWO VOLUMES. VOL. I.”(前扉), “PRINTED BY BERNHARD TAUCHNITZ.”(附末頁略尖)
- 54 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL. 3610. PAUL KELVER. BY JEROME K. JEROME. IN TWO VOLUMES. VOL. I.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.286<sup>+</sup> 略尖)



◦“THE HEART OF PRINCESS OSRA BY ANTHONY HOPE,AUTHOR OF “HALF A HERO,” “THE INDISCRETION OF THE DUCHESS,” ETC. ETC. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1896.”<sup>61</sup>

◆“61876 —[Hornung, William Ernest,] Under two skies.” BvdkB 1920-, S.161.

■“登錄年月 寄附 登錄 410 寄附 寄者譯者 寄者譯者 出版 1892 部數 1 部門 1522 松山高附  
昭和11年8月 番號 410 番號 寄者譯者 又入編者 寄者譯者 年月 年月 冊 1 號 397 番號號簿 1922.,7頁右

◦“UNDER TWO SKIES A COLLECTION OF STORIES BY ERNEST WILLIAM HORNUNG,AUTHOR OF “A BRIDE FROM THE BUSH.” COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1892.”<sup>62</sup>

◆“61875 Hornung, William Ernest, A bride from the bush.” BvdkB 1920-, S.161.

■“登錄年月 寄附 登錄 411 寄附 寄者譯者 寄者譯者 出版 1890 部數 1 部門 1522 松山高附  
昭和11年8月 番號 411 番號 寄者譯者 又入編者 寄者譯者 年月 年月 冊 1 號 398 番號號簿 1922.,7頁右

◦“A BRIDE FROM THE BUSH BY ERNEST WILLIAM HORNUNG. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1890.”<sup>63</sup>

◆“61870 —[Hope,] The chronicles of Count Antonio.” BvdkB 1920-, S.160.

■“登錄年月 寄附 登錄 412 寄附 寄者譯者 寄者譯者 出版 1896 部數 1 部門 1522 松山高附  
昭和11年8月 番號 412 番號 寄者譯者 又入編者 寄者譯者 年月 年月 冊 1 號 399 番號號簿 1922.,7頁右

◦“THE CHRONICLES OF COUNT ANTONIO BY ANTHONY HOPE,AUTHOR OF “HALF A HERO,” “THE INDISCRETION OF THE DUCHESS,” ETC. ETC. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1896.”<sup>64</sup>

◆“61869 —[Hope,] The god in the car.” BvdkB 1920-, S.160.

■“登錄年月 寄附 登錄 413 寄附 寄者譯者 寄者譯者 出版 1895 部數 1 部門 1522 松山高附  
昭和11年8月 番號 413 番號 寄者譯者 又入編者 寄者譯者 年月 年月 冊 1 號 400 番號號簿 1922.,7頁右

◦“THE GOD IN THE CAR BY ANTHONY HOPE,AUTHOR OF “HALF A HERO,” “THE INDISCRETION OF THE DUCHESS,” ETC. ETC. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1895.”<sup>65</sup>

◆“61871 Hope, Comedies of courtship.” BvdkB 1920-, S.161.

■“登錄年月 寄附 登錄 414 寄附 寄者譯者 寄者譯者 出版 1896 部數 1 部門 1522 松山高附  
昭和11年8月 番號 414 番號 寄者譯者 又入編者 寄者譯者 年月 年月 冊 1 號 401 番號號簿 1922.,7頁右

◦“COMEDIES OF COURTSHIP. BY ANTHONY HOPE,AUTHOR OF “HALF A HERO,” “THE INDISCRETION OF THE DUCHESS,” ETC. ETC. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1896.”<sup>66</sup>

◆“61867 Hope, A change of air.” BvdkB 1920-, S.160.

■“登錄年月 寄附 登錄 415 寄附 寄者譯者 寄者譯者 出版 1893 部數 1 部門 1522 松山高附  
昭和11年8月 番號 415 番號 寄者譯者 又入編者 寄者譯者 年月 年月 冊 1 號 402 番號號簿 1922.,7頁右

◦“A CHANGE OF AIR BY ANTHONY HOPE,AUTHOR OF “MR. WITT'S WIDOW.” COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1893.”<sup>67</sup>

61 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL.3172. THE HEART OF PRINCESS OSRA. BY ANTHONY HOPE. IN ONE VOLUME.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.270\*1 略夾)

62 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL.2832. UNDER TWO SKIES. BY ERNEST W. HORNUNG. IN ONE VOLUME.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.280 地喉)

63 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL.2686. A BRIDE FROM THE BUSH BY E.W. HORNUNG. IN ONE VOLUME.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.270\*1 略夾)

64 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL.3104. THE CHRONICLES OF COUNT ANTONIO. BY ANTHONY HOPE. IN ONE VOLUME.”(前扉), “TO THE HONOURABLE SIR HENRY HAWKINS. MY DEAR SIR HENRY: It gives me very great pleasure to be allowed to dedicate this book to you. I hope you will accept it as a token of thanks for much kindness, of your former Marshal's pleasant memory of his service, and of sincere respect for a clear-sighted, firm, and compassionate Judge. Your affectionate cousin, A.H.H. London, August, 1895.”(後扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.270\*1 略夾)

65 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL.3053. THE GOD IN THE CAR. BY ANTHONY HOPE. IN ONE VOLUME.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.288 地喉)

66 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL.3131. COMEDIES OF COURTSHIP. BY ANTHONY HOPE. IN ONE VOLUME.”(前扉), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(p.278\*1 略夾)

67 “COLLECTION OF BRITISH AUTHORS TAUCHNITZ EDITION. VOL.2933. A CHANGE OF AIR. BY ANTHONY



◆“61865 Hood, Thomas, Poems.” BvAKB 1920., S. 160.

登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 書名 出版 部數 部門 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 416 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Hood, T. 名 Poems. 年月 1811 冊 1 號 // (1522) 番號 403 登錄號簿 1922., 7頁右

○“POEMS BY THOMAS HOOD. FOURTH EDITION. LONDON: EDWARD MOXON, DOVER STREET. MDCCCL.”<sup>68</sup>

◆“62608 Lytton (Bulwar), Ernest Maltravers.” BvAKB 1920., S. 161.

登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 書名 出版 部數 部門 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 417 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Lytton, L. 名 Ernest Maltravers. 年月 冊 1 號 // (1522) 番號 404 登錄號簿 1922., 7頁右

○“ERNEST MALTRAVERS BY THE RIGHT HON. LORD LYTTON. LONDON GEORGE ROUTLEDGE AND SONS BROADWAY, LUDGATE HILL NEW YORK: 416, BROOME STREET.”<sup>69</sup>

◆“先配松山新番號 30005 新番號 3627 譯者譯者 書名 出版 部數 部門 松山高階  
登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 書名 出版 部數 部門 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 418 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Geisler, M. 名 Führer durch die deutsche Literatur des Zwanzigsten Jahrhunderts. 年月 冊 1 號 // (1522) 番號 404 登錄號簿 1922., 7頁右

○“Max Geißler Führer durch die deutsche Literatur des zwanzigsten Jahrhunderts ㊟ Alexander Duncker Verlag Weimar 1913”<sup>70</sup>

◆“30027 Busse, Das Drama. A. N. u. G. Bd. I. Von der Antike bis zum französ. Classicismus.” BvAKB 1920., S. 82.

登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 書名 出版 部數 部門 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 419 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Busse, B. 名 Das Drama. 年月 1910 冊 1 號 // (1510) 番號 510 登錄號簿 1922., 7頁右

○“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 287. Bändchen / Das Drama I. Von der Antike zum französischen Klassizismus Von Dr. Bruno Busse Mit 3 Abbildungen im Text ㊟ Druck und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1910”<sup>71</sup>

◆“30043 Borinski, Das Theater, sein Wesen und seine Geschichte A. N. u. G.” BvAKB 1920., S. 82.

登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 書名 出版 部數 部門 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 420 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Borinski, 名 Das Theater. 年月 1899 冊 1 號 // (1511) 番號 511 登錄號簿 1922., 7頁右

○“Aus Natur und Geisteswelt. Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Verftellungen aus allen Gebieten des Wissens. 11. Bändchen. // Das Theater. Sein Wesen, seine Geschichte, seine Meister. Von Dr. Karl Borinski. / Mit 8 Bildnissen. ㊟ Leipzig, Druck und Verlag von B. G. Teubner. 1899.”<sup>72</sup>

◆“300456-47 Saint-Victor, Die beiden Masken: Tragödie und Komödie, übersetzt von Carmen Sylva. 3 Bde. 1900.” BvAKB 1920., S. 82.

登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 書名 出版 部數 部門 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 421 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Sylvan, C. 名 Die beiden Masken. Erster Teil. 年月 1900 冊 2 號 // (1522) 番號 532 登錄號簿 1922., 7頁右

○“PAUL DE SAINT-VICTOR. / Die beiden Masken Tragödie – Komödie. Ins Deutsche übertragen von CARMEN SYLVA. / Erster Theil: DIE ALTEN. Zweiter Band: SOPHOKLES, EURIPIDES, ARISTOPHANES, KALIDASA. / ㊟ Berlin. Verlag von Alexander Duncker. 1900.”

◆“〔300456-47 Saint-Victor, Die beiden Masken: Tragödie und Komödie, übersetzt von Carmen Sylva. 3 Bde. 1900.〕” BvAKB 1920., S. 82.

登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 書名 出版 部數 部門 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 422 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Sylvan, C. 名 [Die beiden Masken.] Dritter Teil. 年月 // 1900 冊 // (1522) 番號 // (1522) 登錄號簿 1922., 7頁右

○“PAUL DE SAINT-VICTOR. / Die beiden Masken Tragödie – Komödie. Ins Deutsche übertragen von CARMEN SYLVA. /

HOPE. IN ONE VOLUME.”(前編), “PRINTING OFFICE OF THE PUBLISHER.”(册末頁略失)

<sup>68</sup> “POEMS.”(前編), “LONDON: BRADBURY AND EVANS, PRINTERS, WHITEFRIARS.”(p.388 地央)

<sup>69</sup> “PRINTED BY BALLANTYNE AND HANSON LONDON AND EDINBURGH”(p.388 地央)

<sup>70</sup> “Der Entwurf der Einbanddecke ist von B.Lándori, Gardone.”(題辭略失), “Druck von Hugo Wilifch in Chemnitz.”(Vorwort 裏頁地央)

<sup>71</sup> “Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen / B. Busse Das Drama I. Von der Antike zum französischen Klassizismus ㊟ / Verlag von B. G. Teubner in Leipzig”(表紙) “Druck von B. G. Teubner in Dresden.”(s.136 地央)

<sup>72</sup> “Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen // K. Borinski Das Theater ㊟ / Verlag von B. G. Teubner in Leipzig-Berlin”(表紙)

Dritter Band: Zweiter Theil: DIE NEUEREN. SHAKESPEARE. – DAS FRANZÖSISCHE THEATER VON ANBEGINN BIS BEAUMARCHAIS. / Berlin. Verlag von Alexander Duncker. 1900.”<sup>73</sup>

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)” BVdKB 1920.-, S.82.

■“登錄年月 9月 // 登錄 423 寄贈 寄贈 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Hettner, H. 書名 Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. I. 出版 1894 部數 1 冊 11年 8日 // 番號 423 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Hettner, H.] 冊 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. I.] 年月 // [1894] 冊 7 號  
部數 1 冊 11年 8日 // 番號 423 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Hettner, H.] 冊 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. I.] 年月 // [1894] 冊 7 號  
// [1894] 冊 7 號 松山高附 登錄號碼 1922., 7頁右

○“(總合扉(題扉對面))Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. / In drei Theilen. / Erfter Theil. Die englische Literatur von 1660-1770. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. 題扉|Geschichte der englischen Literatur von der Wiederherstellung des Königthums bis in die zweite Hälfte des achtzehnten Jahrhunderts. 1660-1770. / Von Hermann Hettner. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)” BVdKB 1920.-, S.82.

■“登錄年月 9月 // 登錄 424 寄贈 寄贈 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 [Hettner, H.] 書名 [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. I.] 出版 [1894] 部數 1 冊 11年 8日 // 番號 424 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Hettner, H.] 冊 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. I.] 年月 // [1894] 冊 7 號  
// [1894] 冊 7 號 松山高附 登錄號碼 1922., 7頁右

○“(總合扉(題扉對面))Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. / In drei Theilen. / Erfter Theil. Die englische Literatur von 1660-1770. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. 題扉|Geschichte der englischen Literatur von der Wiederherstellung des Königthums bis in die zweite Hälfte des achtzehnten Jahrhunderts. 1660-1770. / Von Hermann Hettner. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)” BVdKB 1920.-, S.82.

■“登錄年月 9月 // 登錄 425 寄贈 寄贈 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 [Hettner, H.] 書名 [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. II.] 出版 [1894] 部數 1 冊 11年 8日 // 番號 425 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Hettner, H.] 冊 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. II.] 年月 // [1894] 冊 7 號  
// [1894] 冊 7 號 松山高附 登錄號碼 1922., 7頁右

○“(總合扉(題扉對面))Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. / In drei Theilen. / Zweiter Theil. Die französische Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. 題扉|Geschichte der französischen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)” BVdKB 1920.-, S.82.

■“登錄年月 9月 // 登錄 426 寄贈 寄贈 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 [Hettner, H.] 書名 [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. II.] 出版 [1894] 部數 1 冊 11年 8日 // 番號 426 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Hettner, H.] 冊 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. II.] 年月 // [1894] 冊 7 號  
// [1894] 冊 7 號 松山高附 登錄號碼 1922., 7頁右

○“(總合扉(題扉對面))Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. / In drei Theilen. / Zweiter Theil. Die französische Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. 題扉|Geschichte der französischen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)” BVdKB 1920.-, S.82.

■“登錄年月 9月 // 登錄 427 寄贈 寄贈 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 [Hettner, H.] 書名 [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. III. I.] 出版 1893 部數 1 冊 11年 8日 // 番號 427 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Hettner, H.] 冊 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. III. I.] 年月 // [1893] 冊 7 號  
// [1893] 冊 7 號 松山高附 登錄號碼 1922., 7頁右

○“(總合扉(題扉對面))Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Erstes Buch. Vom westfälischen Frieden bis zur Thronbesteigung Friedrichs des Großen, 1648-1740. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893. 題扉|Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Erstes Buch. Vom westfälischen Frieden bis zur Thronbesteigung Friedrichs des Großen, 1648-1740. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich

<sup>73</sup> “Druck von Hugo Wilisch in Chemnitz.”(冊末頁地央, 裏表紙略央)

Vieweg und Sohn. 1893.”

◆“〔30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c〕BVdKB 1920-; S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 428 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 寄 寄  
昭和11年 8日 番號 者名 of Tsingtao. 又八編者 Hettner, H. 名 〃〔Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhundert. III. 1.〕出版 1893 部數 1 部  
〃1893 〃松山高階 〃松山高階  
子1(3) 番號號簿 1922-, 7頁右

〇“〔總合扉(題扉對面)〕Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Erstes Buch. Vom westfälischen Frieden bis zur Thronbesteigung Friedrichs des Großen, 1648-1740. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893. 題扉〕Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Erstes Buch. Vom westfälischen Frieden bis zur Thronbesteigung Friedrichs des Großen, 1648-1740. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893.”

◆“〔30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c〕BVdKB 1920-; S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 429 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 寄 寄  
昭和11年 8日 番號 者名 of Tsingtao. 又八編者 Hettner, H. 名 〃〔Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhundert.〕 III. 2. 出版 1893 部數 1 部  
〃1893 〃松山高階 〃松山高階  
子2(4) 番號號簿 1922-, 7頁右

〇“〔總合扉(題扉對面)〕Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Zweites Buch. Das Zeitalter Friedrichs des Großen. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893. 題扉〕Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Zweites Buch. Das Zeitalter Friedrichs des Großen. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893.”

◆“〔30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c〕BVdKB 1920-; S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 430 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 寄 寄  
昭和11年 8日 番號 者名 of Tsingtao. 又八編者 Hettner, H. 名 〃Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhundert. III. 2. 出版 1893 部數 1 部  
年月 1893 部數 1 部 〃松山高階  
〃松山高階  
子1(4) 番號號簿 1922-, 8頁左

〇“〔總合扉(題扉對面)〕Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Zweites Buch. Das Zeitalter Friedrichs des Großen. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893. 題扉〕Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Zweites Buch. Das Zeitalter Friedrichs des Großen. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893.”

◆“〔30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c〕BVdKB 1920-; S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 431 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 寄 寄  
昭和11年 8日 番號 者名 of Tsingtao. 又八編者 Hettner, H. 名 〃〔Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhundert.〕 III. III. 1. 出版 1894 部數 1 部  
部門 〃松山高階 〃松山高階  
號 子2(5) 番號號簿 1922-, 8頁左

〇“〔總合扉(題扉對面)〕Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Drittes Buch. Das klassische Zeitalter der deutschen Literatur. Erster Abschnitt. Die Sturm= und Drangperiode. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. 題扉〕Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Drittes Buch. Das klassische Zeitalter der deutschen Literatur. Erster Abschnitt. Die Sturm= und Drangperiode. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“〔30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c〕BVdKB 1920-; S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 432 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 寄 寄  
昭和11年 8日 番號 者名 of Tsingtao. 又八編者 Hettner, H. 名 〃〔Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhundert. III. III. 1.〕出版 1894 部數 1 部  
部門 〃松山高階 〃松山高階  
號 子1(5) 番號號簿 1922-, 8頁左

〇“〔總合扉(題扉對面)〕Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Drittes Buch. Das klassische Zeitalter der deutschen Literatur. Erster Abschnitt. Die Sturm= und Drangperiode. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig,

Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. [題副]Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Drittes Buch. Das klassische Zeitalter der deutschen Literatur. Erfter Abschnitt. Die Sturm- und Drangperiode. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)”BVdKB 1920., S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 433 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者  
昭和 11年 8日 番號 433 者名 // [The Headquarters] of Tsingtau. 又八編者 // [Hettner, H.] 書名 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts.] III. III. 2. 出版 年月 // [1894] 部數 2  
部門 532 // 松山高附 松山高附 番號 1922., 8頁左  
號 32(6) 番號號簿

○“〔總合扉(題副對面)]Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Drittes Buch. Das klassische Zeitalter der deutschen Literatur. Zweiter Abschnitt. Das Ideal der Humanität. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. [題副]Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Drittes Buch. Das klassische Zeitalter der deutschen Literatur. Zweiter Abschnitt. Das Ideal der Humanität. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)”BVdKB 1920., S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 434 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者  
昭和 11年 8日 番號 434 者名 // [The Headquarters] of Tsingtau. 又八編者 // [Hettner, H.] 書名 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. III. III. 2.] 出版 年月 // [1894] 部數 2  
部門 532 // 松山高附 松山高附 番號 1922., 8頁左  
號 32(6) 番號號簿

○“〔總合扉(題副對面)]Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Drittes Buch. Das klassische Zeitalter der deutschen Literatur. Zweiter Abschnitt. Das Ideal der Humanität. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. [題副]Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Drittes Buch. Das klassische Zeitalter der deutschen Literatur. Zweiter Abschnitt. Das Ideal der Humanität. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“30041 Schiau, Frenssen's Roman: Jörn Uhl, seine Wirkung und sein Wert.”BVdKB 1920., S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 435 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者  
昭和 11年 8日 番號 435 者名 // [The Headquarters] of Tsingtau. 又八編者 Schiau, M. 書名 Frenssens Roman “Jörn Uhl.” 出版 年月 □ 部數 1 部門 532 // 松山高附  
8頁左 冊 1 號 121 番號號簿 1922.,

○“Frenssens Roman «Jörn Uhl» Seine Wirkung und sein Wert / Von Dr. Martin Schiau / Görlitz 1903 Rudolf Dülfer”<sup>74</sup>

◆“30039 —[Stern,]••••• Dichtung.”BVdKB 1920., S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 436 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者  
昭和 11年 8日 番號 436 者名 // [The Headquarters] of Tsingtau. 又八編者 Stern, A. 書名 Deutschen Dichtung. 出版 1877 部數 1 部門 532 // 松山高附  
冊 1 號 33 番號號簿 1922., 8頁左

○“Fünfzig Jahre Deutscher Dichtung. / Mit biographisch-kritischen Einleitungen herausgegeben von Adolf Stern. / Zweite umgearbeitete und vermehrte Auflage. / Leipzig, Verlag von Ed. Wartig. 1877.”<sup>75</sup>

◆“30019-21 Sonnenburg, Die Heroen der deutschen Literatur. Bd. 1-3. a-b.”BVdKB 1920., S. 82.

■“登錄年月 9月 登錄 437 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者  
昭和 11年 8日 番號 437 者名 // [The Headquarters] of Tsingtau. 又八編者 Sonnenburg, 書名 Die Heroen der deutschen Literatur. Erster Band. 出版 年月 1872  
部數 1 部門 532 // 松山高附 冊 1 號 34(6) 番號號簿 1922., 8頁左

○“未搜到”

◆“(30019-21 Sonnenburg, Die Heroen der deutschen Literatur. Bd. 1-3. a-b.)”BVdKB 1920., S. 82.

<sup>74</sup> “Frenssens Roman «Jörn Uhl» Seine Wirkung und sein Wert / Von Dr. Martin Schiau / Görlitz 1903 Rudolf Dülfer”(表紙[覆貼]) “Seiner kaiserlichen und königlichen Hoheit WilhelmKronprinzen des deutschen Reiches und von Preußen Als eine Erinnerung an die Bonner Studienzeit ehrfurchtsvoll gewidmet vom Verfasser.”(後扉)

<sup>75</sup> “Fünfzig Jahre Deutscher Dichtung von Adolf Stern.”(表紙), “Fünfzig Jahre deutscher Dichtung.”(前扉), “Max Maria von Weber in alter Freundchaft!”(後扉), “Druck von Alexander Waldow, Leipzig.”(s. 1014 地夾)

- ◆“登録年月 9月 // 登録 438 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // [Sonnenburg,] 書名 [Die Heroen der deutschen Literatur.] *Zweiter Band*. 出版 1872 部数 8  
商和11年 8日 // 番號 438 者名 // 又ハ編者 // 松山高階 1922., 8頁左  
部門 1531 // 松山高階 1922., 8頁左  
號 3412 // 番號簿 1922., 8頁左
- “Die Heroen der deutchen Literatur. In lebensgeschichtlicher Form. / Zum Gebrauche auf Gymnafien, Real- und höheren Töchterschulen, fowie zum Privatstudium. Von Ferdinand Sonnenburg, Rektor der Bürgerfchule in Bad Oeynhausen. / In drei Bänden. / Zweiter Band. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1874.”<sup>76</sup>
- ◆“(30019-21 Sonnenburg, Die Heroen der deutschen Literatur. Bd. 1-3. a-b.)”BVdKB 1920., S. 82.
- ◆“登録年月 9月 // 登録 439 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // [Sonnenburg,] 書名 [Die Heroen der deutschen Literatur.] *Dritter Band*. 出版 1872 部数 8  
商和11年 8日 // 番號 439 者名 // 又ハ編者 // 松山高階 1922., 8頁左  
部門 1531 // 松山高階 1922., 8頁左  
號 3413 // 番號簿 1922., 8頁左
- “Die Heroen der deutchen Literatur. In lebensgeschichtlicher Form. / Zum Gebrauche auf Gymnafien, Real- und höheren Töchterschulen, fowie zum Privatstudium. Von Ferdinand Sonnenburg, Rektor der Bürgerfchule in Bad Oeynhausen. / In drei Bänden. / Dritter Band. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1874.”<sup>77</sup>
- ◆“30002 Schultz, Vom Meisterbuch. Eine grundlegende Literaturbetrachtung. 1905.”BVdKB 1920., S. 82.
- ◆“登録年月 9月 // 登録 440 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // Schultz, K.A. 書名 *Vom Meisterbuch*. 出版 1905 部数 1 部門 533 // 松山高階  
商和11年 8日 // 番號 440 者名 // 又ハ編者 // 1 冊 1 號 42 // 番號簿 1922., 8頁左
- “Vom Meisterbuch. / Eine schlichte grundlegende Literatur-Betrachtung von Karl Alfred Schultz, Doktor der Philosophie. / BERLIN NW. 7. Verlag von Conrad Skopnik 1905.”<sup>78</sup>
- ◆“30038 Stern, Fünfzig Jahre deutsche Prosa.”BVdKB 1920., S. 82.
- ◆“登録年月 9月 // 登録 441 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // Stern, A. 書名 *Deutscher Prosa*. 出版 1873 部数 1 部門 531 // 松山高階  
商和11年 8日 // 番號 441 者名 // 又ハ編者 // 1 冊 1 號 55 // 番號簿 1922., 8頁左
- “Fünfzig Jahre Deutscher Profa. 1820 bis 1870. / Mit biographisch-kritischen Einleitungen herausgegeben von Adolf Stern. / Leipzig, Verlag von Ed. Wartig. 1873.”<sup>79</sup>
- ◆“番一四〇四著者ボンド譯者プリニウス: フキスク 號一八三五 註 □”圖書 1920.II., 188頁
- ◆“登録年月 9月 // 登録 442 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // Bond, A. 書名 *Plinius Fisk*. 出版 1835 部数 1 部門 510 // 松山高階  
商和11年 8日 // 番號 442 者名 // 又ハ編者 // 1 冊 1 號 16 // 番號簿 1922., 8頁左
- “【總合扉(題辭對面)】Leben Evangelischer Heidenboten. / Herausgegeben von G. P. Heller, Repetenten am theologischen Eporate zu Erlangen. / Erfter Band. Plinius Fisk. / Erlangen, Verlag von Carl Heyder. 1835. 【題辭】Plinius Fisk von Alvan Bond, Pfator der congregat. Gemeinde zu Sturbridge in Massachusetts. / Aus dem Englischen übersetzt. / Erlangen, Verlag von Carl Heyder. 1835.”
- ◆“番二五九五著者シャーデ譯者エルクマン・シャトリアン著ファルツブルクの包圍 號一八三六 註 □”圖書 1920.II., 324頁
- ◆“登録年月 9月 // 登録 443 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // Erchmann, C. 書名 *Die Belagerung von Pfalzburg*. 出版 1922 部数 1 部門 532 // 松山高階  
商和11年 8日 // 番號 443 者名 // 又ハ編者 // 1 冊 1 號 236 // 番號簿 1922., 8頁左
- “Die Belagerung von Pfalzburg, eine Epifode aus der letzten Zeit des ersten Kaiserreichs von Erckmann-Chatrion. Deutch von Konstantin Schade. ■ Halle a. d. S. Druck und Verlag von Otto Hendel.”<sup>80</sup>
- ◆“番二三九四著者ハイヒエン譯者ゾラ著夢 號一八三六 註 □”圖書 1920.II., 307頁
- ◆“登録年月 9月 // 登録 444 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // Zola, E. 書名 *Der Traum*. 出版 1922 部数 1 部門 540 // 松山高階  
商和11年 8日 // 番號 444 者名 // 又ハ編者 // 1 冊 1 號 162 // 番號簿 1922., 8頁左

<sup>76</sup> “Die Heroen der deutchen Literatur.”(前扉)

<sup>77</sup> “Die Heroen der deutchen Literatur.”(前扉)

<sup>78</sup> “Meinem Bruder Norman Ellsworth Schultz. Dir, lieber Norman, widme ich dieses Buch. Du weißt, warm. Möge es Dir eine Erinnerung an unsern gemeinsamen Weg sein. Hermsdorf in der Mark, September 1905. Karl Alfred.”(後扉), “Druck von A. Pabst, Königsbrück i. Sa.”(S. 167 地央)

<sup>79</sup> “Fünfzig Jahre Deutscher Profa von Adolf Stern.”(表紙), “Fünfzig Jahre deutscher Profa.”(前扉), “Druck von Alexander Waldow in Leipzig.”(冊末頁地央)

<sup>80</sup> “… DER GESAMT-LITERATUR 701-702. / Die Belagerung von Pfalzburg von Erckmann-Chatrion. / VERLAG VON OTTO HENDEL. HALLE %S” (表紙)

◦“Der Traum. Roman von Emile Zola. / Deutsch von Heichen. / Berlin W 35 Schreierische Verlagsbuchhandlung”<sup>81</sup>

◆“番二四九八 著者ポエ 著寂しき物語(短篇集) 羣行口註口” 備書 1920.II., い315頁

■“登録年月 9月 / 登録 445 寄贈 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Poe, E. A. 書名 Unheimliche Geschichten. 出版年月 1838 部数 1 部 門 522 松山高附 昭和11年8日 / 番號 445 者名 又八編者 又八編者 Paulding, A. 書名 Amerikanische Romane. 年月 1838 部数 1 部 門 523 松山高附 番號 405 寄録號簿 1922., 8頁左

◦“[總合扉(題扉對面)]Lutz' Kriminal- und Detektiv-Romane Bd.42 [題扉]Unheimliche Gefchichte / Ausgewählte Erzählungen von Edgar Allen Poe / Deutsche Bearbeitung – Alle Rechte vorbehalten / Dritte Auflage 〇 Stuttgart Verlag von Robert Lutz”

◆“番二三九三 著者口 著バウルディング 著和蘭軍 第二編(獨譯) 羣行一八三八 註口” 備書 1920.II., い307頁

■“登録年月 9月 / 登録 446 寄贈 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Paulding, A. 書名 Amerikanische Romane. 出版年月 1838 部数 1 部 門 523 松山高附 昭和11年8日 / 番號 446 者名 又八編者 又八編者 Paulding, A. 書名 Amerikanische Romane. 年月 1838 部数 1 部 門 523 松山高附 番號 405 寄録號簿 1922., 8頁左

◦“[總合扉]Bibliothek klassischer Schriftsteller Nordamerika's. / Vierter Band. / James Paulding's amerikanische Romane. Vierter Theil. / Frankfurt am Main, 1838. Druck und Verlag von J.D.Sauerländer. [總合扉(題扉對面)] James Paulding's Amerikanische Romane. / Vierter Band. / Des Holländers Heerd. Zweiter Theil. / Frankfurt am Main, 1838. Druck und Verlag von J.D.Sauerländer. [題扉]Des Holländers Heerd. / Roman von James Spaulding. / Aus dem Englischen. / Zweiter Theil / Frankfurt am Main, 1838. Druck und Verlag von J.D.Sauerländer.”<sup>82</sup>

◆“分配 〃 [松山] 著者 30030 新 番號 3644 著者譯者 Spiero, H., Geschichte der deutschen Lyrik seit Claudius 發號及口” 備 〇 目補 1922., 28頁

■“登録年月 9月 / 登録 447 寄贈 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Spiero, H. 書名 Geschichte der deutschen Lyrik seit Claudius. 出版年月 1909 部数 1 昭和11年8日 / 番號 447 者名 又八編者 又八編者 Spiero, H. 書名 Geschichte der deutschen Lyrik seit Claudius. 年月 1909 部数 1 部 門 531 松山高附 番號 36 寄録號簿 1922., 8頁左

◦“未搜到”

◆“分配 〃 [松山] 著者 30028 新 番號 3643 著者譯者 Busse, B., Das Drama II. Von Versailles bis Weimar. 發號及口” 備 〇 目補 1922., 28頁

■“登録年月 9月 / 登録 448 寄贈 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Busse, B. 書名 Das Drama. II. 出版年月 1911 部数 1 部 門 510 松山高附 昭和11年8日 / 番號 448 者名 又八編者 又八編者 Busse, B. 書名 Das Drama. II. 年月 1911 部数 1 部 門 510 松山高附 番號 2(2) 寄録號簿 1922., 8頁左

◦“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 288. Bändchen / Das Drama II. Von Versailles bis Weimar Von Dr. Bruno Bufe 〇 Druck und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1911” [表紙改裝]<sup>83</sup>

◆“分配 〃 [松山] 著者 9111 新 番號 1893 著者譯者 Cromer, E., Das heutige Aegypten. I. 發號及口” 備 〇 目補 1922., 10頁

■“登録年月 9月 / 登録 449 寄贈 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Cromer, E. O. 書名 Das heutige Aegypten. Erster Band. 出版年月 1908 部数 1 昭和11年8日 / 番號 449 者名 又八編者 又八編者 Cromer, E. O. 書名 Das heutige Aegypten. Erster Band. 年月 1908 部数 1 部 門 647 松山高附 番號 26 寄録號簿 1922., 8頁左

◦“Das heutige Aegypten von Earl of Cromer Autorifizierte Ueberfetzung von Konter-Admiral z. D. M. Plüdemann / Erfter Band Mit Bild des Verfassers und einer Karte / Berlin 1908 Verlag von Karl Sigismund Königl. Sächs. Hofbuchhändler.”<sup>84</sup>

◆“番二四九五 著者ポエツツル 著維納生活「秃山」 羣行口註口” 備書 1920.II., い315頁

■“登録年月 9月 / 登録 450 寄贈 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Pötzl, E. 書名 Hoch vom Kahlenberg. 出版年月 部数 1 部 門 533 松山高附 昭和11年8日 / 番號 450 者名 又八編者 又八編者 Pötzl, E. 書名 Hoch vom Kahlenberg. 年月 部数 1 部 門 533 松山高附 番號 233 寄録號簿 1922., 8頁左

◦“Hoch vom Kahlenberg. / Heitere und ernfte Skizzen aus dem Wiener Leben. Von Eduard Pötzl. Erftes Bändchen. Rund ums Jahr. Typen und Porträts. Unterwegs. Mit dem Bildnis des Verfassers. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”

“Vater Goriot. / Parifer Lebensbilder von H. Balzac. / Übersetzt von H. Denhardt. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”

<sup>81</sup> “Druck von E. Grüner, Bernau=Berlin.”(s.176 地央)

<sup>82</sup> “Meinem Bruder Norman Ellsworth Schultz. Dir, lieber Norman, widme ich dieses Buch. Du weißt, warm. Möge es Dir eine Erinnerung an unsern gemeinsamen Weg sein. Hermsdorf in der Mark, September 1905. Karl Alfred.”(後扉), “Druck von A. Pabst, Königsbrück i. Sa.”(s.167 地央)

<sup>83</sup> “Druck von B. G. Teubner in Dresden.”(s.136 地央)

<sup>84</sup> “Das heutige Aegypten / Erfter Band”(前扉), “Paß & Garleb G. m. b. H., Berlin W. 57.”(冊末頁地央)

- ◆“番二五九三 著者ノイマン 著ウキリバルド・アレキシス・カバニス 発行一九一〇 註” 備書1920.II., い324頁
- “登録年月 9月 登録 451 寄贈 寄者譯者 出版 1917 部数 1 部門 1532” 松山高附  
商和11年8月 冊 番號 者名 〓 [The Headquarters of Tsingtao.] 又ハ編者 Neumann, 〓 Willibald Alexis Cabanis. 年月 冊 1 冊 1 冊 238 登録號簿 1922., 8頁左
- “Willibald Alexis Cabanis Vaterländischer Roman aus der Zeit Friedrichs des Großen Herausgegeben von Helmuth Neumann Mit Bildern von Adolf Menzel Gekürzte Ausgabe / Fritz Eckardt Verlag ❖ Leipzig 1911”<sup>85</sup>
- ◆“番一四〇六 著者ジエビ・クラーク 著「シヤネット・クラーク」 傳 発行一〇 註” 備書1920.II., い188頁
- “登録年月 9月 登録 452 寄贈 寄者譯者 出版 1917 部数 1 部門 523” 松山高附  
商和11年8月 冊 番號 者名 〓 [The Headquarters of Tsingtao.] 又ハ編者 Clark, M. A. 〓 Janet Clark. 年月 冊 1 冊 1 冊 227 登録號簿 1922., 8頁左 <sup>86</sup>
- “JANET CLARK Edited by The Rev. J. P. Clark, M.A. SEVENTH THOUSAND. / London: MORGAN & SCOTT, PATERNOSTER BUILDINGS, E. C. MARSHALL BROTHERS, PATERNOSTER ROW, E. C. Price 1s. Nett, 1s. 2d. Post Free.”<sup>87</sup>
- ◆“番一四〇五 著者キユール 著フリースランド人「ハルロ・ハルリング」 発行一九〇六 註” 備書1920.II., い188頁
- “登録年月 9月 登録 453 寄贈 寄者譯者 出版 1906 部数 1 部門 532” 松山高附  
商和11年8月 冊 番號 者名 〓 [The Headquarters of Tsingtao.] 又ハ編者 Kühn, T. 〓 Harro Harring der Freife. 年月 冊 1 冊 1 冊 239 登録號簿 1922., 8頁左
- “Harro Harring, der Frieße von Thusnelda Kühn. 〓 Glückstadt. Max Hanfens Verlag. - 1906. -”<sup>88</sup>
- ◆“番二四九六 著者ホルツェンドルフ 譯者ステヴェンソン 著ホラボイ嬢 発行一〇 註” 備書1920.II., い315頁
- “登録年月 9月 登録 454 寄贈 寄者譯者 出版 1906 部数 1 部門 522” 松山高附  
商和11年8月 冊 番號 者名 〓 [The Headquarters of Tsingtao.] 又ハ編者 Stevenson, 〓 Fräulein Holladah. 年月 冊 1 冊 1 冊 406 登録號簿 1922., 8頁左
- “〔総合扉(題扉対面)〕Lutz' Kriminal- und Detektiv-Romane Bd. 48 〔題扉〕Fräulein Holladay Roman von Burton E. Stevenfon / Autorifizierte Übersetzung von F. v. Holtzendorff / Alle Rechte vorbehalten 〓 Stuttgart Verlag von Robert Lutz”
- ◆“番二二九七 著者全ハイヒェン 譯者全ヴェルン 地球より月へ 発行一〇 註” 備書1920.II., い307頁
- “登録年月 9月 登録 455 寄贈 寄者譯者 出版 1906 部数 1 部門 532” 松山高附  
商和11年8月 冊 番號 者名 〓 [The Headquarters of Tsingtao.] 又ハ編者 Heichen, 〓 Erde zum Monde. 年月 冊 1 冊 1 冊 240 登録號簿 1922., 8頁左
- “Jules Verne's Werke, Band 2. // Von der Erde zum Monde Direkte Ueberfahrt in 97 Stunden 20 Minuten von Jules Verne. / Vollständige Ausgabe mit Einleitung und Erläuterungen von Walter Heichen. / Titelzeichnung und Illustration von R. Grünberg. 〓 Berlin NO.43. Druck und Verlag von A. Weichert Neue Königstraße 9.”
- ◆“番二二九六 著者全ハイヒェン 譯者全ヴェルン メキシコ物語 発行一〇 註” 備書1920.II., い307頁
- “登録年月 9月 登録 456 寄贈 寄者譯者 出版 1906 部数 1 部門 1532” 松山高附  
商和11年8月 冊 番號 者名 〓 [The Headquarters of Tsingtao.] 又ハ編者 Heichen, 〓 Verne: Ein Drama in Mexiko. 年月 冊 1 冊 1 冊 241 登録號簿 1922., 8頁左
- “Jules Verne's Werke, Band 34. // Ein Drama in Mexiko. Zehn Stunden auf Jagd. Die Meuterer in der Südfee F-r-r-ritt - F-l-l-atfch. Martin Paz, der Sohn der Berge. Fünf Erzählungen von Jules Verne. Vollständig neu überfetzte Ausgabe mit Einleitung und Erläuterungen von Walter Heichen. Titelzeichnung und Illustration von J. Schlattmann. 〓 Berlin NO. Druck und Verlag von A. Weichert Neue Königstraße 9.”
- ◆“番二二九五 著者全ハイヒェン 譯者全ヴェルン 著完備 発行一〇 註” 備書1920.II., い307頁
- “登録年月 9月 登録 457 寄贈 寄者譯者 出版 1906 部数 1 部門 1532” 松山高附  
商和11年8月 冊 番號 者名 〓 [The Headquarters of Tsingtao.] 又ハ編者 Heichen, 〓 Verne: Alles in Ordnung. 年月 冊 1 冊 1 冊 242 登録號簿 1922., 8頁左
- “Jules Verne's Werke, Band 47. // Alles in Ordnung. (Sans dessus dessous.) Von Jules Verne. Vollständig neu überfetzte Ausgabe mit Einleitung und Erläuterungen von Walter Heichen. Titelzeichnung und Illustration von J. Schlattmann. 〓 Berlin NO. 43. Druck und Verlag von A. Weichert Neue Königstraße 9.”
- ◆“30042 Jähns, Der Vaterlandsgedanke und die Deutsche Dichtung. a-b.” BVAKB 1920., S. 82.
- “登録年月 9月 登録 458 寄贈 寄者譯者 出版 1896 部数 1 部門 531”  
商和11年8月 冊 番號 者名 〓 [The Headquarters of Tsingtao.] 又ハ編者 Johne, M. 〓 Der Vaterlandsgedanke und die Dichtung. 年月 冊 1 冊 1 冊 270 登録號簿 1922., 8頁左  
松山高附

<sup>85</sup> “Willibald Alexis Cabanis” (表紙), “Der Blauen Eckardt=Bücher erster Band” (前扉), “Roßberg'sche Buchdruckerei, Leipzig.” (冊末頁地夾)

<sup>86</sup> “出版 1917”  
年月

<sup>87</sup> “JANET CLARK / Edited by THE REV. J. P. CLARK, M.A.” (表紙), “EDINBURGH: M'FARLANE & ERSKINE, PRINTERS, ST JAMES SQUARE.” (p. 96“ 地夾)

<sup>88</sup> “Dannerfche Buchdruckerei, Mühlhausen i. Thür.” (題扉 〓 地夾)

“Der Vaterlandsgedanke und die deutsche Dichtung. / Ein Rückblick bei der Feier des vierteljahrhundertjährigen Bestehens des neuen deutschen Reiches von Max Jähnes. Berlin. Verlag von Gebrüder Paetel. 1896.”<sup>89</sup>

◆“(30042 Jähnes, Der Vaterlandsgedanke und die Deutsche Dichtung. a-b)”BVdKB1920-, S.82.

◆登錄年月 9月 登錄 459 寄贈 寄者譯者 寄 登  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 // [Johne, M.] 名 // [Der Vaterlandsgedanke und die Dichtung.] 出版 年月 // [1896] 部數 冊 部門 冊 // [1331] // 松山  
高附 番號 1922., 8頁左

“Der Vaterlandsgedanke und die deutsche Dichtung. / Ein Rückblick bei der Feier des vierteljahrhundertjährigen Bestehens des neuen deutschen Reiches von Max Jähnes. Berlin. Verlag von Gebrüder Paetel. 1896.”<sup>90</sup>

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)”BVdKB1920-, S.82.

◆登錄年月 9月 登錄 460 寄贈 寄者譯者 寄 登  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 // [Hettner, H.] 名 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. 1.] 出版 年月 // 1894  
部數 冊 部門 冊 // [1331] // 松山高附 番號 1922., 8頁左

“總合編(題辭對面) Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. / In drei Theilen. / Erfter Theil. Die englische Literatur von 1660-1770. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. 題辭 | Geschichte der englischen Literatur von der Wiederherstellung des Königthums bis in die zweite Hälfte des achtzehnten Jahrhunderts. 1660-1770. / Von Hermann Hettner. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)”BVdKB1920-, S.82.

◆登錄年月 9月 登錄 461 寄贈 寄者譯者 寄 登  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 // [Hettner, H.] 名 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts.] 2. 出版 年月 // 1894  
部數 冊 部門 冊 // [1331] // 松山高附 番號 1922., 8頁左

“總合編(題辭對面) Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. / In drei Theilen. / Zweiter Theil. Die französische Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894. 題辭 | Geschichte der französischen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. / Fünfte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1894.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)”BVdKB1920-, S.82.

◆登錄年月 9月 登錄 462 寄贈 寄者譯者 寄 登  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 // [Hettner, H.] 名 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts.] 3. 1. 出版 年月 // 1894  
部數 冊 部門 冊 // [1331] // 松山高附 番號 1922., 8頁左

“總合編(題辭對面) Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Erstes Buch. Vom westfälischen Frieden bis zur Thronbesteigung Friedrichs des Großen, 1648-1740. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893. 題辭 | Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Erstes Buch. Vom westfälischen Frieden bis zur Thronbesteigung Friedrichs des Großen, 1648-1740. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893.”

◆“(30012-17 Hettner, Literaturgeschichte des 18. Jahrhunderts. Bd. 1-6. a-c)”BVdKB1920-, S.82.

◆登錄年月 9月 登錄 463 寄贈 The Headquarters 寄者譯者 寄 登  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 // [Hettner, H.] 名 // [Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. 3. 2.] 出版 年月 // 1894  
部數 冊 部門 冊 // [1331] // 松山高附 番號 1922., 8頁右

“總合編(題辭對面) Literaturgeschichte des achtzehnten Jahrhunderts. Von Hermann Hettner. In drei Theilen. Dritter Theil. Die deutsche Literatur im achtzehnten Jahrhundert. Zweites Buch. Das Zeitalter Friedrichs des Großen. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893. 題辭 | Geschichte der deutschen Literatur im achtzehnten Jahrhundert. / Von Hermann Hettner. Zweites Buch. Das Zeitalter Friedrichs des Großen. / Vierte verbesserte Auflage. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1893.”

<sup>89</sup> “DerVaterlandsgedanke und die deutsche Dichtung.”(前編) “Druck von G. Bernstein in Berlin.”(s. 199 地夾)

<sup>90</sup> “DerVaterlandsgedanke und die deutsche Dichtung.”(前編) “Druck von G. Bernstein in Berlin.”(s. 199 地夾)





『1521』松山高階  
39(3) 登録簿 1922., 8頁右

◆“Die Heroen der deutschen Literatur. In lebensgeschichtlicher Form. / Zum Gebrauche auf Gymnasien, Real- und Höheren Töchterschulen, sowie für Lehrer und zum Privatstudium. Von Ferdinand Sonnenburg, *Rektor der Bürger Schule in Bad Oeynhausen.* / In drei Bänden. / Dritter Band. / Zweite Ausgabe. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1874.”<sup>94</sup>

◆“番二三〇一 著者 シュビン 寄贈 冊一八九三 註 〇” 圖書 1920.II., い299頁

◆“登録年月 明 登録 寄贈 著者 譯者 出版 1893 部数 1 部門 532 松山高階  
昭和11年8日 番號 470 者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Schubin, O. 名 Schatten. 年月 冊 1 號 243 登録簿 1922., 8頁右

◆“Engelhorn's Allgemeine Romanbibliothek. Eine Auswahl der besten modernen Romane aller Völker. Zehnter Jahrgang. Band 5. // Schatten. Novellen von Offip Schubin. □ / Stuttgart. Verlag von J. Engelhorn. 1893.”<sup>95</sup>

◆“番二三〇〇 著者 全[シユビト] 寄贈 冊一九一三 註 〇” 圖書 1920.II., い299頁

◆“登録年月 明 登録 寄贈 著者 譯者 出版 〇 部数 1 部門 1522 松山高階  
昭和11年8日 番號 471 者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Schlicht, Fr. 名 Baronese Gussi. 年月 冊 1 號 381 登録簿 1922., 8頁右

◆“Baronelle Gullf Roman von Freiherr von Schlicht 1-7. Tausend. □ Leipzig Verlag von B. Elischer Nachfolger.”<sup>96</sup>

◆“番二五九四 著者 グリメルス・ハウゼン 寄贈 冊三十年戦争の冒険物語 冊一〇 註 〇” 圖書 1920.II., い324頁

◆“登録年月 明 登録 寄贈 著者 譯者 出版 〇 部数 1 部門 532 松山高階  
昭和11年8日 番號 472 者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Grimmelshehausen. 名 Ubenteurer der dreissigjährigen Kriege. 年月 冊 1 號 244 登録簿 1922., 8頁右

◆“Grimmelshausen Abenteuer des dreißigjährigen Krieges Simplicius Simplicifimus Die Landförtzerin Coura- sche Der feltfame Springinsfeld Martin Mörikes Verlag München”<sup>97</sup>

◆“番二五九六 著者 タイロル 寄贈 アンチノウス 冊一八八〇 註 〇” 圖書 1920.II., い324頁

◆“登録年月 明 登録 寄贈 著者 譯者 出版 1880 部数 1 部門 532 松山高階  
昭和11年8日 番號 473 者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Taylor, G. 名 Antinous. 年月 冊 1 號 245 登録簿 1922., 8頁右

◆“Antinous. Historischer Roman aus der römischen Kaiserzeit von George Taylor. / Mit dem Bildniß des Antinous. / Leipzig Verlag von S. Hirzel. 1880.”<sup>98</sup>

◆“30001 Schönbach, Ueber Lesen und Bildung. 7. Auflage. 1905.” BVaKB 1920., s. 82.

◆“登録年月 明 登録 寄贈 著者 譯者 出版 1905 部数 1 部門 533 松山高階  
昭和11年8日 番號 474 者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Schönbach, A. 名 Über Leren und Bildung. 年月 冊 1 號 44 登録簿 1922., 8頁右

◆“Über Lesen und Bildung Umschau und Ratschläge von Anton E. Schönbach Siebente, stark erweiterte Auflage Dreizehntes bis fünfzehntes Tausend □ Graz Leuschner & Lubenskys Universitäts= Buchhandlung 1905”<sup>99</sup>

◆“番二四九九 著者 ホーナング 寄贈 スチンガリイ 冊一〇 註 (英文)” 圖書 1920.II., い315頁

◆“登録年月 明 登録 寄贈 著者 譯者 出版 〇 部数 1 部門 522 松山高階  
昭和11年8日 番號 475 者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 Hornung, E. 名 Stingsree. 年月 冊 1 號 407 登録簿 1922., 8頁右

◆“STINGAREE BY E. W. HORNUNG ILLUSTRATED BY H. M. BROCK R. I. □ LONDON THE AMALGAMATED PRESS LIMITED AUSTRALIA • GORDON AND GOTCH SOUTH AFRICA • CENTRAL NEWS AGENCY LTD CANADA • J. R. IRWIN TORONTO”<sup>100</sup>

<sup>94</sup> “Die Heroen der deutschen Literatur. Von Ferd. Sonnenburg.”(表紙), “Die Heroen der deutschen Literatur.”(前扉)

<sup>95</sup> “ENGELHORN'S Allgemeine ROMAN-BIBLIOTHEK. / Schatten. von Offip Schubin.”(表紙), “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart.”(題頭(2)地央)

<sup>96</sup> “Meiner lieben Schwägerin Frau Anna von Gaffron zugeeignet Freiherr von Schlicht. Weimar, September 1912.”(後扉), “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart.”(冊末頁略夾)

<sup>97</sup> “Abenteuerromane 1”(前扉) “Das erste bis zehnte Taufend wurde im Auguft Neunzehnhundertelf in der Spamer- fchen Buchdruckerei in Leipzig gedruckt. Titel und Einband zeichnete Käte Vefper=Waentig.”(冊末頁略夾)

<sup>98</sup> “Druck von J. B. Hirschfeld in Leipzig.”(冊末頁略夾)

<sup>99</sup> “Über Lesen und Bildung”(前扉), “K. u. k. Hofbuchdruckerei Carl Fromme in Wien.”(題頭(2)地央)

<sup>100</sup> “The Amalgamated Press, Ltd., Printing Works, Lavington St., Southwark, London, S. E.”(p. 140 地央)

- ◆“**番一三五四** 著者 シュミット 著クキツツオウ(十四世紀末物語) 筆名 □ 註 □ ” 圖書 1920.II., 183頁
- “登録年月 9月 登録 476 寄贈 寄者 譯者 [The Headquarters] 著者 譯者 Schidt, F. 書 Die Quitzows. 出版 年月 □ 部数 1 部門 532 ” 松山高階 昭和 11年 8月 番號 寄者 又ハ編者 of Tsingao. 又ハ編者 冊 1 號 246 登録號簿 1922., 8頁右
- “Die Quitzows. / Eine Erzählung aus der letzten Zeit des 14. und der ersten des 15. Jahrhunderts von Ferdinand Schmidt. 〓 Düffeldorf Verlag von Felix Bagel.”<sup>101</sup>
- ◆ “**番一三五七** 著者 エルテル 著カール大王 筆名一八九四 註 □ ” 圖書 1920.II., 184頁
- “登録年月 9月 登録 477 寄贈 寄者 譯者 [The Headquarters] 著者 譯者 Oertel, H. 書 Karl der Grosse. 出版 1894 部数 1 部門 531 ” 松山高階 昭和 11年 8月 番號 寄者 又ハ編者 of Tsingao. 又ハ編者 冊 1 號 407 登録號簿 1922., 8頁右
- “Karl der Große, der Begründer des deutschen Kaiserthums. / Der deutschen Jugend und dem deutschen Volke gechildert von Hugo Oertel. / Zweite Auflage. Mit vier Abbildungen. / Altenburg, Stephan Geibel, Verlagsbuchhandlung. 1894.”<sup>102</sup>
- ◆ “**番一三五六** 著者 オエルテル 著フリードリヒ一世界バルバロツサ 筆名一八九四 註 □ ” 圖書 1920.II., 184頁
- “登録年月 9月 登録 478 寄贈 寄者 譯者 [The Headquarters] 著者 譯者 Oertel, H. 書 Friedrich I. Barbarossa. 出版 1894 部数 1 部門 532 ” 松山高階 昭和 11年 8月 番號 寄者 又ハ編者 of Tsingao. 又ハ編者 冊 1 號 411 登録號簿 1922., 8頁右
- “Friedrich I. Barbarossa. / Ein Kaiserbild aus deutscher Vergangenheit, für die Jugend und das Volk gezeichnet von Hugo Oertel. / Zweite Auflage. Mit vier Abbildungen. / Altenburg, Stephan Geibel, Verlagsbuchhandlung. 1894.”<sup>103</sup>
- ◆ “**番一三五八** 著者 オエルテル 著オット第一世大王 筆名一八七七 註 □ ” 圖書 1920.II., 184頁
- “登録年月 9月 登録 479 寄贈 寄者 譯者 [The Headquarters] 著者 譯者 Oertel, H. 書 Otto I der Grosse. 出版 1877 部数 1 部門 533 ” 松山高階 昭和 11年 8月 番號 寄者 又ハ編者 of Tsingao. 又ハ編者 冊 1 號 427 登録號簿 1922., 8頁右
- “Otto I., der Große. / Ein Kaiserbild aus deutscher Vorzeit für die deutsche Jugend und das Volk gezeichnet von Hugo Oertel. / Mit vier Abbildungen. / Wiesbaden. Julius Niedner, Verlagshandlung. 1877.”<sup>104</sup>
- ◆ “30040 Bartels, Adolf, Klaus Groth. Zu seinem 80. Geburtstage.” BvAKB 1920., s. 82.
- “登録年月 9月 登録 480 寄贈 寄者 譯者 [The Headquarters] 著者 譯者 Bartels, A. 書 Claus Groth. 出版 1899 部数 1 部門 533 ” 松山高階 昭和 11年 8月 番號 寄者 又ハ編者 of Tsingao. 又ハ編者 冊 1 號 83 登録號簿 1922., 8頁右
- “Klaus Groth. / Zu seinem achtzigsten Geburtstage. Von Adolf Bartels. / Leipzig. Eduard Avenarius. 1899.”<sup>105</sup>
- ◆ “**番一三五五** 著者 キューン 著バルバロツサ 筆名 □ 註 □ ” 圖書 1920.II., 183頁
- “登録年月 9月 登録 481 寄贈 寄者 譯者 [The Headquarters] 著者 譯者 Kühn, 書 Barbarossa. 出版 年月 □ 部数 1 部門 532 ” 松山高階 昭和 11年 8月 番號 寄者 又ハ編者 of Tsingao. 又ハ編者 冊 1 號 247 登録號簿 1922., 8頁右
- “Barbarossa. Eine Erzählung aus der Geschichte des deutschen Volkes von Franz Kühn. Mit vier Illustrationen von L. Venus. Vierte Auflage. 〓 Glogau. Verlag von Carl Flemming.”<sup>106</sup>
- ◆ “**番二二九** 著者 全[シュヒト] 著豫備少尉 筆名一九〇七 註 □ ” 圖書 1920.II., 129頁
- “登録年月 9月 登録 482 寄贈 寄者 譯者 [The Headquarters] 著者 譯者 Schlicht, Fr. 書 Leutnant d. R. 出版 1907 部数 1 部門 532 ” 松山高階 昭和 11年 8月 番號 寄者 又ハ編者 of Tsingao. 又ハ編者 冊 1 號 248 登録號簿 1922., 8頁右
- “Leutnant d. R. / Ein Zeitroman von Freiherr von Schlicht (Erstes bis fünftes Taufend) 〓 Dresden Verlag von Carl Reissner 1907”<sup>107</sup>
- ◆ “**番二二九七** 著者 サマロウ 著英雄と皇帝 筆名 □ 註 □ ” 圖書 1920.II., 129頁
- “登録年月 9月 登録 483 寄贈 寄者 譯者 [The Headquarters] 著者 譯者 Samarow, G. 書 Held und Kaiser. 出版 年月 □ 部数 1 部門 532 ” 松山高階 昭和 11年 8月 番號 寄者 又ハ編者 of Tsingao. 又ハ編者 冊 1 號 249 登録號簿 1922., 8頁右
- “Held und Kaiser Zeitroman von Gregor Samarow Neue, ungekürzte Ausgabe 〓 Globus Verlag G. m. b. H.,

<sup>101</sup> “Gedruckt bei Auguft Bagel in Düffeldorf.”(s.114 地央)

<sup>102</sup> “Pierer’sche Hofbuchdruckerei. Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(s.141 地央)

<sup>103</sup> “Pierer’sche Hofbuchdruckerei. Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(s.144 地央)

<sup>104</sup> “Wiesbaden. L. Schellenberg’sche Hof-Buchdruckerei.”(冊末頁地央)

<sup>105</sup> “Klaus Groth Von Adolf Bartels. Verlegt bei Eduard Avenarius in Leipzig.”(表紙, “Bartels, Klaus Groth.”(前扉), “Druck von Oskar Bonde in Altenburg.”(本文末頁略央)

<sup>106</sup> “Carl Flemmings Vaterländische Jugendchriften. / XXIV. Band. Barbarossa. / Glogau. Verlag von Carl Flemming.”(前扉[遊紙同]) “Druck von Carl Flemming in Glogau.”(本文末頁略央)

<sup>107</sup> “Freiherr von Schlicht / „Leutnant d. R.“ Ein Zeitroman”(表紙), “□...□? Leutnant d. R. □...□?”(前扉), “Druck von H. Klöppel, Quedlinburg.”(題扉同地央), “Böttcher & Bongartz Grossbuchbinderei Leipzig”(淨出; 裏表紙地央)

- ◆“番二二九八 著者シユリヒト 著ペンジオノポリス 第二卷 鞆口註” 蘭音 1920.II., い299頁  
 ■“登録年月 9月 登録 484 寄贈 寄贈者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Schlicht, Fr. 書名 Pensionopoli. 出版 年月 〃 部数 1 部門 533 〃 松山高附 昭和11年8月 番號 〃 又八編者 〃 冊 1 號 45 〃 登錄號簿 1922., 8頁右  
 ○“題扉缺葉”<sup>109</sup>
- ◆“番二四九七 著者ボイスキンベルト 著世界滅亡 鞆口註” 蘭音 1920.II., い315頁  
 ■“登録年月 9月 登録 485 寄贈 寄贈者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Boisgilbert, 書名 Weltuntergang. 出版 年月 〃 部数 1 部門 1533 〃 松山高附 昭和11年8月 番號 〃 又八編者 〃 冊 1 號 46 〃 登錄號簿 1922., 8頁右  
 ○“題扉缺葉”
- ◆“番二五九七 著者エルクマン 著一農夫の物語 第三卷 鞆一八八二註” 蘭音 1920.II., い324頁  
 ■“登録年月 9月 登録 486 寄贈 寄贈者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Erckmann, C. 書名 Geschichte Eines Bauern. 出版 1882 部数 1 部門 532 〃 松山高附 昭和11年8月 番號 〃 又八編者 〃 冊 1 號 250 〃 登錄號簿 1922., 8頁右  
 ○“〔總合扉(題扉對面)〕缺葉 〔題詞〕Geschichte Eines Bauern. III Das Jahr I der Republik 1793 / Von Erckmann-Chatrion. / Stuttgart. Rieger'sche Verlagshandlung. 1882.”<sup>110</sup>  
 總合扉(題扉對面)Ausgewählte Werke von Erckmann-Chatrion. / Autorifirte Uebersetzung. Eingeleitet und zusammengefelt von Ludwig Pfau. / Vierter Band. / Stuttgart. Rieger'sche Verlagshandlung. 1882. 〔題詞〕Geschichte Eines Bauern. IV Der Bürger Bonaparte 1794-1715. / Von Erckmann-Chatrion. / Stuttgart. Rieger'sche Verlags-handlung. 1882.”<sup>111</sup>
- ◆“53012 Pötzel, Der Herr von Nigerl. Humoresken aus Wien. a-b.” BVdKB 1920., S. 154.  
 ■“登録年月 9月 登録 487 寄贈 寄贈者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Pötzl, E. 書名 Der Herr von Nigerl. 出版 年月 〃 部数 1 部門 1532 〃 松山高附 昭和11年8月 番號 〃 又八編者 〃 冊 1 號 251 〃 登錄號簿 1922., 8頁右  
 ○“Der Herr von Nigerl und andere humoristische Skizzen von Eduard Pötzl. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”
- ◆“42715 -(Reuter, Friz.) Ut mine Festungstid. a-b.” BVdKB 1920., S. 128.  
 ■“登録年月 9月 登録 488 寄贈 寄贈者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Reuter, Fr. 書名 Ut meine Stromtid. 出版 年月 〃 部数 1 部門 1532 〃 松山高附 昭和11年8月 番號 〃 又八編者 〃 冊 1 號 252 〃 登錄號簿 1922., 8頁右  
 ○“Ut mine Stromtid. Von Fritz Reuter. Herausgegeben und mit einer Einleitung versehen von Prof. Dr. Karl Theodor Gaedertz. Erfter Teil. Mit einem Bildnis Fritz Reuters. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”
- ◆“41858-62 Plateus, Gesammelte Werke. 5 Bde (Gedichte. Dramen. Prosa.)” BVdKB 1920., S. 127.  
 ■“登録年月 9月 登録 489 寄贈 寄贈者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Platen, A. 書名 Gesammelte Werke. Band 1. 出版 1843 部数 1 部門 1532 〃 松山高附 昭和11年8月 番號 〃 又八編者 〃 冊 5 號 253(1) 〃 登錄號簿 1922., 8頁右  
 ○“Gesammelte Werke des Grafen Auguft von Platen. In fünf Bänden. Erfter Band. Stuttgart und Tübingen. J. G. Cotta'scher Verlag 1843.”<sup>112</sup>
- ◆“(41858-62 Plateus, Gesammelte Werke. 5 Bde (Gedichte. Dramen. Prosa.))” BVdKB 1920., S. 127.  
 ■“登録年月 9月 登録 490 寄贈 寄贈者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 〃 [Platen, A.] 書名 〃 [Gesammelte Werke.] Band 2. 出版 年月 〃 [1843] 部数 〃 部門 〃 [1532] 〃 松山高附 昭和11年8月 番號 〃 又八編者 〃 冊 〃 號 〃 [253(2)] 〃 登錄號簿 1922., 8頁右  
 ○“Gesammelte Werke des Grafen Auguft von Platen. In fünf Bänden. Zweiter Band. Stuttgart und Tübingen.

108 “Held und Kaiser von Gregor Samarow”(表紙, “Held und Kaiser”(前扉), “Druck der Spamerfchen Buchdruckerei in Leipzig”(册末頁略夾)

109 “v. Schricht. Pensionopolis. II.”(本文初頁地味) “Berliner Buchdruckerei=Actien=Gefellſchaft Setzerinnenſchule des Lette=Vereins.”(s. [158]略夾)

110 “Druck von E. Grüner, Bernau=Berlin.”(s. 176 地夾)

111 S. 279 以降缺葉。

112 “Buchdruckerei der J. G. Cotta'schen Buchhandlung in Stuttgart.”(題扉内地夾)



【總合編】Jean Paul's Werke. Dreissigster Theil. Das heimliche Klaglied der jetzigen Männer, und die wunderbare Gefellfchaft in der Neujahrsnacht. // Berlin. Guftav Hempel. 【題辭】Das heimliche Klaglied der jetzigen Männer, eine Stadtgefchichte; – und die wunderbare Gefellfchaft in der Neujahrsnacht. Von Jean Paul. / Berlin. Guftav Hempel.<sup>121</sup>

【總合編】Jean Paul's Werke. Einunddreissigster Theil. Des Feldpredigers Schmelzle Reife nach Flätz. // Berlin. Guftav Hempel. 【題辭】Des Feldpredigers Schmelzle Reife nach Flätz mit fortgehenden Noten; nebst der Beichte des Teufels bei einem Staatsmanne; von Jean Paul. / Berlin. Guftav Hempel.<sup>122</sup>

◆“52906 –[Ohorn,] Lützows wilde, verwegene Jagd.” BvdkB 1920-, s.154.

■“登錄年月 9月 登錄 497 寄贈 The Headquarters 著者譯者 母 出版 1896 部數 2 部門 533 松山高附  
昭和11年8日 番號 497 著者 of Tsingtau. 又八編者 Ohorn, A 名 Lützow's Wilde Jade. 年月 冊 2 號 277 登錄號簿 1922-, 9頁左

○“Lützow's wilde Jagd. / Geschichte Erzählung von Anton Ohorn. / Mit 8 Vollbildern nach Originalen von E. Klingebeil. Vierte Auflage. ■ Leipzig, Verlag von Abel & Müller.”<sup>123</sup>

◆“〔52906 –[Ohorn,] Lützows wilde, verwegene Jagd.〕” BvdkB 1920-, s.154.

■“登錄年月 9月 登錄 498 寄贈 The Headquarters 著者譯者 母 出版 1896 部數 2 部門 533 松山高附  
昭和11年8日 番號 498 著者 of Tsingtau. 又八編者 // Ohorn, A 名 // Lützow's Wilde Jade. 年月 冊 2 號 277 登錄號簿 1922-, 9頁左

○“Lützow's wilde Jagd. / Geschichte Erzählung von Anton Ohorn. / Mit 8 Vollbildern nach Originalen von E. Klingebeil. Dritte Auflage. ■ Leipzig, Verlag von Abel & Müller.”<sup>124</sup>

◆“47354 [Richter, Deutsche Seebücherei. 20 Bde.] Stralsund zur Zeit der Seeräuber. – Ein deutscher Seemann aus der Zeit Friedrichs des Grossen. – S. M. S. Iltis. –” BvdkB 1920-, s.143.

■“登錄年月 9月 登錄 499 寄贈 The Headquarters 著者譯者 母 出版 1905 部數 2 部門 533 松山高附  
昭和11年8日 番號 499 著者 of Tsingtau. 又八編者 Richter, O. 名 Stralsund zur zeit der Seeräuber. 年月 冊 2 號 277 登錄號簿 1922-, 9頁左

○“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Fünfter Band. Stralsund zur Zeit der Seeräuber. Eine hanfische Bürgermeistergeschichte aus de Wende des 14. und 15. Jahrhunderts für Jugend und Volk von Profeffor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchfchmuck von R. Starcke, Weimar. ■ Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1905.”<sup>125</sup>

“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Sechster Band. Ein deutscher Seemann aus der Zeit Friedrichs des Grossen. Eine Erzählung nach den Mitteilungen Joachim Nettelbecks von Profeffor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchfchmuck von R. Starcke, Weimar. ■ Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1905.”<sup>126</sup>

“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Siebenter Band. Sr. Maj. Kanonenboot „Iltis“ im Auslandsdienste bis zum Untergange – in Kampf und Sieg. Eine Erzählung von deutscher Seemannstreue von Profeffor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). (Unter Benutzung amtlicher Quellen.) / Vollbild und Buchfchmuck von R. Starcke, Weimar. ■ Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1905.”<sup>127</sup>

◆“32949 Gensichen, Pfarrhauslegen.” BvdkB 1920-, s.90.

■“登錄年月 9月 登錄 500 寄贈 The Headquarters 著者譯者 母 出版 1896 部數 2 部門 533 松山高附  
昭和11年8日 番號 500 著者 of Tsingtau. 又八編者 Gensichen, O. F. 名 Pfarrhauslegen. 年月 冊 2 號 257 登錄號簿 1922-, 9頁左

○“Pfarrhauslegen. / Dichtung von Otto Franz Gensichen. ■ Berlin. Verlag von Alexander Duncker, Königl.

121 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.”(題辭ウ地央)

122 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.”(題辭ウ地央)

123 “Lützow's wilde Jagd von Anton Ohorn”(表紙), “Druck von Metzger & Wittig in Leipzig.”(本文最末頁地央), “Verlag von Abel u. Müller Leipzig”(浮出; 裏表紙略央), “E. A. ENDERS, BUCHBINDEREI, LEIPZIG”(浮出; 裏表紙地央)

124 “Druck von Metzger & Wittig in Leipzig.”(題辭ウ地央)

125 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(本文末頁地央)

126 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(本文末頁地央)

127 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(題辭ウ地央)

Hofbuchhändler. 1896.”<sup>128</sup>

◆“32950 —[Gensichen,] Unter dem Zollernaar.”BVdKB 1920.,s.90.

■“登録年月 9月 登録 501 寄贈 寄者 譯者 寄 出版 1899 部数 1 部門 1 松山高附  
昭和 11年 8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又 編者 // [Gensichen, O.F.] 名 Unter dem Zollernaar. 年月 冊 2 號 258 登録號簿 1922.,9頁左

○“Unter dem Zollernaar. Dichtungen von Otto Franz Gensichen. / Märkische Stimmungsbilder. Hohenzollern-Lieder. – Bismarck-Lieder. Hohenfriedberg. ㊦ Berlin. Verlag von Alexander Duncker. 1899.”<sup>129</sup>

◆“42692 Raimund, Mein ist die Rache a-b.”BVdKB 1920.,s.127.

■“登録年月 9月 登録 502 寄贈 寄者 譯者 寄 出版 部数 1 部門 1 松山高附  
昭和 11年 8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又 編者 // [Kaimund, G.] 名 Mein ist die Rache. 年月 冊 2 號 259(1) 登録號簿 1922.,9頁左

○“Mein ist die Rache. / Roman von Golo Raimund. Vierte Auflage. Das Recht der Ueberetzung ist vorbehalten. ㊦ Berlin. Otto Janke.”<sup>130</sup>

◆“[42692 Raimund, Mein ist die Rache a-b.]”BVdKB 1920.,s.127.

■“登録年月 9月 登録 503 寄贈 寄者 譯者 寄 出版 部数 1 部門 1 松山高附  
昭和 11年 8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又 編者 // [Kaimund, G.] 名 // [Mein ist die Rache.] 年月 冊 2 號 259(2) 登録號簿 1922.,9頁左

○“Mein ist die Rache. / Roman von Golo Raimund. Vierte Auflage. Das Recht der Ueberetzung ist vorbehalten. ㊦ Berlin. Otto Janke.”<sup>131</sup>

◆“52902 —[Ohorn, A.] Die Helden der Küste.”BVdKB 1920.,s.154.

■“登録年月 9月 登録 504 寄贈 寄者 譯者 寄 出版 部数 1 部門 1 松山高附  
昭和 11年 8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又 編者 // [Ohorn, A.] 名 Die Helden der Küste Eine Geschichte. 年月 冊 1 號 49 登録號簿 1922.,9頁左

○“Die Helden der Küste Eine Geschichte vom deutschen Nordseegeftade Von Anton Ohorn Dritte Auflage ㊦ Leipzig Verlag von Otto Spamer”<sup>132</sup>

◆“47350 [Richter, Deutsche Seebücherei. 20 Bde.] Die Dänenherrschaft 1201-77.”BVdKB 1920.,s.143.

■“登録年月 9月 登録 505 寄贈 寄者 譯者 寄 出版 1909 部数 1 部門 1 松山高附  
昭和 11年 8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又 編者 // [Richter,] 名 Dänenherrschaft und ihr Ausgang. 年月 冊 1 號 50 登録號簿 1922.,9頁左

○“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Erfter Band. Dänenherrschaft und ihr Ausgang (1201-1227). Eine geschichtliche Erzählung aus dem Leben des deutschen Volkes zur See für Jugend und Volk von Profeffor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 3. und 4. Tausend. ㊦ Altenburg, S.-A., Stephan Geibel Verlag. 1909.”<sup>133</sup>

◆“47351 [Richter, Deutsche Seebücherei. 20 Bde.] Wismar, Rostock und Stralsund im Kampf mit dänischen Königen 1310.”BVdKB 1920.,s.143.

■“登録年月 9月 登録 506 寄贈 寄者 譯者 寄 出版 1904 部数 1 部門 1 松山高附  
昭和 11年 8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又 編者 // [Richter,] 名 Wismar, Rostock und Stralsund. 年月 冊 1 號 51 登録號簿 1922.,9頁左

○“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Zweiter Band. Wismar, Rostock und Stralsund im Kampfe mit dem Dänenkönige Erich Menved und seinen Verbündeten (1310-1317). Eine geschichtliche Erzählung für Jugend und Volk von Profeffor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. ㊦ Altenburg, S.-A., Stephan

<sup>128</sup> “Gedruckt bei Julius Sittenfeld in Berlin W.”(s.126 地央)

<sup>129</sup> “Unter dem Zollernaar.”(前扉), “Druck von Hugo Willifich, Chemnitz.”(册末頁地央)

<sup>130</sup> “Mein ist die Rache.”(前扉), “Berliner Buchdruckerei=Actien=Gefellfschaft, (Setzerinnenschule des Lette=Vereins)”(s.312 地央)

<sup>131</sup> “Mein ist die Rache.”(前扉), “Berliner Buchdruckerei=Actien=Gefellfschaft, (Setzerinnenschule des Lette=Vereins)”(s.312 地央)

<sup>132</sup> “Anton Ohorn: Die Helden der Küfte.”(前扉), “Spamerfsche Buchdruckerei in Leipzig.”(題扉同地央)

<sup>133</sup> “Piererfsche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(s.124 地央)

Geibel Verlag. 1904.”<sup>134</sup>

◆“42693 Raimund, Ein hartes Herz.” BvAKB 1920., S. 128.

◆“登錄年月 9月 登錄 507 寄贈 寄者譯者 Raimund, G. 魯 Ein hartes Herz. 出版 1911年8月 番號 者名 〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕 又八編者 冊 1 號 260 松山高附 登錄號簿 1922., 9頁左

○“Ein hartes Herz. / Roman von Golo Raimund. Vierte Auflage. 〓 Berlin. Verlag von Otto Janke.”<sup>135</sup>

◆“41886 –[von Perfall,] König Erfolg.” BvAKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 508 寄贈 寄者譯者 Perfall, 魯 König “Erfolg” 出版 1911年8月 番號 者名 〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕 又八編者 冊 1 號 261 松山高附 登錄號簿 1922., 9頁左

○“König „Erfolg”. / Roman von A. von Perfall. Illustriert von Fr. von Reznicek. / –1. bis 10. Tausend.– 〓 Berlin W.57 RICH.ECKSTEIN NACHF. (H.Krüger.)”<sup>136</sup>

◆“42711-12 Reuter. Friz. Läusehen und Rimels. Bd. 1-2. a-b.” BvAKB 1920., S. 128.

◆“登錄年月 9月 登錄 509 寄贈 寄者譯者 Reuter, 魯 Läusehen un Rimels. Erster Teil 出版 1911年8月 番號 者名 〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕 又八編者 冊 2 號 262(1) 松山高附 登錄號簿 1922., 9頁左

○“Läufchen un Rimels, Erfter Theil. / Plattdeutsche Gedichte heiteren Inhalts in mecklenburgisch=vorpommerfcher Mundart von Fritz Reuter. / /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 11. Auflage. / Bismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1897.”<sup>137</sup>

◆“(42711-12 Reuter. Friz. Läusehen und Rimels. Bd. 1-2. a-b.)” BvAKB 1920., S. 128.

◆“登錄年月 9月 登錄 510 寄贈 寄者譯者 Reuter, 魯 〃〔Läusehen un Rimels. Erster Teil.〕 Neue Folge. 出版 1911年8月 番號 者名 〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕 又八編者 冊 1 號 263 松山高附 登錄號簿 1922., 9頁左

○“Läufchen un Rimels. Neue Folge. / Plattdeutsche Gedichte heiteren Inhalts in mecklenburgisch=vorpommerfcher Mundart von Fritz Reuter. / /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 11. Auflage. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1897.”<sup>138</sup>

◆“42713 –[Reuter. Friz.] De Reis nah Bellingen, und Franzosentid. a-b.” BvAKB 1920., S. 128.

◆“登錄年月 9月 登錄 511 寄贈 寄者譯者 Reuter, 魯 De Reis ' nah Bellingen. 出版 1911年8月 番號 者名 〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕 又八編者 冊 1 號 263 松山高附 登錄號簿 1922., 9頁左

○“De Reif'nah Bellingen. / Poetische Erzählung in niederdeutscher Mundart von Fritz Reuter. / /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 9. Auflage. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1896.”<sup>139</sup>

◆“42714 –[Reuter. Friz.] Twei lustige Geschichten: 1. Woans ick tau ne Fru kamm. 2. Ut de Franzosentid.” BvAKB 1920., S. 128.

◆“登錄年月 9月 登錄 512 寄贈 寄者譯者 Reuter, 魯 Twei lustige Geschichten. 出版 1911年8月 番號 者名 〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕 又八編者 冊 1 號 264 松山高附 登錄號簿 1922., 9頁左

○“Twei lustige Geschichten 1) Woans ick tau 'ne Fru kamm. 2) Ut de Franzosentid. / Olle Kamellen l. Von Fritz Reuter. /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 11. Auflage. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1897.”<sup>140</sup>

◆“42715 –[Reuter. Friz.] Ut mine Festungstid. a-b.” BvAKB 1920., S. 128.

134 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(冊末頁地夾)

135 “Ein hartes Herz.”(前扉), “Berliner Buchdruckerei=Actien=Gesellschaft, (Setzerinnenschule des Lette=Vereins).” (S.200 地夾)

136 “König „Erfolg”.”(前扉), “Druck von Louis Schneider & Cie., G. m. b. H., Berlin SW.”(冊末頁地夾)

137 “FRITZ REUTER / Läufchen un Rimels, 1”(表紙), “Ueberfetzung – auch in das Hochdeutsche – ift vorbehalten.” (題扉內地夾), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm.D.C.Hinfstorff), Wismar.”(題扉內地夾)

138 “FRITZ REUTER / Läufchen un Rimels, 2”(表紙), “Ueberfetzung – auch in das Hochdeutsche – ift vorbehalten.” (題扉內地夾), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm.D.C.Hinfstorff), Wismar.”(題扉內地夾)

139 “FRITZ REUTER / De Reif'nah Bellingen.”(表紙), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm.D.C.Hinfstorff), Wismar.”(題扉內地夾)

140 “FRITZ REUTER / Woans ick tau 'ne Fru kamm. Ut de Franzosentid.”(表紙), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm.D.C.Hinfstorff), Wismar.”(題扉內地夾)



- 登錄年月 9月 登錄 513 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Reuter.] 名 Ut Mine Festungstid. 年月 冊 之號 265 登錄號簿 1922,9頁左
- “Ut mine Feflungstid. / Olle Kamellen II. Von Fritz Reuter. /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 11. Auflage. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1897.”<sup>141</sup>
- ◆“42716 -[Reuter. Friz.] Schur Murr. wat tausammen is schaft ut de hochdütsche Schöttel, ut den plattdütschen Pott un den missingschen Ketel. a-b.”BvAKB 1920., S. 128.
- 登錄年月 9月 登錄 514 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Reuter.] 名 Schur Murr. 年月 冊 之號 266(1) 登錄號簿 1922,9頁左
- “Schurr-Murr. / Wat taufamen is schraput ut de hochdütsche Schöttel, Ut den plattdütschen Pott un den missingschen Ketel. / Von Fritz Reuter. /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 9. Auflage. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1896.”<sup>142</sup>
- ◆“(42716 -[Reuter. Friz.] Schur Murr. wat tausammen is schaft ut de hochdütsche Schöttel, ut den plattdütschen Pott un den missingschen Ketel. a-b-)”BvAKB 1920., S. 128.
- 登錄年月 9月 登錄 515 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Reuter.] 名 Schur Murr. 年月 冊 之號 266(2) 登錄號簿 1922,9頁左
- “Schurr-Murr. / Wat taufamen is schraput ut de hochdütsche Schöttel, Ut den plattdütschen Pott un den missingschen Ketel. / Von Fritz Reuter. /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 9. Auflage. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1896.”<sup>143</sup>
- ◆“(42717 -[Reuter. Friz.] Hanne Nüte un de lütte Pudel. Ne Vogel- un Minschengeschicht. a-b. c.)”BvAKB 1920., S. 128.
- 登錄年月 9月 登錄 516 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Reuter.] 名 Hanne Nüte un de lütte Pudel. 年月 冊 之號 267(1) 登錄號簿 1922,9頁左
- “Hanne Nüte un de lütte Pudel. / 'Ne Vogel= un Minschengeschicht von Fritz Reuter. /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 11. Auflage. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1897.”<sup>144</sup>
- ◆“(42717 -[Reuter. Friz.] Hanne Nüte un de lütte Pudel. Ne Vogel- un Minschengeschicht. a-b. c.)”BvAKB 1920., S. 128.
- 登錄年月 9月 登錄 517 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Reuter.] 名 Hanne Nüte un de lütte Pudel. 年月 冊 之號 267(2) 登錄號簿 1922,9頁左
- “Hanne Nüte un de lütte Pudel. / 'Ne Vogel= un Minschengeschicht von Fritz Reuter. /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke./ 11. Auflage. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1897.”<sup>145</sup>
- ◆“42719 -[Reuter. Friz.] Kein Hüfung.”BvAKB 1920., S. 128.
- 登錄年月 9月 登錄 518 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Reuter.] 名 Kein Hüfung. 年月 冊 之號 268 登錄號簿 1922,9頁左
- “Kein Hüfung. / Von Fritz Reuter. /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl. Werke. / Wismar. Hinfstorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1897.”<sup>146</sup>
- ◆“42720 -[Reuter. Friz.] Dörchläuchting. a-b.”BvAKB 1920., S. 128.
- 登錄年月 9月 登錄 519 寄贈 寄者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Reuter.] 名 Dörchläuchting. 年月 冊 之號 269 登錄號簿 1922,9頁左
- “Dörchläuchting. / Olle Kamellen VI. / Von Fritz Reuter. /Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der fämmtl.

<sup>141</sup> “FRITZ REUTER / Ut mine Feflungstid.”(表紙), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinfstorff), Wismar.”(題扉印地央)

<sup>142</sup> “FRITZ REUTER / Schurr-Murr.”(表紙), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinfstorff), Wismar.”(題扉印地央)

<sup>143</sup> “FRITZ REUTER / Schurr-Murr.”(表紙), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinfstorff), Wismar.”(題扉印地央)

<sup>144</sup> “FRITZ REUTER / Hanne Nüte.”(表紙), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinfstorff), Wismar.”(題扉印地央)

<sup>145</sup> “FRITZ REUTER / Hanne Nüte.”(表紙), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinfstorff), Wismar.”(題扉印地央)

<sup>146</sup> “FRITZ REUTER / Kein Hüfung.”(表紙), “Eberhardt'sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinfstorff), Wismar.”(題扉印地央)

Werke. 9. Auflage. / Wismar. Hinftorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1896.”<sup>147</sup>

◆“42721 —[Reuter, Fritz.] De meckelnbörgschen Montecchi un Capuletti. a-b.” BvAKB 1920., s. 128.

■“登錄年月 9月 登錄 520 寄贈 寄者譯者 登者譯者 出版 1893 部數 1 部門 1  
昭和 11年 8日 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Reuter, F.] 名 De meckelnbörgschen Montecchi im Capuletti. 年月 冊 1 號 1  
// 1893” 松山高附 寄錄號簿 1922., 9頁左

○“De meckelnbörgfchen Montecchi un Capuletti oder De Reif' nah Konstantinopel. / Olle Kamellen VII. / Von Fritz Reuter. / Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der sämmtl. Werke. / 7. Auflage. / Wismar. Hinftorff'sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1893.”<sup>148</sup>

◆“42748 —[Raabe, I.] Frau Salome.” BvAKB 1920., s. 128.

■“登錄年月 9月 登錄 521 寄贈 寄者譯者 Raabe, W. 登 名 Frau Salome. 出版 1922. 部數 1 部門 1  
昭和 11年 8日 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 冊 1 號 1  
// 1922” 松山高附 寄錄號簿 1922., 9頁左

○“Frau Salome. Eine Erzählung von Wilhelm Raabe. Mit einem Vorwort „Über mein Zusammenleben mit Wilhelm Raabe“ von Karl Schultes. □ Leipzig. Max Hefles Verlag.”<sup>149</sup>

◆“41881 Popert, Helmut Harringa.” BvAKB 1920., s. 127.

■“登錄年月 9月 登錄 522 寄贈 寄者譯者 Popert, S. 登 名 Helmut Harringa. 出版 1911 部數 1 部門 1  
昭和 11年 8日 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 冊 1 號 1  
// 1911” 松山高附 寄錄號簿 1922., 9頁左

○“Helmut Harringa Eine Geschichte aus unfer Zeit von Hermann Popert fürs deutsche Vol herausgegeben vom Dürerbunde □ Sechste Auflage (26. bis 30. Taufend) 1911 Verlag bei Alexander Köhler in Dresden.”<sup>150</sup>

◆“42707 Reicke, das grüne Huhn.” BvAKB 1920., s. 128.

■“登錄年月 9月 登錄 523 寄贈 寄者譯者 Reiche, G. 登 名 Das Grüne Huhn. 出版 1903 部數 1 部門 1  
昭和 11年 8日 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 冊 1 號 1  
// 1903” 松山高附 寄錄號簿 1922., 9頁左

○“Das grüne Huhn Roman von Georg Reicke Vierte Auflage □ Verlegt bei Schuster & Loeffler Berlin und Leipzig 1903”<sup>151</sup>

◆“42735 Riehl, W. H., Die vierzehn Nothelfer.” BvAKB 1920., s. 128.

■“登錄年月 9月 登錄 524 寄贈 寄者譯者 Riehl, W. H. 登 名 Die vierzehn Nothelfer. 出版 1903 部數 1 部門 1  
昭和 11年 8日 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 冊 1 號 1  
// 1903” 松山高附 寄錄號簿 1922., 9頁左

○“Die vierzehn Nothelfer. / Novelle von Wilhelm Heinrich Riehl. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”<sup>152</sup>

◆“41877 Presber, Das Mädchen vom Nil u. andre Novellen a-b. (anderer Titel: Das Fellahmädchen)” BvAKB 1920., s. 127.

■“登錄年月 9月 登錄 525 寄贈 寄者譯者 Presber, R. 登 名 Das Fellahmädchen. 出版 1896 部數 1 部門 1  
昭和 11年 8日 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 冊 1 號 1  
// 1896” 松山高附 寄錄號簿 1922., 9頁左

○“Das Fellahmädchen und andere Novellen von Rudolf Presber □ Berlin W F. Fontane & Co. 1896”<sup>153</sup>

◆“42738 —[Riehl, W. H.] Kulturgeschichtliche Novellen.” BvAKB 1920., s. 128.

■“登錄年月 9月 登錄 526 寄贈 寄者譯者 Riehl, W. 登 名 Kulturgeschichtliche Novellen. 出版 1908 部數 1 部門 1  
昭和 11年 8日 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 冊 1 號 1  
// 1908” 松山高附 寄錄號簿 1922., 9頁左

○“Kulturgeschichtliche Novellen Von W. H. Riehl Sechste Auflage □ Stuttgart und Berlin 1908 J. G. Cotta'sche

147 “FRITZ REUTER / Dörchläuchting.” (表紙), “Eberhardt'sche Hof- und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinftorff), Wismar.” (題扉 同地夾)

148 “FRITZ REUTER / De meckelnb. Montecchi un Capuletti.” (表紙), “Ueberfetzung – auch in das Hochdeutsche – ift vorbehalten.” (題扉 同略夾) , “Eberhardt'sche Hof- und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinftorff), Wismar.” (題扉 同地夾)

149 “Druck von Hefle & Becker in Leipzig.” (冊末頁地夾)

150 “Der Verfasser behält sich alle Rechte, darunter das Recht der Überfetzung vor. Published September 20. 1910, Privilege of copyright in the United States reserved under the Act approved March . 1905 by Alexander Köhler in Dresden. Gedruckt bei Johannes Päßler, Dresden.” (題扉 同地夾), “Anny Eliäbeth gewidmet” (後扉)

151 “Das grüne Huhn” (前扉), “Setzmaschinenfatz und Druck von A. Seydel & Cie., G. m. b. H., Berlin S. W.” (冊末頁地夾)

152 “Riehl Die vierzehn Nothelfer” (表紙, 前扉)

153 “Das Fellahmädchen und andere Novellen” (前扉), “Buchdruckerei Roitzsch vorm. Otto Noack & Co.” (s. 106<sup>4</sup> 地夾)

Buchhandlung Nachfolger”<sup>154</sup>

- ◆“52905 —[Ohorn,] Emin, der weisse Pascha im Sudan.” BvAKB 1920.-, S. 154.  
●“登錄年月 9月 // 登錄 527 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 Ohorn, A. 書名 Emin der weisse Pascha im Sudan. 出版 年月 冊 部數 1 部門 533 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 寄贈者名 of Tsingtau. 又八編者 冊 1 號 52 登錄號碼  
1922., 9頁左
- “Emin der weiße Pascha im Sudan Geschichtliche Erzählung von Anton Ohorn Mit Original=Abbildungen von Albert Richter Zweite Auflage [Leipzig Verlag von Otto Spamer”<sup>155</sup>
- ◆“53352 Rehtwisch, Von der Etsch bis an den Belt. Geschichtsbilder von 1806-1809.” BvAKB 1920.-, S. 154.  
●“登錄年月 9月 // 登錄 528 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 Rehtwisch, T. 書名 Von der Etsch bis an den Belt. 出版 年月 冊 部數 1 部門 532 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 寄贈者名 of Tsingtau. 又八編者 冊 1 號 277 登錄號碼  
1922., 9頁左
- “Von der Etsch bis an den Belt / Geschichtsbilder aus den Jahren 1806 und 1809 von Theodor Rehwisch / Mit 8 Vollbildern/ Inhalt: Blüchers Rückzug auf Lübeck. — Gneifenau in Kolberg. — Der schwarze Herzog. — Der Sandwirt von Palfeyer [Leipzig Turm=Verlag Leipzig”<sup>156</sup>
- ◆“分配 松山 新 42695 新 5058 著譯者 者 Reisiger, H., Jakobsland 登錄 年 冊 // 登錄 冊  
先 番號 寄贈者名 of Tsingtau. 著者譯者 者 Reisiger, H. 書名 Jakobsland 出版 年月 冊 部數 1 部門 1532 松山高階  
登錄 冊 1 號 278 登錄號碼 1922., 9頁左
- “Jakobsland Roman von Hans Reifiger / 1913 / S. Fißcher, Verlag Berlin”<sup>157</sup>
- ◆“53032 Pflug, Der Verurteilte.” BvAKB 1920.-, S. 154.  
●“登錄年月 9月 // 登錄 530 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 Pflug, F. 書名 Der Verurteilte. 出版 年月 冊 部數 1 部門 1532 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 寄贈者名 of Tsingtau. 又八編者 冊 1 號 279 登錄號碼 1922., 9頁左
- “Der Verurteilte. / Eine Erzählung aus der Zeit Friedrichs des Großen von Ferdinand Pflug. Mit einem Bilde von H. Lüders. / Neue Stereotyp=Ausgabe. / Reutlingen. Druck und Verlag von Enßlin und Laiblin.”<sup>158</sup>
- ◆“427423-454 —[Raabe,] Gesammelte Erzählungen. 3. Aufl. 4 Bde.” BvAKB 1920.-, S. 128.  
●“登錄年月 9月 // 登錄 531 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 Raabe, W. 書名 Gesammelte Erzählungen. 2. 出版 年月 冊 部數 1 部門 1532 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 寄贈者名 of Tsingtau. 又八編者 冊 2 號 280(1) 登錄號碼 1922., 9頁左
- “Gesammelte Erzählungen / Von Wilhelm Raabe. / Zweiter Band. Dritte Auflage. [Berlin 1905. Verlag von Otto Janke.”<sup>159</sup>
- ◆“(427423-464 —[Raabe,] Gesammelte Erzählungen. 3. Aufl. 4 Bde.)” BvAKB 1920.-, S. 128.  
●“登錄年月 9月 // 登錄 532 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 Raabe, W. 書名 Gesammelte Erzählungen. 3. 出版 年月 冊 部數 1 部門 532 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 寄贈者名 of Tsingtau. 又八編者 冊 2 號 280(2) 登錄號碼  
1922., 9頁右
- “Gesammelte Erzählungen / Von Wilhelm Raabe. / Dritter Band. Dritte Auflage. [Berlin 1907. Verlag von Otto Janke.”<sup>160</sup>
- ◆“41845 Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter) Werke. (Hempel): Die unsichtbare Loge. Quintus Fixlein.” BvAKB 1920.-, S. 127.  
●“登錄年月 9月 // 登錄 533 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 Paul, J. 書名 Werke, Die unsichtbare Loge. 出版 年月 冊 部數 1 部門 1532 松山高階  
昭和11年8日 // 番號 寄贈者名 of Tsingtau. 又八編者 冊 2 號 281(1) 登錄號碼 1922., 9頁右

154 “Kulturgehichtliche Novellen”(前扉), “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart.”(題扉內地夾)

155 “EMIN DER WEISSE PASCHA IM SUDAN VON ANTON OHORN.”(表紙), “Emin der weiße Pascha im Sudan.”(前扉)

156 “Von der Etsch bis an den Belt / Geschichtsbilder aus den Jahren 1806 und 1809 von Th. Rehtwisch”(表紙), “Von der Etsch bis an den Belt”(前扉), “Druck von C. Grumbach in Leipzig Inh.: Curitz & Markert, Fürft. Waldeck. Hoflieferanten.”(題扉內地夾)

157 “Jakobsland Roman von Hans Reifiger S.Fißcher, Verlag Berlin”(表紙), “Druck von Wilhelm Hecker in Gräfenhainichen”(冊末頁地夾)

158 “Jakobsland Roman von Hans Reifiger S.Fißcher, Verlag Berlin”(表紙), “Druck von Wilhelm Hecker in Gräfenhainichen”(冊末頁地夾)

159 “Gesammelte Erzählungen.”(前扉), “Druck von Ed. Jäckel, Berlin N.”(s.406 地夾)

160 “Gesammelte Erzählungen.”(前扉), “Berliner Buchdruckerei=Aktien=Gefellschaft.”(s.402 地夾)

- “【總合編】Jean Paul’s Werke. /Erster und zweiter Theil. Die unfichtbare Loge. /Nebft einer Biographie Jean Paul’s von Rudolph Gottschall. /Berlin. Guftav Hempel. 【題解】Die unfichtbare Loge. /Eine Lebensbeschreibung. Von Jean Paul. /Zwei Theile./ Berlin. Guftav Hempel.<sup>161</sup>
- 【總合編】Jean Paul’s Werke. /Dritter Theil. Quintus Fixlein. //Berlin. Guftav Hempel. 【題解】Leben des Quintus Fixlein, aus funfzehn Zettelkäften gezogen; nebft einem Mußtheil und einigen Jus de tablette, von Jean Paul. /Berlin. Guftav Hempel.<sup>162</sup>
- ◆“41846 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Auswahl aus des Teufels Papieren. Jean Pauls biographische Belustigungen unter der Gehirnschale einer Riesin. Der Jubelseniör.” BVdKB 1920., s. 127.
- “登錄年月 9月 9日 登錄番號 534 寄附番號 534 寄附者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又ハ編者 〃 [Paul, J.] 書名 〃 [Werke,] *Auswahl aus des Teufels Papieren.* 出版年月 〃 部數 〃 部門 〃 //1532 //1501(2) 〃 松山高禮 登錄號簿 1922., 9頁右
- “【總合編】Jean Paul’s Werke. /Vierter Theil. Auswahl aus des Teufels Papieren. //Berlin. Guftav Hempel. 【題解】Auswahl aus des Teufels Papieren. Nebft einem nöthigen Aviso vom Juden Mendel. Von Jean Paul. /Berlin. Guftav Hempel.<sup>163</sup>
- 【總合編】Jean Paul’s Werke. /Fünfter Theil. Biographische Belustigungen unter der Gehirnschale einer Riefin. Erstes Bändchen. /Berlin. Guftav Hempel. 【題解】Jean Paul’s Biographische Belustigungen unter der Gehirnschale einer Riefin. /Eine Geistergeschichte. Erstes Bändchen. /Berlin. Guftav Hempel.<sup>164</sup>
- ◆“41847 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Hesperus.” BVdKB 1920., s. 127.
- “登錄年月 9月 9日 登錄番號 535 寄附番號 535 寄附者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又ハ編者 〃 [Paul, J.] 書名 〃 [Werke,] *Hesperus.* 出版年月 〃 部數 〃 部門 〃 //1532 //382(1) 〃 松山高禮 登錄號簿 1922., 9頁右
- “【總合編】Jean Paul’s Werke. /Siebenter bis zehnter Theil. Hesperus. //Berlin. Guftav Hempel. 【題解】Hesperus, oder funfundvierzig Hundspostage. Eine Lebensbeschreibung von Jean Paul. /Vier Bändchen./ Berlin. Guftav Hempel.”<sup>165</sup>
- ◆“41848 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Blumen-, Frucht- und Dornenstücke des Armenadvokaten Siebenkäs.” BVdKB 1920., s. 127.
- “登錄年月 9月 9日 登錄番號 536 寄附番號 536 寄附者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又ハ編者 〃 [Paul, J.] 書名 〃 *Blumen, Frucht u. Dornenstücke.* 出版年月 〃 部數 〃 部門 〃 //1532 //383 〃 松山高禮 登錄號簿 1922., 9頁右
- “【總合編】Jean Paul’s Werke. /Elfter bis vierzehnter Theil. Siebenkäs. //Berlin. Guftav Hempel. 【題解】Blumen-, Frucht- und Dornenstücke; oder Eheftand, Tod und Hochzeit des Armenadvokaten F. St. Siebenkäs von Jean Paul. /Vier Bändchen./ Berlin. Guftav Hempel.”<sup>166</sup>
- ◆“41849 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Titan.” BVdKB 1920., s. 127.
- “登錄年月 9月 9日 登錄番號 537 寄附番號 537 寄附者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又ハ編者 〃 [Paul, J.] 書名 〃 *Werke, Titan.* 出版年月 〃 部數 〃 部門 〃 //1532 //1201(5) 〃 松山高禮 登錄號簿 1922., 9頁右
- “【總合編】Jean Paul’s Werke. /Funfzehnter bis achtzehnter Theil. Titan. //Berlin. Guftav Hempel. 【題解】Titan von Jean Paul. Vier Bände. /Berlin. Guftav Hempel.<sup>167</sup>
- ◆“41850 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Dr. Katzenbergers Badereise. a-b.” BVdKB 1920., s. 127.
- “登錄年月 9月 9日 登錄番號 538 寄附番號 538 寄附者名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又ハ編者 〃 [Paul, J.] 書名 〃 *Dr Katzenbergers Badereise.* 出版年月 〃 部數 〃 部門 〃 //1532 //384 〃 松山高禮 登錄號簿 1922., 9頁右
- “Cotta’sche Handbibliothek /Doktor Katzenbergers Badereise von Jean Paul 〇 Stuttgart und Berlin J. G. Cotta’sche Buchhandlung Nachfolger G. m. b. H.”<sup>168</sup>

161 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (s. 392 地央)

162 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (冊末頁略央)

163 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題解〇地央. 冊末頁略央)

164 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題解〇地央. s. 132 地央)

165 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題解〇地央), “Leipzig, Druck von B. G. Teubner” (s. 652 地央)

166 “Druck von B. Bernstein in Berlin.” (s. 494 地央)

167 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題解〇地央. s. 712 地央)

168 “Jean Paul Doktor Katzenbergers Badereise 〇” (表紙), “Doktor Katzenbergers Badereise” (前編), “Druck der Union

◆“41851 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Lebens-Fibel. Freiheits-Büchlein. Friedens-Predigt an Deutschland. Dämmerung für Deutschland. Mar's und Phöbus' Thronwechsel im Jahre 1814. Politische Fastenpredigten während Deutschlands Marterwoche. Jean Pauls Briefe und bevorstehender Lebenslauf.” BVAKB 1920-, S.127.

■“登録年月日 登録 539 寄贈 寄者名 // [The Headquarters of Tsingtau] 寄者譯者 // [Paul, J.] 書名 *Lebens-Fibel*. 出版 年月 冊数 / 部門 // (332) 松山高閣 昭和11年8日 // 番號 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau] 寄者譯者 // [Paul, J.] 書名 *Lebens-Fibel*. 出版 年月 冊数 / 部門 // (332) 松山高閣 281(3) 登録號碼 1922-, 9頁右

○“〔總合扉〕Jean Pauls Werke. / Zweiunddreissigster Theil. Leben Fibel's. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Leben Fibel's, des Verfassers der Bieurodifchen Fibel. Von Jean Paul. / Berlin. Gustav Hempel.<sup>169</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Dreiunddreissigster Theil. Freiheits-Büchlein. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Jean Paul's Freiheits-Büchlein; oder dessen verbotene Zueignung an den regierenden Herzog Auguft von Sachfen-Gotha; dessen Briefwechsel mit ihm; – und die Abhandlung über die Preßfreiheit. / Berlin. Gustav Hempel.<sup>170</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Vierunddreissigster Theil. Friedens-Predigt an Deutschland. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Friedens-Predigt an Deutschland, gehalten von Jean Paul. / Berlin. Gustav Hempel.<sup>171</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Fünfunddreissigster Theil. Dämmerungen für Deutschland. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Dämmerungen für Deutschland. Von Jean Paul. / Berlin. Gustav Hempel.<sup>172</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Sechsenddreissigster Theil. Mars' und Phöbus' Thronwechsel im Jahre 1814. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Mars' und Phöbus' Thronwechsel im Jahre 1814. Eine scherzhafte Flugschrift von Jean Paul. / Berlin. Gustav Hempel.<sup>173</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Siebenunddreissigster Theil. Politifche Fastenpredigten. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Politifche Fastenpredigten während Deutschlands Warterwoche. Von Jean Paul. / Berlin. Gustav Hempel.<sup>174</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Achtunddreissigster Theil. Briefe und bevorstehender Lebenslauf. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Jean Paul's Briefe und bevorstehender Lebenslauf. / Berlin. Gustav Hempel.”<sup>175</sup>

◆“41852 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Das Kampaner Thal, Grönländische Prozesse. Fata und Werke vor und in Nürnberg. Museum.” BVAKB 1920-, S.127.

■“登録年月日 登録 540 寄贈 寄者名 // [The Headquarters of Tsingtau] 寄者譯者 // [Paul, J.] 書名 *Das Kampaner Thal*. 出版 年月 冊数 / 部門 // (332) 松山高閣 昭和11年8日 // 番號 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau] 寄者譯者 // [Paul, J.] 書名 *Das Kampaner Thal*. 出版 年月 冊数 / 部門 // (332) 松山高閣 382(2) 登録號碼 1922-, 9頁右

○“〔總合扉〕缺葉 〔題扉〕缺葉<sup>176</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Vierzigster und einundvierzigster Theil. Grönländische Prozesse. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Grönländische Prozesse, oder satirische Skizzen. // Von Jean Paul. Zwei Bändchen. / Berlin. Gustav Hempel.<sup>177</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Zweiundvierzigster und dreiundvierzigster Theil. Palingenesien. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Palingenesien. Von Jean Paul. / Jean Paul's Fata und Werke vor und in Nürnberg. / Zwei Bändchen. / Berlin. Gustav Hempel.<sup>178</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Vierundvierzigster Theil. Museum. // Berlin. Gustav Hempel. 〔題扉〕Museum von

Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart” (題扉 同地央)

<sup>169</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央)

<sup>170</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央, 本文末頁地央)

<sup>171</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央)

<sup>172</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央)

<sup>173</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央)

<sup>174</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央)

<sup>175</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央)

<sup>176</sup> «Inhalt.»及び«Vorbericht.»に據れば, “Das Kampaner Thal.”(s.15-44)並に“Erklärung der 10 Holzchnitte unter den 10 Geboten, oder Krönlein's Avancement.”(s.65-144)をその内容とするが如し.

<sup>177</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央)

<sup>178</sup> “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.” (題扉 同地央)

Jean Paul/ Berlin. Guftav Hempel.”<sup>179</sup>

◆“41853 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Herbst Blumine.”BVaKB 1920.-, s. 127.

■〔登錄年月 9月 登錄 541 寄贈 寄者譯者 寄 出版 部數 1 部門 1532〕松山高贈  
昭和11年 8日 〃番號 541 〃者名 〃[The Headquarters of Tsingtau.] 〃又ハ編者 〃[Paul, J.] 〃名 Herbst Blumine. 〃年月 〃冊 〃號 〃1302(4) 〃登錄號簿 1922., 9頁右

〇〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Fünfundvierzigster bis siebenundvierzigster Theil. Herbst=Blumine. // Berlin. Guftav Hempel. 題扉|Herbst=Blumine, oder gefammelte Werkchen aus Zeitschriften. Von Jean Paul. Drei Bändchen. / Berlin. Guftav Hempel.<sup>180</sup>

◆“41854 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Vermischte Aufsätze und Dichtungen aus Zeitschriften und Taschenbüchern.”BVaKB 1920.-, S. 127.

■〔登錄年月 9月 登錄 542 寄贈 寄者譯者 寄 出版 部數 1 部門 1532〕松山高贈  
昭和11年 8日 〃番號 542 〃者名 〃[The Headquarters of Tsingtau.] 〃又ハ編者 〃[Paul, J.] 〃名 Vermischte Aufsätze. 〃年月 〃冊 〃號 〃281(6) 〃登錄號簿 1922., 9頁右

〇“Jean Paul's Werke. / Achtundvierzigster Theil. Vermischte Aufsätze und Dichtungen aus Zeitschriften, Taschenbüchern & und Jean Paul's handschriftlichem Nachlaß. / Berlin. Guftav Hempel.”<sup>181</sup>

◆“41855 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Vorschule der Aesthetik.”BVaKB 1920.-, s. 127.

■〔登錄年月 9月 登錄 543 寄贈 寄者譯者 寄 出版 部數 1 部門 1532〕松山高贈  
昭和11年 8日 〃番號 543 〃者名 〃[The Headquarters of Tsingtau.] 〃又ハ編者 〃[Paul, J.] 〃名 Vorschule der Aesthetik. 〃年月 〃冊 〃號 〃382(3) 〃登錄號簿 1922., 9頁右

〇“未搜到”

◆“41856 —[Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Ueber die deutschen Doppelwörter.”BVaKB 1920.-, s. 127.

■〔登錄年月 9月 登錄 544 寄贈 寄者譯者 寄 出版 部數 1 部門 1532〕松山高贈  
昭和11年 8日 〃番號 544 〃者名 〃[The Headquarters of Tsingtau.] 〃又ハ編者 〃[Paul, J.] 〃名 Über die deutschen Doppelwörter. 〃年月 〃冊 〃號 〃281(6) 〃登錄號簿 1922., 9頁右

〇〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Vierundfunzigster Theil. Ueber die deutschen Doppelwörter. // Berlin. Guftav Hempel. 題扉|Ueber die deutschen Doppelwörter, eine grammatische Unterfuhung in zwölf alten Briefen und zwölf neuen Polstkripten. Von Jean Paul. / Berlin. Guftav Hempel.<sup>182</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Fünfundfunzigster bis achtundfunzigster Theil. Levana. // Berlin. Guftav Hempel.

〔題扉〕Levana oder Erziehlehre. Von Jean Paul. / Drei Bändchen. / Berlin. Guftav Hempel.<sup>183</sup>

〔總合扉〕Jean Paul's Werke. / Neunundfunzigster bis sechzigster Theil. Selina. // Berlin. Guftav Hempel. 〔題扉〕Selina oder Ueber die Unsterblichkeit der Seele. Von Jean Paul. / Zwei Theile. / Berlin. Guftav Hempel.”

◆“42697 v. Redwitz, Oskar, Hermann Stark, Deutsches Leben, 6. Bde.”BVaKB 1920.-, s. 128.

■〔登錄年月 9月 登錄 545 寄贈 寄者譯者 寄 出版 部數 1 部門 533〕松山高贈  
昭和11年 8日 〃番號 545 〃者名 〃[The Headquarters of Tsingtau.] 〃又ハ編者 〃[Redwitz, O.] 〃名 Hermann Stark. Erster Band. 〃年月 1873 〃冊 〃號 〃533(1) 〃登錄號簿 1922., 9頁右

〇“Hermann Stark. Deutsches Leben von Oscar von Redwitz. / Zweite Auflage. / Erfter Band. / Stuttgart. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung. 1873.”<sup>184</sup>

◆“〔42697 v. Redwitz, Oskar, Hermann Stark, Deutsches Leben, 6. Bde.〕”BVaKB 1920.-, s. 128.

■〔登錄年月 9月 登錄 546 寄贈 寄者譯者 寄 出版 部數 1 部門 533〕松山高贈  
昭和11年 8日 〃番號 546 〃者名 〃[The Headquarters of Tsingtau.] 〃又ハ編者 〃[Redwitz, O.] 〃名 〃[Hermann Stark.] Zweiter Band. 〃年月 〃冊 〃號 〃1873 〃冊 〃號 〃154(2) 〃登錄號簿 1922., 9頁右

〇“Hermann Stark. Deutsches Leben von Oscar von Redwitz. / Zweite Auflage. / Zweiter Band. / Stuttgart. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung. 1873.”<sup>185</sup>

179 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.”(題扉|地央)

180 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.”(題扉|地央)

181 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.”(總合扉|地央)

182 “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.”(題扉|地央. 冊未頁略失)

183 “Ihrer Königlichen Majestät der Königin Karolinie von Baiern in tiefster Ehrfurcht gewidmet von dem Verfasser.”(後扉), “Druck von B. G. Teubner in Leipzig.”(題扉|地央. s. 132 地央)

184 “Hermann Stark.”(前扉), “Buchdruckerei der J. G. Cotta'schen Buchhandlung in Stuttgart.”(題扉|地央)

185 “Buchdruckerei der J. G. Cotta'schen Buchhandlung in Stuttgart.”(題扉|地央)

- ◆〔42697 v. Redwitz, Oskar, Hermann Stark, Deutsches Leben, 6. Bde.〕<sup>3</sup> BvdkB 1920., S. 128.
- “登錄年月 寄贈 登錄 寄贈  
昭和11年8月 番號 547 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 寄名  
又八編者 // [Redwitz, O.] 名 // [Hermann Stark.] *Dritter Band*. 出版 年月 冊 部數 部門 號 // 1873 冊 〇 號 // 1537 // 1547(3) ”松山高附 登錄號簿
- 1922., 9頁右
- “Hermann Stark. Deutsches Leben von Oscar von Redwitz. / Zweite Auflage. / Dritter Band. / Stuttgart. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung. 1873.”<sup>186</sup>
- ◆〔42697 v. Redwitz, Oskar, Hermann Stark, Deutsches Leben, 6. Bde.〕<sup>3</sup> BvdkB 1920., S. 128.
- “登錄年月 寄贈 登錄 寄贈  
昭和11年8月 番號 548 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 寄名  
又八編者 // [Redwitz, O.] 名 // [Hermann Stark.] *Fünfter Band*. 出版 年月 冊 部數 部門 號 // 1873 冊 〇 號 // 1537 // 1547(4) ”松山高附 登錄號簿
- 1922., 9頁右
- “Hermann Stark. Deutsches Leben von Oscar von Redwitz. / Zweite Auflage. / Fünfter Band. / Stuttgart. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung. 1873.”<sup>187</sup>
- ◆〔42713 —[Reuter, Friz.] De Reis nah Bellingen, und Franzosentid. a-b.〕BvdkB 1920., S. 128.
- “登錄年月 寄贈 登錄 寄贈  
昭和11年8月 番號 549 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Reuter, F. 寄名  
又八編者 // [Reuter, F.] 名 // [Sämtliche Werke.] *Dritter Band*. 出版 年月 冊 部數 部門 號 // 1873 冊 〇 號 // 1532 // 1527(1) ”松山高附 登錄號簿
- 9頁右
- “Sämtliche Werke von Fritz Reuter. / Volks=Ausgabe in 7 Bänden. / Dritter Band: Reif' nah Bellingen. – Olle Kamellen I, 1) Woans ick tau'ne Fru kamm. 2) Ut de Franzosentid. – Briefe des Herrn Inspectors Bräfig. – Die Reife nach Braunschweig. / Wismar, Rostock und Ludwigsluft. Druck und Verlag der Hinfortff'schen Hofbuchhandlung. 1878.”
- ◆〔42717 —[Reuter, Friz.] Hanne Nüte un de lütte Pudel. Ne Vogel- un Minschengeschicht. a-b. c.〕BvdkB 1920., S. 128.
- “登錄年月 寄贈 登錄 寄贈  
昭和11年8月 番號 550 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 寄名  
又八編者 // [Reuter, F.] 名 // [Sämtliche Werke.] *Vierter Band*. 出版 年月 冊 部數 部門 號 // 1873 冊 〇 號 // 1532 // 1527(2) ”松山高附 登錄號簿
- 1922., 9頁右
- “Sämtliche Werke von Fritz Reuter. / Volks=Ausgabe in 7 Bänden. / Vierter Band: Hanne Nüte. – Olle Kamellen II: Ut mine Festungstid. – Gedichte. / Wismar, Rostock und Ludwigsluft. Druck und Verlag der Hinfortff'schen Hofbuchhandlung. 1878.”
- ◆〔47353 Vom Schiffsjungen bis zum Kommodore.〕BvdkB 1920., S. 143.
- “登錄年月 寄贈 登錄 寄贈  
昭和11年8月 番號 551 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Richter, J. W. O. 寄名  
又八編者 // Richter, J. W. O. 名 // [Schiffsjungen bis zum Kommandore eines modernen Schnelldampfers]. 出版 年月 冊 部數 部門 號 // 1907 冊 〇 號 // 53 // 55 ”松山高附 登錄號簿
- 1922., 9頁右
- “Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Vierter Band. Vom Schiffsjungen bis zum Kommodore eines modernen Schnelldampfers. / Eine Erzählung nach persönlichen Mitteilungen eines deutschen Seemanns von Professor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 3. und 4. Tausend. ■ Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1907.”<sup>188</sup>
- ◆〔32935 Gellert, Christian Fürchtegott, Fabeln und Erzählungen (Hendel) a-b.〕BvdkB 1920., S. 90.
- “登錄年月 寄贈 登錄 寄贈  
昭和11年8月 番號 552 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Gellert, 寄名  
又八編者 // Gellert, 寄名 // [Fabeln und Erzählungen]. 出版 年月 冊 部數 部門 號 // 1873 冊 〇 號 // 53 // 23 ”松山高附 登錄號簿
- 1922., 9頁右
- “Chr. F. Gellerts Fabeln und Erzählungen. Vollständige mit der ältesten verglichene Ausgabe. // Halle a. d. S. Druck und Verlag von Otto Hendel. 1887.”<sup>189</sup>
- ◆〔53017-19 Pistorius, Mit Gott für König und Vaterland, Kriegserlebnisse eines preussischen Jungen. 3 Bde. (I: Aus der Unglückstagen von 1806. a-b. – II: Preussens Erwachen 1806-9. a-b. – III: Das Volk steht auf, der Sturm bricht los. 1813.))〕BvdkB 1920., S. 154.
- “登錄年月 寄贈 登錄 寄贈  
昭和11年8月 番號 553 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 Pistorius, F. 寄名  
又八編者 // Pistorius, F. 名 // [Aus den Unglückstagen von 1806]. 出版 年月 冊 部數 部門 號 // 1873 冊 〇 號 // 284 ”松山高附 登錄號簿
- 1922., 9頁右
- 186 “Buchdruckerei der J. G. Cotta'schen Buchhandlung in Stuttgart.”(題扉内地夾)
- 187 “Buchdruckerei der J. G. Cotta'schen Buchhandlung in Stuttgart.”(題扉内地夾)
- 188 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(題扉内地夾)
- 189 “Fabeln und Erzählungen von Chr. F. Gellert. / VERLAG VON OTTO HENDEL. HALLE 3/s.”(表紙, “Gellerts Fabeln und Erzählungen.”(後扉)

“Mit Gott für König und Vaterland. Kriegserlebnisse eines preußischen Jungen. I. / Aus den Unglückstagen von 1806. / Von Fritz Piftorius Verfasser von „Doktor Fuchs und seine Tertia“, „Eine feine Woch“ und „Jungen, die werden“. / Mit einem Buntbild und neun Karten. Dritte Auflage. Berlin. Trowitzsch & Sohn.”

◆“30062 **Harden, Maximilian, Köpfe** (Zeitgenössische Charakteristiken) 1910.”BVdKB 1920-, S.83.

◆登錄年月 9月 登錄 554 寄贈 寄者譯者 *Harden, M.* 書名 *Köpfe* 出版 1910 部數 1 部門 //1532 松山高階 昭和 11年 8日 //番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 名 *Harden, M.* 名 *Köpfe* 年月 1910 冊 1 號 285 登錄號碼 1922-, 9頁右

○“MAXIMILIAN HARDEN KÖPFE BERLIN ERICH REISS/VERLAG 1910”<sup>190</sup>

◆“32923 -[Schefer,] (Hendel) a-b.”BVdKB 1920-, S.90.

◆登錄年月 9月 登錄 555 寄贈 寄者譯者 *Schefer, L.* 書名 *Laienbrevier* 出版 年月 部數 1 部門 //1532 松山高階 昭和 11年 8日 //番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 名 *Schefer, L.* 名 *Laienbrevier* 年月 冊 1 號 286(1) 登錄號碼 1922-, 9頁右

○“Laienbrevier. Von Leopold Schefer. / Halle a. d. S. Druck und Verlag von Otto Hendel.”<sup>191</sup>

◆“(32923 -[Schefer,] (Hendel) a-b.)”BVdKB 1920-, S.90.

◆登錄年月 9月 登錄 556 寄贈 寄者譯者 *Schefer, L.* 書名 *Laienbrevier* 出版 年月 部數 1 部門 //1532 松山高階 昭和 11年 8日 //番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 名 *Schefer, L.* 名 *Laienbrevier* 年月 冊 1 號 287 登錄號碼 1922-, 9頁右

○“Laienbrevier. Von Leopold Schefer. / Halle a. d. S. Druck und Verlag von Otto Hendel.”<sup>192</sup>

◆“分配 //松山 新番號 42696ab 新番號 5059ab 寄譯者名 Raff H., Der Nebelreiter und andere Geschichte 卷號及口 膠 圖 先 發行年月 藏目補 1922-, 39頁

◆登錄年月 9月 登錄 557 寄贈 寄者譯者 *Raff, H.* 書名 *Der Nebelreiter u andere Geschichte* 出版 1912 部數 1 部門 //1532 松山高階 昭和 11年 8日 //番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 名 *Raff, H.* 名 *Der Nebelreiter u andere Geschichte* 年月 1912 冊 1 號 287 登錄號碼 1922-, 9頁右

○“〔總合原(題扉對面)〕Engelhorn's Allgemeine Roman-Bibliothek. / Eine Auswahl der besten modernen Romane aller Völker 圖 Band 24 Achtundzwanzigster Jahrgang 題解 Der Nebelreiter und andere Gefchichten / Von Helene Raff 圖 Stuttgart 1912 Verlag von J. Engelhorn's Nachf.”<sup>193</sup>

◆“分配 //松山 新番號 33191 新番號 4021 寄譯者名 - Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack I. 卷號及口 膠 圖 先 發行年月 藏目補 1922-, 30頁

◆登錄年月 9月 登錄 558 寄贈 寄者譯者 *Schack, 書名 Gesammelte Werke. Band I.* 出版 1899 部數 1 部門 //1532 松山高階 昭和 11年 8日 //番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 名 *Schack, 書名 Gesammelte Werke. Band I.* 年月 1899 冊 10 號 288(1) 登錄號碼 1922-, 9頁右

○“Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Erfter Band. Mit dem Bildnis des Dichters in Lichtdruck. / Inhalt: Nächte des Orients oder die Weltalter. - Epifoden. 圖 Stuttgart 1897. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung Nachfolger.”<sup>194</sup>

◆“分配 //松山 新番號 33192 新番號 4022 寄譯者名 [- Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] II. 卷號及口 膠 圖 先 發行年月 藏目補 1922-, 30頁

◆登錄年月 9月 登錄 559 寄贈 寄者譯者 *Schack, 書名 Gesammelte Werke. Band 2.* 出版 1899 部數 1 部門 //1532 松山高階 昭和 11年 8日 //番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 名 *Schack, 書名 Gesammelte Werke. Band 2.* 年月 1899 冊 10 號 288(2) 登錄號碼 1922-, 9頁右

○“Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Zweiter Band. Mit dem Bildnis des Dichters in Lichtdruck. / Inhalt: Weihgefänge. - Gedichte. - Lotosblätter. 圖 Stuttgart 1897. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung Nachfolger.”<sup>195</sup>

◆“分配 //松山 新番號 33193 新番號 4023 寄譯者名 [- Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] III. 卷號及口 膠 圖 先 發行年月 藏目補 1922-, 30頁

◆登錄年月 9月 登錄 560 寄贈 寄者譯者 *Schack, 書名 Gesammelte Werke. Band 3.* 出版 1899 部數 1 部門 //1532 松山高階 昭和 11年 8日 //番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 名 *Schack, 書名 Gesammelte Werke. Band 3.* 年月 1899 冊 10 號 288(3) 登錄號碼 1922-, 9頁右

○“Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Dritter Band. / Inhalt: Die Plejaden. - Lothar. - Tag- und Nachtfücke. 圖 Stuttgart 1897. Verlag der

<sup>190</sup> “MAXIMILIAN HARDEN KÖPFE”(前扉), “VON DIESEM BUCHE KAMEN SECHZIG EXEMPLARE AUF ECHT VAN GELDERBÜTTEN GEDRUCKT, IN GANZLEDER GEBUNDEN UND HANDSCHRIFTLICH NUMERIERT, ZUR AUSGABE”(題扉(略夾)), “DIESES BUCH WURDE GEDRUCKT IM JAHRE 1910 IN DER OFFIZIN W. DRUGULIN”(冊末頁(略夾))

<sup>191</sup> “Laienbrevier von Leopold Schefer. / VERLAG VON OTTO HENDEL. HALLE <sup>a</sup>/s.”(表紙)

<sup>192</sup> “Laienbrevier von Leopold Schefer. / VERLAG VON OTTO HENDEL. HALLE <sup>a</sup>/s.”(表紙)

<sup>193</sup> “Der Nebelreiter und andere Gefchichten”(前扉), “Druck von Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉(略夾))

<sup>194</sup> “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉(略夾)), “Nächte des Orients oder Die Weltalter. / Fünfte Auflage.”(後扉)

<sup>195</sup> “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉(略夾))



J. G. Cotta'schen Buchhandlung Nachfolger.<sup>196</sup>

- ◆“分配” [松山] 新番號 33194 新番號 4024 著譯者名 [ ] – Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] IV. 發號及口” 譯圖 藏目補 1922., 30頁  
 ◆“登錄年月 9月 // 登錄 561 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 譯者譯者 [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 4. 出版 部數口部門 // 1532/ 松山高附 和11年 8月 // 番號 寄贈 者名 // 又八編者 // [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 4. 出版 年月 // [1899] 冊 口號 // [2004(4)] 登錄號簿 1922., 9頁右
- “Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Vierter Band. / Inhalt: Drei Erzählungen. – Durch alle Welten. – Ebenbürtig. 松 Stuttgart 1898. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung Nachfolger.”<sup>197</sup>
- ◆“分配” [松山] 新番號 33195 新番號 4025 著譯者名 [ ] – Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] V. 發號及口” 譯圖 藏目補 1922., 30頁  
 ◆“登錄年月 9月 // 登錄 562 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 譯者譯者 [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 5. 出版 部數口部門 // 1532/ 松山高附 和11年 8月 // 番號 寄贈 者名 // 又八編者 // [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 5. 出版 年月 // [1899] 冊 口號 // [2004(5)] 登錄號簿 1922., 9頁右
- “Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Fünfter Band. / Inhalt: Die Pisaner. – Gaston. – Timandra. – Atlantis. 松 Stuttgart 1898. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung Nachfolger.”<sup>198</sup>
- ◆“分配” [松山] 新番號 33196 新番號 4026 著譯者名 [ ] – Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] VI. 發號及口” 譯圖 藏目補 1922., 30頁  
 ◆“登錄年月 9月 // 登錄 563 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 譯者譯者 [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 6. 出版 部數口部門 // 1532/ 松山高附 和11年 8月 // 番號 寄贈 者名 // 又八編者 // [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 6. 出版 年月 // [1899] 冊 口號 // [2004(6)] 登錄號簿 1922., 9頁右
- “Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Sechster Band. / Inhalt: Heliodor. – Kaiser Balduin. – Der Kaiserbote. – Cancan. 松 Stuttgart 1898. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung Nachfolger.”<sup>199</sup>
- ◆“分配” [松山] 新番號 33197 新番號 4027 著譯者名 [ ] – Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] VII. 發號及口” 譯圖 藏目補 1922., 30頁  
 ◆“登錄年月 9月 // 登錄 564 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 譯者譯者 [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 7. 出版 部數口部門 // 1532/ 松山高附 和11年 8月 // 番號 寄贈 者名 // 又八編者 // [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 7. 出版 年月 // [1899] 冊 口號 // [2004(7)] 登錄號簿 1922., 9頁右
- “Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Siebenter Band. / Inhalt: Memnon. – Aus zwei Welten. – Gerbert und Walpurga. 松 Stuttgart 1898. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung Nachfolger.”<sup>200</sup>
- ◆“分配” [松山] 新番號 33198 新番號 4028 著譯者名 [ ] – Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] VIII. 發號及口” 譯圖 藏目補 1922., 31頁  
 ◆“登錄年月 9月 // 登錄 565 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 譯者譯者 [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 8. 出版 部數口部門 // 1532/ 松山高附 和11年 8月 // 番號 寄贈 者名 // 又八編者 // [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 8. 出版 年月 // [1899] 冊 口號 // [2004(8)] 登錄號簿 1922., 9頁右
- “Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Achter Band. / Inhalt: I. Luftspiele. – II. Der Johanniter. – III. Erzählungen und Dichtungen. 松 Stuttgart 1899. Verlag der J. G. Cotta'schen Buchhandlung Nachfolger.”<sup>201</sup>
- ◆“分配” [松山] 新番號 33199 新番號 4029 著譯者名 [ ] – Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] IX. 發號及口” 譯圖 藏目補 1922., 31頁  
 ◆“登錄年月 9月 // 登錄 566 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 譯者譯者 [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 9. 出版 部數口部門 // 1532/ 松山高附 和11年 8月 // 番號 寄贈 者名 // 又八編者 // [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 9. 出版 年月 // [1899] 冊 口號 // [2004(9)] 登錄號簿 1922., 9頁右
- “Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Neunter Band. / Inhalt: Weltmorgen. – Sirius. – Das Jahr Eintausend. 松 Stuttgart 1899. J. G. Cotta'sche Buchhandlung Nachfolger G. m. b. H.”<sup>202</sup>
- ◆“分配” [松山] 新番號 33200 新番號 4030 著譯者名 [ ] – Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack] X. 發號及口” 譯圖 藏目補 1922., 31頁  
 ◆“登錄年月 9月 // 登錄 567 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 譯者譯者 [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 10. 出版 部數口部門 // 1532/ 松山高附 和11年 8月 // 番號 寄贈 者名 // 又八編者 // [Schack,] 譯名 [Gesammelte Werke.] Band 10. 出版 年月 // [1899] 冊 口號 // [2004(10)] 登錄號簿 1922., 9頁右
- “Gesammelte Werke des Grafen Adolf Friedrich v. Schack. In zehn Bänden. Dritte verbesserte und vermehrte Auflage. / Zehnter Band. / Inhalt: Die Abenteuer des Grafen v. Schack. – Die Abenteuer des Grafen v. Schack. – Die Abenteuer des Grafen v. Schack. 松 Stuttgart 1899. J. G. Cotta'sche Buchhandlung Nachfolger G. m. b. H.”<sup>203</sup>

196 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉函地央)

197 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉函地央)

198 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉函地央)

199 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(冊末頁略央)

200 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉函地央)

201 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉函地央)

202 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(冊末頁略央)

Auflage. / Zehnter Band. / Inhalt: Episteln und Elegieen. – Nachgelassene Dichtungen. Stuttgart 1899. J.G. Cotta'sche Buchhandlung Nachfolger G. m. b. H.<sup>203</sup>

◆“(42720 –[Reuter, Fritz.] Dörchläuchting. a-b.)” BvdkB 1920., s. 128.

◆“登録年月 9月 // 登録 568 寄贈 The Headquarters 著者譯者 Reuter, F. 名 Dörchläuchting 出版 年月 冊 1 冊 1 冊 532” 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 568 者名 of Tsingao. 又八編者 冊 1 冊 1 冊 299 登錄號簿 1922., 10頁左

○“Dörchläuchting. Von Fritz Reuter. Herausgegeben und mit einer Einleitung verfeher von Prof. Dr. Karl Theodor Gaedertz. Mit einer Abbildung. / Leipzig Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”

◆“(53012 Pötzel, Der Herr von Nigerl. Humoresken aus Wien. a-b.)” BvdkB 1920., s. 154.

◆“登録年月 9月 // 登録 569 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Pötzl, E. 名 Der Herr von Nigerl. 出版 年月 冊 1 冊 1 冊 1523” 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 569 者名 of Tsingao. 又八編者 冊 1 冊 1 冊 290 登錄號簿 1922., 10頁左

○“Der Herr von Nigerl und andere humoristische Skizzen von Eduard Pötzl. / Leipzig Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”

◆“(52903 –[Ohorn.] Der Bürgermeister von Lübeck.” BvdkB 1920., s. 154.

◆“登録年月 9月 // 登録 570 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Ohorn, A. 名 Der Bürge Meister von Lüberk. 出版 1893 年月 冊 1 冊 1 冊 291” 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 570 者名 of Tsingao. 又八編者 冊 1 冊 1 冊 291 登錄號簿 1922., 10頁左

○“Der Bürgermeister von Lübeck. / Geschichtliche Erzählung von Anton Ohorn. / Zweite Auflage. / Mit Original-Zeichnungen von Theodor Rocholl. Stuttgart. Verlag und Druck von Otto Spamer. 1893.”

◆“(42703-04 v. Rehfues, Scipio Cicala. Reclam.” BvdkB 1920., s. 128.

◆“登録年月 9月 // 登録 571 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Scipio Cicala. 出版 1893 年月 冊 1 冊 1 冊 648” 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 571 者名 of Tsingao. 又八編者 冊 1 冊 1 冊 414 登錄號簿 1922., 10頁左

○“Scipio Cicala. Roman von P. J. von Rehfues. Herausgegeben und eingeleret von L. Palfarge. Erfter Band. / Leipzig, Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”<sup>204</sup>

◆“(42703-04 –[v. Rehfues.] Scipio Cicala. Reclam.)” BvdkB 1920., s. 128.

◆“登録年月 9月 // 登録 572 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Rehfues, P. 名 Scipio Cicala. 出版 年月 冊 1 冊 1 冊 1049” 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 572 者名 of Tsingao. 又八編者 冊 1 冊 1 冊 1412 登錄號簿 1922., 10頁左

○“Scipio Cicala. Roman von P. J. von Rehfues. Herausgegeben und eingeleret von L. Palfarge. Zweiter Band. / Leipzig, Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”<sup>205</sup>

◆“(30061 Kahle, Jbsen, Björnson und ihre Zeitgenossen. A. N. u. G.” BvdkB 1920., s. 83.

◆“登録年月 9月 // 登録 573 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Kahle, B. 名 Henrik Ibsen Björnstjerne Björnson. 出版 1908 年月 冊 1 冊 1 冊 533” 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 573 者名 of Tsingao. 又八編者 冊 1 冊 1 冊 56 登錄號簿 1922., 10頁左

○“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 193. Bändchen / Henrik Ibsen Björnstjerne Björnson und ihre Zeitgenossen Von Prof. Dr. B. Kahle Heidelberg Mit 7 Bildnissen auf 4 Tafeln Stuttgart. Druck und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1908”<sup>206</sup>

◆“(41884 von Perfall, Hörner trägt der Ziegenbock.” BvdkB 1920., s. 127.

◆“登録年月 9月 // 登録 574 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Perfall, K. 名 Hörner trägt der Ziegenbock. 出版 1910 年月 冊 1 冊 1 冊 532” 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 574 者名 of Tsingao. 又八編者 冊 1 冊 1 冊 292 登錄號簿 1922., 10頁左

○“Hörner trägt der Ziegenbock Roman von Karl von Perfall Stuttgart. Zweite Auflage / Egon Fleichel & Co./Berlin 1910”<sup>207</sup>

203 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart”(題扉(地夾))

204 “Rehfues Scipio Cicala 1.”(表紙)

205 “Rehfues Scipio Cicala 2.”(表紙)

206 “Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen / B. Kahle Henrik Ibsen Björnstjerne Björnson und ihre Zeitgenossen Stuttgart. Verlag von B. G. Teubner in Leipzig”(表紙)  
“Druck von B. G. Teubner in Dresden.”(s. 170 地夾)

207 “Hörner trägt der Ziegenbock Roman von Karl von Perfall”(表紙), “Hörner trägt der Ziegenbock”(前扉), “Buchdruckerei Roitzsch, Albert Schulze, Roitzsch.”(册末(頁地夾)) 他に、恐らく製本に就ての記事(裏表紙(地夾))とその商標(裏表紙(略夾))と覺しき浮出あるも、不鮮。

- ◆“分配先”[松山高附]新番號30065新番號3672番譯者名Eulenberg, H., Neue Bilder aus Literatur, Kunst und Geschichte. 卷號及冊數發行年“”部藏目補1922-, 28頁
- ◆“登錄年月”[松山高附]登錄年月9月11日番號575番附者名“[The Headquarters of Tsingtao.]”譯者譯者Eulenberg, H. 卷名Neue Bilder aus Literatur. 出版年月1913部數冊數1部門533松山高附番號簿1922-, 10頁左
- ◆“Neue Bilder von Herbert Eulenberg Siebente Auflage [ ] / Verlag von Bruno Caffirer Berlin 1913”<sup>208</sup>
- ◆“42726 —[Roberts,] Satisfaction.”BVaKB1920-, s.128.
- ◆“登錄年月”[松山高附]登錄年月11月8日番號576番附者名“[The Headquarters of Tsingtao.]”譯者譯者Roberts, 卷名Satisfaction. 出版年月1889部數冊數1部門532松山高附番號簿1922-, 10頁左
- ◆“Engelhorn's Allgemeine Romanbibliothek. Eine Auswahl der besten modernen Romane aller Völker. Fünfter Jahrgang. Band 15. // Satisfaction. Das zerprungene Glück. La Speranza. / Drei Novellen von Alexander Baron von Roberts. / Stuttgart. Verlag von J. Engelhorn. 1889.”<sup>209</sup>
- ◆“41875 Pollaczek, Die Marracher Partie.”BVaKB1920-, s.127.
- ◆“登錄年月”[松山高附]登錄年月11月8日番號577番附者名“[The Headquarters of Tsingtao.]”譯者譯者Pollaczek, M. 卷名Die Marracher-Partie. 出版年月部數冊數1部門533松山高附番號簿1922-, 10頁左
- ◆“Die Marracher-Partie. / Erzählung von Max Pollaczek. Alle Rechte nach dem Gefetzt über das Deutsche Urheber- und Verlagsrecht vom 19. Juni 1901 vorbehalten. [ ] Berlin. Verlag von Otto Janke.”<sup>210</sup>
- ◆“52942 —[Otto, Franz.] Das Tabakskollegium Fried. Wilhelm I. ab”BVaKB1920-, s.154.
- ◆“登錄年月”[松山高附]登錄年月11月8日番號578番附者名“[The Headquarters of Tsingtao.]”譯者譯者Otto, F. 卷名Das tabakskollegium. 出版年月部數冊數1部門533松山高附番號簿1922-, 10頁左
- ◆“Das Tabakskollegium Eine Geschichte aus der Zeit des Zopfes für das deutsche Volk und die reifere Jugend unter Benutzung der Erzählung von M. Ant. Niendorf „Der König ein Maler“ Herausgegeben von Franz Otto Sechste Auflage Mit 8 Farbendruckbildern nach Aquarellen von Rich. Knötel [ ] Leipzig Verlag von Otto Spamer”
- ◆“30055 Harnack, Otto, Essays und Studien zur Literaturgeschichte. a-b.”BVaKB1920-, s.82.
- ◆“登錄年月”[松山高附]登錄年月11月8日番號579番附者名“[The Headquarters of Tsingtao.]”譯者譯者Harnack, O. 卷名Essays und Studien zur Literaturgeschichte. 出版年月1879部數冊數1部門533松山高附番號簿1922-, 10頁左
- ◆“Essays und Studien zur Literaturgeschichte / Von Dr. Otto Harnack ord. Professor an der Technischen Hochschule in Darmstadt / Braunschweig Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn 1899”<sup>211</sup>
- ◆“47356 [Richter, Deutsche Seebücherei. 20 Bde.] Prinz Adalbert von Preussen. — Die deutsche Marine in Ostafrika 1888. — ”BVaKB1920-, s.143.
- ◆“登錄年月”[松山高附]登錄年月11月8日番號580番附者名“[The Headquarters of Tsingtao.]”譯者譯者Richter, O. 卷名Prinz Adalbert von Preussen. 出版年月1906部數冊數1部門533松山高附番號簿1922-, 10頁左
- ◆“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Elfter Band. Prinz Adalbert von Preußen und die Begründung der neuen deutschen Flotte. Ein Bild des Ringens und Strebens von Professor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. [ ] Altenburg, S.-A., Stephan Geibel Verlag. 1906.”<sup>212</sup>
- ◆“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Zwölfter Band. Tätigkeit der deutschen Marine bei Niederwerfung des Araberaufstandes in Ostafrika 1888/90. Eine Erzählung nach amtlichen Quellen und Privataufzeichnungen von Professor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von

<sup>208</sup> “Herbert Eulenberg / Neue Bilder / [ ] Bruno Caffirer Verlag” (前扉), “Neue Bilder” (前扉), “Druck der Spamerischen Buchdruckerei in Leipzig” (題扉內地夾)

<sup>209</sup> “ENGELHORN'S Allgemeine ROMAN-BIBLIOTHEK. / Satisfaction. Von A. Baron v. Roberts.” (表紙), “Druck der Union Deutsche Verlagsgesellschaft in Stuttgart.” (題扉內地夾)

<sup>210</sup> “Berliner Buchdruckerei=Actien=Gesellschaft (Setzerinnen=schule des Lette=Vereins).” (s.100 地夾)

<sup>211</sup> “Essays und Studien zur Literaturgeschichte Von Dr. Otto Harnack” (表紙), “Essays und Studien zur Literaturgeschichte” (前扉)

<sup>212</sup> “Altenburg Pierer'sche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.” (s.261 地夾)

Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. ㊦ Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1906.”<sup>213</sup>

◆“52921-26 Oertel, H., Johann Gutenberg. – Friedrich I., Barbarossa. – Karl Theodor Körner. – Karl der Grosse. – Otto I., der Grosse. – Rudolf von Habsburg.”

BvdkB 1920-, S. 154.

■“登録年月 9月 寄贈 出版 部数 1部 門 531”松山高附  
昭和11年8月 番號 581 著者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 譯者譯者 Oertel, H. 名 Johann Gutenberg 年月 1880 冊 1 號 45 登録號簿 1922., 10頁左

○“Johann Gutenberg, der Erfinder der Buchdruckerkunst. / Zur dankbaren Erinnerung der deutschen Jugend und dem deutschen Volke geschildert von Hugo Oertel. / Mit vier Abbildungen. / Wiesbaden. Julius Niedner, Verlagshandlung. 1880”<sup>214</sup>

◆“47311-14 [Neue Volksbücher.] Bd. 51 Kühn, Lotte. Bd. 52 Lindau, Schule des Leben. Bd. 53 Blomberg, v., Lea Theodora. a-b. Bd. 54 Krause, v., Erkomml.”

BvdkB 1920-, S. 143.

■“登録年月 9月 寄贈 出版 部数 1部 門 532”松山高附  
昭和11年8月 番號 582 著者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 譯者譯者 Blomberg, 名 Lea Theodora. 年月 1898 冊 1 號 296 登録號簿 1922., 10頁左

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Lea Theodora. Eine Gefchichte aus Süd=Afrika von P. D. v. Blomberg. / 53. Bändchen. Mit 3 Illufrationen. / Berlin 1898. Schriftenvertriebsanstalt, G. m. b. H. SW.”<sup>13</sup>”

◆“52921-26 Oertel, H., Johann Gutenberg. – Friedrich I., Barbarossa. – Karl Theodor Körner. – Karl der Grosse. – Otto I., der Grosse. – Rudolf von Habsburg.”

BvdkB 1920-, S. 154.

■“登録年月 9月 寄贈 出版 部数 1部 門 531”松山高附  
昭和11年8月 番號 583 著者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 譯者譯者 Oertel, H. 名 Friedrich I. 年月 1894 冊 1 號 47(2) 登録號簿 1922., 10頁左

○“Friedrich I. Barbarossa. / Ein Kaiserbild aus deutscher Vergangenheit, für die Jugend und das Volk gezeichnet von Hugo Oertel. / Zweite Auflage. Mit vier Abbildungen. / Altenburg, Stephan Geibel, Verlagshandlung. 1894.”<sup>215</sup>

◆“52921-26 Oertel, H., Johann Gutenberg. – Friedrich I., Barbarossa. – Karl Theodor Körner. – Karl der Grosse. – Otto I., der Grosse. – Rudolf von Habsburg.”

BvdkB 1920-, S. 154.

■“登録年月 9月 寄贈 出版 部数 1部 門 1153”松山高附  
昭和11年8月 番號 584 著者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 譯者譯者 Oertel, H. 名 Rudolf von Habsburg. 年月 1879 冊 1 號 47 登録號簿 1922., 10頁左

○“Rudolf von Habsburg. / Ein Fürstenbild aus Deutschlands Vorzeit für deutsche Jugend und das deutsche Volk dargestellt von Hugo Oertel. / Mit vier Abbildungen. / Wiesbaden. Julius Niedner, Verlagshandlung. 1879.”<sup>216</sup>

◆“47320 [Neue Volksbücher.] Bd. 60 Hartmann, Kriegs-Erinnerung.” BvdkB 1920-, S. 143.

■“登録年月 9月 寄贈 出版 部数 1部 門 532”松山高附  
昭和11年8月 番號 585 著者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 譯者譯者 Herhausen, 名 Kriegs-Erinnerungen. 年月 1899 冊 1 號 297 登録號簿 1922., 10頁左

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Kriegs=Erinnerungen eines Lazarettgehilfen des 1. Westpreußischen Grenadier=Regiments Nr. 6. Von B. Harhausen, Superintendent in Ostrowp. / 60. Bändchen. Mit 12 Illufrationen. / Berlin 1899. Schriftenvertriebsanstalt, G. m. b. H. SW.”<sup>217</sup>

◆“47324-25 [Neue Volksbücher.] Bd. 64 Hülle. Die Könige von Preussen in ihrer Fürsorge für ihr Volk. Bd. 65 Schmidt, Unser Bismarck.”

BvdkB 1920-, S. 143.

■“登録年月 9月 寄贈 出版 部数 1部 門 646”松山高附  
昭和11年8月 番號 586 著者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 譯者譯者 Hülle, E. 名 Die Könige von Preussen. 年月 1900 冊 1 號 16 登録號簿 1922., 10頁左

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Die König von Preußen in ihrer Fürsorge für ihr Volk. / Eine Feftchrift zum 200 jährigen Jubiläum des Königreichs Preußen von Ernst Hülle. / 64. Bändchen. Mit 50 Illufrationen. / Berlin 1900. Schriftenvertriebsanstalt G. m. b.

<sup>213</sup> “Pierer’sche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(本文末頁地央)

<sup>214</sup> “Wiesbaden. L. Schellenberg’sche Hof=Buchdruckerei.”(s. 144 地央)

<sup>215</sup> “Pierer’sche Hofbuchdruckerei. Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(s. 144 地央)

<sup>216</sup> “Gebrüder Petmecky, Hof=Druckerei, Wiesbaden.”(冊末頁地央)

<sup>217</sup> “Der Reinertrag ist für das evangelische Waisenhaus in Ostrowo bestimmt.”(題詞略略), “Druckerei des Sonntagsblattes, Berlin SW.”(s. 160 地央)

- ◆“47324-25 [Neue Volksbücher.] Bd. 64 Hülle, Die Könige von Preussen in ihrer Fürsorge für ihr Volk. Bd. 65 Schmidt, Unser Bismarck.” BVdKB 1920., S. 143.  
●“登録年月 9月 登録 587 寄附 寄附者名 // [The Headquarters of Tlingit.] 著者譯者 Schmidt, P. 書名 Unser Bismarck. 出版 年月 1900 部数 1 冊 1 部 1 冊 533 松山高附 和11年 8日 // 番號 587 著者名 // 又ハ編者 編者 Oertel, H. 書名 Karl Theodor Körner. 出版 年月 1880 部数 1 冊 1 部 1 冊 48 登録號簿 1922., 10頁左  
○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Unser Bismarck. / Von Paul von Schmidt, Generalmajor z. D. / 65. Bändchen. Mit 24 Illustrationen. / Berlin 1900. Schriftenvertriebsanstaltg. m. b. H., SW 13<sup>219</sup>
- ◆“52921-26 Oertel, H., Johann Gutenberg. – Friedrich I., Barbarossa. – Karl Theodor Körner. – Karl der Grosse. – Otto I., der Grosse. – Rudolf von Habsburg.” BVdKB 1920., S. 154.  
●“登録年月 9月 登録 588 寄附 寄附者名 // [The Headquarters of Tlingit.] 著者譯者 Oertel, H. 書名 Karl Theodor Körner. 出版 年月 1880 部数 1 冊 1 部 1 冊 48 松山高附 和11年 8日 // 番號 588 著者名 // 又ハ編者 編者 Oertel, H. 書名 Karl der Grosse. 出版 年月 1894 部数 1 冊 1 部 1 冊 40(2) 登録號簿 1922., 10頁左  
○“Karl Theodor Körner. / Ein Lebensbild aus der Zeit des deutschen Freiheitskampfes für die deutsche Jugend und das deutsche Volk dargestellt von Hugo Oertel. / Mit vier Abbildungen. / Wiesbaden. Julius Niedner, Verlags-handlung. 1880.”<sup>220</sup>
- ◆“52921-26 Oertel, H., Johann Gutenberg. – Friedrich I., Barbarossa. – Karl Theodor Körner. – Karl der Grosse. – Otto I., der Grosse. – Rudolf von Habsburg.” BVdKB 1920., S. 154.  
●“登録年月 9月 登録 589 寄附 寄附者名 // [The Headquarters of Tlingit.] 著者譯者 Oertel, H. 書名 Karl der Grosse. 出版 年月 1894 部数 1 冊 1 部 1 冊 40(2) 松山高附 和11年 8日 // 番號 589 著者名 // 又ハ編者 編者 Oertel, H. 書名 Karl der Grosse. 出版 年月 1877 部数 1 冊 1 部 1 冊 42(2) 登録號簿 1922., 10頁左  
○“Karl der Große, der Begründer des deutschen Kaiserthums. / Der deutschen Jugend und dem deutschen Volke ge-schildert von Hugo Oertel. / Zweite Auflage. Mit vier Abbildungen. / Altenburg, Stephan Geibel, Verlagsbuch-handlung. 1894.”<sup>221</sup>
- ◆“52921-26 Oertel, H., Johann Gutenberg. – Friedrich I., Barbarossa. – Karl Theodor Körner. – Karl der Grosse. – Otto I., der Grosse. – Rudolf von Habsburg.” BVdKB 1920., S. 154.  
●“登録年月 9月 登録 590 寄附 寄附者名 // [The Headquarters of Tlingit.] 著者譯者 Oertel, H. 書名 Otto I. der Grosse. 出版 年月 1877 部数 1 冊 1 部 1 冊 42(2) 松山高附 和11年 8日 // 番號 590 著者名 // 又ハ編者 編者 Oertel, H. 書名 Otto I. der Grosse. 出版 年月 1877 部数 1 冊 1 部 1 冊 42(2) 登録號簿 1922., 10頁左  
○“Otto I., der Große. / Ein Kaiserbild aus deutscher Vorzeit für die deutsche Jugend und das Volk gezeichnet von Hugo Oertel. / Mit vier Abbildungen. / Wiesbaden. Julius Niedner, Verlagshandlung. 1877.”<sup>222</sup>
- ◆“52814 Noeldechen, In Schleswig.” BVdKB 1920., S. 154.  
●“登録年月 9月 登録 591 寄附 寄附者名 // [The Headquarters of Tlingit.] 著者譯者 Noelderchen, W. 書名 In Schleswig. 出版 年月 1891 部数 1 冊 1 部 1 冊 64 松山高附 和11年 8日 // 番號 591 著者名 // 又ハ編者 編者 Noelderchen, W. 書名 In Schleswig. 出版 年月 1891 部数 1 冊 1 部 1 冊 64 登録號簿 1922., 10頁左  
○“In Schleswig. / Eine Kriegs- und Friedensgeschichte. Dem deutschen Volke und der Jugend erzählt von W. Noeldechen. / Mit drei Villbildern und einer Karte. / Altenburg, Stephan Geibel, Verlagshandlung. 1891.”<sup>223</sup>
- ◆“53036 Palm, Unter deutscher Flagge.” BVdKB 1920., S. 154.  
●“登録年月 9月 登録 592 寄附 寄附者名 // [The Headquarters of Tlingit.] 著者譯者 Palm, 書名 Unter deutscher Flogge. 出版 年月 部数 1 冊 1 部 1 冊 532 松山高附 和11年 8日 // 番號 592 著者名 // 又ハ編者 編者 Palm, 書名 Unter deutscher Flogge. 出版 年月 部数 1 冊 1 部 1 冊 298 登録號簿 1922., 10頁左  
○“Unter deutscher Flagge. Von Dr. R. Palm. Zweite Auflage. ■ / Mit 4. Illustrationen. / Kreuznach. Druck und Verlag von R. Voigtländer.”
- ◆“41857 – [Jean Pauls (Joh. P. Fr. Richter)] Dr. Katzenbergers Badreise. (Reclam)” BVdKB 1920., S. 127.  
●“登録年月 9月 登録 593 寄附 寄附者名 // [The Headquarters of Tlingit.] 著者譯者 Paul, 書名 Dr. Katzenberger's Bad-Reise. 出版 年月 部数 1 冊 1 部 1 冊 152 松山高附 和11年 8日 // 番號 593 著者名 // 又ハ編者 編者 Paul, 書名 Dr. Katzenberger's Bad-Reise. 出版 年月 部数 1 冊 1 部 1 冊 299 登録號簿 1922., 10頁左  
○“Dr. Katzenberger's Bad-Reife. Von Jean Paul. Erfter Theil. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”<sup>224</sup>

218 “Druckerei des Sonntagsblattes, Berlin SW.13” (S. 192 地央)

219 “Druckerei des Sonntagsblattes, Berlin SW.13” (S. 142 地央)

220 “Wiesbaden. L. Schellenberg'sche Hof=Buchdruckerei.” (冊末頁地央)

221 “Pierer'sche Hofbuchdruckerei. Stephan Geibel & Co. in Altenburg.” (S. 141 地央)

222 “Wiesbaden. L. Schellenberg'sche Hof=Buchdruckerei.” (冊末頁地央)

223 “Pierer'sche Hofbuchdruckerei. Stephan Geibel & Co. in Altenburg.” (S. 111 地央)

224 “Jean Paul Dr. Katzenbergers Bad-Reife” (表紙)

◆“32925 **Telmann**, In Reichenhall.”BVdKB 1920-, s.90.

◆“登錄年月 9月 // 登錄番號 594 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又八編者 **Telmann, R.** 譯名 **In Reichenhall**. 出版年月 〇 部數 〇 部門 〇 // (532) 〃松山高附 〇 登錄號簿 1922., 10頁左

〇“In Reichenhall. Novelle von Konrad Telmann. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”<sup>225</sup>

◆“52951 **Orth, J.**, Wunderbare Wege. a-b.”BVdKB 1920-, s.154.

◆“登錄年月 9月 // 登錄番號 595 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又八編者 **Orth, J.** 譯名 **Wunderbare Wege**. 出版年月 〇 部數 〇 部門 〇 // (532) 〃松山高附 〇 登錄號簿 1922., 10頁左

〇“Wunder Wege. Eine elfälische Dorfgeschichte. Von J.Orth. 〇 Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>226</sup>

◆“(52951 **Orth, J.**, Wunderbare Wege. a-b.)”BVdKB 1920-, s.154.

◆“登錄年月 9月 // 登錄番號 596 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又八編者 **[Orth, J.]** 譯名 **[Wunderbare Wege]**. 出版年月 〇 部數 〇 部門 〇 // (532) 〃松山高附 〇 登錄號簿 1922., 10頁左

〇“Wunder Wege. Eine elfälische Dorfgeschichte. Von J.Orth. 〇 Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>227</sup>

◆“52946 **Ohly, Emil Johannes Falk** und die Rathserren von Danzig. a-b.”BVdKB 1920-, s.154.

◆“登錄年月 9月 // 登錄番號 597 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又八編者 **Ohly, E.** 譯名 **Johannes Falk u. die Rathsherren von Danzig**. 出版年月 〇 部數 〇 部門 〇 // (532) 〃松山高附 〇 登錄號簿 1922., 10頁左

〇“Johannes Falk und die Rathsherren von Danzig. Von Emil Ohly. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>228</sup>

“Biegen oder Brechen. Schweizerisches Stilleben aus der guten alten Zeit. Von M.R.S.W. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>229</sup>

“Bilder aus dem Arbeiterleben. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>230</sup>

“Der Schwenzelenz. Von Emil Ohly. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>231</sup>

“Der alte Sattel. / Einem Veteranen nacherzählt. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>232</sup>

“Dein Wille gefeche! Von Gerhard von Amyntor. / Emil Rittershaus an die Bildungs-Vereine. 〇 Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>233</sup>

“Verrechnet! Eine wahre Geschichte von Otto Freyer, Verfasser von „Der alte Sattel“. 〇 Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>234</sup>

◆“(52946 **Ohly, Emil Johannes Falk** und die Rathserren von Danzig. a-b.)”BVdKB 1920-, s.154.

◆“登錄年月 9月 // 登錄番號 598 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 寄者譯者 又八編者 **[Ohly, E.]** 譯名 **[Johannes Falk u. die Rathsherren von Danzig]**. 出版年月 〇 部數 〇 部門 〇 // (532) 〃松山高附 〇 登錄號簿 1922., 10頁左

〇“Johannes Falk und die Rathsherren von Danzig. Von Emil Ohly. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>235</sup>

“Biegen oder Brechen. Schweizerisches Stilleben aus der guten alten Zeit. Von M.R.S.W. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>236</sup>

“Bilder aus dem Arbeiterleben. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>237</sup>

“Der Schwenzelenz. Von Emil Ohly. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>238</sup>

225 “Telmann In Reichenhall”(表紙), “Arnold Perls gewidmet.”(後扉)

226 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig.”(s.128 地央)

227 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig.”(s.128 地央)

228 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.32 地央)

229 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.22 地央)

230 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.22 略央)

231 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.28 地央)

232 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.25 地央)

233 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.16 地央)

234 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.26 地央)

235 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.32 地央)

236 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.22 地央)

237 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.22 略央)

- “Der alte Sattel. / Einem Veteranen nacherzählt. / Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>239</sup>
- “Dein Wille geschehe! Von Gerhard von Amyntor. / Emil Rittershaus an die Bildungs-Vereine.  $\square$  Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>240</sup>
- “Verrechnet! Eine wahre Gefchichte von Otto Freyer, Verfaller von „Der alte Sattel“.  $\square$  Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>241</sup>
- ◆“52927 -[Oertel,] G., Der Müller in Buschdorf. a-b.” BVdKB 1920-, S. 154.  
 ■“登錄年月 9月 寄附 599 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 著者譯者 Oertel, H. 署名 Der Müller in Buschdorf. 出版年月 冊 部數 1 部門 531 寄山高附 517 寄錄號碼 1922., 10頁左  
 商和11年8日 番號
- “Der Müller in Buschdorf. Von Georg Oertel.  $\square$  Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>242</sup>
- ◆“〔52927 -[Oertel,] G., Der Müller in Buschdorf. a-b.〕” BVdKB 1920-, S. 154.  
 ■“登錄年月 9月 寄附 600 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 著者譯者 Oertel, H. 署名 Der Müller in Buschdorf. 出版年月 冊 部數 1 部門 531 寄山高附 517 寄錄號碼 1922., 10頁左  
 商和11年8日 番號
- “Der Müller in Buschdorf. Von Georg Oertel.  $\square$  Barmen. Verlag von Hugo Klein.”<sup>243</sup>
- ◆“47300-04 [Neue Volksbücher.] Bd.40 Nebinger, Die Geschwister. Bd.41 Nie zu spät. Bd.42 Schuldbeladen. Bd.43 Anna von der Glann. Bd.44 Schultes, Hanfried.”  
 BVdKB 1920-, S. 143.  
 ■“登錄年月 9月 寄附 601 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 著者譯者 Schultes, Hanfried 署名 出版年月 冊 部數 1 部門 532 寄山高附 502 寄錄號碼 1922., 10頁左  
 商和11年8日 番號
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Hanfried. Wanderburfchenleben aus früheren Tagen. Original=Novelle von C. Schultes. / 44. Bändchen. Mit 3 Illufrationen. / Berlin 1898. Schriftenvertriebsanstalt, G. m. b. H. SW. 13”<sup>244</sup>
- ◆“〔42697 v. Redwitz, Oskar, Hermann Stark, Deutsches Leben, 6. Bde.〕” BVdKB 1920-, S. 128.  
 ■“登錄年月 9月 寄附 602 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 著者譯者 Redwitz, O. 署名 Hermann Stark, Deutsches Leben. 出版年月 冊 部數 1 部門 533 寄山高附 545 寄錄號碼 1922., 10頁左  
 商和11年8日 番號
- “Hermann Stark. Deutsches Leben von Oscar von Redwitz. / Zweite Auflage. / Sechster Band. / Stuttgart. Verlag der J. G. Cotta’schen Buchhandlung. 1873.”<sup>245</sup>
- ◆“32938 -[Kinzel,] Walter von der Vogelweide und des Minnesangs Frühling.” BVdKB 1920-, S. 90.  
 ■“登錄年月 9月 寄附 603 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 著者譯者 Kinzel, K. 署名 Walter von der Vogelweide. 出版年月 冊 部數 1 部門 531 寄山高附 53 寄錄號碼 1922., 10頁右  
 商和11年8日 番號
- “未搜到”
- ◆“47352 [Richter, Deutsche Seebücherei. 20 Bde.] Die Hansa und Waldemar Atterdag.” BVdKB 1920-, S. 143.  
 ■“登錄年月 9月 寄附 604 寄贈者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 著者譯者 Richter, O. 署名 Die Hansa und König Waldemar Atterdag. 出版年月 冊 部數 1 部門 533 寄山高附 61 寄錄號碼 1922., 10頁右  
 商和11年8日 番號
- “Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutichen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Dritter Band. Die Hanfa und König Waldemar Atterdag. Eine gefchichtliche Erzählung aus dem Leben des deutichen Volkes zur See für Jugend und Volk von Profeflor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 3. und 4. Taufend.  $\square$  Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag.

238 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.28 地央)

239 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.25 地央)

240 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.16 地央)

241 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig”(s.26 地央)

242 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig.”(冊末頁地央)

243 “Druck von Pöfchel & Trepte in Leipzig.”(冊末頁地央)

244 “Verlag und Druck des Christlichen Zeitfchriftenvereins in Berlin SW. 13”(冊末頁地央)

245 “Buchdruckerei der J. G. Cotta’schen Buchhandlung in Stuttgart.”(題頭地央)

1909.”<sup>246</sup>

◆“(42721 –[Reuter, Friz.] De meckelnbörgschen Montecchi un Capuletti. a-b.)” BVdKB 1920., S. 128.

◆“登錄年月 9月 登錄 605 寄附 寄附者 [The Headquarters] 寄者譯者 Reuter, F. 書名 De meckelnbörgschen Montecchi, 出版 1893 部數 1 部門 532 松山高附  
昭和11年8日 番號 寄者 又八編者 冊 1 號 305 登錄號簿 1922., 10頁右

○“De meckelnbörgschen Montecchi un Capuletti oder De Reif” nah Konfantinopel. / Olle Kamellen VII. / Von Fritz Reuter. / Befonderer Abdruck aus der Volks-Ausgabe der sämmtl. Werke. / 7. Auflage. / Wismar. Hinftorff’sche Hofbuchhandlung Verlagsconto. 1893.”<sup>247</sup>

◆“52935 Oswald, Rita Gerrits. Eine ostfriesische Geschichte.” BVdKB 1920., S. 154.

◆“登錄年月 9月 登錄 606 寄附 寄附者 [The Headquarters] 寄者譯者 Oswald, Rita Gerrits, 出版 1922., 10頁右  
昭和11年8日 番號 寄者 又八編者 冊 1 號 62 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Rita Gerrits. / Eine ostfriefische Gefchichte von E. Oswald. / Neue Stereotyp=Ausgabe. / Reutlingen. Druck und Verlag von Enßlin und Laiblin.”

◆“41879 –[Presber,] Der Vetter aus Köln, Schwänke.” BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 607 寄附 寄附者 [The Headquarters] 寄者譯者 Presber, R. 書名 Der Vetter aus Köln, 出版 1922., 10頁右  
昭和11年8日 番號 寄者 又八編者 冊 1 號 62 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Der Vetter aus Köln Kleine Schwänke von Rudolf Presber 2. Taufend Berlin W.30 Concordia Deutsche Verlags=Anstalt Hermann Ehbock”<sup>248</sup>

◆“(52942 –[Otto, Franz.] Das Tabakskollegium Fried. Wilhelm I. ab)” BVdKB 1920., S. 154.

◆“登錄年月 9月 登錄 608 寄附 寄附者 [The Headquarters] 寄者譯者 Otto, F. 書名 Das Tabakskollegium, 出版 1922., 10頁右  
昭和11年8日 番號 寄者 又八編者 冊 1 號 295 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Das Tabakskollegium Eine Gefchichte aus der Zeit des Zopfes für das deutsche Volk und die reifere Jugend unter Benutzung der Erzählung von M. Ant. Niendorf „Der König ein Maler“ Herausgegeben von Franz Otto Sechste Auflage Mit 8 Farbendruckbildern nach Aquarellen von Rich. Knötel Leipzig Verlag von Otto Spamer”

◆“53027 Pajeken, Der Schatz am Orinoko.” BVdKB 1920., S. 154.

◆“登錄年月 9月 登錄 609 寄附 寄附者 [The Headquarters] 寄者譯者 Pajeken, F. 書名 Der Schatz am Orinoco, 出版 1922., 10頁右  
昭和11年8日 番號 寄者 又八編者 冊 1 號 306 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Der Schatz am Orinoco. Eine Erzählung aus den Tropen Südamerikas für die reifere Jugend von Friedrich J. Pajeken. / Mit 4 Bunt= und 4 Tonbildern. / Stuttgart. Loewes Verlag Ferdinand Carl.”<sup>249</sup>

◆“42739-40 –[Riehl, W. H.,] Geschichten aus alter Zeit. 2 Bde.” BVdKB 1920., S. 128.

◆“登錄年月 9月 登錄 610 寄附 寄附者 [The Headquarters] 寄者譯者 Riehl, W. H. 書名 Geschichten aus alter Zeit, 出版 1904 部數 1 部門 1532 松山高附  
昭和11年8日 番號 寄者 又八編者 冊 1 號 307 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Geschichte aus alter Zeit Von W. H. Riehl / Zweite Reihe Dritte Auflage (Sechster Abdruck) Stuttgart und Berlin 1914 J. G. Cotta’sche Buchhandlung Nachfolger G. m. b. H.”<sup>250</sup>

◆“53015 Pannwitz, Grosse Kriegshelden (Friedrich II. – Blücher. – Prinz Eugen.)” BVdKB 1920., S. 154.

◆“登錄年月 9月 登錄 611 寄附 寄附者 [The Headquarters] 寄者譯者 Pannwitz, M. 書名 Grosse Kriegshelden, 出版 1922., 10頁右  
昭和11年8日 番號 寄者 又八編者 冊 1 號 308 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Große Kriegshelden. / Der alte Fritz. – Prinz Eugen, der edel Ritter. Blücher, der Marschall Vorwärts. / Geschichte Erzählungen für die Jugend und das Volk nach W. O. von Horn bearbeitet von Max Pannwitz. / Mit

246 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.” (題扉圖地夾)

247 “Ueberfetzung – auch in das Hochdeutsche – ift vorbehalten.” (題扉圖略夾), “Eberhardt’sche Hof= und Rathsbuchdruckerei (vorm. D. C. Hinftorff), Wismar.” (題扉圖地夾)

248 “Rudolf Presber Der Vetter aus Köln” (前扉天角), “Kleine Concordia=Bibliothek: Bd. 9” (前扉地喉)

249 “K. Hofbuchdruckerei Zu Gutenberg Carl Grüninger (Klett & Hartmann), Stuttgart.” (題扉圖地夾)

250 “GESCHICHTEN AUS ALTER ZEIT / W. H. RIEHL / E. L.” (表紙), “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart” (本文末頁略夾)



1 Bunt- und 6 Tonbildern. Stuttgart. Loewes Verlag Ferdinand Carl.”<sup>251</sup>

◆“30048 **Burggraf**, Goethe und Schiller im Werden der Kraft. 1902.” BVaKB 1920., S. 82.

■登錄年月 9月 登錄 612 寄贈 寄者譯者 Burggraf, J. 寄名 Goethe und Schiller 出版 1902 部數 1 部門 533 松山高附  
昭和11年8月 番號 寄名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 年月 冊 1 號 54 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Goethe und Schiller. / Im Werden der Kraft. / Von Julius Burggraf. Stuttgart Verlag von Carl Krabbe 1902.”<sup>252</sup>

◆“42734 **Rasmussen**, Mafia. Roman aus dem modernen Sicilien.” BVaKB 1920., S. 128.

■登錄年月 9月 登錄 613 寄贈 寄者譯者 Rasmussen, E. 寄名 Mafia 出版 1902 部數 1 部門 533 松山高附  
昭和11年8月 番號 寄名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 年月 冊 1 號 63 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Emil Rasmussen Mafia Roman aus dem modernen Sicilien Axel Juncker Verlag Berlin/Stuttgart/Leipzig”

◆“30060 **Strindberg**, Das rote Zimmer. Aus dem schwedischen Schriftstellerleben.” BVaKB 1920., S. 83.

■登錄年月 9月 登錄 614 寄贈 寄者譯者 Strindberg, A. 寄名 Das Rote Zimmer 出版 1905 部數 1 部門 540 松山高附  
昭和11年8月 番號 寄名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 年月 冊 1 號 163 登錄號簿 1922., 10頁右

○“AUGUST STRINDBERG DAS ROTE ZIMMER SCHILDERUNGEN AUS DEM KÜNSTLER- UND SCHRIFTSTELLERLEBEN BERLIN UND LEIPZIG 1905 VERLAG VON HERMANN SEEMANN NACHFOLGER”<sup>253</sup>

◆“53350 **Reuper**, Helden zur See. Fahrten und Abenteuer.” BVaKB 1920., S. 154.

■登錄年月 9月 登錄 615 寄贈 寄者譯者 Reuper, J. 寄名 Helden zur See 出版 1905 部數 1 部門 532 松山高附  
昭和11年8月 番號 寄名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 年月 冊 1 號 309 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Helden zur See Seefahrten und Abenteuer von der ersten Umfeglung Afrikas bis auf die neue Zeit. // Von Julius Reuper Oberrealchuldirektor a. D. Mit einem farbigen Titelbild und sechs Tondruckbildern Dritte Auflage Stuttgart•Berlin•Leipzig Union Deutsche Verlagsgesellschaft”<sup>254</sup>

◆“47300-04  
037-9 [Neue Volksbücher.] Bd. 40 Nebinger, Die Geschwister. Bd. 41 Nie zu spät. Bd. 42 Schulbeladen. Bd. 43 Anna von der Glann. Bd. 44 Schultes, Hanfried.”  
BVaKB 1920., S. 143.

■登錄年月 9月 登錄 616 寄贈 寄者譯者 Nebinger, 寄名 Nie zu Spät 出版 1897 部數 1 部門 1532 松山高附  
昭和11年8月 番號 寄名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 年月 冊 1 號 310 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Nie zu spät. Erzählung von J. H. Nebinger. / 41. Bändchen. Mit 3 Illustrationen. / Berlin 1897. Chriftenvertriebsanfalt.”<sup>255</sup>

◆“47300-04  
037-9 [Neue Volksbücher.] Bd. 40 Nebinger, Die Geschwister. Bd. 41 Nie zu spät. Bd. 42 Schulbeladen. Bd. 43 Anna von der Glann. Bd. 44 Schultes, Hanfried.”  
BVaKB 1920., S. 143.

■登錄年月 9月 登錄 617 寄贈 寄者譯者 Nebinger, 寄名 Schulbeladen. 出版 1897 部數 1 部門 1532 松山高附  
昭和11年8月 番號 寄名 〃 [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 年月 冊 1 號 311 登錄號簿 1922., 10頁右

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Schulbeladen. Erzählung von J. H. Nebinger. / 42. Bändchen. Mit 2 Illustrationen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanfalt.”<sup>256</sup>

<sup>251</sup> “GESCHICHTEN AUS ALTER ZEIT / W. H. RIEHL / E. L.” (表紙), “Druck der Hoffmannschen Buchdruckerei in Stuttgart” (題扉印地夾)

<sup>252</sup> “Goethe und Schiller. Im Werden der Kraft. / (1-5. Taufend.)” (前扉) “Druck von A. Bonz’ Erben in Stuttgart.” (題扉印地夾), “Herrn Schulrat Dr. Wilhelm Ausfeld, dem Leiter der Erziehungsanstalt Schnepfenthal i. Thür., und in ihm allen Freunden dort, Männern und Frauen, in treuer Verbundenheit gewidmet vom Verfasser. Bremen, im Januar 1902.” (後扉)

<sup>253</sup> “ERSTE VOLLSTÄNDIGE ÜBERSETZUNG VON EMIL SCHERING MIT DEM EPILOG DER AUCH IM SCHWEDISCHEN ORIGINAL FEHLT GESCHÜTZT DURCH DIE GESETZE UND VERTRÄGE ALLE RECHTE VORBEHALTEN” (題扉印地夾), “ROSSBERGSCHE BUCHDRUCKEREI, LEIPZIG” (題扉印地夾)

<sup>254</sup> “Helden zur See □...□” (表紙), “Nachdruck verboten. Alle Rechte, insbesondere das der Überfetzung, vorbehalten.” (題扉印地夾), “Druck der Union Deutsche Verlagsgesellschaft in Stuttgart.” (題扉印地夾)

<sup>255</sup> “Neue Volksbücher. / Nie zu spät. Von J. H. Nebinger. / 41.” (表紙), “Verlag und Druck des Christlichen Zeitschriftenvereins, Berlin SW.13” (s. 96 地夾)

<sup>256</sup> “Neue Volksbücher. / Schulbeladen. Von J. H. Nebinger. / 42.” (表紙), “Verlag und Druck des Christlichen

- ◆“47311-14 [Neue Volksbücher.] Bd. 51 Kühn, Lotte. Bd. 52 Lindau, Schule des Leben. Bd. 53 Blomberg, v., Lea Theodora. a-b. Bd. 54 Krause, v., Er kommt.”  
 BVdKB 1920., S. 143.  
 登錄年月 9月 登錄 寄贈 審者譯者 母名 出版 部數 部門 松山高階  
 昭和11年8日 // 番號 618 者名 // [The Headquarters] 又八編者 of Tsingtau. 又八編者 Krause, H. 母名 Er Kommt. 年月 // 1897 冊 1 號 // 1522 寄錄號簿 312 松山高階 1922., 10頁右
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Er kommt. Erzählung von C. v. Hellen. / 54. Bändchen. Mit 4 Illufrationen. / Berlin 1898. Schriftenvertriebsanstalt G. m. b. H., SW. 13.”<sup>257</sup>
- ◆“47311-14 [Neue Volksbücher.] Bd. 51 Kühn, Lotte. Bd. 52 Lindau, Schule des Leben. Bd. 53 Blomberg, v., Lea Theodora. a-b. Bd. 54 Krause, v., Er kommt.”  
 BVdKB 1920., S. 143.  
 登錄年月 9月 登錄 寄贈 審者譯者 母名 出版 部數 部門 松山高階  
 昭和11年8日 // 番號 619 者名 // [The Headquarters] 又八編者 of Tsingtau. 又八編者 Blomberg, Lea Theodora 母名 Lea Theodora 年月 // 1897 冊 1 號 // 1522 寄錄號簿 313 松山高階 1922., 10頁右
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Lea Theodora. Eine Gefchichte aus Süd=Afrika von P. D. v. Blomberg. / 53. Bändchen. Mit 3 Illufrationen. / Berlin 1898. Schriftenvertriebsanstalt G. m. b. H., SW. 13.”<sup>258</sup>
- ◆“47311-14 [Neue Volksbücher.] Bd. 51 Kühn, Lotte. Bd. 52 Lindau, Schule des Leben. Bd. 53 Blomberg, v., Lea Theodora. a-b. Bd. 54 Krause, v., Er kommt.”  
 BVdKB 1920., S. 143.  
 登錄年月 9月 登錄 寄贈 審者譯者 母名 出版 部數 部門 松山高階  
 昭和11年8日 // 番號 620 者名 // [The Headquarters] 又八編者 of Tsingtau. 又八編者 Kühn, E. 母名 Lotte. 出版 1898 冊 1 號 // 1522 寄錄號簿 314 松山高階 1922., 10頁右
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Lotte. Der Rattenhof zu Sebenbach. Zwei Erzählungen von E. Kühn. / 51. Bändchen. Mit 3 Illufrationen. / Berlin 1898. Schriftenvertriebsanstalt G. m. b. H., SW. 13.”<sup>259</sup>
- ◆“47311-14 [Neue Volksbücher.] Bd. 51 Kühn, Lotte. Bd. 52 Lindau, Schule des Leben. Bd. 53 Blomberg, v., Lea Theodora. a-b. Bd. 54 Krause, v., Er kommt.”  
 BVdKB 1920., S. 143.  
 登錄年月 9月 登錄 寄贈 審者譯者 母名 出版 部數 部門 松山高階  
 昭和11年8日 // 番號 621 者名 // [The Headquarters] 又八編者 of Tsingtau. 又八編者 Linden, M. 母名 Schule des Lebens. 出版 年月 // 1898 冊 1 號 // 1522 寄錄號簿 315 松山高階 1922., 10頁右
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Die Schule des Lebens. Erzählung von M. Linden. / 52. Bändchen. Mit 3 Illufrationen. / Berlin 1898. Schriftenvertriebsanstalt G. m. b. H., SW. 13.”<sup>260</sup>
- ◆“47292-998 [Neue Volksbücher.] Bd. 32 Jung, Am Scheidewege. Bd. 33 Hellen, v., Königin Luise von Preussen. Bd. 34 Reuss, v, Deutsche Männer. Bd. 35 Weitbrecht, Georg. Bd. 36 Lillencron, v., Kiaser Wilhelm der Grosse. Bd. 37 Nebinger, Im Vorbehalt. Bd. 38 – Schmarrenkind. Bd. 39 So war es!” BVdKB 1920., S. 143.  
 登錄年月 9月 登錄 寄贈 審者譯者 母名 出版 部數 部門 松山高階  
 昭和11年8日 // 番號 622 者名 // [The Headquarters] 又八編者 of Tsingtau. 又八編者 Reusz, Z. 母名 Deutsche Männer. 出版 年月 1896 冊 1 號 // 1522 寄錄號簿 316 松山高階 1922., 10頁右
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Deutsche Männer. Erzählung aus ferwerer Zeit von Zoë von Reuß. / 34. Bändchen. Mit einem Buntdruckbilde. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen Zeitfchriftenvereins, SW.”<sup>261</sup>
- ◆“47292-998 [Neue Volksbücher.] Bd. 32 Jung, Am Scheidewege. Bd. 33 Hellen, v., Königin Luise von Preussen. Bd. 34 Reuss, v, Deutsche Männer. Bd. 35 Weitbrecht, Georg. Bd. 36 Lillencron, v., Kiaser Wilhelm der Grosse. Bd. 37 Nebinger, Im Vorbehalt. Bd. 38 – Schmarrenkind. Bd. 39 So war es!” BVdKB 1920., S. 143.  
 登錄年月 9月 登錄 寄贈 審者譯者 母名 出版 部數 部門 松山高階  
 昭和11年8日 // 番號 623 者名 // [The Headquarters] 又八編者 of Tsingtau. 又八編者 Hellen, Königin Luise von Preussen. 母名 Königin Luise von Preussen. 出版 年月 1895 冊 1 號 // 1522 寄錄號簿 317 松山高階 1922., 10頁右
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Königin

Zeitfchriftenvereins, Berlin SW. 13” (s. 96 地夾)

- <sup>257</sup> “Neue Volksbücher. / Er kommt. Von H. v. Kraufe. / 54.” (表紙), “Druckerei des Sonntagslatie, Berlin SW. 13.” (s. 96 地夾)
- <sup>258</sup> “Neue Volksbücher. / Lea Theodora. Von P. D. v. Blomberg. / 53.” (表紙), “Druckerei des Sonntagsblattes, Berlin SW. 13” (s. 133 地夾)
- <sup>259</sup> “Neue Volksbücher. / Lotte. Von E. Kühn. / 51.” (表紙), “Druckerei des Sonntagsblattes in Berlin SW.” (s. 132 地夾)
- <sup>260</sup> “Neue Volksbücher. / Die Schule des Lebens. Von M. Linden. / 52.” (表紙), “Druckerei des Sonntagsblattes, Berlin SW. 13” (s. 140 地夾)
- <sup>261</sup> “Neue Volksbücher. / Deutsche Männer. Von Zoë von Reuß. / 34.” (表紙), “Druckerei des Christlichen Zeitfchriftenvereins in Berlin” (s. 104 地夾)

Luife von Preußen. Von C. von Hellen. / 33. Bändchen. Mit 16 Illustrationen. / Berlin 1895. Verlag des Christlichen Zeitchriftenvereins, SW<sup>13</sup>.<sup>262</sup>

◆“47292-998 [Neue Volksbücher.] Bd. 32 Jung, Am Scheidewege. Bd. 33 Hellen, v., Königin Luise von Preussen. Bd. 34 Reuss, v, Deutsche Männer. Bd. 35 Weitbrecht, Georg. Bd. 36 Lillencron, v., Kaiser Wilhelm der Grosse. Bd. 37 Nebinger, Im Vorbehalt. Bd. 38 – Schmarrankenkind. Bd. 39 So war es!” BVdKB 1920., S. 143.

■“登録年月 9月 寄贈 624番 寄贈者名 The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 Jung, 書名 Am Scheidewege. 出版年月 1895 部数 1 部 門 533 松山高附 函 11年 8日 番 624 番 著者 又 八編者 松山高附 登録 1922., 10頁右

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Am Scheidewege. Erzählung von J. Jung, Rektor in Königswinter a. Rh. / 32. Bändchen. Mit 4 Illustrationen. / Berlin 1895. Verlag des Christlichen Zeitchriftenvereins, SW<sup>13</sup>.<sup>263</sup>

◆“47290 [Neue Volksbücher.] Bd. 30 Titelius, Der Geigenheimer vom Karwendel.” BVdKB 1920., S. 143.

■“登録年月 9月 寄贈 625番 寄贈者名 The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 Tetelius, M. 書名 Der Geigenheiner von Karwendel. 出版年月 1895 部数 1 部 門 532 松山高附 函 11年 8日 番 625 番 著者 又 八編者 松山高附 登録 1922., 10頁右

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Der Geigenheimer vom Karwendel. Eine Gefchichte aus dem großen Kriegsjahr 1870. Von M. Titelius. / 30. Bändchen. Mit 9 Illustrationen. / Berlin 1895. Verlag des Christlichen Zeitchriftenvereins, SW<sup>13</sup>.<sup>264</sup>

◆“47292-998 [Neue Volksbücher.] Bd. 32 Jung, Am Scheidewege. Bd. 33 Hellen, v., Königin Luise von Preussen. Bd. 34 Reuss, v, Deutsche Männer. Bd. 35 Weitbrecht, Georg. Bd. 36 Lillencron, v., Kaiser Wilhelm der Grosse. Bd. 37 Nebinger, Im Vorbehalt. Bd. 38 – Schmarrankenkind. Bd. 39 So war es!” BVdKB 1920., S. 143.

■“登録年月 9月 寄贈 626番 寄贈者名 The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 Nebinger, A. 書名 Schnurrantenking. 出版年月 1897 部数 1 部 門 532 松山高附 函 11年 8日 番 626 番 著者 又 八編者 松山高附 登録 1922., 10頁右

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Nur ein Schnurrantenkind. Erzählung von J. H. Nebinger. / 38. Bändchen. Mit 3 Illustrationen. Berlin 1897. Verlag des Christlichen Zeitchriftenvereins. SW<sup>13</sup>.<sup>265</sup>

◆“47292-998 [Neue Volksbücher.] Bd. 32 Jung, Am Scheidewege. Bd. 33 Hellen, v., Königin Luise von Preussen. Bd. 34 Reuss, v, Deutsche Männer. Bd. 35 Weitbrecht, Georg. Bd. 36 Lillencron, v., Kaiser Wilhelm der Grosse. Bd. 37 Nebinger, Im Vorbehalt. Bd. 38 – Schmarrankenkind. Bd. 39 So war es!” BVdKB 1920., S. 143.

■“登録年月 9月 寄贈 627番 寄贈者名 The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 Nebinger, A. 書名 Im Vorbehalt. 出版年月 1897 部数 1 部 門 532 松山高附 函 11年 8日 番 627 番 著者 又 八編者 松山高附 登録 1922., 10頁右

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Im Vorbehalt. Erzählung von J. H. Nebinger. / 37. Bändchen. Mit 3 Illustrationen. Berlin 1897. Schriftenvertriebsanfalt.”<sup>266</sup>

◆“47292-998 [Neue Volksbücher.] Bd. 32 Jung, Am Scheidewege. Bd. 33 Hellen, v., Königin Luise von Preussen. Bd. 34 Reuss, v, Deutsche Männer. Bd. 35 Weitbrecht, Georg. Bd. 36 Lillencron, v., Kaiser Wilhelm der Grosse. Bd. 37 Nebinger, Im Vorbehalt. Bd. 38 – Schmarrankenkind. Bd. 39 So war es!” BVdKB 1920., S. 143.

■“登録年月 9月 寄贈 628番 寄贈者名 The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 Waitbrecht, 書名 Georg. 出版年月 1896 部数 1 部 門 531 松山高附 函 11年 8日 番 628 番 著者 又 八編者 松山高附 登録 1922., 10頁右

○“Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks=Litteratur. / Georg. Erzählung von Immanuel Weitbrecht. / 35. Bändchen. Mit 3 Illustrationen. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen Zeitchriftenvereins, SW<sup>13</sup>.<sup>267</sup>

<sup>262</sup> “Neue Volksbücher. / Königin Luife von Preußen. Von C. v. Hellen. / 33.”(表紙), “Druckerei des Christlichen Zeitchriftenvereins in Berlin”(s.127 地央)

<sup>263</sup> “Neue Volksbücher. / Am Scheidewege. Von J. Jung. / 32.”(表紙), “Druckerei des Christlichen Zeitchriftenvereins in Berlin.”(s.103 地央)

<sup>264</sup> “Neue Volksbücher. / Der Geigenheimer vom Karwendel. Von M. v. Titelius. / 30.”(表紙), “Druckerei des Christlichen Zeitchriftenvereins in Berlin”(s.120 地央)

<sup>265</sup> “Neue Volksbücher. / Schurrantenkind. Von J. H. Nebinger. / 38.”(表紙), “Druckerei des Christlichen Zeitchriftenvereins in Berlin”(册末頁地央)

<sup>266</sup> “Neue Volksbücher. / Im Vorbehalt. Von J. H. Nebinger. / 37.”(表紙), “Verlag und Druck des Christlichen Zeitchriftenvereins in Berlin SW<sup>13</sup>”(s.88 地央)

<sup>267</sup> “Neue Volksbücher. / Georg. Von Immanuel Weitbrecht. / 35.”(表紙), “Druckerei des Christl. Zeitchriftenvereins, Berlin.”(册末頁地央)





1862). / Achtzehnter (Doppel=)Band. Die preußische Expedition in Japan (1860-1860). Nach dem großen amtlichen Werke dargestellt von Professor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). / Vollbild von R. Scholz, Dresden. Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 〓 Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1908.”<sup>280</sup>

◆“47358 [Richter, Deutsche Seebücherei. 20 Bde.] Unsere Marine in der Südsee. – Wie Samoa gewonnen ward.” BVaKB 1920., s. 144.

■“登錄年月 9月 // 登錄 寄贈 // [The Headquarters] 署者譯者 書名 出版 部數 / 部門 // 松山高附  
昭和11年 8日 // 番號 640 者名 // of Tsingtau. 又八編者 // Richter, O. 名 Unsere Marine in der Südsee. 年月 1907 冊 1 號 532 冊 2 號 327 番錄號簿 1922., 11頁左

○“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Fünfzehnter Band. Unsere Marine in der Südsee zum Schutze deutscher Pionierarbeit und zur Wahrung deutscher Interessen (1872-1880). Von Professor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh (Otto von Golmen). Unter Benutzung amtlicher Quellen. / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 〓 Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1907.”<sup>281</sup>

○“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Sechzehnter Band. Wie Samoa gewonnen ward. Rückblick auf eine zwanzigjährige Zeit voller Sorgen, Kämpfe und Opfer. Von Professor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). Unter Benutzung amtlicher Quellen. / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 〓 Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1907.”<sup>282</sup>

◆“32947 Eckhardt, Fritz, Bruder Studio. Ein urkomischer Sang in sechs Semestern nebst Vorgesang, Zwischensang und Nachklang. a-b.” BVaKB 1920., s. 90.

■“登錄年月 9月 // 登錄 寄贈 // [The Headquarters] 署者譯者 Eckhardt, F. 書名 Bruder Studio. ein urkomischer  
昭和11年 8日 // 番號 641 者名 // of Tsingtau. 又八編者 出版 1879 部數 / 部門 // (532) 松山高附  
高附 冊 2 號 328(1) 番錄號簿 1922., 11頁左

○“Bruder Studio, ein urkomischer Sang in sechs Semestern nebst Vorgesang Zwischenfang und Nachklang gefungen von Fritz Eckhardt. / Leipzig. Verlag von Johann Friedrich Hartknoch. 1879.”<sup>283</sup>

◆“[32947 Eckhardt, Fritz, Bruder Studio. Ein urkomischer Sang in sechs Semestern nebst Vorgesang, Zwischensang und Nachklang. a-b.]” BVaKB 1920., s. 90.

■“登錄年月 9月 // 登錄 寄贈 // [The Headquarters] 署者譯者 Eckhardt, F. 書名 Bruder Studio. ein urkomischer  
昭和11年 8日 // 番號 642 者名 // of Tsingtau. 又八編者 出版 1879 部數 / 部門 // (532) 松山高附  
高附 冊 2 號 328(2) 番錄號簿 1922., 11頁左

○“Bruder Studio, ein urkomischer Sang in sechs Semestern nebst Vorgesang Zwischenfang und Nachklang gefungen von Fritz Eckhardt. / Leipzig. Verlag von Johann Friedrich Hartknoch. 1879.”<sup>284</sup>

◆“32937 Kinzel, Hans Sachs.” BVaKB 1920., s. 90.

■“登錄年月 9月 // 登錄 寄贈 // [The Headquarters] 署者譯者 Kinzel, K. 書名 Hans Sachs. 出版 1893 部數 / 部門 53 / 56 松山高附  
昭和11年 8日 // 番號 643 者名 // of Tsingtau. 又八編者 冊 1 號 番錄號簿 1922., 11頁左

○“[總合扉(題扉對面)]Denkmäler der Älteren deutschen Litteratur für den litteraturgeschichtlichen Unterricht an höheren Lehranstalten im Sinne der amtlichen Bestimmungen herausgegeben von Dr. Gotthold Bötticher, Oberlehrer am Lefling-Gymnasium [zu Berlin] und Dr. Karl Kinzel, Oberlehrer am Grauen Kloster zu Berlin. / III. Die Reformationszeit. 1. Hans Sachs. / Halle a. S., Verlag der Buchhandlung des Waifenhaufes. 1893. [題扉]Hans Sachs ausgewählt und erläutert von Dr. Karl Kinzel. / Zweite verbesserte und vermehrte Auflage. / Halle a. S., Verlag der Buchhandlung des Waifenhaufes. 1893.”<sup>285</sup>

◆“42730 Reinhardt, Naturgeschichte der weissen Sklaven. satiren.” BVaKB 1920., s. 128.

■“登錄年月 9月 // 登錄 寄贈 // [The Headquarters] 署者譯者 Reinhardt, 書名 Naturgeschichte der weissen Sklaven. 出版 部數 / 部門 53 / 56 松山高附  
昭和11年 8日 // 番號 644 者名 // of Tsingtau. 又八編者 年月 冊 1 號 番錄號簿 1922., 11頁左

280 “Altenburg Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.”(題扉(四)地央)

281 “Altenburg. Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.”(題扉(四)地央)

282 “Altenburg. Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.”(題扉(四)地央)

283 “Bruder Studio.”(前扉), “Druck von Oswald Schmidt in Reudnitz=Leipzig.”(後見返遊紙(四)地央)

284 “Bruder Studio.”(前扉), “Druck von Oswald Schmidt in Reudnitz=Leipzig.”(後見返遊紙(四)地央)

285 “Halle a. S., Buchdruckerei des Waifenhaufes.”(s. 120 地央)

高階  
號簿 1922.,11頁左

“Naturgeschichte der weißen Sklaven von Tin-te-hohn-tfe. / Aus dem Chneffschen überfetzt und mit 57 Illuſtrationen verſehen von Carl Reinhardt. / Siebente Auflage umgearbeitet und ergänzt von C.Crome-Schwiening. / Leipzig. Verlag von Felix Simon.”<sup>286</sup>

◆“53026 **Puttkammer**, Frhr. v., Des Deutschen Reiches Jubeljahr.”BVdKB 1920.,s.154.

“登錄年月 9月 登錄 645 寄贈 寄者譯者 Puttkamer, 啓名 Des Deutschen Reiches Jubeljahr. 出版 部數 1 部門 532 松山高階  
昭和11年 8日 番號 645 者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 冊 1 號 329 登錄號簿  
1922.,11頁左

“Das Deutſchen Reiches Jubeljahr. / Von Conſtantin Frhr. v. Puttkamer. Oldenburg und Leipzig. Schulzeſche Hof-Buchhandlung und HofvBuchdruckerei. A. Schwartz.”

◆“30050 **W. v. Humboldt**, Aesthetische Verſuche über Hermann und Dorothea.”BVdKB 1920.,s.82.

“登錄年月 9月 登錄 646 寄贈 寄者譯者 Hettner, H. 啓名 Wilhelm v. Humboldt Aesthetische. 出版 1882 部數 1 部門 250  
昭和11年 8日 番號 646 者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 冊 1 號 登錄號簿  
松山高階 登錄號簿 1922.,11頁左

“Wilhelm von Humboldt’s Aesthetische Verſuche über Goethe’s Hermann und Dorothea. Vierte Auflage. / Mit einem Vorwort von Hermann Hettner. / Braunschweig, Druck und Verlag von Friedrich Vieweg und Sohn. 1882.”<sup>287</sup>

◆“53351 **Rocholl**, Ein Charakter- und Lebensbild Kaiser Wilhelm I.”BVdKB 1920.,s.154.

“登錄年月 9月 登錄 647 寄贈 寄者譯者 Rocholl, H. 啓名 Deutsches Volk. 出版 1897 部數 1 部門 533 松山高階  
昭和11年 8日 番號 647 者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 冊 1 號 69 登錄號簿 1922.,11頁左

“Deutſches Volk, gedenke deines großen Kaiſers! / Ein Charakter- und Lebensbild Kaiſer Wilhelm I. zu deſſen hundertjährigem Geburtstage am 22. März 1897 gezeichnet von Dr.Heinrich Rocholl, Konſtitorialrat und Militär-Oberpfarrer des 10.Armeekorps zu Hannover. / Mit zahlreichen Abbildungen. Hannover. Verlag von Carl Meyer. (Gustav Prior.) 1897.”

◆“53011 **Petersdorf**, v., Wie das Deutsche Reich geworden ist. a-b.”BVdKB 1920.,s.154.

“登錄年月 9月 登錄 648 寄贈 寄者譯者 Petersdorff, 啓名 Wie das Deutsche Reich geworden ist. 出版 1895 部數 1 部門  
昭和11年 8日 番號 648 者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 冊 1 號 登錄號簿 1922.,11頁左  
648 松山高階 9(1) 登錄號簿

◆“Wie das Deutſche Reich geworden iſt. 1848-1871. / Ein Gedenkbuch, dem deutſchen Volke dargebracht zur 25 jährigen Wiederkehr der Gründung des Reiches von Hermann von Petersdorff. / Bearbeitet nach den neuesten Darſtellungen. insbeſondere Heinrich v. Sybel’s Werke: „Die Begründung des Deutſchen Reiches durch Wilhelm I.“ Mit 70 Bildniſſen und Anſichten. Berlin 1895. Verlag von W.Pauli’s Nachf. (H.Jerofch) W. 57, Göben=ſtraße 6.”<sup>288</sup>

“(53011 Petersdorf, v., Wie das Deutsche Reich geworden ist. a-b.)”BVdKB 1920.,s.154.

“登錄年月 9月 登錄 649 寄贈 寄者譯者 Petersdorff, 啓名 Wie das Deutsche Reich geworden ist. 出版 [1895] 部數 1 部門 1044 松山高階  
昭和11年 8日 番號 649 者名 [The Headquarters of Tsingtao.] 又八編者 冊 1 號 17(12) 登錄號簿  
1922.,11頁左

“Wie das Deutſche Reich geworden iſt. 1848-1871. / Ein Gedenkbuch, dem deutſchen Volke dargebracht zur 25 jährigen Wiederkehr der Gründung des Reiches von Hermann von Petersdorff. / Bearbeitet nach den neuesten Darſtellungen. insbeſondere Heinrich v. Sybel’s Werke: „Die Begründung des Deutſchen Reiches durch Wilhelm I.“ Mit 70 Bildniſſen und Anſichten. Berlin 1895. Verlag von W.Pauli’s Nachf. (H.Jerofch) W. 57, Göben=ſtraße 6.”<sup>289</sup>

<sup>286</sup> “Druck von Emil Herrmann senior in Leipzig.”(s.240 地央)

<sup>287</sup> “Wilhelm von Humboldt’s Aesthetische Verſuche über Goethe’s Hermann und Dorothea.”(前扉)

<sup>288</sup> “Wie das Deutsche Reich geworden ist. 1848-1871. von Herman v.Petersdorff (表紙), “Druck von H. Klokow, Berlin, Alte Jakobſtr.40/41.”(册末頁地央)

<sup>289</sup> “Wie das Deutsche Reich geworden ist. 1848-1871. von Herman v.Petersdorff (表紙), “Druck von H. Klokow, Berlin, Alte Jakobſtr.40/41.”(册末頁地央)

◆“32945 Kirchhoff, Th., Hermann. Ein Auswandererleben.”BvAKB 1920-,s.90.

◆“登錄年月〇月〇日”登錄番號650寄贈者名〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕著者譯者Kirchhoff, T.名Hermann Ein Auswandererleben. 出版年月1898部數1冊部門533〃松山高附簿1922.,11頁左

〇“Hermann. Ein Auswandererleben. Epifch-lyrifche Dichtung von Theodor Kirchhoff (in San Francisco). / Leipzig. Verlag von Eduard Avenarius. 1898.”<sup>290</sup>

◆“分配〃松山番號47368新番號5617著譯者名Richter, O., Unsere Marine bei der Unterdrückung des Herero-Aufstandes (1904/05) 卷號及〃”膠圖發行年〇”藏目補1922-,44頁

◆“登錄年月〇月〇日”登錄番號651寄贈者名〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕著者譯者Richter, 名Unsere Marine bei der Unterdrückung. 出版年月1912部數1冊部門532〃松山高附簿1922.,11頁左

〇“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Achtundzwanzigster Band. (Doppelband.) Unferre Marine bei der Unterdrückung des Herero-Aufstandes. (1904/5). / Nach amtlichen Quellen und Privatmitteilungen dargestellt von Profeflor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild von C. Schön, Berlin; Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 〓 Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1912.”<sup>291</sup>

◆“分配〃松山番號47366新番號5615著譯者名〃〔Richter, O.〕Unsere Marine in China 1900/01. I. 卷號及〃”膠圖發行年〇”藏目補1922-,43頁

◆“登錄年月〇月〇日”登錄番號652寄贈者名〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕著者譯者〃〔Richter,〕名Unsere Marine in China. Teil. 1. 出版年月1911部數1冊部門533〃松山高附簿1922.,11頁左

〇“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Sechszundzwanzigster Band Unferre Marine in China 1900/01. Erfter Teil: Die Ereignisse bis zur Einnahme der Taku=Fort. Gefcchildert von Profeflor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild von C. Schön, Berlin; Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 〓 Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1911.”<sup>292</sup>

◆“分配〃松山番號47367新番號5616著譯者名〃〔Richter, O.〕Unsere Marine in China 1900/01. II. 卷號及〃”膠圖發行年〇”藏目補1922-,43頁

◆“登錄年月〇月〇日”登錄番號653寄贈者名〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕著者譯者〃〔Richter,〕名Unsere Marine in China. Teil 2. 出版年月1911部數1冊部門533〃松山高附簿1922.,11頁左

〇“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Sechszundzwanzigster Band Unferre Marine in China 1900/01. Zweiter Teil: Die Kämpfe in Tientfin, Peking und Kiautschou. Gefcchildert von Profeflor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild von C. Schön, Berlin; Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 〓 Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1911.”<sup>293</sup>

◆“分配〃松山番號47365新番號5614著譯者名〃〔Richter, O.〕Die ältesten Schiffe der preußisch-deutschen Marine. 卷號及〃”膠圖發行年〇”藏目補1922-,43頁

◆“登錄年月〇月〇日”登錄番號654寄贈者名〃〔The Headquarters of Tsingtau.〕著者譯者〃〔Richter,〕名Die ältesten Schiffe der Preussisch-deutschen Marine. 出版年月〃〔1911〕部數1冊部門533〃松山高附簿1922.,11頁左

〇“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Fünfundzwanzigster Band Die ältesten Schiffe der preußisch-deutschen Marine („Amazone“, „Merkur“, „Gefion“ und „Danzig“) und ihre Gefchichte. / Nach amtlichen Quellen zusammengefaßt von Profeflor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 〓 Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1911.”<sup>294</sup>

<sup>290</sup> “Hermann. Ein Auswandererleben von Theodor Kirchhoff.”(表紙), “Hermann.”(前扉), “Meinem geliebten Bruder Christian zum Gedächtnis.”(後扉), “Druck von Breitkopf und Härtel in Leipzig.”(s.446 地夾)

<sup>291</sup> “Altenburg, S.=A. Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.”(題扉〇地夾)

<sup>292</sup> “Altenburg Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.”(題扉〇地夾)

<sup>293</sup> “Altenburg Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.”(題扉〇地夾)

<sup>294</sup> “Altenburg Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.”(題扉〇地夾)



◆“分配 松山 新 47362 新 5611 著譯者名 Richter, O., Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutschen-dänischen Kriege von 1864. 登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47362 番號 5611 著譯者名 Richter, O., Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutschen-dänischen Kriege von 1864. 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47362 番號 5611 著譯者名 Richter, O., Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutschen-dänischen Kriege von 1864. 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47362 番號 5611 著譯者名 Richter, O., Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutschen-dänischen Kriege von 1864. 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47362 番號 5611 著譯者名 Richter, O., Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutschen-dänischen Kriege von 1864. 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Zweiundzwanzigster Band Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutsch-dänischen Kriege von 1864. Anhang. Tätigkeit der preußischen Marine zu Anhang des Krieges von 1866. Von Professor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild von C. Schön, Berlin; Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 松山 高贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47362 番號 5611 著譯者名 Richter, O., Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutschen-dänischen Kriege von 1864. 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47362 番號 5611 著譯者名 Richter, O., Tätigkeit unserer Marine und sonstige Seereignisse im deutschen-dänischen Kriege von 1864. 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“分配 松山 新 47361 新 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Einundzwanzigster Band Von Piraten gefangen – und andere Seeabenteuer. Skizzen aus der Zeit des griechischen Befreiungskrieges von Rudolf Brommy, Deutschlands erstem Admiral. Mit Einleitung neu herausgegeben von Professor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild von C. Schön, Berlin; Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. 松山 高贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“52941 Otto, Franz, Unser Kaiser Wilhelm I.” BvdkB 1920., s. 154.  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“Unser Kaiser Wilhelm I. Ein Lebensbild für das deutsche Volk. Unter Benutzung eines Manuskriptes von W. Wägner bearbeitet von Franz Otto. 松山 高贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“41863-65 Paalzow, Godwie Castle. 3 Bde.” BvdkB 1920., s. 127.  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“Godwie-Castle. / Aus den Papieren der Herzogin von Nottingham. Von Henriette Paalzow. / Erfter Band. / Dreizehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“(41863-65 Paalzow, Godwie Castle. 3 Bde.)” BvdkB 1920., s. 127.  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“Godwie-Castle. / Aus den Papieren der Herzogin von Nottingham. Von Henriette Paalzow. / Zweiter Band. / Dreizehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“(41863-65 Paalzow, Godwie Castle. 3 Bde.)” BvdkB 1920., s. 127.  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“Godwie-Castle. / Aus den Papieren der Herzogin von Nottingham. Von Henriette Paalzow. / Dritter Band. / Dreizehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“41866-68 – [Paalzow,] Jakob von der Nees. 3 Bde.” BvdkB 1920., s. 127.  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

◆“Jakob van der Nees. / Von Henriette Paalzow. / Erfter Band. / Sechste Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”  
登錄年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左  
先 松山 番號 47361 番號 5610 著譯者名 Brommy, R., Von Piraten gefangen 發行年 月 日 登錄 寄贈 1922., 11 頁左

295 “Altenburg Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.” (題扉內地夾)

296 “Paul Dünnhaupt, Cöthen (Anhalt).” (題扉內地夾)

297 “Paul Dünnhaupt, Cöthen (Anhalt).” (題扉內地夾)

298 “Paul Dünnhaupt, Cöthen (Anhalt).” (題扉內地夾)

299 “Paul Dünnhaupt, Cöthen (Anhalt).” (題扉內地夾)

◆“(41866-68 -[Paalzw,]Jakob von der Nees. 3 Bde.)”BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 662 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [Jakob von der Nees.] 2. 年月 冊 冊 號 // [1832] // [1833(1)] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Jakob van der Nees. / Von Henriette Paalzw. / Zweiter Band. / Sechfte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”<sup>300</sup>

◆“(41866-68 -[Paalzw,]Jakob von der Nees. 3 Bde.)”BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 663 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [Jakob von der Nees.] 3. 年月 冊 冊 號 // [1832] // [1833(2)] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Jakob van der Nees. / Von Henriette Paalzw. / Dritter Band. / Sechfte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”

◆“(41869-71 -[Paalzw,]Thomas Thyrnau. 3 Bde.)”BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 664 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [Thomas Thyrnau.] 1. 年月 冊 冊 號 // [1832] // [1834(1)] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Thomas Thyrnau. / Von Henriette Paalzw. / Erfter Band. / Zehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”<sup>301</sup>

◆“(41869-71 -[Paalzw,]Thomas Thyrnau. 3 Bde.)”BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 665 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [Thomas Thyrnau.] 2. 年月 冊 冊 號 // [1832] // [1834(2)] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Thomas Thyrnau. / Von Henriette Paalzw. / Zweiter Band. / Zehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”<sup>302</sup>

◆“(41869-71 -[Paalzw,]Thomas Thyrnau. 3 Bde.)”BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 666 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [Thomas Thyrnau.] 3. 年月 冊 冊 號 // [1832] // [1834(3)] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Thomas Thyrnau. / Von Henriette Paalzw. / Dritter Band. / Zehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”<sup>303</sup>

◆“(41872-74 -[Paalzw,]St. Roche. 3 Bde.)”BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 667 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [St. Roche.] 1. 年月 冊 冊 號 // [1832] // [1835(1)] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Ste. Roche. / Von Henriette Paalzw. / Erfter Band. / Zehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”

◆“(41872-74 -[Paalzw,]St. Roche. 3 Bde.)”BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 668 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [St. Roche.] 2. 年月 冊 冊 號 // [1832] // [1835(2)] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Ste. Roche. / Von Henriette Paalzw. / Zweiter Band. / Zehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”

◆“(41872-74 -[Paalzw,]St. Roche. 3 Bde.)”BVdKB 1920., S. 127.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 669 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [St. Roche.] 3. 年月 冊 冊 號 // [1832] // [1835(3)] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Ste. Roche. / Von Henriette Paalzw. / Dritter Band. / Zehnte Auflage. / Leipzig Verlag von Albert Heitz.”

◆“42722 Roberts, Um den Namen.”BVdKB 1920., S. 128.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 670 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Paalzw, H.] 名 // [Roberts, A.] 名 // [Um den Namen.] 出版 部數 部門 松山高附  
年月 冊 冊 號 // [1832] // [1836] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Um den Namen. Roman von Alexander Baron von Roberts. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”

◆“(32935 Gellert, Christian Fürchtegott, Fabeln und Erzählungen (Hendel) a-b.)”BVdKB 1920., S. 90.

◆“登錄年月 9月 登錄 寄贈 著者譯者 出版 部數 部門 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 671 者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 又八編者 // [Gellerts, F. Christian Fruchtegott, Fabeln.] 出版 部數 部門 松山高附  
年月 冊 冊 號 // [1832] // [1837] 登錄號簿 1922., 11頁左

○“Chr. F. Gellerts Fabeln und Erzählungen. / Vollständige mit der ältesten verglichene Ausgabe. / Halle a. d. S.

300 “Paul Dünnhaupt, Cöthen (Anhalt).” (題扉[四]地夾)

301 “Paul Dünnhaupt, Cöthen (Anhalt).” (題扉[四]地夾)

302 “Paul Dünnhaupt, Cöthen (Anhalt).” (題扉[四]地夾)

303 “Paul Dünnhaupt, Cöthen (Anhalt).” (題扉[四]地夾)



ter Jahrgang. Band 10. / Revanche! Roman in zwei Bänden von Alexander Baron von Roberts. / Zweiter Band. □/ Stuttgart. Verlag von J. Engelhorn. 1895.”

◆“42731 v. Reymand. Der Reichsfassbinder.”BVAKB 1920. ; S. 128.

“登錄年月 9月 登錄 677 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Reymand, M. 冊 名 Der Reichsfassbinder. 出版 1890 部數 1 部門 // 1332 松山高附 附和 11 年 8 日 // 番號 677 者名 // 又八編者 冊 1 號 342 登錄號簿 1922., 11 頁右

“Der Reichsfäßbinder. / Ein deutsches Fastnachtspiel, mit 30 Personen zu agieren und hat drei Akte nebft Vor- und Nachspiel. Zum 1. April dieses Jahres verfaßt von M. Reymand und mit erklecklichem Bilderfchmucke ausstaffieret von L. Manzel. □ Berlin 1890. Erfchienen im Verlag von W. Pauli.”<sup>310</sup>

◆“32948 Avenarius, Ferdinand, Lebe!”BVAKB 1920. -, S. 90.

“登錄年月 9月 登錄 679 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Avenarius, F. 冊 名 Lebe, eine Dichtung. 出版 年月 □ 部數 1 部門 // 1332 松山高附 附和 11 年 8 日 // 番號 679 者名 // 又八編者 冊 1 號 343 登錄號簿 1922., 11 頁右

“Lebe! Eine Dichtung von Ferdinand Avenarius Vierte, Verbeßerte Auflage □ Verlag bei Georg D. W. Callwey in München”<sup>311</sup>

◆“53354 –[Rehtwisch,] Mit Mann und Ross und Wagen hat sie der Herr geschlagen. Bilder aus dem Jahre 1812.”BVAKB 1920. ; S. 154.

“登錄年月 9月 登錄 679 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Rehtwisch, 冊 名 Mit Mann u. Ross u. Wagen hat sie der Herr Geschlagen. 出版 年月 □ 部數 1 部門 // 1332 松山高附 附和 11 年 8 日 // 番號 679 者名 // 又八編者 冊 1 號 344 登錄號簿 1922., 11 頁右

“Mit Mann und Ross und Wagen Hat sie der Herr geschlagen Bilder aus dem Jahre 1812 von Theodor Rehtwisch / Mit 8 Vollbildern und 2 Karten □ Turm=Verlag Leipzig”<sup>312</sup>

◆“53017-19 Pistorius, Mit Gott für König und Vaterland, Kriegerlebnisse eines preussischen Jungen. 3 Bde. (I: Aus der Unglückstagen von 1806. a-b. – II: Preussens Erwachen 1806-9. a-b. – III: Das Volk steht auf, der Sturm bricht los. 1813.)”BVAKB 1920. -, S. 154.

“登錄年月 9月 登錄 680 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Pistorius, F. 冊 名 Preussens Erwachen. 出版 年月 □ 部數 1 部門 // 1332 松山高附 附和 11 年 8 日 // 番號 680 者名 // 又八編者 冊 1 號 345 登錄號簿 1922., 11 頁右

“Mit Gott für König und Vaterland. Kriegerlebnisse eines preußischen Jungen. II. Preußens Erwachen 1807-1809. / Von Fritz Pistorius Verfaßer von „Doktor Fuchs und feine Tertia“, „Tertianerzeit“ und „Primanerzeit“. / Mit einem Buntbild und zehn Karten./ Berlin. Trowitzsch & Sohn.”<sup>313</sup>

◆“53017-19 Pistorius, Mit Gott für König und Vaterland, Kriegerlebnisse eines preussischen Jungen. 3 Bde. (I: Aus der Unglückstagen von 1806. a-b. – II: Preussens Erwachen 1806-9. a-b. – III: Das Volk steht auf, der Sturm bricht los. 1813.)”BVAKB 1920. -, S. 154.

“登錄年月 9月 登錄 681 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Pistorius, F. 冊 名 Das Volk Steht auf 1813. 出版 年月 □ 部數 1 部門 // 1332 松山高附 附和 11 年 8 日 // 番號 681 者名 // 又八編者 冊 1 號 346 登錄號簿 1922., 11 頁右

“Mit Gott für König und Vaterland. Kriegerlebnisse eines preußischen Jungen. III. / das Volk steht auf! 1813. / Von Fritz Pistorius Verfaßer von „Doktor Fuchs und feine Tertia“, „Tertianerzeit“ und „Primanerzeit“. / Mit einem Buntbild und zehn Karten./ Berlin. Trowitzsch & Sohn.”<sup>314</sup>

◆“52943 –[Otto, Franz,] Der grosse König und sein Rekrut.”BVAKB 1920. -, S. 154.

“登錄年月 9月 登錄 682 寄贈 [The Headquarters] 著者譯者 Otto, F. 冊 名 Der Grosse König und sein Rekrut. 出版 1904 部數 1 部門 // 1332 松山高附 附和 11 年 8 日 // 番號 682 者名 // 又八編者 冊 1 號 347 登錄號簿 1922., 11 頁右

“Der Große König und sein Rekrut Lebensbilder aus der Zeit des Siebenjährigen Krieges Für Volk und Heer, insbesondere für die reifere Jugend bearbeitet von Franz Otto Zwölfte, verbesserte Auflage Mit 8 Farbdruckbildern und 8 Vollbildern von Rich. Knötel, sowie 77 Text=Illustrationen □ Leipzig Verlag von Otto Spamer 1904”<sup>315</sup>

<sup>310</sup> “Dem Deutschen Otto Bismarck”(前扉)

<sup>311</sup> “Lebe!”(前扉), “ELSEN” gewidmet(後扉)

<sup>312</sup> “Mit Mann und Roß und Wagen Hat sie der Herr geschlagen”(前扉), “Druck von C. Grumbach in Leipzig Inh.: Curitz & Markert, Fürfl. Waldeck. Hoflieferanten.”(題詞内地夾)

<sup>313</sup> “Druck von Trowitzsch & Sohn in Berlin SW.”(冊末頁地夾)

<sup>314</sup> “Druck von Trowitzsch & Sohn in Berlin SW.”(冊末頁地夾)

<sup>315</sup> “Der Große König und sein Rekrut.”(前扉), “Setzmaschinenfatz und Druck der Spamerfchen Buchdruckerei, Leipzig.”(題詞内地夾)

◆“42708 —[Reicke,] Im Spinnenwinkel.” BvAKB 1920-, s. 128.

■“登錄年月 9月 登錄 683 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者 Reicke, G. 書名 Im Spinnenwinkel. 出版 1903 部數 1 部門 1 冊 1 號 348” 松山高附 商和 11年 8日 番號 683 者名 冊 1 號 348 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Im Spinnenwinkel Roman aus einer kleinen Stadt von Georg Reicke Dritter Auflage ④ Verlegt bei Schuster & Loeffler Berlin und Leipzig 1903”<sup>316</sup>

◆“42725 —[Roberts,] Schwiegertöchter.” BvAKB 1920-, s. 128.

■“登錄年月 9月 登錄 684 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者 Roberts, A. 書名 Schwiegertöchter. 出版 1901 部數 1 部門 1 冊 1 號 349” 松山高附 商和 11年 8日 番號 684 者名 冊 1 號 349 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Engelhorn's Allgemeine Roman=Bibliothek. Eine Auswahl der besten moderne aller Völker. 18. Jahrgang. • Band 9. / Schwiegeltöchter. Roman von Alexander Baron von Roberts. Erster Band. / Stuttgart 1901. Verlag von J. Engelhorn.”<sup>317</sup>

“Engelhorn's Allgemeine Roman=Bibliothek. Eine Auswahl der besten moderne aller Völker. 18. Jahrgang. • Band 10. / Schwiegeltöchter. Roman von Alexander Baron von Roberts. Zweiter Band. / Stuttgart 1901. Verlag von J. Engelhorn.”<sup>318</sup>

◆“30059 Lublinski, Der Ausgang der Moderne. 1909.” BvAKB 1920-, s. 83.

■“登錄年月 9月 登錄 685 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者 Lublinski, S. 書名 Der Ausgang der Moderne. 出版 1909 部數 1 部門 1 冊 1 號 353” 松山高附 商和 11年 8日 番號 685 者名 冊 1 號 353 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Der Ausgang der Moderne / Ein Buch der Opposition von Samuel Lublinski ④ Dresden Verlag von Carl Reissner 1909”<sup>319</sup>

◆“30058 do[Litzmann,] Goethes Lyrik. Erläuterungen nach künstlerischen Gesichtspunkten. Berlin 1903.” BvAKB 1920-, s. 83.

■“登錄年月 9月 登錄 686 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者 Litzmann, B. 書名 Goethes Lyrik. 出版 1903 部數 1 部門 1 冊 1 號 354” 松山高附 商和 11年 8日 番號 686 者名 冊 1 號 354 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Goethes Lyrik Erläuterungen nach künstlerischen Gesichtspunkten Ein Veruch von Berthold Litzmann Zweite Auflage Egon Fleifchel & Co. Berlin 1903”<sup>320</sup>

◆“分配 先 松山 番號 30063 新番號 3670 寄贈者名 Harden, M., Köpfe. II. Teil. 發售及 隱目稱 1922-, 28頁

■“登錄年月 9月 登錄 687 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者 Harden, M. 書名 Köpfe. 出版 1911 部數 1 部門 1 冊 1 號 350(1)” 松山高附 商和 11年 8日 番號 687 者名 冊 1 號 350(1) 登錄號簿 1922., 11頁右

○“MAXIMILIAN HARDEN KÖPFE ZWEITER TEIL ZWÖLFTE AUFLAGE BERLIN ERICH REISS/VERLAG 1911”<sup>321</sup>

◆“47355 [Richter, Deutsche Seebücherei. 20 Bde.] Von Bremen hinaus in die Welt. — Die Stedinger. — Die erste deutsche Flotte und ihr Admiral. —” BvAKB 1920-, s. 143.

■“登錄年月 9月 登錄 688 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者 Richter, O. 書名 Von Bremen hinaus in die Welt. 出版 1905 部數 1 部門 1 冊 1 號 352” 松山高附 商和 11年 8日 番號 688 者名 冊 1 號 352 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Achter Band. Von Bremen hinaus in die Welt. Nach Mitteilungen eines alten Kapitäns des Seeschiffver-eins „Wefer“ und des ersten Offiziers eines deutschen Reichspostdampfers, sowie amtlichen Quellen des „Nord-deutschen Lloyd“ erzählt von Professor Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen). Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. ④ Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1905.”<sup>322</sup>

316 “Im Spinnenwinkel”(前編), “Meinem Vater”(後編)

317 “Druck der Union Deutsche Verlagsgesellschaft in Stuttgart.”(題扉内地央)

318 “Druck der Union Deutsche Verlagsgesellschaft in Stuttgart.”(題扉内地央)

319 “Lublinski Der Ausgang der Moderne”(前編), “Druck von H Klöppel, Quedlinburg.”(題扉内地央)

320 “Goethes Lyrik”(前編) “Seiner kaiserlichen und königlichen Hoheit Wilhelm Kronprinzen des deutschen Reiches und von Preußen Als eine Erinnerung an die Bonner Studienzeit ehrfurchtsvoll gewidmet vom Verfasser.”(後扉)

321 “MAXIMILIAN HARDEN KÖPFE VERLAG/ERICH REISS/BERLIN”(表紙), “MAXIMILIAN HARDEN KÖPFE ZWEITER TEIL”(前編), “VON DIESEM BUCHE KAMEN ZWANZIG EXEMPLARE AUF ECHT VAN GELDERBÜTTEN GEDRUCKT, IN GANZLEDER GEBUNDEN UND HANDSCHRIFTLICH NUMERIERT, ZUR AUSGABE”(題扉内地央), “DIESES WERK WURDE GEDRUCKT IM JAHRE 1911 IN DER SPAMERSCHEN BUCHDRUCKEREI ZU LEIPZIG”(本文末頁地央)

322 “Pierersche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(s. 183 地央)

“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Neunter Band. Die Unterwefermärchen und das Heldenvolk der Stedingen. Natur- und Geschichtsbilder aus unferm Nordfseegebiete. Von Profefflor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. ■ Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1906.”<sup>323</sup>

“Deutsche Seebücherei. Erzählungen aus dem Leben des deutschen Volkes zur See. Für Jugend und Volk. / Zehnter Band. Die erste deutsche Flotte und ihr Admiral. Erinnerungsblätter aus der Zeit deutscher Zerriffenheit von Profefflor Dr. J. W. Otto Richter in Godesberg a. Rh. (Otto von Golmen). / Vollbild und Buchschmuck von R. Starcke, Weimar. ■ Altenburg, S.=A., Stephan Geibel Verlag. 1906.”<sup>324</sup>

◆“52901 Ohorn, Der Eisenkönig. abe” BVdKB 1920-, S. 154.

■“登錄年月 9月 登錄 689 寄贈 寄者譯者 Ohorn, A. 書名 Der Eisenkönig. 出版 年月 冊數 冊 部數 冊 門 533 松山高附 錄和11年 8月 番號 寄者 又八編者 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Der Eifenkönig. Historische Erzählung aus der Zeit der Kreuzzüge und des großen Mongolenturmes. Unter teilweiser Benutzung von Léon Cahuns „La bannière bleue“ erzählt von Anton Ohorn. / Mit 70 Text-Abbildungen und einem Titelbilde nach Zeichnungen von J. Lix. Dritte Auflage. / Leipzig. Verlag und Druck von Otto Spamer. 1894.”

◆“(52901 Ohorn, Der Eisenkönig. abe)” BVdKB 1920-, S. 154.

■“登錄年月 9月 登錄 690 寄贈 寄者譯者 [The Headquarters] 寄者譯者 [Ohorn, A.] 書名 [Der Eisenkönig]. 出版 年月 冊數 冊 部數 冊 門 533 松山高附 錄和11年 8月 番號 寄者 又八編者 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Der Eifenkönig. Historische Erzählung aus der Zeit der Kreuzzüge und des großen Mongolenturmes. Unter teilweiser Benutzung von Léon Cahuns „La bannière bleue“ erzählt von Anton Ohorn. Mit 70 Text-Abbildungen und einem Titelbilde nach Zeichnungen von J. Lix. Vierte Auflage. ■ Leipzig. Verlag von Otto Spamer.”

◆“42737 -[Riehl, W. H.,] Am Feierabend.” BVdKB 1920-, S. 128.

■“登錄年月 9月 登錄 691 寄贈 寄者譯者 Riehl, W. H. 書名 Am Feierabend, 出版 1900 冊數 冊 部數 冊 門 532 松山高附 錄和11年 8月 番號 寄者 又八編者 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Am Feierabend. Sechs neue Novellen von W. H. Riehl. ■ Stuttgart 1900. J. G. Cotta'sche Buchhandlung Nachfolger G. m. b. H.”<sup>325</sup>

◆“42691 Raché, Die Scham. Geschichte zweier Ehen.” BVdKB 1920-, S. 127.

■“登錄年月 9月 登錄 692 寄贈 寄者譯者 Rache, S. 書名 Die Scham Geschichte. 出版 年月 冊數 冊 部數 冊 門 533 松山高附 錄和11年 8月 番號 寄者 又八編者 登錄號簿 1922., 11頁右

○“Hennie Raché Die Scham Geschichte zweier Ehen ■ Verlegt bei Schuster & Loeffler Berlin und Leipzig 1903”

◆“分配 先 [松山] 番號 9398 新 寄 寄者譯者 Karstedt, Deutsch-Ostafrika. 卷號及 冊數 冊 門 530 松山高附 錄和11年 8月 番號 寄者 又八編者 登錄號簿 1922., 11頁右

■“登錄年月 9月 登錄 693 寄贈 寄者譯者 Karstedt, 書名 Deutsch-Ostafrika u. seine Nachbargebiete. 出版 1914 冊數 冊 部數 冊 門 530 松山高附 錄和11年 8月 番號 寄者 又八編者 登錄號簿 1922., 11頁右

○“DEUTSCH-OSTAFRIKA UND SEINE NACHBARGEBIETE EIN HANDBUCH FÜR REISENDE VON DR. KARSTEDT ■ MIT 9 TAFELN UNF 4 KARTEN / DIETRICH REIMER (ERNST VOHSEN) IN BERLIN 1914”<sup>326</sup>

◆“分配 先 [松山] 番號 9395 新 寄 寄者譯者 v. Lindequist, Deutsch-Ostafrika als Siedlungsgebiet für Europäer. I. 卷號及 冊數 冊 門 530 松山高附 錄和11年 8月 番號 寄者 又八編者 登錄號簿 1922., 11頁右

■“登錄年月 9月 登錄 694 寄贈 寄者譯者 Lindequist, 書名 Deutsch-Ostafrika. 出版 1912 冊數 冊 部數 冊 門 530 松山高附 錄和11年 8月 番號 寄者 又八編者 登錄號簿 1922., 11頁右

○“總合原(題詞對面)Schriften des Vereins für Sozialpolitik. / 147. Band. Erster Teil. Die Anfiedelung von Europäern in den Tropen. / Erfter Band. ■ München und Leipzig, Verlag von Duncker & Humblot. 1912. [題詞]Deutsch-

323 “Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co. in Altenburg.”(本文末頁地夾)

324 “Altenburg Piererfche Hofbuchdruckerei Stephan Geibel & Co.”(冊末頁略夾)

325 “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellschaft in Stuttgart.”(冊末頁略夾)

326 “DEUTSCH-OSTAFRIKA UND SEINE NACHBARGEBIETE”(前扉), “Den Herren Oberstleutnants GALLUS und RICHEL-MANN zu Eigen”(後扉), “Lithographie und Druck von Dietrich Reimer (Ernst Vohsen) Berlin”(地圖«DEUTSCH-OSTAFRIKA»地喉«NORD-BAHN»地喉«TANGANJIKABAHN (Östliches Blatt)»地喉«TANGANJIKABAHN (Westliches Blatt)»地喉)



0“VERÖFFENTLICHUNGEN DES REICHSKOLONIALAMTS Nr.4 // NEU-KAMERUN DAS VON FRANKREICH AN DEUTSCHLAND IM ABKOMMEN VOM 4. NOVEMBER 1911 ABGETRETENE GEBIET BESCHRIEBEN AUF GRUND DER BISHER VORLIEGENDEN MITTEILUNGEN VON DR. KARL RITTER MIT 2 KARTEN 田 JENA VERLAG VON GUSTAV FISCHER 1912”<sup>333</sup>

◆“49305 von Brandt, Ostasiatische Fragen. Berlin 1897.” BVdKB1920., S.60.

■“登錄年月 9月 登錄 701(a) 寄贈 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 寄者譯者 Brandt, M. 書名 Ostasiatische Fragen. China, Japan, Korea. 出版 1897 部數 1 昭和11年8月 番號 者名 // 又八編者 松山高階 號 34 登錄號碼 1922., 11頁右

0“Oftasiatische Fragen. China. Japan. Korea. / Altes und Neues von M. von Brandt. 田 Berlin. Verlag von Gebrüder Paetel. (Elwin Paetel). 1897.”<sup>334</sup>

◆“番五二 署譯 〇 署一八八七年八月六日發布海員能力證明に關する告示 羣一八八八 註 〇” 遺書1920.III., 6頁

■“登錄年月 9月 登錄 701(a) 寄贈 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 寄者譯者 〇 書名 Bekanntmachung betreffend den Nachweis der Befähigung als Seeschiffer. 出版 1888 部數 1 昭和11年8月 番號 者名 // 又八編者 松山高階 號 34 登錄號碼 1922., 11頁右

0“Bekanntmachung betreffend den Nachweis der Befähigung als Seefchiffer und Seefteuermann auf deutschen Kauffahrtelchiffen vom 6. Auguft 1887. / Mit einem Anhang. / Zweite Auflage. 田 Berlin. Carl Heymanns Verlag. 1888.”<sup>335</sup>

◆“番五三 署譯 ベルルス 署海員條例 羣一九〇二 註 〇” 遺書1920.III., 6頁

■“登錄年月 9月 登錄 702 寄贈 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 寄者譯者 Perels, L. 書名 Die Seemannsordnung. 出版 1902 部數 1 昭和11年8月 番號 者名 // 又八編者 松山高階 號 34 登錄號碼 1922., 11頁右

0“Das allgemeine öffentliche Seerecht im Deutschen Reiche. Sammlung der Gesetze und Verordnungen mit Erläuterungen und Registern herausgegeben unter Leitung von F. Perels, Wirkl. Geheimen Rat. Ergänzungsband: // Die Seemannsordnung vom 2. Juni 1902 und ihre Nebengesetze bearbeitet von Dr. iur. L. Perels. 田 Berlin 1902. Ernst Siegfried Mittler und Sohn Königliche Hofbuchhandlung Kochstraße 68-71.”<sup>336</sup>

◆“番二八八 署譯 〇 署地方裁判所書記勤務令 羣一八九九 註 〇” 遺書1920.III., 31頁

■“登錄年月 9月 登錄 703 寄贈 The Headquarters 寄者譯者 〇 書名 Geschäftsordnung für Gerichts-Chreibereien der Landgerichte. 出版 1899 部數 1 昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 寄者譯者 〇 書名 松山高階 號 34 登錄號碼 1922., 12頁左

0“Geschäftsordnung für die Gerichtschreibereien der Landgerichte vom 27. November 1899. / Amtlicher Abdruck. / Berlin 田 1899. R. v. Decker’s Verlag G. Schenck, Königlicher Hofbuchhändler.”<sup>337</sup>

◆“番二八九 署譯 〇 署一八九九年一月一日發布執達吏勤務令 羣一八九九 註 〇” 遺書1920.III., 31頁

■“登錄年月 9月 登錄 704 寄贈 The Headquarters 寄者譯者 〇 書名 Geschäftsanweisung für die Gerichtsvollzieher vom 1. Dezember 1899. 出版 1899 部數 1 昭和11年8月 番號 者名 // [The Headquarters of Tsingtao.] 寄者譯者 〇 書名 松山高階 號 34 登錄號碼 1922., 12頁左

333 “G. Pätz’sche Buchdr. Lippert & Co. G. m. b. H., Naumburg a. d. S.” (冊末頁略央), “Red. v. M. Moisel, gez. v. R. Schmultze.” (地圖◀KAMERUN▶地境), “Verlag von Gustav Fischer in Jena.” (地圖◀KAMERUN▶地央), “Lithogr. u. Druck v. DIETRICH REIMER (ERNST VOHSEN) Berlin.” (地圖◀KAMERUN▶地角)

334 “Oftasiatische Fragen. / China. Japan. Korea.” (前扉), “Druck von G. Bernstein in Berlin SW.” (冊末頁略央)

335 “Verlags=Archiv 1338.” (題扉◀地央), “Gedruckt bei Julius Sittenfeld in Berlin.” (Anhang: 末葉◀略央, «Nachtrag», S. 4 地央), “Gedruckt bei Julius Sittenfeld in Berlin W.” (◀Nachtrag», S. 8 地央)

336 “Das allgemeine öffentliche Seerecht im Deutschen Reiche. Sammlung der Gesetze und Verordnungen mit Erläuterungen und Registern herausgegeben unter Leitung von F. Perels, Wirkl. Geheimen Rat. Ergänzungsband: // Die Seemannsordnung vom 2. Juni 1902 und ihre Nebengesetze bearbeitet von Dr. iur. L. Perels. 田 / Berlin 1902. Ernst Siegfried Mittler und Sohn Königliche Hofbuchhandlung Kochstraße 68-71.” (表紙), “Gedruckt in der Königlichen Hofbuchdruckerei von E. S. Mittler & Sohn, Berlin SW12, Kochstraße 68-71.” (冊末頁略央)

337 «Anlage III.» (Geschäftsordnung für die Gerichtschreibereien der Oberlandesgerichte.), «Anlage IV.» (Geschäftsordnung für die Sekretariate der Staatsanwaltschaften bei den Landgerichten.), «Anlage V.» (Geschäftsordnung für die Staatsanwaltschaften bei den Oberlandesgerichten.), «Anlage II.» (Geschäftsordnung für die Gerichtschreibereien der Landgerichte.) を S. 40/41 間に挟藏。又、歸屬不明 (竅穴の様子に據れば、或は前掲S. 40/41間挟藏◀Anlage II.の末葉か?) の◀Anlage 〇.▶ (含§ 34., § 39.) を後見返遊紙◀天喉に貼藏。



“Gefchäftsanweisung für die Gerichtsvollzieher vom 1. Dezember 1899. /Amtlicher Abdruck./ Berlin 1899. R. v. Decker’s Verlag G. Schenck, Königlicher Hofbuchhändler.”

◆“番二八七署署口署區裁判所書記勤務令彙行一九九註口”遺書1920.III.,31頁

◆“登錄年月9月 登錄705寄贈 昭和11年8月 番號 署名 〃The Headquarters of Tsingtau” 署署譯者 又八編者 〃署名 〃Geschäftsordnung für die Gerichtschreiber der Amtsgerichte vom 26. November 1899. 出版 年月 1899 冊 部數 2 部門 11 冊 登錄號簿 1922.,12頁左

“Geschäftsordnung für die Gerichtschreibereien der Amtsgerichte vom 26. November 1899. /Amtlicher Abdruck./ Berlin 1899. R. v. Decker’s Verlag G. Schenck, Königlicher Hofbuchhändler.”

◆“番二九一署署口署エツクスナア署普魯西執達吏勤務關係彙行一九〇一註口”遺書1920.III.,31頁

◆“登錄年月9月 登錄706寄贈 昭和11年8月 番號 署名 〃The Headquarters of Tsingtau” 署署譯者 又八編者 Exner, E. 〃署名 Die gesamten Dienst und Geschäftsverhältnisse des Preussischen Gerichtsvollziehers. 出版 年月 1901 冊 部數 2 部門 12 冊 登錄號簿 1922.,12頁左

“Die Gefammten Dienst- und Gefchäftsverhältniße des Preußischen Gerichtsvollziehers. / Ein Handbuch zum praktischen Dienstgebrauche für Gerichtsvollzieher, Gerichtsvollzieher-Anwärter und die Revisions- und Aufsichtsbehörden, nebst einem Anhang. / Auf Grund der gefetzlichen und instruktionellen Vorschriften bearbeitet von E. Exner, Amtgerichtssekretär (früher zeitweilig Gerichtsvollzieher). 〃 Freytdadt (Niedererschlesien) 1901. Im Selbstverlage des Verfassers.”<sup>338</sup>

◆“番二九二署署口署執達吏規則彙行一九〇三註口”遺書1920.III.,31頁

◆“登錄年月9月 登錄707寄贈 昭和11年8月 番號 署名 〃The Headquarters of Tsingtau” 署署譯者 又八編者 〃署名 〃Vorschriften für die Gerichtsvollzieher in der am 1. Juli 1903. 出版 年月 1903 冊 部數 2 部門 2 冊 登錄號簿 1922.,12頁左

“Vorschriften für die Gerichtsvollzieher in der am 1. Juli 1903 geltenden Fassung. / Teil I. Gerichtsvollzieherordnung. Teil II. Gefchäftsanweisung für die Gerichtsvollzieher. Teil III. Gebührenvorschriften für Gerichtsvollzieher. /Amtliche Ausgabe./ Berlin 1903. R. v. Decker’s Verlag G. Schenck, Königlicher Hofbuchhändler.”<sup>339</sup>

◆“番二九〇署署口署普魯西執達吏勤務令追補彙行一九一〇註口”遺書1920.III.,31頁

◆“登錄年月9月 登錄708寄贈 昭和11年8月 番號 署名 〃The Headquarters of Tsingtau” 署署譯者 又八編者 〃署名 〃Ergänzte Textausgabe der Gerchtsvollzieher-Ordnung vom 31. März 1900. 出版 年月 1900 冊 部數 2 部門 14 冊 登錄號簿 1922.,12頁左

“Ergänzte Textausgabe der Gerichtsvollzieher-Ordnung vom 31. März 1900 und der Gefchäftsanweisung für die Gerichtsvollzieher vom 1. Dezember 1899 mit einem Anhang, enthaltend die einschlägigen allgemeinen Verfügungen und die reichs- und landesgefetzlichen Gebührenvorschriften nebst einigen wichtigen Berechnungstabellen von Amtgerichtssekretär Löffler u. Aktuar Kröpke in Selbstverlage. Magdeburg, im November 1911.”<sup>340</sup>

◆“番一八〇署署口カイドル署判決例 第十六部 強制競賣と強制管理彙行一九一三註口”遺書1920.III.,18頁

◆“登錄年月9月 登錄709寄贈 昭和11年8月 番號 署名 〃The Headquarters of Tsingtau” 署署譯者 又八編者 Keidel, F. 〃署名 〃Zwangsversteigerung u. Zwangsverwaltung. 出版 年月 1913 冊 部數 2 部門 15 冊 登錄號簿 1922.,12頁左

“〔總合册(題册對面)〕Die Entscheidungen des Reichsgerichts der Oberlandesgerichte etc. aller wichtigeren Gefetze in 21 Abteilungen. Herausgegeben von Otto Fuchsberger, Kgl. Oberlandesgerichtsrat etc. / XVI. Teil: Zwangsversteigerung und Zwangsverwaltung. Gefammelt und bearbeitet von Fr. Keidel, Kgl. Landgerichtsrat. 〃 Verlag von Emil Roth in Gießen. 1913. 〃 〃Die Entscheidungen des Reichsgerichts, des Kammergerichts Berlin, des Kgl. Bayerischen Oberften

<sup>338</sup> “Die Gefammten Dienst- u. Gefchäftsverhältniße des Preußischen Gerichtsvollziehers. von E. Exner 〃 Im Selbstverlage des Verfassers.”(表紙)，“ Druck von Graß, Barth und Comp. (W. Friedrich) in Breslau.”(s. 608 地夾)

<sup>339</sup> “Vorschriften für die Gerichtsvollzieher. Teil I. Gerichtsvollzieher-Ordnung, 〃 II. Gefchäfts-Anweisung, 〃 III. Gebührenvorschriften, nebst Ergänzungen u. Erläuterungen. /Amtliche Ausgabe./ Berlin 1903 R. v. Decker’s Verlag G. Schenck Königlig. Hofbuchhändler.”(表紙)，“ Buchdruckerei Gustav Schenck Nachflg., P. M. Weber Berlin SW., Hollmannfr. 9/10.”(冊末頁略夾)

<sup>340</sup> “Die ergänzten Dienstvorschriften für die Gerichtsvollzieher in Preußen. 〃 Magdeburg Faber’sche Buchdruckerei 1911.”(表紙)

Landesgerichts, der Oberlandesgerichtse etc. auf dem Gebiete der Zwangsversteigerung und Zwangsverwaltung nach dem System des Gesetzes geordnet, mit vollständigem Gesetzes-Text und mit Sachregister von Fr. Keidel, Kgl. Landgerichtsrat. 国 Verlag von Emil Roth in Gießen. 1913.”<sup>341</sup>

- ◆“番一八一著ウエントス署強制競賣及強制管理實用参考書羣一〇七註”<sup>341</sup> 虚晋1920.III., 18頁
- “<sup>登錄年月 9月 寄贈 商標 11年 8日 //</sup>登錄 710 番號 著者名 // [The Headquarters of Tsingao.] 著者譯者 譯者 譯者 Wenz, u. Wagner, 署名 Praktische Handbuch für die Zwangsversteigerung und die Zwangsverwaltung. 出版 1907 部數 2 部門 16 冊 之號 // 松山高贈 寄錄號簿 1922., 12頁左
- “Praktisches Handbuch für die Zwangsversteigerung und die Zwangsverwaltung. Reichsgesetz vom 24. März 1897 nebst dem Einföhrungsgesetz und den Ausführungsgesetzen der sämtlichen Bundesstaaten. / Mit Anmerkungen und praktischen Beispielen von P. Wenz, Amtsgerichtsekretär in Cöln. und J. Wagner, Kalkulator in Breslau. Dritte, gänzlich neu bearbeitete Auflage. 国 Verlag von Karl Vater, Königshütte O.-S. 1907.”<sup>342</sup>
- ◆“番一八二(I-II)著ストエルツエル署民法適用練習 第一編-第二編羣一〇二註”<sup>343</sup> 虚晋1920.III., 18頁
- “<sup>登錄年月 9月 寄贈 商標 11年 8日 //</sup>登錄 711 番號 著者名 // [The Headquarters of Tsingao.] 著者譯者 譯者 譯者 Stölzel, A. 署名 Schulung für die civilistische Praxis, 1. 出版 1902 部數 2 部門 16 冊 之號 // 松山高贈 寄錄號簿 1922., 12頁左
- “Schulung für die civilistische Praxis von Adolf Stölzel. / Erfter Theil. / Fünfte Auflage. / 国 Berlin, 1902. Verlag von Franz Vahlen. W., Mohrenstraße 13/14.”<sup>343</sup>
- “Beilageheft zu Stölzel’s Schulung für die civilistische Praxis. / Erfter Theil. / Fünfte Auflage. / 国 Berlin, 1902. Verlag von Franz Vahlen. W., Mohrenstraße 13/14.”<sup>344</sup> (後見返利紙に帶止)
- ◆“番一八二(II-II)著ストエルツエル署民法適用練習 第一編-第二編羣一〇二註”<sup>345</sup> 虚晋1920.III., 18頁
- “<sup>登錄年月 9月 寄贈 商標 11年 8日 //</sup>登錄 712 番號 著者名 // [The Headquarters of Tsingao.] 著者譯者 譯者 譯者 Stölzel, A. 署名 [Schulung für die civilistische Praxis], 2. 出版 // 1902 部數 2 部門 16 冊 之號 // 松山高贈 寄錄號簿 1922., 12頁左
- “Schulung für die civilistische Praxis von Adolf Stölzel. / Zweiter Theil. / Dritte Auflage. / 国 Berlin, 1902. Verlag von Franz Vahlen. W., Mohrenstraße 13/14.”<sup>345</sup>
- ◆“番一八三<sup>ab</sup>著リントハウア署商法典羣一〇五註”<sup>346</sup> 虚晋1920.III., 19頁
- “<sup>登錄年月 9月 寄贈 商標 11年 8日 //</sup>登錄 713 番號 著者名 // [The Headquarters of Tsingao.] 著者譯者 譯者 譯者 Litthauer, F. 署名 Handlungsgesetzbuch. 出版 1905 部數 2 部門 530 冊 之號 // 松山高贈 寄錄號簿 1922., 12頁左
- “Guttentag’sche Sammlung Nr. 4. Deutscher Reichsgesetze. Nr. 4. Text=Ausgaben mit Anmerkungen. // Handlungsgesetzbuch vom 10. Mai 1897 unter Ausschluß des Seerechts. Mit den ergänzenden Vorschriften des Bürgerlichen Gesetzbuch und Erläuterungen herausgegeben von F. Litthauer, Justizrath, Rechtsanwalt am Kammergericht u. Notar. Zwölfte (der neuen Fassung dritte) Auflage 国 Berlin 1901. J. Guttentag, Verlagsbuchhandlung, G. m. b. H.”<sup>346</sup>

<sup>341</sup> “Die Entscheidungen des Reichsgerichts, des Kammergerichts Berlin, des Kgl. Bayerischen Obersten Landesgerichts, der Oberlandesgerichte usw. Herausgegeben von Otto Fuchsberger, w. Königl. Oberlandesgerichtsrat Ritter pp. / Band XVI: Zwangsversteigerung und Zwangsverwaltung. Gefammelt und übersichtlich dargestellt nach dem System des Gesetzes mit vollständigem Gesetzestext, ausführlicher Wiedergabe der höchstrichterlichen Rechtsprüche und Entscheidungen von Inkrafttreten des Gesetzes an bis 1912 von Fr. Keidel, Königl. Landgerichtsrat. Verlag von Emil 国 Roth in Gießen. 1913”(表紙), “Fuchsbergers Entscheidungen. Teil XVI: Zwangsversteigerung und Zwangsverwaltung”(前編), “Brühl’sche Universitäts-Buch- und Steindruckerei R. Lange, Gießen.”(題詞略略)

<sup>342</sup> “Praktisches Handbuch für die Zwangsversteigerung und die Zwangsverwaltung. / Von P. Wenz, Amtsgerichtsekretär in Cöln und J. Wagner, Kalkulator in Breslau Verlag Karl Vater, Königshütte O.-S. 1907.”(表紙)

<sup>343</sup> “Adolf Stölzel. / Schulung für die civilistische Praxis. I. Fünfte Auflage. 国 VERLAG VON FRANZ VAHLEN IN BERLIN.”(表紙), “Unseren jungen Juristen und ihren Berathern.”(後編略略), “Weimar. – Hof=Buchdruckerei.”(s. 400 地央)

<sup>344</sup> “Weimar. – Hof=Buchdruckerei.”(s. 28 地央)

<sup>345</sup> “Adolf Stölzel. / Schulung für die civilistische Praxis. II. Dritte Auflage. 国 VERLAG VON FRANZ VAHLEN IN BERLIN.”(表紙), “Wilhelm Gronau’s Buchdruckerei, Schöneberg=Berlin.”(s. 465 地央)

<sup>346</sup> “Guttentag’sche Sammlung Deutscher Reichsgesetze // Litthauer / Handlungsgesetzbuch”(表紙), “Druck von Herroße & Ziemsen, Wittenberg.”(s. 656 地央)

◆“<sup>1910</sup>一八三〇<sup>1910</sup> 商法ソツトハフア<sup>1910</sup> 商法法律 第一九〇<sup>1910</sup>” 遺書 1920.III., 19頁

■“<sup>1910</sup> 年 9月 9日 登録 714 寄贈 者名 //The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 又ハ編者 //Litthauer, F. 書名 //Handelsgesetzbuch. 出版 年月 //1905 部数 冊 部門 冊 部数 冊 //1909 松山高附 寄録 冊 冊 177(2) 寄録 冊 冊 1922., 12頁左

○“Guttentag'sche Sammlung Nr. 4. Deutscher Reichsgesetze. Nr. 4. Text=Ausgaben mit Anmerkungen. // Handelsgesetzbuch Mit den ergänzenden Vorschriften des Bürgerlichen Gefetzbuchs und Erläuterungen. Von weil. Justizrat F. Litthauer. Dreizehnte Auflage. In Verbindung mit M. Thiele, Oberlandesgerichtsrat und Dr. A. Cohn, Landrichter Herausgegeben von Dr. A. Mosse, Geh. Justizrat, Oberlandesgerichtsrat u. ord. Hon.-Profellor. 〇 Berlin 1905. J. Gutten- tag, Verlagsbuchhandlung, G. m. b. H.”<sup>347</sup>

◆“<sup>1910</sup> 番二九三 寄贈 フエルスト 署 辯護士 料 金 條 例 羣 代 〇 註 〇 ” 遺書 1920.III., 31頁

■“<sup>1910</sup> 年 9月 9日 登録 715 寄贈 者名 //The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 又ハ編者 Fürst, R. 書名 Gebühreordnung für Rechtsanwälte. 出版 年月 冊 部数 冊 部門 冊 部数 冊 //1909 松山高附 寄録 冊 冊 16 寄録 冊 冊 1922., 12頁左

○“<sup>1910</sup> 總合原(題扉對面) Sammlung deutscher Gefetze Herausgegeben von Dr. Heinrich Wimpfheimer in Mannheim. [題扉] Gebühreordnung für Rechtsanwälte in der Fassung vom 22. Mai 1898 mit den Abänderungen der Novellen vom 1. Juni 1909 und vom 22. Mai 1910 erläutert von Dr. R. Fürft und Dr. A. Roth Rechtsanwälten in Heidelberg. / Mannheim und Leipzig J. Bensheimer.”<sup>348</sup>

◆“<sup>1910</sup> 番四〇一(I-II) 寄贈 ボエムバワーク 署 資本と資本利子 第一部 資本利子説の沿革と評論 羣 代 一 九 〇 〇 註 〇 ” 遺書 1920.II., 159頁

■“<sup>1910</sup> 年 9月 9日 登録 716 寄贈 者名 //The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 又ハ編者 Böhm 書名 Capital und Capitalzins 1. 出版 年月 冊 部数 冊 部門 冊 部数 冊 //1909 松山高附 寄録 冊 冊 52(1) 寄録 冊 冊 1922., 12頁左

○“<sup>1910</sup> 總合原(題扉對面) CAPITAL UND CAPITALZINS. VON EUGEN VON BÖHM-BAWERK, K. K. ÖSTERREICHISCHER FINANZ-MINISTER, HONO- RARPROFESSOR AN DER UNIVERSITÄT WIEN. / ZWEITE VIELFACH VERMEHRTE UND VERBESSERTE AUFLAGE. / ERSTE AB- THEILUNG: GESCHICHTE UND KRITIK DER CAPITALZINSTHEORIEN. / INNSBRUCK. VERLAG DER WAGNER'- SCHEN UNIVERSITÄTS-BUCHHANDLUNG. 1900. [題扉] GESCHICHTE UND KRITIK DER CAPITALZINS-THEORIEN. VON EUGEN VON BÖHM-BAWERK, K. K. ÖSTERREICHISCHER FINANZ-MINISTER, HONORARPROFESSOR AN DER UNIVERSITÄT WIEN. / ZWEITE VIELFACH VERMEHRTE UND VERBESSERTE AUFLAGE. / INNSBRUCK. VERLAG DER WAGNER'SCHEN UNIVER- SITÄTS-BUCHHANDLUNG. 1900.”<sup>349</sup>

◆“<sup>1910</sup> 番四〇一(I-III) 寄贈 ボエムバワーク 署 資本と資本利子 第一部 資本利子説の沿革と評論 羣 代 一 九 〇 〇 註 〇 ” 遺書 1920.II., 159頁

■“<sup>1910</sup> 年 9月 9日 登録 717 寄贈 者名 //The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 又ハ編者 //Böhm 書名 //Capital und Capitalzins 2. 1. 出版 年月 冊 部数 冊 部門 冊 部数 冊 //1909 松山高附 寄録 冊 冊 752(1) 寄録 冊 冊 1922., 12頁左

○“<sup>1910</sup> 總合原(題扉對面) KAPITAL UND KAPITALZINS. VON EUGEN VON BÖHM-BAWERK, PROFESSOR AN DER UNIVERSITÄT WIEN, K. K. MINI- STER A. D. / ZWEITE ABTHEILUNG: POSITIVE THEORIE DES KAPITALES. / DRITTE AUFLAGE. / INNSBRUCK. VER- LAG DER WAGNER'SCHEN UNIVERSITÄTS-BUCHHANDLUNG. 1909. [題扉] POSITIVE THEORIE DES KAPITALES. VON EUGEN VON BÖHM-BAWERK, PROFESSOR AN DER UNIVERSITÄT WIEN, K. K. MINISTER A. D. / DRITTE AUFLAGE. / ERSTER HALBBAND. (BUCH I UND II). / INNSBRUCK. VERLAG DER WAGNER'SCHEN UNIVERSITÄTS-BUCHHANDLUNG. 1909.”<sup>350</sup>

◆“<sup>1910</sup> 番四〇一(I-III) 寄贈 ボエムバワーク 署 資本と資本利子 第一部 資本利子説の沿革と評論 羣 代 一 九 〇 〇 註 〇 ” 遺書 1920.II., 159頁

■“<sup>1910</sup> 年 9月 9日 登録 718 寄贈 者名 //The Headquarters of Tsingtau. 著者譯者 又ハ編者 //Böhm 書名 //Capital und Capitalzins 2. 2. 出版 年月 冊 部数 冊 部門 冊 部数 冊 //1909 松山高附 寄録 冊 冊 752(2) 寄録 冊 冊 1922., 12頁左

○“<sup>1910</sup> 總合原(題扉對面) KAPITAL UND KAPITALZINS. VON EUGEN VON BÖHM-BAWERK, PROFESSOR AN DER UNIVERSITÄT WIEN, K. K. MINI- STER A. D. / ZWEITE ABTHEILUNG: POSITIVE THEORIE DES KAPITALES. / DRITTE AUFLAGE. / INNSBRUCK. VER- LAG DER WAGNER'SCHEN UNIVERSITÄTS-BUCHHANDLUNG. 1912. [題扉] POSITIVE THEORIE DES KAPITALES.

<sup>347</sup> “Guttentag'sche Sammlung Deutscher Reichsgesetze // Litthauer-Mosse / Handelsgesetzbuch”(表紙), “Herroffé & Ziem- fen, G. m. b. H., Wittenberg.”(本文末頁略夾)

<sup>348</sup> “Sammlung deutscher Gefetze / Fürft-Roth Gebühreordnung für Rechtsanwälte 〇 Mannheim und Leipzig: J. Bensheimer”(表紙)

<sup>349</sup> “GESCHICHTE UND KRITIK DER CAPITALZINS-THEORIEN.”(前扉), “DRUCK DER WAGNER'SCHEN UNIVERSITÄTS- BUCHDRUCKEREI.”(題扉内地方)

<sup>350</sup> “POSITIVE THEORIE DES KAPITALES.”(前扉), “DRUCK DER WAGNER'SCHEN UNIVERSITÄTS-BUCHDRUCKEREI.” (題扉内地方)

VON EUGEN VON BÖHM-BAWERK, PROFESSOR AN DER UNIVERSITÄT WIEN, K. K. MINISTER A. D. / DRITTE AUFLAGE. / ZWEITER HALB-  
BAND. (BUCH III UND IV). / INNSBRUCK. VERLAG DER WAGNER'SCHEN UNIVERSITÄTS-BUCHHANDLUNG.  
1912.”<sup>351</sup>

- ◆ “番二七〇六<sup>172</sup>” 署名 伯林體育給組合 獨逸體操唱歌集 琴符 □ 註 □ ” 盧晉 1920.II., い 335頁
- ◆ “登錄年月 9月 登錄 719 寄贈 寄者 譯者 V. d. B. T. 登 名 Deutsches Tour-Liederbuch. 出版 1900 部數 1 部門 1630” 松山高贈 昭和 11年 8月 番號 719 寄者 譯者 又 八編者 名 Deutsches Tour-Liederbuch. 出版 1900 部數 1 部門 1630” 松山高贈 1922., 12頁左
- “Deutsches Turn=Liederbuch. Herausgegeben von dem Vorstand der Berliner Turnerschaft / Dreizehnte Auflage. / Kommissions=Verlag W. Fuffingers Buchhandlung (vorm. Karl Schmidt) Berlin W. 35.”<sup>353</sup>
- ◆ “番二七〇六<sup>172</sup>” 署名 伯林體育給組合 獨逸體操唱歌集 琴符 □ 註 □ ” 盧晉 1920.II., い 335頁
- ◆ “登錄年月 9月 登錄 720 寄贈 寄者 譯者 [V. d. B. T.] 登 名 Deutsches Tour-Liederbuch. 出版 1900 部數 1 部門 1630” 松山高贈 昭和 11年 8月 番號 720 寄者 譯者 又 八編者 名 [V. d. B. T.] 登 名 Deutsches Tour-Liederbuch. 出版 1900 部數 1 部門 1630” 松山高贈 1922., 12頁左
- “Deutsches Turn=Liederbuch. Herausgegeben von dem Vorstand der Berliner Turnerschaft / Zwölfte Auflage. / Kommissions=Verlag W. Fuffingers Buchhandlung (vorm. Karl Schmidt) Berlin W. 35.”<sup>354</sup>
- ◆ “番二七〇六<sup>172</sup>” 署名 伯林體育給組合 獨逸體操唱歌集 琴符 □ 註 □ ” 盧晉 1920.II., い 335頁
- ◆ “登錄年月 9月 登錄 720 寄贈 寄者 譯者 [V. d. B. T.] 登 名 Deutsches Tour-Liederbuch. 出版 1900 部數 1 部門 1630” 松山高贈 昭和 11年 8月 番號 720 寄者 譯者 又 八編者 名 [V. d. B. T.] 登 名 Deutsches Tour-Liederbuch. 出版 1900 部數 1 部門 1630” 松山高贈 1922., 12頁左
- “Deutsches Turn=Liederbuch. Herausgegeben von dem Vorstand der Berliner Turnerschaft / Dreizehnte Auflage. / Kommissions=Verlag W. Fuffingers Buchhandlung (vorm. Karl Schmidt) Berlin W. 35.”<sup>355</sup>
- ◆ “番四三二” 署名 □ 獨逸協會雜誌 第二十八年 琴符 一九一三 註 □ ” 盧晉 1920.III., 44頁
- ◆ “登錄年月 9月 登錄 722 寄贈 寄者 譯者 Riegel, H. 登 名 Zeitschrift des Allgemeinen Deutschen Sprachvereins. 出版 昭和 11年 8月 番號 722 寄者 譯者 又 八編者 名 Zeitschrift des Allgemeinen Deutschen Sprachvereins. 出版 1913 部數 1 部門 1630” 松山高贈 1922., 12頁左
- “Zeitschrift des Allgemeinen Deutschen Sprachvereins. Begründet von Hermann Riegel. Im Auftrage des Vorstandes herausgegeben von Oskar Streicher. / 28. Jahrgang. / Berlin, Verlag des Allgemeinen Deutschen Sprachvereins (F. Berggold). 1913.”<sup>356</sup>
- ◆ “70394-1437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)”<sup>357</sup> BvAKB 1920., S. 171.
- ◆ “登錄年月 9月 登錄 723 寄贈 寄者 譯者 Revue des Deux Mondes. 出版 1880 部數 1 部門 120” 松山高贈 昭和 11年 8月 番號 723 寄者 譯者 又 八編者 名 Revue des Deux Mondes. 出版 1880 部數 1 部門 120” 松山高贈 1922., 12頁左
- “題詞 缺葉”<sup>358</sup>

351 “POSITIVE THEORIE DES KAPITALES.”(前編), “DRUCK DER WAGNER'SCHEN UNIVERSITÄTS-BUCHDRUCKEREI.” (題詞 同地央)

352 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

353 “Deutsches Turn-Liederbuch”(表紙), “Reinhold Hertel, Buchdruckerei Berlin S., Prinzessinnenstr. 18.”(題詞 同地央)

354 “Deutsches Turn-Liederbuch”(表紙), “Reinhold Hertel, Buchdruckerei Berlin S., Prinzessinnenstr. 18.”(題詞 同地央)

355 “Deutsches Turn-Liederbuch”(表紙), “Reinhold Hertel, Buchdruckerei Berlin S., Prinzessinnenstr. 18.”(題詞 同地央)

356 “Zeitschrift des Allgemeinen Deutschen Sprachvereins”(表紙), “,Fixa“ Buchdecken-Fabrik Georg Schaefer, Magdeburg”(裏表紙 地吸)。

357 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

358 “REVUE DES DEUX MONDES XLVIII<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTIÈME/ 15 DÉCEMBRE 1878 4<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX 20 King William-street, Strand. DAVID NUTT 270 Strand. WILLIAMS ET NOR GATE, 14 Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL 14 Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup> 37 Soho sq. KOLCKMANN 1 Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI, 20, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, F. LÖWE, HARTGÉ ET LE SOUDIER. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GÉROLD, FAESY ET FRICK. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZ, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H. P. SAMPERS. - BOSTON, SCHOENHOF ET MOELLER. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE

◆70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte.  
(70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. feht)<sup>359</sup> BVdKB 1920., S. 171.

“登録年月 9月 // 登録番 724 寄贈者名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 〇 寄名 // [Revue des Deux Mondes. 出版年月 // 1880] 部数 〇 部門 // 1120 // 松山高附 番録號簿 1922., 12頁左  
昭和11年8月 // 番號 725 寄贈者名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 〇 寄名 // [Revue des Deux Mondes. 出版年月 // 1880] 部数 〇 部門 // 1120 // 松山高附 番録號簿 1922., 12頁左

○“REVUE DES DEUX MONDES / XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE ET UNIÈME/ PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1879.”<sup>360</sup>

◆70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte.  
(70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. feht)<sup>361</sup> BVdKB 1920., S. 171.

“登録年月 9月 // 登録番 724 寄贈者名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 〇 寄名 // [Revue des Deux Mondes. 出版年月 // 1880] 部数 〇 部門 // 1120 // 松山高附 番録號簿 1922., 12頁左  
昭和11年8月 // 番號 725 寄贈者名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 〇 寄名 // [Revue des Deux Mondes. 出版年月 // 1880] 部数 〇 部門 // 1120 // 松山高附 番録號簿 1922., 12頁左

○“題扉 缺葉”<sup>362</sup>

◆70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte.  
(70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. feht)<sup>363</sup> BVdKB 1920., S. 171.

“登録年月 9月 // 登録番 726 寄贈者名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 〇 寄名 // [Revue des Deux Mondes. 出版年月 // 1880] 部数 〇 部門 // 1120 // 松山高附 番録號簿 1922., 12頁左  
昭和11年8月 // 番號 726 寄贈者名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 〇 寄名 // [Revue des Deux Mondes. 出版年月 // 1880] 部数 〇 部門 // 1120 // 松山高附 番録號簿 1922., 12頁左

○“題扉 缺葉”<sup>364</sup>

ET Cie. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue St-Benoît.”(p. 960 地夾)

<sup>359</sup> 少くとも三高, 四高, 新瀉, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>360</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE ET UNIÈME/ 1<sup>er</sup> JANVIER 1879 4<sup>re</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>e</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>e</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>e</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE TOME XXXI. - 1<sup>er</sup> JANVIER 1879.”(前扉) , “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue Saint-Benoît.”(前扉 図略夾)

<sup>361</sup> 少くとも三高, 四高, 新瀉, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>362</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE ET UNIÈME/ 15 JANVIER 1879 2<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>e</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>e</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>e</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>363</sup> 少くとも三高, 四高, 新瀉, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>364</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE ET UNIÈME/ 1<sup>er</sup> FÉVRIER 1879 3<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>e</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>e</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET.

◆70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)<sup>365</sup> BvAKB 1920., S. 171.

「登録年月 9月 登録番 727 寄贈者名」 「The Headquarters of Tsingtau.」 著者譯者 □ 書名 「Revue des Deux Mondes.」 出版年月 「1880」 部数冊 □ 部門番 〃1120〃 〃1347〃 〃松山高附 登録簿 1922., 12頁左

〇「題刷」缺葉<sup>366</sup>

◆70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)<sup>367</sup> BvAKB 1920., S. 171.

「登録年月 9月 登録番 728 寄贈者名」 「The Headquarters of Tsingtau.」 著者譯者 □ 書名 「Revue des Deux Mondes.」 出版年月 「1880」 部数冊 □ 部門番 〃1120〃 〃1347〃 〃松山高附 登録簿 1922., 12頁左

〇“REVUE DES DEUX MONDES / XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-DEUXIÈME/ PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1879.”<sup>368</sup>

◆70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)<sup>369</sup> BvAKB 1920., S. 171.

「登録年月 9月 登録番 729 寄贈者名」 「The Headquarters of Tsingtau.」 著者譯者 □ 書名 「Revue des Deux Mondes.」 出版年月 「1880」 部数冊 □ 部門番 〃1120〃 〃1347〃 〃松山高附 登録簿 1922., 12頁左

〇「題刷」缺葉<sup>370</sup>

SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H. P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>365</sup> 少くとも三高, 四高, 新瀉, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>366</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE ET UNIÈME/ 15 FÉVRIER 1879 4<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS, – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H. P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “PARIS. – Impr. J. CLAYE. – A. QUANTIN et C<sup>o</sup>, rue St-Benoît.”(p. 960 地夾)

<sup>367</sup> 少くとも三高, 四高, 新瀉, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>368</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-DEUXIÈME/ 1<sup>er</sup> MARS 1879 1<sup>re</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS, – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H. P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE TOME XXXII. – 1<sup>er</sup> MARS 1879.”(前刷), “PARIS. – Impr. J. CLAYE. – A. QUANTIN et C<sup>o</sup>, rue Saint-Benoît.”(前刷略夾)

<sup>369</sup> 少くとも三高, 四高, 新瀉, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>370</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE DEUXIÈME/ 15 MARS 1879 2<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES,

- ◆“70801-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise uUngebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)<sup>371</sup> BVdKB 1920., S. 171.
- “登録年月 寄贈 The Headquarters 著者譯者 書名 Revue des Deux Mondes. 出版 1880 部数 部門 120 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 730 者名 of Tsingtao. 又ハ編者 書名 // 年月 // 1880 冊 口號 // 120 // 134(10) 登録號簿 1922., 12頁右
- “題扉缺葉<sup>372</sup>”
- ◆“70801-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise uUngebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)<sup>373</sup> BVdKB 1920., S. 171.
- “登録年月 寄贈 The Headquarters 著者譯者 書名 Revue des Deux Mondes. 出版 1880 部数 部門 1120 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 731 者名 of Tsingtao. 又ハ編者 書名 // 年月 // 1880 冊 口號 // 1120 // 134(9) 登録號簿 1922., 12頁右
- “題扉缺葉<sup>374</sup>”
- ◆“70801-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise uUngebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)<sup>375</sup> BVdKB 1920., S. 171.
- “登録年月 寄贈 The Headquarters 著者譯者 書名 Revue des Deux Mondes. 出版 1880 部数 部門 1120 松山高附  
昭和11年8月 // 番號 732 者名 of Tsingtao. 又ハ編者 書名 // 年月 // 1880 冊 口號 // 1120 // 134(10) 登録號簿 1922., 12頁右
- “題扉REVUE DES DEUX MONDES / XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE-TROISIÈME/ PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1879<sup>376</sup>”

A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTĚNIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>371</sup> 少くとも三高，四高，新潟，松本，松山，東京外語宛分配を確認。

<sup>372</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE DEUXIÈME/ 1<sup>er</sup> AVRIL 1879 3<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTĚNIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>373</sup> 少くとも三高，四高，新潟，松本，松山，東京外語宛分配を確認。

<sup>374</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE DEUXIÈME/ 15 AVRIL 1879 4<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTĚNIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>375</sup> 少くとも三高，四高，新潟，松本，松山，東京外語宛分配を確認。

<sup>376</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE-TROISIÈME/ 1<sup>er</sup> MAI 1879 1<sup>re</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTĚNIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE,

◆“70804-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u-ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. feht)<sup>377</sup> BvdkB 1920.,s.171.

■登録年月 寄贈 733 番名 // The Headquarters of Tsingtau. 著者 譯者 □ 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 部数 部門 // 1201 松山高附  
昭和11年8月 番號 733 番名 // 又ハ編者 □ 寄名 // Revue des Deux Mondes. 年月 // 1880 冊 口 號 // 150(11) 登録號簿 1922.,12頁右  
○“圓扉缺葉”<sup>378</sup>

◆“70804-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u-ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. feht)<sup>379</sup> BvdkB 1920.,s.171.

■登録年月 寄贈 734 番名 // The Headquarters of Tsingtau. 著者 譯者 □ 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 部数 部門 // 1201 松山高附  
昭和11年8月 番號 734 番名 // 又ハ編者 □ 寄名 // Revue des Deux Mondes. 年月 // 1880 冊 口 號 // 150(12) 登録號簿 1922.,12頁右  
○“圓扉缺葉”<sup>380</sup>

◆“70804-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u-ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. feht)<sup>381</sup> BvdkB 1920.,s.171.

■登録年月 寄贈 735 番名 // The Headquarters of Tsingtau. 著者 譯者 □ 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 部数 部門 // 1201 松山高附  
昭和11年8月 番號 735 番名 // 又ハ編者 □ 寄名 // Revue des Deux Mondes. 年月 // 1880 冊 口 號 // 150(13) 登録號簿 1922.,12頁右  
○“圓扉缺葉”<sup>382</sup>

VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE TOME XXXIII. - 1<sup>er</sup> MAI 1879.”(前扉), “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue Saint-Benoît.”(前扉四略尖)

377 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

378 “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE-TROISIÈME/ 1<sup>er</sup> JUIN 1879 3<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

379 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

380 “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE-TROISIÈME/ 15 MAI 1879 2<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

381 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

382 “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE-TROISIÈME/ 15 JUIN 1879 4<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE,



◆“70804-137020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>383</sup> BVdKB 1920., S. 171.

■“登録年月 9月 登録 736 寄附 〃 [The Headquarters] 著者譯者 □ 寄名 〃 [Revue des Deux Mondes.] 出版 〃 1880 部数 □ 部門 〃 1120 〃 松山高野 函和11年8月 番號 〃 〃 of Tsingtau. 又ハ編輯者 □ 寄名 〃 [Revue des Deux Mondes.] 年月 〃 1880 冊 □ 部 〃 1120 〃 松山高野 番號 〃 1347(14) 番號 〃 1922., 12頁右

○“[題頭]REVUE DES DEUX MONDES / XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-QUATRIÈME/ PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1879”<sup>384</sup>

◆“70804-137020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>385</sup> BVdKB 1920., S. 171.

■“登録年月 9月 登録 737 寄附 〃 [The Headquarters] 著者譯者 □ 寄名 〃 [Revue des Deux Mondes.] 出版 〃 1880 部数 □ 部門 〃 1120 〃 松山高野 函和11年8月 番號 〃 〃 of Tsingtau. 又ハ編輯者 □ 寄名 〃 [Revue des Deux Mondes.] 年月 〃 1880 冊 □ 部 〃 1120 〃 松山高野 番號 〃 1347(15) 番號 〃 1922., 12頁右

○“[題頭]缺葉”<sup>386</sup>

◆“70804-137020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>387</sup> BVdKB 1920., S. 171.

■“登録年月 9月 登録 738 寄附 〃 [The Headquarters] 著者譯者 □ 寄名 〃 [Revue des Deux Mondes.] 出版 〃 1880 部数 □ 部門 〃 1120 〃 松山高野 函和11年8月 番號 〃 〃 of Tsingtau. 又ハ編輯者 □ 寄名 〃 [Revue des Deux Mondes.] 年月 〃 1880 冊 □ 部 〃 1120 〃 松山高野 番號 〃 1347(16) 番號 〃 1922., 12頁右

○“[題頭]缺葉”<sup>388</sup>

VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue St-Benoît.”(p. 976 地央)

<sup>383</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>384</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-QUATRIÈME/ 1<sup>er</sup> JUILLET 1879 1<sup>re</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Mariborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. [LEIPZIG, A.] TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. [LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. B]ERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. [VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FR]ICK, W. BRAUMÛLLER ET SOHN, SINTENIS. [- SAINT-PÉTERSBOURG, ME]LLIER, ISSAKOFF. [MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, D]UMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. [MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE,] VERDAGUER, A. PIAGET. [SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALL]IN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU [NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOS]TON, CARL SCHOENHOF. [SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA] HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE TOME XXXIII. - 1<sup>er</sup> JUILLET 1879.”(前扉), “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue Saint-Benoît.”(前扉) 〃 略央

<sup>385</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>386</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-QUATRIÈME/ 15 JUILLET 1879 2<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Mariborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. [L]ISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. [V]IENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÛLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. [MO]SCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. [SUÈDE] ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. [SA]N-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>387</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>388</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-QUATRIÈME/ 1<sup>er</sup> AOUT 1879 3<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Mariborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIET-

◆“70904-137020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise = Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>389</sup> BVdKB 1920. -, S. 171.

◆“登録年月 9月 登録番 739 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 又ハ編者 〇 書名 // [Revue des Deux Mondes.] 出版年月 // [1880] 冊 部数 〇 部門 // [120] 〇 松山高野 登録簿 1922., 12頁右  
 “題副 缺葉”<sup>390</sup>

◆“70904-137020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise = Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>391</sup> BVdKB 1920. -, S. 171.

◆“登録年月 9月 登録番 740 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 又ハ編者 〇 書名 // [Revue des Deux Mondes.] 出版年月 // [1880] 冊 部数 〇 部門 // [120] 〇 松山高野 登録簿 1922., 12頁右  
 “題副 REVUE DES DEUX MONDES / XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTÉ-CINQUIÈME/ PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1879”<sup>392</sup>

◆“70904-137020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise = Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>393</sup> BVdKB 1920. -, S. 171.

◆“登録年月 9月 登録番 741 寄贈者名 // [The Headquarters of Tsingtau.] 著者譯者 又ハ編者 〇 書名 // [Revue des Deux Mondes.] 出版年月 // [1880] 冊 部数 〇 部門 // [120] 〇 松山高野 登録簿 1922., 12頁右  
 “題副 缺葉”<sup>394</sup>

MEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SENTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>389</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>390</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTÉ-QUATRIÈME/ 15 AOUT 1879 4<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT 270 Strand. WILLIAMS ET NORGATE, 14 Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SENTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue St-Benoît.”(p. 960 地夾)

<sup>391</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>392</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTÉ-CINQUIÈME/ 1<sup>er</sup> SEPTEMBRE 1879 1<sup>re</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT 270 Strand. WILLIAMS ET NORGATE, 14 Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SENTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE TOME XXXV - 1<sup>er</sup> SEPTEMBRE 1879.”(前扉), “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue Saint-Benoît.”(前扉 〇 地夾)

<sup>393</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>394</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTÉ-CINQUIÈME/ 15 SEPTEMBRE 1879 2<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT 270 Strand. WILLIAMS ET NORGATE, 14 Henrietta-street, Covent

◆“70801-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. feht)”<sup>395</sup> BVdKB 1920-, S. 171.

■“登録年月明 // 登録 // 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // 冊名 // [Revue des Deux Mondes. 出版 // 1880] 部数 // 部門 // [120] ”松山高野  
昭和11年8月 // 番號742 者名 // [of Tinsiao. ] 又八編者 // 冊名 // [Revue des Deux Mondes.] 年月 // 1880] 冊 // 部数 // [120] ”松山高野  
“題扉缺葉”<sup>396</sup>

◆“70801-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. feht)”<sup>397</sup> BVdKB 1920-, S. 171.

■“登録年月明 // 登録 // 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // 冊名 // [Revue des Deux Mondes. 出版 // 1880] 部数 // 部門 // [120] ”松山高野  
昭和11年8月 // 番號743 者名 // [of Tinsiao. ] 又八編者 // 冊名 // [Revue des Deux Mondes.] 年月 // 1880] 冊 // 部数 // [120] ”松山高野  
“題扉缺葉”<sup>398</sup>

◆“70801-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. feht)”<sup>399</sup> BVdKB 1920-, S. 171.

■“登録年月明 // 登録 // 寄贈 // [The Headquarters] 著者譯者 // 冊名 // [Revue des Deux Mondes. 出版 // 1880] 部数 // 部門 // [120] ”松山高野  
昭和11年8月 // 番號744 者名 // [of Tinsiao. ] 又八編者 // 冊名 // [Revue des Deux Mondes.] 年月 // 1880] 冊 // 部数 // [120] ”松山高野  
“題扉REVUE DES DEUX MONDES / XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-CINQUIÈME/ PARIS  
BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1879”<sup>400</sup>

Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>395</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、松山、東京外語宛分配を確認。

<sup>396</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-CINQUIÈME/ 1<sup>er</sup> OCTOBRE 1879 3<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE, 14 Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET [C<sup>o</sup>.] VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>397</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、松山、東京外語宛分配を確認。

<sup>398</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-CINQUIÈME/ 15 OCTOBRE 1879 4<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE, 14 Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “PARIS. – Impr. J. CLAYE. – A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue St-Benoît.”(p. 960 地夾)

<sup>399</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、松山、東京外語宛分配を確認。

<sup>400</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-SIXIÈME/ 1<sup>er</sup> NOVEMBRE 1879 1<sup>re</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE, 14 Henrietta-street, Covent

◆“70804-137020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u-ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehl!)”<sup>401</sup> BvdKB 1920-, S. 171.

◆“登録年月 9月 登録 寄贈 745 番號 寄名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 1880年 月 部數 冊 部門 冊 號 // 1120 // 松山高附 寄録號簿 1922., 12頁右  
昭和11年8月 寄録 番號 746 寄名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 1880年 月 部數 冊 部門 冊 號 // 1120 // 松山高附 寄録號簿 1922., 12頁右  
○“題詞缺葉”<sup>402</sup>

◆“70804-137020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u-ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehl!)”<sup>403</sup> BvdKB 1920-, S. 171.

◆“登録年月 9月 登録 寄贈 746 番號 寄名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 1880年 月 部數 冊 部門 冊 號 // 1120 // 松山高附 寄録號簿 1922., 12頁右  
昭和11年8月 寄録 番號 747 寄名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 1880年 月 部數 冊 部門 冊 號 // 1120 // 松山高附 寄録號簿 1922., 12頁右  
○“題詞缺葉”<sup>404</sup>

◆“70804-137020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise u-ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehl!)”<sup>405</sup> BvdKB 1920-, S. 171.

◆“登録年月 9月 登録 寄贈 747 番號 寄名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 1880年 月 部數 冊 部門 冊 號 // 1120 // 松山高附 寄録號簿 1922., 12頁右  
昭和11年8月 寄録 番號 746 寄名 // The Headquarters of Tsingtau. 寄者譯者 寄名 // Revue des Deux Mondes. 出版 1880年 月 部數 冊 部門 冊 號 // 1120 // 松山高附 寄録號簿 1922., 12頁右  
○“題詞缺葉”<sup>406</sup>

Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE TOME XXXVI. – 1<sup>er</sup> NOVEMBRE 1879.”(前扉)

<sup>401</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、東京外語宛分配を確認。

<sup>402</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE-SIXIÈME/ 15 NOVEMBRE 1879 2<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE, <sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET [C<sup>o</sup>.] VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>403</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、松山、東京外語宛分配を確認。

<sup>404</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE-SIXIÈME/ 1<sup>er</sup> DÉCEMBRE 1879 3<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE, <sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI<sup>20</sup>, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET [C<sup>o</sup>.] VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙)

<sup>405</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、松山、東京外語宛分配を確認。

<sup>406</sup> “REVUE DES DEUX MONDES XLIX<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE /TOME TRENTE-SIXIÈME/ 15 DÉCEMBRE 1879 3<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE, <sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P.

- ◆“70004-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)”<sup>407</sup> BvAKB 1920-, S. 171.
- “登録年月 9月 登録 748 寄附 1 The Headquarters 寄者譯者 □ 番名 // Revue des Deux Mondes. 出版 // (1880) 部数 冊 部門 // 1120 // 154(26) 松山高附 番録號簿 1922., 12頁右  
昭和11年8日 番號 748 者名 // of Tsingtau. 又八編者 □ 名 // Revue des Deux Mondes. 年月 // (1880) 冊 部数 冊 部門 // 1120 // 154(26) 松山高附 番録號簿 1922., 12頁右
- “**關聯**REVUE DES DEUX MONDES / L<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTÉ-SEPTIÈME/ PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1880”<sup>408</sup>
- ◆“70004-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)”<sup>409</sup> BvAKB 1920-, S. 171.
- “登録年月 9月 登録 749 寄附 1 The Headquarters 寄者譯者 □ 番名 // Revue des Deux Mondes. 出版 // (1880) 部数 冊 部門 // 1120 // 154(27) 松山高附 番録號簿 1922., 12頁右  
昭和11年8日 番號 749 者名 // of Tsingtau. 又八編者 □ 名 // Revue des Deux Mondes. 年月 // (1880) 冊 部数 冊 部門 // 1120 // 154(27) 松山高附 番録號簿 1922., 12頁右
- “**關聯**缺葉”<sup>410</sup>
- ◆“70004-437020-535 – Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1<sup>er</sup> Janvier 1881. fehlt)”<sup>411</sup> BvAKB 1920-, S. 171.
- “登録年月 9月 登録 750 寄附 1 The Headquarters 寄者譯者 □ 番名 // Revue des Deux Mondes. 出版 // (1880) 部数 冊 部門 // 1120 // 154(28) 松山高附 番録號簿 1922., 12頁右  
昭和11年8日 番號 750 者名 // of Tsingtau. 又八編者 □ 名 // Revue des Deux Mondes. 年月 // (1880) 冊 部数 冊 部門 // 1120 // 154(28) 松山高附 番録號簿 1922., 12頁右
- “**關聯**缺葉”<sup>412</sup>

ROLANDI, 20, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. – LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙, “PARIS. – Impr. J. CLAYE. – A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue St-Benoît.”(p. 960 地央)

<sup>407</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>408</sup> “REVUE DES DEUX MONDES L<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTÉ-SEPTIÈME/ 1<sup>er</sup> JANVIER 1880  
1<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX 20 King William-street, Strand. DAVID NUTT 270 Strand. WILLIAMS ET NORGATE, 14 Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL 14 Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup> 37 Soho sq. KOLCKMANN 1 Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI, 20, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE [RE ET] C<sup>ie</sup>. – LA HAV[ANE], ED. HUBARD.”(表紙, “REVUE DES DEUX MONDES L<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE TOME XXXVII. – 1<sup>er</sup> JANVIER 1880.”(前扉), “PARIS. – Impr. J. CLAYE. – A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue St-Benoît.”(前扉略央)

<sup>409</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>410</sup> “REVUE DES DEUX MONDES L<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTÉ-SEPTIÈME/ 15 JANVIER 1880  
2<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX 20 King William-street, Strand. DAVID NUTT 270 Strand. WILLIAMS ET NORGATE, 14 Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL 14 Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup> 37 Soho sq. KOLCKMANN 1 Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI, 20, Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. – LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÜBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. – SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. – TURIN, BOCCA. – MILAN, DUMOLARD. – FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. – BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. – ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. – BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE [ET C<sup>ie</sup>. –] LA HAVANE, [ED. HUBARD.]”(表紙)

<sup>411</sup> 少くとも三高, 四高, 新潟, 松本, 松山, 東京外語宛分配を確認。

<sup>412</sup> “REVUE DES DEUX MONDES L<sup>e</sup> ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTÉ-SEPTIÈME/ 1<sup>er</sup> FÉVRIER 1880  
3<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE

◆“70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise=Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>413</sup> BvdKB 1920-,s.171.

◆“登録年月9月 登録番751 寄附者名 The Headquarters of Tsingtau 著者譯者 寄名 Revue des Deux Mondes. 出版年月1880 郵政口部門 1120 松山高附 函11年8日 番號 寄名 又八編者 寄名 1880 冊 呂號 1130 寄録號簿 1922.,12頁右  
○“題扉缺葉”<sup>414</sup>

◆“70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise=Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>415</sup> BvdKB 1920-,s.171.

◆“登録年月9月 登録番752 寄附者名 The Headquarters of Tsingtau 著者譯者 寄名 Revue des Deux Mondes. 出版年月1880 郵政口部門 1120 松山高附 函11年8日 番號 寄名 又八編者 寄名 1880 冊 呂號 1130 寄録號簿 1922.,12頁右  
○“題扉REVUE DES DEUX MONDES / L<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-HUITIÈME/ PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1880”<sup>416</sup>

◆“70801-437020-535 - Revue des deux mondes. Jahrgänge 1873-1886. Teilweise=Ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R.d.d.m. 1er Janvier 1881. fehlt)”<sup>417</sup> BvdKB 1920-,s.171.

◆“登録年月9月 登録番753 寄附者名 The Headquarters of Tsingtau 著者譯者 寄名 Revue des Deux Mondes. 出版年月1880 郵政口部門 1120 松山高附 函11年8日 番號 寄名 又八編者 寄名 1880 冊 呂號 1130 寄録號簿 1922.,12頁右

TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET [C]<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, [ED. HUBARD.]”(表紙)

<sup>413</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、松山、東京外語宛分配を確認。

<sup>414</sup> “REVUE DES DEUX MONDES L<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-SEPTIÈME/ 15 FÉVRIER 1880 4<sup>e</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue S<sup>t</sup>-Benoît.”(p. 960 地夾)

<sup>415</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、松山、東京外語宛分配を確認。

<sup>416</sup> “REVUE DES DEUX MONDES L<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-HUITIÈME/ 1<sup>er</sup> MARS 1880 1<sup>re</sup> LIVRAISON PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. LONDRES BAILLIÈRE TINDAL ET COX<sup>20</sup> King William-street, Strand. DAVID NUTT<sup>270</sup> Strand. WILLIAMS ET NORGATE,<sup>14</sup> Henrietta-street, Covent Garden. BARTHÈS ET LOWELL<sup>14</sup> Great Marlborough-street. DULAU ET C<sup>ie</sup><sup>37</sup> Soho sq. KOLCKMANN<sup>1</sup> Princes-street, Cavendish square. P. ROLANDI,<sup>20</sup> Berners-street, Oxford-street. BRUXELLES, A. DECQ. - LA HAYE, BELINFANTE FRÈRES. LEIPZIG, A. TWIETMEYER, BROCKHAUS, MAX RÛBE, LE SOUDIER. LISBONNE, G.-A. RODRIGUEZ. BERLIN, DIRECTION DES POSTES, A. ASHER ET C<sup>o</sup>. VIENNE, BROCKHAUS, GEROLD, FAESY ET FRICK, W. BRAUMÜLLER ET SOHN, SINTENIS. - SAINT-PÉTERSBOURG, MELLIER, ISSAKOFF. MOSCOU, GAUTIER. - TURIN, BOCCA. - MILAN, DUMOLARD. - FLORENCE, VIEUSSEUX. MADRID, BAILLY-BAILLIÈRE. - BARCELONE, VERDAGUER, A. PIAGET. SUÈDE ET NORVÈGE, C. E. FRITZE, SAMSON ET WALLIN. - ODESSA, GEORGE ROUSSEAU NEW-YORK, CHRISTERN, H.-P. SAMPERS. - BOSTON, CARL SCHOENHOF. SAN-FRANCISCO, LOUIS GRÉGOIRE ET C<sup>ie</sup>. - LA HAVANE, ED. HUBARD.”(表紙), “REVUE DES DEUX MONDES L<sup>e</sup> ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE TOME XXXVIII. - 1<sup>er</sup> MARS 1880.”(前扉), “PARIS. - Impr. J. CLAYE. - A. QUANTIN et C<sup>e</sup>, rue Saint-Benoît.”(前扉同略夾)

<sup>417</sup> 少くとも三高、四高、新潟、松本、松山、東京外語宛分配を確認。



- “Fontane’s Sammlung deklamatorischer Vorträge/Herausgegeben von Guftav Burchard ■ Berlin W F. Fontane & Co.”<sup>東大 電子 紙 號  
駒場 3011129347</sup>
- ◆“36554 **Dehmel**, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden. I Erlösungen. Gedichte u. Sprüche.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 108.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN • II-ABER DIE LIEBE • III-WEIB UND WELT IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS • V-ZWEI MENSCHEN • VI-DER KINDERGARTEN • VII-LEBENSBLÄTTER • VIII-BETRACHTUNGEN ETC • IX-DER MITMENSCH • X-LUCIFER <sup>[題解]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE ERSTER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN MDCCCCVI”<sup>東大  
駒場 D/Dehm/1-1</sup>
- ◆“36555 —[Dehmel, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] II Aber die Liebe. Gedichte.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 108.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN • II-ABER DIE LIEBE • III-WEIB UND WELT IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS • V-ZWEI MENSCHEN • VI-DER KINDERGARTEN • VII-LEBENSBLÄTTER • VIII-BETRACHTUNGEN ETC • IX-DER MITMENSCH • X-LUCIFER <sup>[題解]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE ZWEITER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN MDCCCCVII”<sup>東大 831.912/東大 電子 紙 號  
駒場 D32272(駒場 3001251446)</sup>
- ◆“36556 —[Dehmel, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] III Weib und Welt. Gedichte.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 108.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN • II-ABER DIE LIEBE • III-WEIB UND WELT IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS • V-ZWEI MENSCHEN • VI-DER KINDERGARTEN • VII-LEBENSBLÄTTER • VIII-BETRACHTUNGEN ETC • IX-DER MITMENSCH • X-LUCIFER <sup>[題解]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE DRITTER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN MDCCCCVII”<sup>東大  
駒場 D/Dehm/1-3(駒場 3012232223)</sup>
- ◆“36557 —[Dehmel, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] IV Die Verwandlungen der Venus. Erotische Rhapsodie.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 108.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN • II-ABER DIE LIEBE • III-WEIB UND WELT IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS • V-ZWEI MENSCHEN • VI-DER KINDERGARTEN • VII-LEBENSBLÄTTER • VIII-BETRACHTUNGEN ETC • IX-DER MITMENSCH • X-LUCIFER <sup>[題解]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE VIERTER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN MDCCCCVII”<sup>東大  
駒場 D/Dehm/1-2</sup>
- ◆“36558 —[Dehmel, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] V Zwei Menschen. Roman in Romanzen.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 108.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>調査未調査”
- ◆“36559 **Dehmel**, [(Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] VI Der Kindergarten. Gedichte u. Geschichten für Kinder.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 109.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN • II-ABER DIE LIEBE • III-WEIB UND WELT IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS • V-ZWEI MENSCHEN • VI-DER KINDERGARTEN • VII-LEBENSBLÄTTER • VIII-BETRACHTUNGEN ETC • IX-DER MITMENSCH • X-LUCIFER <sup>[題解]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE SECHSTER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN MDCCCCVIII”<sup>東大  
駒場 D/Dehm/1-6</sup>
- ◆“36560 —[Dehmel, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] IIV(IIIVII) Lebensblätter. Novellen in Prosa.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 109.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN • II-ABER DIE LIEBE • III-WEIB UND WELT IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS • V-ZWEI MENSCHEN • VI-DER KINDERGARTEN • VII-LEBENSBLÄTTER • VIII-BETRACHTUNGEN ETC • IX-DER MITMENSCH • X-LUCIFER <sup>[題解]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE SIEBENTER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN MDCCCCVIII”<sup>東大  
駒場 D/Dehm/1-7</sup>
- ◆“36561 —[Dehmel, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] IIIV(IIIVIII) Betrachtungen über Kunst, Gott und Welt.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 109.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN • II-ABER DIE LIEBE • III-WEIB UND WELT IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS • V-ZWEI MENSCHEN • VI-DER KINDERGARTEN • VII-LEBENSBLÄTTER • VIII-BETRACHTUNGEN ETC • IX-DER MITMENSCH • X-LUCIFER <sup>[題解]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE ACHTER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN MDCCCCIX”<sup>東大  
駒場 D/Dehm/1-8</sup>
- ◆“36562 —[Dehmel, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] IX Der Mitmensch, Tragikomödie.”<sup>BvdkB 1920.-, S. 109.</sup>
- “<sup>[總合編]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN • II-ABER DIE LIEBE • III-WEIB UND WELT IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS • V-ZWEI MENSCHEN • VI-DER KINDERGARTEN • VII-LEBENSBLÄTTER • VIII-BETRACHTUNGEN ETC • IX-DER MITMENSCH • X-LUCIFER <sup>[題解]</sup>GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMELE NEUNTER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN



MDCCCCIX<sup>東大 駒場D/Dehm/L-9</sup>

- ◆“36563 -[Dehmel, (Richard) Gesammelte Werke in 10 Bänden.] X Lucifer. Pantomimisches Drama.”BVdKB 1920-, S. 109.
- “[總合編]GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMEL IN ZEHN BÄNDEN ■ I-ERLÖSUNGEN ■ II-ABER DIE LIEBE ■ III-WEIB UND WELT ■ IV-DIE VERWANDLUNGEN DER VENUS ■ V-ZWEI MENSCHEN ■ VI-DER KINDERGARTEN ■ VII-LEBENSBLÄTTER ■ VIII-BETRACHTUNGEN ETC ■ IX-DER MITMENSCH ■ X-LUCIFER [題解]GESAMMELTE WERKE VON RICHARD DEHMEL ZEHNTER BAND ■ SÄMTLICHE RECHTE VORBEHALTEN S-FISCHER-VERLAG-BERLIN MDCCCCIX<sup>東大 駒場D/Dehm/L-10</sup>
- ◆“36566 Dessauer, Götzendienst.”BVdKB 1920-, S. 109.
- “Götzendienst. Wiener Gefellchaftsbild von Adolf Dessauer. Dritte Auflage. /Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.<sup>東大 電子 綴 駒場3011129339</sup>
- ◆“67201 Irving, Washington, Skizzenbuch.”BVdKB 1920-, S. 165.
- “Washington Irving’s Skizzenbuch. Uebersetzt, mit Biographie und Anmerkungen herausgegeben von Karl Theodor Gaedertz. /Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.<sup>東大 電子 綴 駒場3011129388</sup>
- ◆“67320 -[Kipling, Rudyard.] Im Dschungel (The Dschungel-book).”BVdKB 1920-, S. 165.
- “Im Dschungel / Autorifizierte Uebertragung aus dem Englifchen des Rudyard Kipling von Curt Abel=Musgrave / Mit dem Bilde des Verfassers und 30 Illustrationen von Prof. A. Groß / 21.-23.Taufend ■ Freiburg i. Br. Friedrich Ernst Fehlfenfeld<sup>東大 電子 綴 駒場3011129354</sup>
- ◆“70340 Pascal, Gedanken.”BVdKB 1920-, S. 169.
- “Blaise Pascal’s Geganken. / Nebst den Anmerkungen Voltaire’s aus dem Franzöfifchen von Heinrich Hefse. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.<sup>東大 電子 綴 駒場3011129362</sup>
- ◆“70344 St. Pierre. Paul und Virginie. a-b.”BVdKB 1920-, S. 169.
- “BERNARDIN DE SAINT-PIERRE / PAUL ET VIRGINIE / PARIS LIBRARIE MARPON ET FLAMMARION E. FLAMMARION, SUCC<sup>r</sup> 26, RUE RACINE, PRÈS L’ODÉON / Tous droits réservés.<sup>東大 電子 綴 駒場3011096850</sup>
- ◆“70364-65 Rousseau, Jean Jacques, Bekenntnisse. 2 Bände.”BVdKB 1920-, S. 170.
- “Rousseau’s Bekenntnisse. / Uebersetzt von H. Denhardt. Erfter Theil. /Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.<sup>東大 電子 綴 駒場3011126046</sup>
- “Rousseau’s Bekenntnisse. / Uebersetzt von H. Denhardt. Zweiter Theil. /Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.<sup>東大 電子 綴 駒場3011126053</sup>
- ◆“70366-67 -[Rousseau, Jean Jacques.] Emil oder über die Erziehung. 2 Bände.”BVdKB 1920-, S. 170.
- “Emil oder Ueber die Erziehung. Von J.J. Rousseau. / Frei aus dem Franzöfifchen übersetzt von H. Denhardt. Zweiter Band. /Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.<sup>東大 電子 綴 駒場3011126061</sup>
- ◆“70397-98 Stael, Frau von. Ueber Deutschland. 2 Bde.”BVdKB 1920-, S. 170.
- “Ueber Deutschland. Von Frau von Staël. /Mit Einleitung und Anmerkungen deutsch von Robert Habs. Erfter Band. /Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.<sup>東大 電子 綴 駒場3011126228</sup>
- “Ueber Deutschland. Von Frau von Staël. /Mit Einleitung und Anmerkungen deutsch von Robert Habs. Zweiter Band. /Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.<sup>東大 電子 綴 駒場3011126326</sup>
- ◆“番二五五九<sup>著者口書</sup> 譯者口書 解説 小説 集第124編 ネットルベック「難破船」ハウフ「幽霊船」ホフマン「危険なる快船」イエンゼン「海邊にて」ポエック「大沽灣頭淺葱服の獨逸人」ヴキルダ「ハイチ島に於けるカーブ船長の冒険」鞆一丸〇七註口”<sup>廣智1920.II, い321頁</sup>
- “[總合編]Hausbücherei der Deutschen Dichter=Gedächtnis=Stiftung 15. Band ■ 11. bis 15. Taufend Hamburg=Großborftel Verlag der Deutschen Dichter=Gedächtnis=Stiftung 1907 [題解]Novellenbuch 4. Band Seegeschichten Joachim Nettelbeck Wilhelm Jensen Wilhelm Hauff Wilhelm Poeck Hans Hoffmann Johannes Wilda ■ 11. bis 15. Taufend Hamburg=Großborftel Verlag der Deutschen Dichter=Gedächtnis=Stiftung 1907<sup>東大 電子 綴 駒場3011129230</sup>

<補註2.>

持井・古市・Scherrmann 2009a.に就ての訂正

(二) 哲學

【↓は-7】

假番號	著 譯 者 名 書	名	發行年代	註 1
-----	-----------	---	------	-----

一二(1-6) フリツツメダイクスフキヒテ全集 自卷一至第<sup>編</sup>卷六

(一九二三 一九〇八) 六冊

「陸軍教育總監」<sup>131</sup>

「埼玉浦和圖」<sup>2</sup>

一八(1-3) オット ヱイス 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	シェリング全集 拔萃 卷一 卷二 卷三	一九〇七	三冊
一五四 ウィンデルバンド 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	近世哲學史 卷二	一九〇七	哲學叢
一五五 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	哲學史	一九〇七	書ト哲
五一六(1) ロルフエス 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	哲學叢書 第二卷 アリストテレスの形而上學	一九〇四	學文庫
// (2) // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第三卷 // 第二編	//	トハ同
// (3) ブツセ 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第四卷 アリストテレスの精神論	一九一一	一ノ種
// (4) ロルフエス 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第五卷 アリストテレスのニコマクス倫理	//	類ナリ.
九六五 キルヒマン 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第十卷 アリストテレスの斷定論	一八七七	其卷號
九六六 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第十二卷 // 立證法	一八八二	ハ前後
九六七 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第十三卷 // 詭辨 <small>[[辨]]</small> 的否定法	一八八三	シ居レ
九六八 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第十五卷 // 第一分拆 <small>[[析]]</small> 論註釋	一八七七	ドモ存
九六九 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第十六卷 // 第二 // //	一八七八	在セル
九七〇 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第十七卷 // 立證法註釋	一八八三	ハ左ノ
九七一 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第十八卷 // 詭辨 <small>[[辨]]</small> 的否定法註釋	一八八三	卷ナリ
九七二 ラツソン 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第二十一卷 ギオルダノ ブルノの原因原理及一に就テ	一九〇二	トス
九七三 キルヒマン 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第二十二卷 キケロの五書 最高の善惡	一八七四	2,3,4,
九七四 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第二十三卷 キケロの三書 神の本質	一八七四	5,7,8,
九七五 // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第二十四卷 キケロのアカデミイ論	//	10,11,
九七六 ジョーンソン 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第二十五卷 コンデラクの感覺論	一八七〇	12,13,
五一六(5) ブーヘナウ 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	哲學叢書 第二十六卷 デカルトの哲學 第一編 方法論	一九〇五	15,16,
// (6) // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第二十六卷のa // 第一編 續編 <small>[[續]]</small> 自然の顯明に依る眞理の探究	一九〇六	17,18,
// (7) // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	// 第二十七卷 デカルトの哲學 第二編 原理に關する默想	一九〇四	20,21,
// (8) // 《陸軍教育總監》 <sup>[a3]</sup>	[//] 第二十八卷 デカルトの哲學 第三編 哲學の原理	一九〇八	22,23,
七九二(1) //	哲學文庫 第二十九卷 デカルトの哲學 第四編 情熱	一九一一	24,25,

四は-8-

四は-9-

「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九七七(1-2)キルヒマン	哲學叢書 第三十三卷	グロチウスの戦争と平和の權利 第三卷	二矢夫邦	二册 26,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九七八 ローゼンクランツ	哲學叢書 第三十四卷	ヘーゲルの哲學百科全書註釋	一八七〇	26a,27,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九七九 パウルゼン	〃 第三十六卷	ユームの自然教問答並に自教自然及靈魂不滅に就て	一八九四	28,29,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八〇 キルヒマン	〃 第六十六卷	立法[法律]道德の根本觀念	一八七三	30,31,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
五一六(9) シャールシユミット	〃 第六十九卷	ライブニッツの人類悟性論	一九〇四	32,33,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				

回は-10-

五一六(10) 〃	〃 第七十卷	ライブニッツの人類悟性論解説	一九〇八	34,35,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
〃(11) キルヒマン	〃 第七十一卷	ライブニッツ辯神論	一八九[九七]九	36,66,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八一 〃	〃 第七十二卷	全上 註釋	〃	69,70,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
五一六(12) 〃	〃 第七十三卷	ライブニッツの哲學小論文集	〃	71,72,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
七九二(2) ウキンクラア	哲學文庫 第七十六卷	ジヨン・ロック人類悟性の試験	一九一一	73,76,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八二 キルヒマン	哲學叢書 第七十八卷	全上 註釋 第二部	一八七四	78,79,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八三 マイヤア	〃 第七十九卷	ロックの悟性の支配	一八八三	85,86,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八四(1-2)ノアツク	〃 第八十六卷	エリゲナの自然の分類 第三卷	二矢七留	二册 87,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八五 〃	〃 第八十八卷	ヨハネス・スコツス・エリゲナ	一八七六	88,89,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八六 バツペンハイム	〃 第八十九卷	エムピリクスのピロン派の特徴	一八七七	90,91,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八七 〃	〃 第九十卷	全上 註釋	一八八一	92,93,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九八八 キルヒマン	〃 第九十六卷	スピノーザの哲學思想に就て	〇	94,95,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				

回は-11-

九八九 キルヒマン	哲學叢書 第百卷	スピノーザ著悟性改良論 註釋	一八七一	96,98,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九九〇 〃	〃 第百一卷	スピノーザの書簡 註釋	一八七二	100,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
九九一 ドリュウス	〃 第百四卷	シエルリングの歴史哲學史論綱	一九〇二	101,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
五一六(13) ブーヘナウ	〃 第百七卷	ライブニッツ哲學原理論 第一編	一九〇四	102,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
〃(14) 〃	〃 第百八卷	全第二編	一九〇六	103,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				
〃(15) キルヒマン	〃 第九十八卷	スピノーザ「デカルトの哲學思想」解説	一八七一	104,
「陸軍教育總監」 <sup>131</sup>				

// (16) ゲブハルト «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第九十五卷 スピノーザ 悟性の改良・國家	一九〇七	107,
// (17) ブーヘナウ «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第九十四卷 スピノーザ <small>{(三) 形而上學的根據に立てるデカルトの哲學思想</small>	一九〇七	108,
// [..]			
// (18) ゲブハルト «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第九十三卷 スピノーザ 神學的政治的約束	一九〇八	124,
// (19) ベーンシユ «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第九十二卷 スピノーザの倫理	一九〇四	125
// (20) シヤールシユミット «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第九十一卷 スピノーザの神、人類及其幸福	一九〇七	□
			□は-12-
// (21) ユーバーウエヒ «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第二十卷「ベルクレイ」人類認識の原理	一九〇六	□
// (22) キルヒマン «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第三十卷 フキヒテ あらゆる天啓に對する批判の試み	一八七—	□
// (23) ラツリン «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第三十三卷 ヘーゲル 哲學的科學全書	一九〇五	□
// (24) リヒタア «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第三十五卷 ユームの人類悟性の研究	一九〇七	□
// (25) トウエステン «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第八十五卷 シユライヤアマツヒヤアの哲學倫理一般	一九—	□
// (26) キューネマン «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第百三卷 シルレルの哲學的論文及詩	一九—〇	□
// (27) ラツリン «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	// 第百二十四卷 ヘーゲルの法理學	一九—	□
七九二(3) アスムス «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	哲學文庫 第百二十五卷 ダマスキオス 哲人インドロスの生涯	一九—	□
五一六(28-29)キルヒマン «陸軍教育總監」 <sup>[*3]</sup>	哲學叢書 第七卷[.]第八卷 アリストテレスの政治論	一八八〇	□
// (30) //	// 第十一卷 アリストテレスの第二分析者 一名認識論	一八七七	□
			«佐賀大附圖»
// (31) リヒタア 四三一 ヴント	// 第百二卷 ヒラスとフキロウスとの對話 論理學 第三卷 精神科學の論理	一九—〇 一九〇八	□ □
			□は-13-
六四九 フォーク	柏林大學東洋語學科報告 第十四卷附錄 王充論衡	一九—	(英)
			«佐賀大附圖»
七九〇 コベルツ	希臘の思想家 第二卷	一九〇三	□
七九一 ゴルテンジゲン	生存競爭	一九〇九	□
			«佐賀大附圖»
七九三 バルト	社會學としての歴史哲學 第一編	一八九七	□
七九四 キューン	カーライル「勤勞」と「失望せざれ」	□	□
			«佐賀大附圖»
七五九五 スタニスラル・ガル	哲人朱熹と其學說に感化	一八九四	佛
九九二 ラング	因果問題 第一編 因果・沿革	一九〇五	□
	«松山高»		
九九三 グムプロウキツツ	社會學綱領	一九〇五	□
			«佐賀大附圖»

九九四 オストワルト 日々の要求  
九九五 キンダアマン 近代國民生活の指導

一九一〇 □  
□ □

«佐賀大附圖»

<補註3.>

< 1905年初頭青島家屋號一覽 ><sup>1</sup>

- |   |  |
|---|--|
| 1 Hui tschüen Mohrstedt                                     | 2 »[Hui tschüen] Waschanstalt                                    |
| 3 »[Hui tschüen] »[Waschanstalt](Beamtenwohnhaus)           | 4 »[Hui tschüen] »[Waschanstalt] (»[Beamtenwohnhaus])            |
| 5 »[Hui tschüen] Ittikaserne 2. Kompagnie                   | 6 »[Hui tschüen] »[Ittikaserne] 4. »[Kompagnie]                  |
| 7 »[Hui tschüen] Bataillonsbureau                           | 8 »[Hui tschüen] Fort Hui tschüen huck                           |
| 9 Forstweg Försterhaus                                      | 10 »[Forstweg] Oberförsterei                                     |
| 11 Bergstrasse Friedhofswächter                             | 12 Ittispassstrasse Rasthaus Poloklub                            |
| [13/26] 缺號  | 27 Prinz Adalbertstrasse Villa Dabelstein                        |
| 28 »[Prinz Adalbertstrasse] »[Villa] Bernick                | 29 »[Prinz Adalbertstrasse] »[Villa] Snethlage & Siemssen        |
| [30] 缺號   | 31 »[Prinz Adalbertstrasse] »[Villa] Diederichsen, Jebben & Co.  |
| 32 Ittispassstrasse »[Villa] Schrameier                     | 33 »[Ittispassstrasse] »[Villa] Jacobson                         |
| 34 »[Ittispassstrasse] Gouverneurshaus                      | [35/36] 缺號   |
| 37 »[Ittispassstrasse] Villa Ohlmer                         | 38 »[Ittispassstrasse] Strandhotel Prinz Heinrich                |
| [39/42] 缺號  | 43/44 Auguste Viktoria Ufer Baracken Petroleumhalbinsel          |
| 45 »[Auguste Viktoria Ufer] Marine Werkstatt                | 46 »[Auguste Viktoria Ufer] »[Marine Werkstatt](Beamtenwohnhaus) |
| 47 »[Auguste Viktoria Ufer] Sägewerk Reinhard & Röper       | [48/50] 缺號   |
| 51 Kaiser Wilhelm Ufer Kiautschou Leichter Gesellschaft     | 52 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Baudirektion                           |
| 53 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Yamen                             | [54/62] 缺號   |
| 63/64 □ Yamenlager  | [65/66] 缺號   |
| 67 □ Gericht  | 68 Ostlagerstrasse Gefängnis                                     |
| 69 »[Ostlagerstrasse] Beamtenwohnhaus                       | 70 u. 73 »[Ostlagerstrasse] »[Beamtenwohnhaus]                   |
| [71/72] 缺號  | 74/77 »[Ostlagerstrasse] Fortifikation                           |
| 78 »[Ostlagerstrasse] Bauhof der Garnison-Verwaltung        | 79 Ittispassstrasse Artillerielager                              |
| 80/82 Ostpassstrasse Bismarckkasernen                       | 83 »[Ostpassstrasse] Baracke der Bauverwaltung III a.            |
| 84 Ostlagerstrasse Feldlazarett Baracke I.                  | 85 »[Ostlagerstrasse] »[Feldlazarett Baracke] II.                |
| 86 »[Ostlagerstrasse] »[Feldlazarett Baracke] III.          | 87 »[Ostlagerstrasse] »[Feldlazarett Baracke] IV.                |
| 88 »[Ostlagerstrasse] »[Feldlazarett Baracke] V.            | 89 »[Ostlagerstrasse] »[Feldlazarett Baracke] VI.                |
| 90 »[Ostlagerstrasse] Tischlerei Vogt                       | 91 »[Ostlagerstrasse] Beamtenwohnhaus                            |
| 92 »[Ostlagerstrasse] Philipp & Wilde [ ← s. 55.]           | [93/98] 缺號   |
| 99 Kaiser Wilhelm Ufer Chinesischer Tempel [s. 56. ▶]       | [100/02] 缺號  |
| 103 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Schantung Bergbau-Gesellschaft   | [104] 缺號   |
| 105 Johann Albrechtstrasse Schantung Eisenbahn-Gesellschaft | [106-07] 缺號  |
| 108 Wilhelmstrasse Deutsch-Asiatische Bank                  | [109/10] 缺號  |
| 111 Kaiser Wilhelm Ufer Hotel Prinz Heinrich                | [112] 缺號   |
| 113 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Central Hotel                    | [114] 缺號   |
| 115 Prinz Heinrichstrasse Gebr. Bodewig                     | [116-22] 缺號  |
| 123 Kaiser Wilhelm Ufer Altes Hafenamt                      | 124 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Proviantamt                           |

<sup>1</sup> AbfdDK=G 青島自報 1.6.Nr.11.1905.III.18., S. 55-58.

- 125 Friedrichstrasse Hotel Kiautschou  
 [127/28] 缺號  
 [130/34] 缺號  
 136 Albertstrasse Kiautschou-Gesellschaft  
 [138] 缺號  
 140 Tirpitzstrasse Gebr. Laengner  
 [142/43] 缺號  
 145 »[Prinz Heinrichstrasse] Snethlage & Siemssen  
 147 »[Prinz Heinrichstrasse] »[Snethlage & Siemssen]  
 149 »[Tirpitzstrasse] Maurer  
 158 Irenestrasse Kath. Mission  
 160 »[Irenestrasse] »[Villa] Ritthausen  
 162 »[Irenestrasse] Industrie-Syndikat  
 170 »[Bismarckstrasse] »[Villa] Behn  
 172 »[Bismarckstrasse] Beamtenwohnhaus (Dr. Crusen)  
 174 »[Bismarckstrasse] Gouvernementssschule  
 177 Westpassstrasse Beamtenwohnhaus  
 179 »[Westpassstrasse] Meteorogische Station  
 [181] 缺號  
 183 »[Lazarettweg] »[Bauverwaltung] III a.  
 [185] 缺號  
 187 »[Diederichsweg] Bataillonshaus  
 189 Irenestrasse Röper  
 [191/98] 缺號  
 200 »[Irenestrasse] »[Snethlage & Siemssen]  
 [202/08] 缺號  
 210 »[Irenestrasse] Wagner  
 212 Friedrichstrasse »[Wagner] [ ◀ S. 56.]  
 214 Friedrichstrasse Arnhold, Karberg & Co. [s. 57. ▶]  
 219 »[Friedrichstrasse] Eggeling  
 [222] 缺號  
 [225/35] 缺號  
 237 »[Hohenlohweg] Kliene  
 242 »[Hohenlohweg] Lindner  
 244 »[Hohenlohweg] Tschou tschi fang  
 249 Luitpoldstrasse Kath. Mission  
 252 Bremerstrasse »[Kath. Mission] (Heilige Geist-Kloster)  
 258 Friedrichstrasse Vogt  
 260 »[Friedrichstrasse] Baumann  
 [262/63] 缺號  
 265 Friedrichstrasse Fuhlroth  
 268 »[Friedrichstrasse] Schierwagen & Scheithauer  
 270 Hohenlohweg Ahrens  
 272 »[Friedrichstrasse] »[Ahrens]  
 274 Hohenlohweg Ehrlich  
 226 Irenestrasse Behrens  
 129 Prinz Heinrichstrasse Landmann  
 135 »[Prinz Heinrichstrasse] Postamt  
 137 Irenestrasse » »[Kiautschou-Gesellschaft]  
 139 »[Irenestrasse] Wolf  
 141 »[Tirpitzstrasse] Wolf  
 144 Prinz Heinrichstrasse Pickardt  
 146 »[Prinz Heinrichstrasse] »[Snethlage & Siemssen]  
 148 Tirpitzstrasse Bernick & Pötter (Eiche)  
 [150/57] 缺號  
 159 »[Irenestrasse] Villa Wolf  
 161 »[Irenestrasse] »[Villa] Bergen  
 168/69 Bismarckstrasse Villa Watson  
 171 »[Bismarckstrasse] »[Villa] Reuter  
 173 »[Bismarckstrasse] Gouvernementskapelle  
 176 »[Bismarckstrasse] Lazarett-Verwaltungsgebäude  
 178 »[Westpassstrasse] »[Beamtenwohnhaus]  
 180 Bismarckstrasse Gouvernements-Lazarett  
 182 Lazarettweg Bauverwaltung III b und c.  
 184 Diederichsweg Beamtenwohnhaus (Generalarzt König)  
 186 »[Diederichsweg] Diederichsen, Jepsen & Co.  
 [188] 缺號  
 190 »[Irenestrasse] Gebr. Laengner  
 199 »[Irenestrasse] Snethlage & Siemssen (Pension Luther)  
 201 »[Irenestrasse] »[Snethlage & Siemssen] (Kiautschou-Bibliothek)  
 209 Irenestrasse Snethlage & Siemssen  
 [211] 缺號  
 [213] 缺號  
 218 »[Friedrichstrasse] Seemannshaus  
 221 Berlinerstrasse Villa Kappler  
 223/24 Kronprinzstrasse Snethlage & Siemssen  
 236 Hohenlohweg Wöniger  
 [238/41] 缺號  
 243 »[Hohenlohweg] Beermann  
 [245/48] 缺號  
 [250/51] 缺號  
 [253/57] 缺號  
 259 »[Friedrichstrasse] Richter  
 261 »[Friedrichstrasse] Krogh  
 264 Bremerstrasse Siemssen  
 [266/67] 缺號  
 269 »[Friedrichstrasse] Ehrlich  
 271 Friedrichstrasse »[Ahrens]  
 [273] 缺號  
 [275/300] 缺號

- 301 Friedrichstrasse Polizei-Station Tsingtaubrücke  
302 Kaiser Wilhelm Ufer Zollhaus  
303/05 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Garnison-Verwaltung  
306 Hohenzollernstrasse »[Garnison-Verwaltung]
- 307 缺號  
308/9 Kaiser Wilhelm Ufer Schwarzkopf & Co.  
310 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Siemssen & Co.  
311 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Carlowitz & Co.  
312 Kaiser Wilhelm Ufer Cheap Jack & Söhne  
313 Wilhelmshavenerstrasse »[Cheap Jack & Söhne]
- 314 Hohenzollernstrasse Schui fu hsiang, Bahnhofs-Hotel  
315 »[Hohenzollernstrasse] Fu ping tschau  
316/17 缺號  
318/19 »[Hohenzollernstrasse] Schwarzkopf & Co.
- 320 Kaiser Wilhelm Ufer Kroebe & Co.  
321 缺號  
322 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Diederichsen, Jebesen & Co.  
323 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Anz & Co.  
324 »[Kaiser Wilhelm Ufer] Ritthausen & Co.  
325 缺號  
326 □ »[Ritthausen & Co.]
- 327 Kronprinzenufer Feldbatterie  
328 □ Ritthausen & Co.  
329 Kielstrasse Bahnhof  
330 缺號  
331 缺號  
332 缺號  
333/36 缺號  
334 缺號  
335 缺號  
336 缺號  
337 缺號  
338 缺號  
339 □ Eisenbahn-Abteilungsgebäude  
340 缺號  
341 缺號  
342 Kielstrasse Yü lai & Co.  
343 缺號  
344 缺號  
345 缺號  
346 Hohenzollernstrasse Sietas, Plambeck & Co.  
347 »[Hohenzollernstrasse] Eberhardt, Bolweg & Co.  
348 Prinz Heinrichstrasse Sietas, Plambeck & Co.  
349 Hamburgerstrasse »[Sietas, Plambeck & Co.]  
350 Hohenzollernstrasse Seezollamt
- 351 Friedrichstrasse Beamtenwohnhaus  
352/53 缺號  
353 Prinz Heinrichstrasse Sietas, Plambeck & Co. [s. 58. ▶ ]  
354 »[Friedrichstrasse] »[Beamtenwohnhaus] [ ◀ S. 57.]
- 355 缺號  
356 缺號  
357 缺號  
358 缺號  
359 缺號  
360 缺號  
361 Hamburgerstrasse Fechner  
362 缺號  
363 缺號  
364 缺號  
365 缺號  
366 缺號  
367 缺號  
368 缺號  
369 缺號  
370 缺號  
371 缺號  
372 缺號  
373 缺號  
374 缺號  
375 缺號  
376 缺號  
377 缺號  
378 缺號  
379 缺號  
380 缺號  
381 缺號  
382 缺號  
383 缺號  
384 缺號  
385 缺號  
386 缺號  
387 缺號  
388 缺號  
389 缺號  
390 缺號  
391 Hamburgerstrasse Fechner  
392 缺號  
393 缺號  
394 Friedrichstrasse Alumnat  
395 缺號  
396 缺號  
397 缺號  
398 缺號  
399 缺號  
400/3 Kronprinzstrasse F. H. Schmidt  
401 缺號  
402 缺號  
403 缺號  
404 缺號  
405 缺號  
406 »[Friedrichstrasse] Bauverwaltung II.  
407 缺號  
408 Berlinerstrasse Rose  
409 缺號  
410 Friedrichstrasse Snethlage & Siemssen  
411 缺號  
412 缺號  
413/14 Hamburgerstrasse Bernick & Pötter  
414 缺號  
415/43 缺號  
416 缺號  
417 缺號  
418 缺號  
419 缺號  
420 缺號  
421 缺號  
422 缺號  
423 缺號  
424 缺號  
425 缺號  
426 缺號  
427 缺號  
428 缺號  
429 缺號  
430 缺號  
431 缺號  
432 缺號  
433 缺號  
434 缺號  
435 缺號  
436 缺號  
437 缺號  
438 缺號  
439 缺號  
440 缺號  
441 缺號  
442 缺號  
443 缺號  
444/45 Bremerstrasse Snethlage & Siemssen  
446/47 »[Bremerstrasse] »[Snethlage & Siemssen]
- 448 Hamburgerstrasse Tschou You ting  
449 缺號  
450 Takustrasse Kliene” *AbfADK-G* 博島官報 1.6. Nr. 11. 1905. III. 18., S. 55-58.

〈補註4〉

大正8[1919]年12月10日付松山高學校購入洋書[校正不全]

- “登錄 243 著者譯者 Gregory, J. W. 書名 *Geology of Today*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 1420 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1915 4150 冊 1 類 3 番錄號簿洋 1919., 7頁
- “登錄 244 著者譯者 Howe, S. E. 書名 *A 1000 years of Russian History*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 641 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1917 4150 冊 1 類 4 番錄號簿洋 1919., 7頁
- “登錄 245 著者譯者 Carpenter, 書名 *How the world is Fed*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 720 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1907 1300 冊 1 類 5 3 番錄號簿洋 1919., 7頁
- “登錄 246 著者譯者 Calothen, E. 書名 *The Mineralogy of the Rare Metals*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 1430 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1912 4150 冊 1 類 11 番錄號簿洋 1919., 7頁
- “登錄 247 著者譯者 Emmons, W. H. 書名 *The Principles of Economic Geology*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 1440 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1918 8800 冊 1 類 1 番錄號簿洋 1919.,
- “登錄 248 著者譯者 Weinschenk, E. 書名 *Petrographic Methods*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 1430 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1912 7700 冊 1 類 10 番錄號簿洋 1919., 7頁 17頁
- “登錄 249 著者譯者 McGraw, Co. 書名 *Coal Miner's Pocketbook*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 1410 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1916 8800 冊 1 類 12 番錄號簿洋 1919., 7頁
- “登錄 250 著者譯者 Wilstock, F. J. 書名 *A Dictionary of Similes*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 110 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1912 5500 冊 1 類 25 番錄號簿洋 1919., 7頁
- “登錄 251 著者譯者 Küerschner, J. 書名 *China*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 730 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1912 3500 冊 1 類 7 番錄號簿洋 1919., 7頁
- “登錄 252 著者譯者 Rehlmann, E. 書名 *Seydlitzsche Geographie*. 出版年月 月 日 價格 內部 1 門 720 號 □ ”松山高閣  
番號 又八編者 大正8年 1912 1000 冊 5 類 7 1 番錄號簿洋 1919., 7頁

“E. v. Seydlitzsche Geographie. / Ausgabe A: Grundzüge der Geographie. Eine Vorstufe zu der mittleren (B) und der größten Ausgabe (C). Mit 66 in den Text gedruckten Karten und erläuternden Holzschnitten, einer Farben-tafel: „Die Hauptformen der Erdoberfläche“ sowie einem Anhang von 22 Bildern. 24. Bearbeitung. Zweiter, durchgefehener Neudruck. Unter Mitwirkung vieler Fachmänner befoigt von Dr. E. Oehlmann, Direktor der Humbolt-schule in Lindn. ■ Ferdinand Hirt, Königliche Universitäts- und Verlagsbuchhandlung. Breslau, 1908. Alle Rechte vorbehalten.”<sup>2</sup>

“登錄番號 253 著者譯者 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 //220/ 號 2” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁 登錄大 1-20-1-1  
又八編者 //Rehlmann, E.] 名 //Seydlitzsche Geographie.] 大正8年 //12 10/ 1000 冊 日類 //

“E. v. Seydlitzsche Geographie. / In fünf Ausgaben. Ausgabe B: Kleine Schul-Geographie. / Ausgestattet mit 93 in den Text gedruckten bunten und schwarzen Karten und erläuternden Holzschnitten, sowie einem Bilderanhang von 31 Landschaften und Hausformen. / 21. Bearbeitung (68. bis 113. Taufend), unter Mitwirkung vieler hervor-ragender Fachmänner befoigt von Dr. E. Oehlmann. ■ Ferdinand Hirt, Königliche Universitäts- und Verlags-Buch-handlung. Breslau, 1892. / Alle Rechte vorbehalten.”<sup>3</sup> 登錄大 720-1-2

“登錄番號 254 著者譯者 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 //220/ 號 3” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁  
又八編者 //Rehlmann, E.] 名 //Seydlitzsche Geographie.] 大正8年 //12 10/ 101 500 冊 日類 //

“登錄番號 255 著者譯者 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 //220/ 號 4” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁  
又八編者 //Rehlmann, E.] 名 //Seydlitzsche Geographie.] 大正8年 //12 10/ 10500 冊 日類 //

“登錄番號 256 著者譯者 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 //220/ 號 5” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁  
又八編者 //Rehlmann, E.] 名 //Seydlitzsche Geographie.] 大正8年 //12 10/ 10500 冊 日類 //

“登錄番號 257 著者譯者 Gornay, und Schmidt 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 440 號 1” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁  
又八編者 名 Orugubak-Metholde Toussaint-Langenscheidt. 大正8年 //12 10/ 11 000 冊 日類 //

“登錄番號 258 著者譯者 Bornecque et Rötgers 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 730 號 1” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁  
又八編者 名 La France Moderne. 大正8年 //12 10/ 1 200 冊 日類 //

“登錄番號 259 著者譯者 Ploetz, G. 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 440 號 1” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁  
又八編者 名 Malæthodisches Lese und Übungsbuch. 大正8年 //12 10/ 101 500 冊 日類 //

“METHODISCHES LESE- UND ÜBUNGSBUCH ZUR ERLERNUNG DER FRANZÖSISCHEN SPRACHE. / ZWEITER TEIL: SYNTAX. HERAUSGEGEBEN VON Dr. GUSTAV PLÖETZ, VORMALS OBERLEHRER AM GYMNASIUM ZU ELBERFELD. / FÜNFTHE VER-BESSERTE AUFLAGE. ■ LADENPREIS: UNGEBUNDEN 1 MARK 50 PF. / BERLIN, 1904. VERLAG VON F. A. HERBIG. Alle Rechte vorbehalten.”<sup>4</sup> 登錄大 440-7

“登錄番號 260 著者譯者 Seidel 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 440 號 1” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁  
又八編者 名 Practische Grammatik der Suaheli-Sprache. 大正8年 //12 10/ 1 000 冊 日類 //

“登錄番號 261 著者譯者 Jehlitschka 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 440 號 1” 松山高岡 登錄號 1919., 7頁  
又八編者 名 Türkische Konversations-Grammatik. 大正8年 //12 10/ 3 000 冊 日類 //

“登錄番號 262 著者譯者 Mohr, F. W. 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 440 號 10” 松山高岡 登錄號 1919., 8頁  
又八編者 名 Deutsche-Chinesische Unterrichtsstunden. 大正8年 12 月 10 日 //10 800 冊 日類 //

“Deutsch-Chinesische Unterrichtsstunden Kurzgefasste Anleitung zur Erlernung der Anfangsgründe der Chinesischen Spra-che von Dr. F. W. Mohr, Tsinanfu. 1. Auflage. ■ Tsingtau 1914. Druck und Verlag von Adolf Haupt,”<sup>5</sup> 登錄大 440-10

“登錄番號 263 著者譯者 Welzel 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 110 號 1” 松山高岡 登錄號 1919., 8頁  
又八編者 名 Deutsche-Chinesische Taschenwörterbuch. 大正8年 //12 10/ 101 800 冊 日類 //

“登錄番號 264 著者譯者 Horten, M. 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 440 號 1” 松山高岡 登錄號 1919., 8頁  
又八編者 名 Kleine Türkische Sprachlehre. 大正8年 //12 10/ 101 500 冊 日類 //

“Methode Gaspey=Otto=Sauer. / Kleine Türkische Sprachlehre von Prof. Dr. M. Horten, Privatdozent für orientalische Philolo-gie an der Universität Bonn. ■ Heidelberg. Julius Groos, Verlag. 1916.”<sup>6</sup> 登錄大 440-5

“登錄番號 265 著者譯者 Alerejew, W. 書 出版年月 日 價格 部 門 冊 類 1440 號 9” 松山高岡 登錄號 1919., 8頁  
又八編者 名 Neues Lehrbuch der Russischen Sprache. 大正8年 //12 10/ 2 000 冊 日類 //

“Neues Lehrbuch der Russischen Sprache mit beigefügten Sprechübungen und Lefestücken. / Nach einer prakti-schen Methode für den Schul-, Privat- und Selbst-Unterricht bearbeitet von W. Alexejew. / Erfter Kursus. / Neun-

<sup>2</sup> “Druck von Breitkopf und Härtel in Leipzig.”(s.128.地夾).

<sup>3</sup> “E. v. Seydlitz, Lehrbücher der Geographie. Ausgabe B: Kleine Schulgeographie. 21. Bearbeitung. Breslau Ferdinand Hirt.”(表紙), “Druck von Breitkopf und Härtel in Leipzig.”(s.1328.地夾).

<sup>4</sup> “Druck von Alb. Sayffaerth (Otto Fleck), Berlin-Schöneberg.”(s.220.地夾).

<sup>5</sup> “Dr. F. W. Mohr: Deutsch-Chinesische Unterrichtsstunden”(表紙), “Meinen Schülerinnen in freundlicher Erinnerung.”(後扉路夾).

<sup>6</sup> “LEHRBÜCHER METHODE GASPEY-OTTO-SAUER / HORTEN KLEINE TÜRKISCHE SPRACHLEHRE. / JULIUS GROOS, HEIDELBERG”(表紙), “C. F. Winterfche Buchdruckerei in Darmstadt.”(s.1190.路夾).



te verbesserte Auflage. ■ Leipzig, C. F. Amelangs Verlag. 1901.<sup>7</sup> 愛綴大 440-9

- “登錄番號 266 著者譯者 又八編者 Deler, F. 書名 Neues Taschen-Wörterbuch der Schwedischen und Deutschen Sprache. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 000
- “登錄番號 267 著者譯者 又八編者 Übelaker, 書名 Grosse Deutsche Aufsatzschule. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 000
- “Große deutsche Aufatzschule für den Schul- und Selbstunterricht. Enthaltend: 1) Belehrung und Anleitung zur selbständigen Anfertigung jeder Art von Aufsätzen mit zahlreichen Musterbeispielen, Erklärungen, Übungen. 2) Zahlreiche ausgeführte Mufterauffätze. 3) Die mündliche Rede, der mündliche Vortrag. 4) Entwürfe (Dispositionen) und Aufgaben (Themata). / Ein besonderer Abschnitt in diesem Werke ist den Prüfungsarbeiten für Stellenbewerbung und Avancement im Staatsdienste (Militäránwärter, Beamte Ⅱ.) gewidmet./ In anschaulicher, leichtfaßlicher Weise bearbeitet von M. Übelacker, Lehrer an der Königl. Unterrichtserschule zu Jülich. / 12. Auflage. Bearbeitet nach der neuen Rechtschreibung. / 1905. August Schultz, Verlag. Berlin W., Bendlerstraße 13.<sup>8</sup> 愛綴大 430-25
- “登錄番號 268 著者譯者 又八編者 Eucken, 書名 Der Sinn- und Wert des Lebens. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 000
- “登錄番號 269 著者譯者 又八編者 Siewers, 書名 Eine Allgemeine Landeskunde. Afrika. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 5 000
- “登錄番號 270 著者譯者 又八編者 Siewers, 書名 Eine Allgemeine Landeskunde. Amerika. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 271 著者譯者 又八編者 Siewers, 書名 Eine Allgemeine Landeskunde. Europa. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 272 著者譯者 又八編者 Siewers, 書名 Eine Allgemeine Landeskunde. Asien. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 273 著者譯者 又八編者 Pechnel 書名 Grehms Tierleben. Gesamt-Register zu Grehms Tierleben band I bis X. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 5 000
- “登錄番號 274 著者譯者 又八編者 [Pechnel] 書名 I Band; Säugtiere, Erster Band. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 330
- “登錄番號 275 著者譯者 又八編者 [Doesche] 書名 II Band; /Säugtiere/ Zweiter Band. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 276 著者譯者 又八編者 [Pechnel] 書名 III Band; /Säugtiere/ Dritter Band. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 330
- “登錄番號 277 著者譯者 又八編者 [Pechnel] 書名 IV Band; /Vögel, Erster Band. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 278 著者譯者 又八編者 [Pechnel] 書名 V Band; /Vögel/ Zweiter Band. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 279 著者譯者 又八編者 [Doesche] 書名 VI Band; /Vögel/ Dritter Band. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 280 著者譯者 又八編者 [Pechnel] 書名 VII Band; Kriechtiere und Lurche. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 330
- “登錄番號 281 著者譯者 又八編者 [Doesche] 書名 VIII Band; /Fische. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 282 著者譯者 又八編者 [Pechnel] 書名 IX Band; Die Insekten, Tausendfüsse und Spinnen. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 283 著者譯者 又八編者 [Pechnel] 書名 X Band; Diedere Tiere. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 1 500
- “登錄番號 284 著者譯者 又八編者 Inge, D. 書名 England. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 5 250
- “登錄番號 285 著者譯者 又八編者 Haecke, W. 書名 Die Schöpfung der Tierwelt. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 6 000
- “登錄番號 286 著者譯者 又八編者 Spemanns, 書名 Literatur Kalender 1928. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 1 500
- “登錄番號 287 著者譯者 又八編者 Rosegger, P. 書名 Sonderlinge aus dem Volke der Alpen. 出版年月 日 價格 部 門 價 松山高岡 登錄號簿洋 1919.,8頁 大正8年 12 10 4 000
- “Sonderlinge aus dem Volke der Alpen. Von Peter Rosegger. Zwölfte Auflage. /Leipzig. Verlag von L. Staack-

7 “W. Alexejew, Lehrbuch der ruffischen Sprache. I.” (表紙, “Druck von C. Grumbach in Leipzig.” (題扉の地央).

8 “Druck von P. Zühlcke, Berlin S.W., Ritterstr. 42 43.” (S. 416 地央, “Alb. Sayffaerth (Otto Fleck), Berlin-Schöneberg.” (裏表紙地央)

mann. 1904. 9 變機六  
533-20

- “登錄  
番號 288 著者譯者  
又入編者 Reinhard, A. 書名 Choralbuch für das christliche Haus. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 1630 號 1 松山高岡  
大正 8 年 11/12 10 2000 冊 2 類 2 登錄號簿洋 1919., 8 頁
- “登錄  
番號 289 著者譯者  
又入編者 [Allstein, & Co.] 書名 Allstein-Bücher. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 1 松山高岡  
Thoma, L. 書名 Der Postsekretär im Himmel. 大正 8 年 11/12 10 300 冊 2 類 3 登錄號簿洋 1919., 8 頁
- “登錄  
番號 290 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 2 松山高岡  
又入編者 Gottberg, O. 書名 Der verschwundene Kohinor. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 8 頁
- “登錄  
番號 291 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 3 松山高岡  
又入編者 Litinger, K. 書名 Benno Stehkragen. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 8 頁
- “登錄  
番號 292 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 4 松山高岡  
又入編者 Bloem, W. 書名 Sonnenland. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 8 頁
- “登錄  
番號 293 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 5 松山高岡  
又入編者 Bloem, W. 書名 Das lockende Spiel. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 8 頁
- “登錄  
番號 294 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 6 松山高岡  
又入編者 Bloem, W. 書名 Komödiantinnen. 大正 8 年 12 10 10300 冊 0 類 3 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 295 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 7 松山高岡  
又入編者 Skowronnek, R. 書名 Brüder Reichfusz und Stein am Bein. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 296 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 8 松山高岡  
又入編者 Skowronnek, R. 書名 Das grosse Feuer. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 297 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 9 松山高岡  
又入編者 Skowronnek, R. 書名 Die Schwere Not. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 298 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 10 松山高岡  
又入編者 Ernst, O. 書名 Lasz Sonne Herein. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 299 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 11 松山高岡  
又入編者 Lauss, J. 書名 Marie Verwahren. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 300 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 12 松山高岡  
又入編者 Herzog, R. 書名 Zum Weizen Schwan. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 301 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 13 松山高岡  
又入編者 Kosner, K. 書名 Sehnsucht. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 302 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 14 松山高岡  
又入編者 Zobelitz, F. 書名 Der Herr Intendant. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 303 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 15 松山高岡  
又入編者 Zobelitz, F. 書名 Das Hassthaus Zur Ehe. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 304 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 16 松山高岡  
又入編者 Wohlbruck, O. 書名 Herr und Frau Wiedemann. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 305 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 17 松山高岡  
又入編者 Höcker, P. O. 書名 Die verbotene Frucht. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 306 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 18 松山高岡  
又入編者 Kalsch, H. 書名 Charlotte Klinger. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 307 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 19 松山高岡  
又入編者 Graben, F. 書名 Höhenluft. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 308 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 20 松山高岡  
又入編者 Keller, F. 書名 Die Heimat. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 309 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 21 松山高岡  
又入編者 Kohlenneg, P. 書名 Die drei Lieben der Dete Vosz. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 310 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 22 松山高岡  
又入編者 Hermann, G. 書名 Rubinke. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 311 著者譯者 [Allstein, & Co.] 書名 [Allstein-Bücher.] 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 23 松山高岡  
又入編者 Rosegger, P. 書名 Die Försterbuden. 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 312 著者譯者 Zobelitz, F. 書名 Kriegsfahrten. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 24 松山高岡  
大正 8 年 11/12 10 10300 冊 0 類 1/397 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 313 著者譯者 Allstein, Co. 書名 Skagerrak. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 526 號 1 松山高岡  
大正 8 年 11/12 10 10300 冊 1 類 1 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 314 著者譯者 Paasche, 書名 Fremdenlegionär Kirsch. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 2 松山高岡  
又入編者 大正 8 年 11/12 10 10300 冊 1 類 2 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 315 著者譯者 Mücke, H. V. 書名 Ahesha. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 3 松山高岡  
大正 8 年 11/12 10 10300 冊 1 類 3 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 316 著者譯者 Traugott, F. 書名 Ringburger Chronik. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 4 松山高岡  
又入編者 大正 8 年 11/12 10 10400 冊 1 類 4 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 317 著者譯者 Traugott, F. 書名 Erzählungen. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 532 號 5 松山高岡  
又入編者 大正 8 年 11/12 10 10400 冊 1 類 5 登錄號簿洋 1919., 9 頁
- “登錄  
番號 318 著者譯者 Jung, J. H. 書名 Lebensgeschichte. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 2 533 號 6 松山高岡  
又入編者 大正 8 年 11/12 10 10400 冊 1 類 6 登錄號簿洋 1919., 9 頁

9 “Peter Rosegger Auswählte Schriften”(表紙)，“Druck von C. Grumbach in Leipzig.”(題辭印地央)

- “登錄 319 著者譯者 書名 Onkel Toms Hütte. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Stowe, 大正8年 11/210 10400 册 73 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 320 著者譯者 書名 Drei Monate unter dem Schnee. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Porchat, 大正8年 11/210 10400 册 74 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 321 著者譯者 書名 Das Christen Wallfahrt nach der Himmlischen. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 522 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Bunyan, J. 大正8年 11/210 10400 册 74A 〇 登錄號簿  
洋 1919, 9頁
- “登錄 322 著者譯者 書名 Heinrich Glaskopf. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Salzmann, C. G. 大正8年 11/210 10400 册 75 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 323 著者譯者 書名 Rosa von Tannenburg. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Schmidt, C. 大正8年 11/210 10300 册 76 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 324 著者譯者 書名 Genovefa. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Schmidt, C. 大正8年 11/210 10300 册 77 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 325 著者譯者 書名 Das Blumenkörbchen. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Schmidt, C. 大正8年 11/210 10300 册 78 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 326 著者譯者 書名 Ludwig. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Schmidt, C. 大正8年 11/210 10300 册 79 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 327 著者譯者 書名 Ein böses Jahr. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Glaubrecht, D. 大正8年 11/210 10400 册 80 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 328 著者譯者 書名 Erzählungen. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Glaubrecht, D. 大正8年 11/210 10400 册 81 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 329 著者譯者 書名 Der Zigeuner. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Glaubrecht, D. 大正8年 11/210 10400 册 82 〇 登錄號簿洋 1919, 9頁
- “登錄 330 著者譯者 書名 Das Heidehaus. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Glaubrecht, D. 大正8年 12/10 10400 册 83 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 331 著者譯者 書名 Schlichte Menschen. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Schaab, A. 大正8年 11/210 10400 册 84 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 332 著者譯者 書名 Himmelan. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Rudolph, J. 大正8年 11/210 10400 册 85 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 333 著者譯者 書名 Calista. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Newman, J. 大正8年 11/210 10400 册 86 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 334 著者譯者 書名 Abdel Kader und der Ehrstenknabe. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Gerber, N. 大正8年 11/210 10400 册 87 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 335 著者譯者 書名 Die Sturmflut. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Henning, F. 大正8年 11/210 10400 册 88 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 336 著者譯者 書名 Fabiola. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Wiseman, N. 大正8年 11/210 10400 册 89 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 337 著者譯者 書名 Sängetiere Fremder Länder. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 530 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Floericke, K. 大正8年 11/210 10300 册 78 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 338 著者譯者 書名 Stranszenpolitik. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 920 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Zell, Th. 大正8年 11/210 10400 册 77 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 339 著者譯者 書名 Sonne und Sterne. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 1140 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Meyer, M. W. 大正8年 11/210 10300 册 70 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 340 著者譯者 書名 Welt der Planeten. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 1140 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Meyer, M. W. 大正8年 11/210 10300 册 71 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 341 著者譯者 書名 Streifzuge im Wasser Trophen. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 1320 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Franke, R. H. 大正8年 11/210 10500 册 73 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 342 著者譯者 書名 Der Mensch der Vorzeit. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 641 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Bölsche, W. 大正8年 11/210 10500 册 73 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 343 著者譯者 書名 Wie unser Weltbild Entstand. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 1140 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Dannemann, 大正8年 11/210 10500 册 72 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 344 著者譯者 書名 Spectroskopie. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 1320 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Grebe, L. 大正8年 11/210 10600 册 72 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 345 著者譯者 書名 Moltke. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 648 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Endres, F. C. 大正8年 11/210 10600 册 76 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 346 著者譯者 書名 Vergleichende Anatomie der Sinnesorgane der Wirbeltiere. 出版年月 月 8日 價格 部 1門  
番號 又八編者 Lubosch, W. 大正8年 11/210 10600 册 78 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁  
1330 號 ”松山高閣  
登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 347 著者譯者 書名 Das Wasser. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 1210 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Anselmino, G. 大正8年 11/210 10600 册 77 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 348 著者譯者 書名 Geschichte des Deutschen Bauernstandes. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 641 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Gerdes, 大正8年 11/210 10600 册 78 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 349 著者譯者 書名 Die Kälte. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 1120 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Alt, H. 大正8年 11/210 10600 册 707 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 350 著者譯者 書名 Der Erbonkel und andere Geschichten. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Anzenruber, L. 大正8年 11/210 10300 册 56 〇 登錄號簿洋  
1919, 10頁
- “登錄 351 著者譯者 書名 Andrea Delfin. 出版年月 月 8日 價格 部 1門 532 號 ”松山高閣  
番號 又八編者 Heyse, P. 大正8年 11/210 10400 册 90 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁
- “登錄 352 著者譯者 書名 Geschichte von braven Kasperl und dem schönen Annerl. 出版年月 月 8日 價格 部 1門  
番號 又八編者 Brentano, C. 大正8年 11/210 10300 册 78 〇 登錄號簿洋 1919, 10頁  
532 號 ”松山高閣  
登錄號簿洋 1919, 10頁

- “登錄  
番號 353 著者譯者  
又八編者 Ebner-Eschenbach, 魯名 Die Freiherren von Gemperlein. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 300 冊 7類 92 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- 1919, 10頁
- “登錄  
番號 354 著者譯者  
又八編者 Kotze, S. 魯名 Geschichte aus Austalien. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 300 冊 7類 93 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 355 著者譯者  
又八編者 Schmitthenner, 魯名 Die Frühglocke. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 300 冊 7類 94 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 356 著者譯者  
又八編者 Spielhagen, F. 魯名 Hans und Grete. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 400 冊 7類 95 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 357 著者譯者  
又八編者 Nettelbeck, 魯名 Seegeschichten. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 96 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 358 著者譯者  
又八編者 Rosegger, P. 魯名 Deutsche Humoristen. 1 Band. 出版年月 月8日 價格 部 1門 533 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 22 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 359 著者譯者  
又八編者 魯名 魯名 [Rosegger, P.] 魯名 [Deutsche Humoristen.] 3 Band. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 22 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 360 著者譯者  
又八編者 魯名 魯名 [Rosegger, P.] 魯名 [Deutsche Humoristen.] 6 Band. 出版年月 月8日 價格 部 1門 533 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 23 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 361 著者譯者  
又八編者 Lessing, E.D. 魯名 Schillers Leben. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 2 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 362 著者譯者  
又八編者 □ 魯名 Balladenbuch. Altere Dichter Erster Teil. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 97 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 363 著者譯者  
又八編者 □ 魯名 [Balladenbuch.] 魯名 [Altere Dichter] Zweiter Teil. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 197 □ 登錄號海洋 1919, 10頁
- “登錄  
番號 364 著者譯者  
又八編者 Goethe, 魯名 Briefe. Erster Band. 出版年月 月10日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 98 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 365 著者譯者  
又八編者 魯名 [Goethe.] 魯名 [Briefe.] Zweiter Band. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 98 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 366 著者譯者  
又八編者 Mörikes, E. 魯名 Auswahl aus den Dichtungen. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 99 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 367 著者譯者  
又八編者 Reuter, Ch. 魯名 Schelmuffskys. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 100 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 368 著者譯者  
又八編者 Wichert, E. 魯名 Der Wilddies. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 400 冊 7類 101 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 369 著者譯者  
又八編者 Finckh, L. 魯名 Rapunzel. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 400 冊 7類 378 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 370 著者譯者  
又八編者 Wilbrandt, A. 魯名 Der Mitschuldige. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 400 冊 7類 102 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 371 著者譯者  
又八編者 Zahn, E. 魯名 Verena Stadler. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 300 冊 7類 379 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 372 著者譯者  
又八編者 Eyth, M. 魯名 Geld und Erfahrung. 出版年月 月8日 價格 部 1門 533 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 23 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 373 著者譯者  
又八編者 □ 魯名 Die Weihnachtsbuch. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 500 冊 7類 377 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 374 著者譯者  
又八編者 Müller, F. 魯名 Fröhliches aus dem Kaufmannsleben. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 250 冊 7類 103 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 375 著者譯者  
又八編者 Schmitthenner, A. 魯名 Freuherzige Geschichten. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 400 冊 7類 104 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 376 著者譯者  
又八編者 Wichert, E. 魯名 Dorfgeschichten. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 400 冊 7類 105 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 377 著者譯者  
又八編者 Sauer, C.M. 魯名 Italienische Konversations-Grammatik. 出版年月 月8日 價格 部 1門 440 號 松山高閣  
天正8年 12 10 2200 冊 7類 17 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 378 著者譯者  
又八編者 Sapper, 魯名 Die Familie Psäffling. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 1500 冊 7類 106 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 379 著者譯者  
又八編者 Bartsch, R.H. 魯名 Bittersüsse Liebesgeschichten. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 1800 冊 7類 57 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 380 著者譯者  
又八編者 Hirschfeld, G. 魯名 Nachweld. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 1500 冊 7類 107 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 381 著者譯者  
又八編者 Nettelbeck, J. 魯名 Stücke aus seiner Lebensbeschreibung. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 300 冊 7類 24 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 382 著者譯者  
又八編者 Franck, H. 魯名 Als Vagabund um die Erde. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 4000 冊 7類 108 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 383 著者譯者  
又八編者 Kellermann, 魯名 Der Tunnel. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 2500 冊 7類 58 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 384 著者譯者  
又八編者 Rohrbach, 魯名 Die Geschichte der Menschheit. 出版年月 月8日 價格 部 1門 642 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 900 冊 7類 2 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 385 著者譯者  
又八編者 Schäfer, W. 魯名 Lebenstag eines Menschenfreundes. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 1800 冊 7類 59 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 386 著者譯者  
又八編者 Brunn, L. 魯名 Van Zantens Insel. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 400 冊 7類 380 □ 登錄號海洋 1919, 11頁
- “登錄  
番號 387 著者譯者  
又八編者 Hauff, W. 魯名 Lichtenstein. 出版年月 月8日 價格 部 1門 532 號 松山高閣  
天正8年 12 10 101 600 冊 7類 109 □ 登錄號海洋 1919, 11頁

- “登錄番號 388 著者譯者 又八編者 Kleist, H. 譯名 Michael Kohlhaas. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 300 冊 7 類 170 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 389 著者譯者 又八編者 Fontane, Th. 譯名 Irrungen Wirrungen. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 533/ 號 112 10/101 400 冊 7 類 25 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 390 著者譯者 又八編者 Fontane, Th. 譯名 Mathilde Möhring. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 540 號 112 10/101 400 冊 7 類 75 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 391 著者譯者 又八編者 Huch, F. 譯名 Pitt und Fox. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532 號 112 10/101 900 冊 7 類 177 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 392 著者譯者 又八編者 Ompfesa, G. F. 譯名 Margret und Ossana. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 500 冊 7 類 60 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 393 著者譯者 又八編者 Bloem, W. 譯名 Die Schmiede der Zukunft. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/1 200 冊 7 類 67 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 394 著者譯者 又八編者 Alexis, W. 譯名 Die Hosen des Herrn von Bredon. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/1 000 冊 7 類 62 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 395 著者譯者 又八編者 Skowronnek, F. 譯名 Die Mein Masuren. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 400 冊 7 類 63 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 396 著者譯者 又八編者 Herzog, R. 譯名 Brungkinder. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 400 冊 7 類 65 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 397 著者譯者 又八編者 Shamie, S. 譯名 Peter Schlemihls. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 200 冊 7 類 172 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁 111 頁
- “登錄番號 398 著者譯者 又八編者 Berend, A. 譯名 Die Bräutigame der Babette Bomberling. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 400 冊 7 類 64 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 399 著者譯者 又八編者 Berend, A. 譯名 Die Reise des Herrn Sebastian Wenzel. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 533 號 112 10/101 400 冊 7 類 26 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 11 頁
- “登錄番號 400 著者譯者 又八編者 Fontane, Th. 譯名 L'adultera. 出版年月 12 月 10 日 價格 部 門 540 號 101 400 冊 7 類 74 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 401 著者譯者 又八編者 Kügelgen, W. von. 譯名 Jugenderinnerungen. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532 號 112 10/1 200 冊 7 類 66 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 402 著者譯者 又八編者 Goethe, J. 譯名 Iphigenie. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 200 冊 7 類 173 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 403 著者譯者 又八編者 Goethe, J. 譯名 Hermann und Dorothea. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 100 冊 7 類 67 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 404 著者譯者 又八編者 Goethe, J. 譯名 Reineke Fuchs. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 100 冊 7 類 68 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 405 著者譯者 又八編者 Shiller, F. 譯名 Maria Stuart. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 200 冊 7 類 174 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 406 著者譯者 又八編者 Shiller, F. 譯名 Wallenstein. Erster Band. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/1 000 冊 7 類 50 1 ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 407 著者譯者 又八編者 Shiller, F. 譯名 Wallenstein. Zweiter Band. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/1 000 冊 7 類 150 2 ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 408 著者譯者 又八編者 Gutzkow, K. 譯名 Der Königsleutnant. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 112 10/101 100 冊 7 類 69 □ ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 409 著者譯者 又八編者 □ 譯名 Bibliothek der A[us]terhaltung und des Wissens. Band Vierter. Jahrgang 1878. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 101 200 冊 7 類 385 1 ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. / Mit Original-Beiträgen der hervorragendsten Schriftsteller und Gelehrten. / Jahrgang 1878. / Vierter Band. / Stuttgart. Verlag von Hermann Schönlein.” <sup>登錄大</sup> 532-385-1
- “登錄番號 410 著者譯者 又八編者 □ 譯名 Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band Erster. Jahrgang 1879. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 101 200 冊 7 類 385 2 ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 411 著者譯者 又八編者 □ 譯名 Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band Zweiter. Jahrgang 1879. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 101 200 冊 7 類 385 3 ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 412 著者譯者 又八編者 □ 譯名 Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band Dritter. Jahrgang 1879. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 101 200 冊 7 類 385 4 ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “登錄番號 413 著者譯者 又八編者 □ 譯名 Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band Vierter. Jahrgang 1879. 出版年月 月 8 日 價格 部 門 532/ 號 101 200 冊 7 類 385 5 ”松山高岡 登錄號簿洋 1919, 12 頁
- “Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. / Mit Original-Beiträgen der hervorragendsten Schriftsteller und Gelehrten. / Jahrgang 1879. / Vierter Band. / Stuttgart. Verlag von Hermann Schönlein.” <sup>登錄大</sup> 532-385-5

<sup>10</sup> “Herausgegeben, gedruckt und verlegt von Hermann Schönlein in Stuttgart.” (s.256.地夾).

- “登錄番號 414 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Fünfter. // [Jahrgang] // [1879.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 6”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 415 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Sechster. // [Jahrgang] // [1879.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 7”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 416 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Siebenter. // [Jahrgang] // [1879.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 8”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 417 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Achter. // [Jahrgang] // [1879.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 9”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 418 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Neunter. // [Jahrgang] // [1879.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 10”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 419 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Zehnter. // [Jahrgang] // [1879.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 11”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 420 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Elfter. // [Jahrgang] // [1879.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 12”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 421 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Zwölfter. // [Jahrgang] // [1879.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 13”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 422 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Erster. // [Jahrgang] 1884. 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 14”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 423 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Dritter. // [Jahrgang] // [1884.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 15”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 424 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Vierter. // [Jahrgang] // [1884.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 16”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 425 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Fünfter. // [Jahrgang] // [1884.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 17”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 426 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Sechster. // [Jahrgang] // [1884.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 18”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 427 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] Siebenter. // [Jahrgang] // [1884.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 19”松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁
- “登錄番號 428 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] 1 // [Jahrgang] 1890. 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁 20”
- “登錄番號 429 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] 1 // [Jahrgang] 1891. 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁 21”
- “登錄番號 430 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] 3 // [Jahrgang] // [1891.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁 22”
- “登錄番號 431 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] 4 // [Jahrgang] // [1891.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁 23”
- “登錄番號 432 著者譯者 姓名 □ 名”[Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] 5 // [Jahrgang] // [1891.] 出版年月 月 日 價格 冊 冊 冊 冊 // [532] 號  
 松山高閣 登錄號簿注 1919., 12 頁 24”

- ・“登録番 433 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] 7 // [Jahrgang] // [1891.] 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] 冊 部 類 〃 [385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 12 頁
- ・“登録番 434 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Band] 9 // [Jahrgang] // [1891.] 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 12 頁
- ・“登録番 435 著者譯者 〇 書名 Bibliothek der A[u]nterhaltung und des Wissens. Jahrgang 1891. Band 10. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 436 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] // [1891.] // [Band] 11. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 437 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] // [1891.] // [Band] 12. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 438 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] 1893. // [Band] 1. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 439 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] 1895. // [Band] 5. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 440 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] 1896. // [Band] 4. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- 〇 “Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. / Mit Original-Beiträgen der hervorragendsten Schriftsteller und Gelehrten, sowie zahlreichen Illustrationen. / Jahrgang 1896. Vierter Band. / Stuttgart, Berlin, Leipzig. Union Deutsche Verlagsgefellchaft.”<sup>11</sup> 登錄大 532-385-32
- ・“登録番 441 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] // [1896.] // [Band] 9. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 442 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] // [1896.] // [Band] 10. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 443 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] 1899. // [Band] 1. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 444 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] 1903. // [Band] 1. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 445 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] // [1903.] // [Band] 2. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 446 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] // [1903.] // [Band] 4. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 447 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] // [1903.] // [Band] 5. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁
- ・“登録番 448 著者譯者 〇 書名 [Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens. Jahrgang] // [1903.] // [Band] 6. 大正 8 年 出版年月 月 8 日 12 10 價格 冊 部 門 〃 [532] 號 〃 [1385] ”  
松山高崎 登録號簿洋 1919., 13 頁

<sup>11</sup> “Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens.”(表紙), “Bibliothek der Unterhaltung und des Wissens.”(前扉), “Druck der Union Deutsche Verlagsgefellchaft in Stuttgart.”(題圖四中央).







## ◎追記

〔追記1〕 改稿の最終段階に於て、サミュエル=ロード Samuel Lord Jr. 南北戦争従軍時の文書〔北軍接收後所製謄本を含む〕が電網頁「FOLD 3」に於て、下記の如き資料名で多数収載されていることに気づいた。箇々の文書に就ての閲覽すら未完で、当該文書の資料的性格の検討に就ても未着手ながら、取急ぎ一報しておく。

Lord Samuel (32), L, Infantry (Gaillard's Battalion), First (Charleston) Battalion, South Carolina, Confederate Records, Civil [War<sup>2</sup>] Service Records, Civil War.

〔追記2〕 改稿の最終段階に於て、ポツダム在設獨逸聯邦文書館 Bundesarchiv, Potsdam の植民地省文書を使った博士論文を公刊した Bückendorf 1997. の存在に気づいた。電網頁「GBP」に於る部分断片閲覽の段階ながら、1888年以前のエルンスト=フォーゼンに就ての新知見〔s.338〕を含んでいるので、これに就て取急ぎ一報しておく。

“2.1. Die Verwirklichung des Küstenvertrags Während die deutsche Regierung in Sansibar noch die Unterzeichnung des Küstenvertrags durch Khalifa bin Said durchsetzte, war man bei der DOAG [Deutsche Ostafrikanische Gesellschaft] auf der Suche nach einem Nachfolger für den abberufenen Ostafrika-Direktor Carl Peters. Die Wahl fiel schließlich auf den Kaufmann Ernst Vohsen, der bereits einige Jahre in Afrika zugebracht hatte. 1881 war Vohsen auf Empfehlung des Hamburger Senats zum Kaiserlichen Wahlkonsul für das westafrikanische Freetown bestimmt worden und hatte sowohl dort als auch im Senegal die Handelsgeschäfte der Marseillaiser Compagnie de Sénégal geleitet. Seine bisher letzte koloniale Station war seit 1885 das Konsulat in Kamerun gewesen, wo er ebenfalls wieder als Vertreter eines Handelshauses aus Marseille fungiert hatte. Anders als Peters war Ernst Vohsen damit ein DOAG-Vertreter, der auch im Auswärtigen Amt Anerkennung fand.<sup>1</sup> Mitte Mai 1888, kurz nach Abschluß des Küstenvertrages, traf Vohsen in Sansibar ein. ...

<sup>1</sup> G. Michaelles an O. v. Bismarck, Sansibar, 6. 5. 1888, BA, Abt. Potsdam, RKoIA 418/8f.”

〔追記3〕 松山高校購入書籍所見獨逸人署名者候補〔既搜到分〕は、下記の如し。

- ◆1.a: “Ahlors, Heinrich \*Lehe/Weser, Provinz Hannover; 08.1914 als Seesoldat der Landwehr zur 6. Kompanie des III. Seebataillons; ab 11.1914 gefangen im Lager Nagoya (Gef.-Nr. 2458, Heimatanschrift: Spethestr. [Göthestr.?] 29 bei E. Riemer, Lehe); Zeitweise in der Kuchenbäckerei Yamamoto (Nagoya) als Dolmetscher tätig. 12. 1919 entlassen” (電網頁「Schmidt 2002.a」)
- ◆1.b: “Ahlors, Heinrich \*Wilhelmshaven, Kreis Wittmund, Provinz Hannover; Schiffsbauer (Werkführer) bei der Tsingtauer Werft; verheiratet, zwei Kinder; 08.1914 als Gegreiter zum Landsturm, als Hilfskrankenwärter eingesetzt; 1915 gefangen im Lager Ninoshima (Heimatanschrift: Akazienstr. 12, Rüstringen, Oldenburg) Ehefrau Anna und die Kinder (Anna \*1905, Olga \*1908) blieben während des Krieges in Tsingtau. 12.1919 entlassen, Heimreise; Teilnahme an Treffen der Tsingtau-Kameradschaft um 1960 (Anschrift: Holtermannstr. 17, Wilhelmshaven)” (全上)
- ◆2: “Weinholz, Otto bei Mobilmachung (01.08.1914) Obermatrosenartillerist in der 2. Kompanie der Matrosenartillerie-Abteilung Kiautschou; ab 11.1914 gefangen im Lager Fukuoka (Gef.-Nr. 1643, Heimatort: Halle/Saale, Provinz Sachsen, Große Ulrichstr. 20), 20.10.1916 im Lager Osaka, 19.02.1917 verlegt ins Lager Ninoshima; 12.1919 entlassen” (全上)
- ◆3: “萍郷鑛務局 PING HSIANG COLLIERY, Tel. Adress: Coalmine H.E. Shang Kung Pao, dir. general Ling Tze Shi, manager G. Leinung, engineer-in-chief Dr. M. Kreyenberg, medical officer A. von Jaminet, chief secretary Su Voo Chu, secretary Mine Department Fr. Lux, mining engineer C. Brandt, mech. engineer E. Boehm, over viewer A. Weissflog, do. K. Boehm, do. W. Osenbrueck, overseer Mechanical Department W. Schmidt, engineer W. Strenger, engineer C. Riemann, assistant engineer Railway Department H. Buechner, engineer” (Directory 1908., p. 863.)  
“Leinung, G., engineer-in-chief, Pinghsiang Colliery, Hankow” (Directory 1908., p. 1555.)  
尙, Baur 2005. (s. 735.) に據ると “Leinung, Gustav M.E. (1872-1935) ...” との由。